

平成29年度
内閣府委託調査

「女子生徒等の理工系進路選択支援に向けた生徒等の意識に関する調査研究」

調査報告書

平成30年3月

株式会社リベルタス・コンサルティング

目次

第1章 調査概要	1
1 1 調査目的	1
1 2 調査手法	1
1 2 1 調査対象の設定	1
1 2 2 協力校の抽出	2
1 2 3 調査票の配布・回収方法	2
1 2 4 調査結果の概要	2
1 2 5 分析結果の概要	3
第2章 調査の仮説	4
2 1 調査にあたっての仮説	4
第3章 生徒調査結果の分析	6
3 1 文系・理系に対する意識	6
3 1 1 文理のタイプと進路意識	6
3 1 2 意識の男女差	7
3 1 3 文系・理系のイメージと文理タイプ・進路意識	9
3 1 4 イメージする「仕事」	18
3 1 5 小括	20
3 2 メディアの接触時間	21
3 2 1 接触時間	21
3 2 2 趣味・嗜好	22
3 2 3 進路意向未決定者のメディア利用状況	23
3 2 4 小括	25
3 3 地域による違い	26
3 3 1 立地別傾向	26
3 3 2 立地別・性別傾向	27
3 3 3 地域と文系・理系のイメージ	29
3 3 4 小括	29
3 4 学校による違い	30

3 4 1 男女共同参画の状況と固定的性別役割分担意識.....	30
3 4 2 理数教員による教育と生徒の文理傾向.....	33
3 4 3 小括.....	36
第4章 保護者調査結果の分析.....	37
4 1 教育投資.....	37
4 2 保護者の最終学歴と子の文理タイプ、進路意向.....	40
4 3 保護者による進路へのかかわり.....	43
4 4 性差に対する考え方.....	46
第5章 まとめ.....	49
5 1 仮説の検証結果.....	49
5 2 提言・課題.....	52
5 2 1 メディアについて.....	52
5 2 2 地域について.....	53
5 2 3 学校について.....	54
① 理系科目を担当する女性教員.....	54
② 進路についての具体的イメージの提供.....	55
5 2 4 家庭について.....	56
① 保護者の意識付け.....	56
② 幼年期から科学に触れる機会の創出.....	57
第6章 参考資料.....	58
6 1 委員会の設置.....	58
6 1 1 委員名簿.....	58
6 1 2 委員会の開催履歴.....	58
6 2 生徒票集計結果.....	59
6 2 1 単純集計集計.....	59
6 2 2 生徒の性別・進路意向クロス集計.....	70
6 3 保護者票集計結果.....	98
6 4 学校確認票集計結果.....	124
6 5 調査票.....	128

第1章 調査概要

本調査研究は、内閣府から委託を受けてリベルタス・コンサルティング（調査事務局）が実施したものである。調査概要は以下のとおり。

1-1 調査目的

我が国の女性研究者・技術者の割合は、増加傾向にあるものの依然として低い水準となっており、今後、本格的な人口減少社会を迎える中で、イノベーションの創出によって社会の課題を解決するためにも、女性研究者等の活躍を推進することは急務である。しかし、その母集団となる女子学生、特に理工系分野を学ぶ女子学生の割合は低い水準となっており、女子生徒等の理工系分野への進路選択が促進されることが必要であることから、内閣府では、女子生徒等の理工系分野への進路選択を支援するため「理工チャレンジ（リコチャレ）」として、イベントやロールモデル等の情報提供といった取組を進めている。理工チャレンジの取組をより効果的なものにする等、今後の女子生徒等の理工系分野への進路選択に向けた施策への示唆を得ることを目的として、理系進路選択に対する意識と意識醸成への影響要因等を明らかにするために、本調査を実施したものである。

1-2 調査手法

1-2-1 調査対象の設定

調査対象については、以下により、中学2年生を対象とした。

- ・ 先行調査（ベネッセ教育総合研究所「高校生活と進路に関する調査¹」、経済産業省「平成27年度産業技術調査事業：産業界の人材ニーズに応じた理工系人材育成のための実態調査²」等）において、中学校段階から、進路選択や職業に対する意識が醸成されていることが示唆されている。
- ・ 国際的な理数教育に関する調査である TIMSS（Trends in International Mathematics and Science Study）の調査対象のうち、中学生については2年生を対象としており、今後の分析において比較が容易になること。

¹ <http://berd.benesse.jp/shotouchutou/research/detail1.php?id=4766> 2018/2/20 閲覧

² http://www.data.go.jp/data/dataset/meti_20170207_0014 2018/2/20 閲覧

1-2-2 協力校の抽出

内閣府・文部科学省より 35 都道府県の教育委員会に協力を依頼して選定を行った³。

調査対象は 35 都道府県の公立中学校・中等教育学校⁴58 校である。原則として 1 校 1 学級⁵とし、調査対象学級の選定は各学校の任意とした。本報告書においては期日まで回答のあった 52 学級について集計対象としている。

なお、国立及び私立中学校においては、学校ごとの教育方針の差異が大きい可能性があることや、都道府県により学校数に偏りがあることから、抽出の対象外とした。

1-2-3 調査票の配布・回収方法

各対象校に対し、調査事務局が直接調査票を郵送した。郵送に際しては生徒 1 名に対し生徒票 1 票、保護者票 2 票及び依頼状を配布し、学校には「学校確認票」1 票を配布した。

生徒票については、ホームルーム時等に実施していただき、学校で一元的に管理し、調査票をとりまとめて調査事務局に返送いただいた。保護者票については調査票とあわせて保護者に返信用封筒を配布し、直接郵送にて回収した。

1-2-4 調査結果の概要

学校・生徒について	保護者について
○62 学級中 52 学級回収 ○生徒数 2,226 名中 1,732 名回収 (女子：858 票、男子：864 票、 無回答のため性別不明：10 票)	○4,452 票配布 1,533 票 (女性 918 票、男性 615 票) 回収 ○生徒回答との紐づけが可能な票： 1,291 票 (女性：774 票、男性：517 票)、 うち、男性女性の両方から回答があったのは 491 票

※保護者票については、すべての対象生徒に対し一律で 2 部配布とした。

³ 対象選定にあたっては、中学 2 年生男女 1,000 名ずつを対象とすることを前提に、平成 28 年度学校基本調査における中学 1 年生の都道府県別人数をもとに、都道府県毎の割り当て学級数を決定した。この学級数をもとに、都道府県教育委員会に協力を依頼し、協力を得られた 35 都道府県から選定を行った。

⁴ 中等教育学校の回答も含まれるが、本報告書では単に「中学校」として扱う。

⁵ 申し出のあった 4 中学校につき、学校内での調査実施の都合等のため、複数学級の参加を許容した。

1-2-5 分析結果の概要

本調査の結果、主に以下のことが明らかになった。

①メディアとの接触状況

女子生徒は、ゲームや新聞への接触時間が男子に比べて短く、雑誌や読書のへ接触時間が男子に比べて長い。

また、女子生徒のうち、自身の進路意向について「わからない・まだ決めていない（迷っている）」とする者は、女子の中では比較的テレビやゲームへの接触時間が長い。

②地域と進路志向の関係

本調査については都道府県単位での抽出を行っていること、また公立学校のみを対象としているという前提があり、参考値として理解する必要があるが、都市に比べると地方の方が「理系」の進路を志向する生徒が多い。（男女ともにあてはまる）

③生徒が在籍する学校と進路志向

理科または数学の教科担任が女性の場合は、そうでない場合と比較して理系タイプの女子生徒の割合が高い。

女子生徒については、学校における男女共同参画の状況と「夫は外、妻は内」という考え方への肯定の割合に大きな関連はないが、全体として、理科や数学が得意な生徒や授業に積極的な生徒は男子の方が多く、というイメージが、男女ともに強い。

④家庭・保護者と進路志向

保護者の最終学歴が理系の場合、その子も理系の進路を志向する割合が高い。ただし、女子生徒の進路志向に限ってみると、男性保護者の最終学歴に比べ、女性保護者の最終学歴の方が、影響が強いものと考えられる。

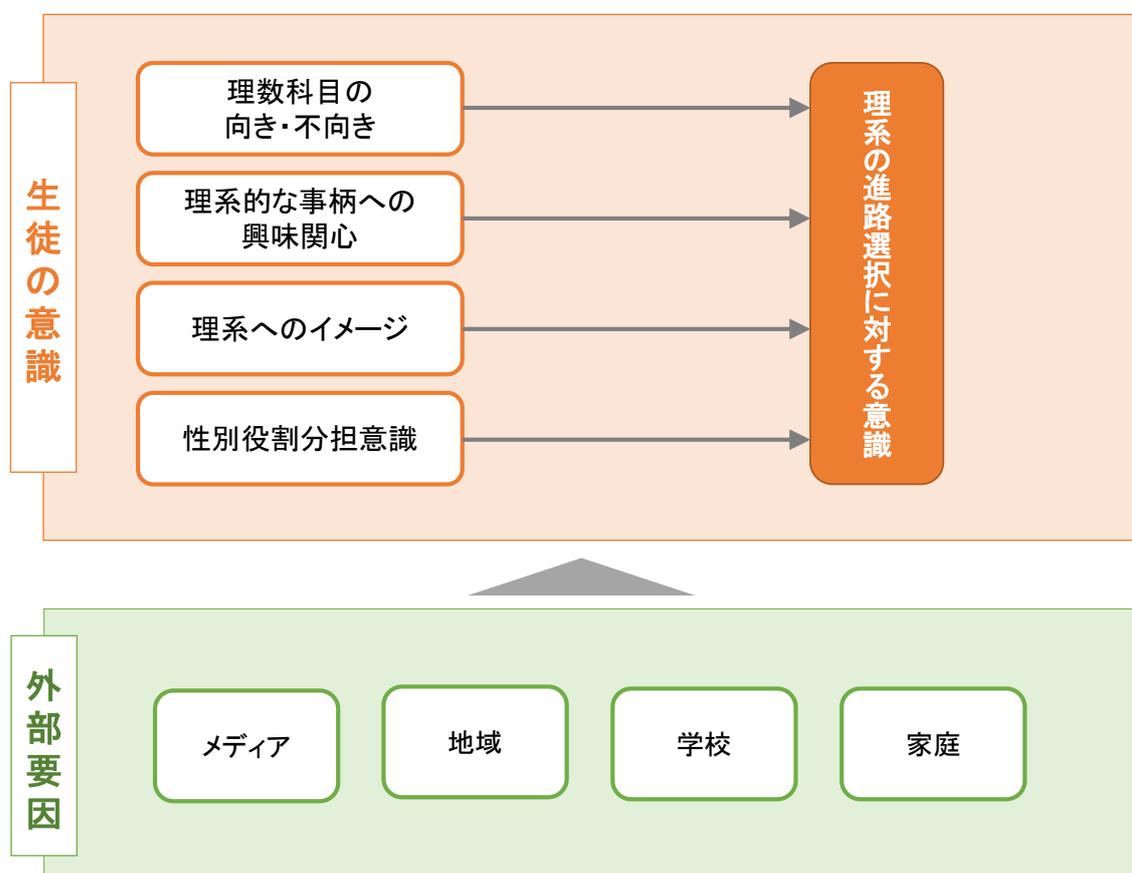
なお、小学校入学前に、親による「科学館」等への訪問機会が設けられた生徒は、理科の成績（自己評価）が高い傾向があることも判明した。

第2章 調査の仮説

2-1 調査にあたっての仮説

調査にあたっては、以下に示すとおり、外部要因が生徒の意識醸成に影響を与え、その意識に基づいて生徒（女子生徒）が理系進路選択を志向する（あるいはしない）ことを仮説として設定した。

図表 1 仮説の全体イメージ



具体的に、外部要因の作用の仕方については以下の仮説を置いた。

図表 2 外的要因についての具体的な設定仮説

	分類	仮説
1	全体	生徒が進路（方針）を選択・決定する上では、本人の意識だけではなく、その意識が醸成されるに至る過程や日頃接触する情報源を含む、家庭、学校や地域といった外部要因が影響を与えているのではないか。
2	メディア	日常的に情報を得るための手段の一つとして、メディアが考えられるが、接触するメディアの種類やコンテンツについて男女間に差があるのではないか。また、それにより、理系の進路選択に対する意識やアプローチ方法が異なるのではないか。
3	地域	学校所在地や人口規模によって、進路選択や将来に対するイメージに偏りがあるのではないか。
4	学校	学校における教員、とりわけ理数科目担当教員の性別が、進路選択に当たっての意識醸成に影響を与えているのではないか。
5	学校	学校での慣習は、生徒の固定的性別役割分担意識等に影響を与えているのではないか。
6	家庭	子に対する教育投資や、自然に触れること・実験の楽しさに接する等の学校以外での理科に関する経験が、理系進路を選択する意欲を高めているのではないか。
7	家庭	保護者自身の考え方や経験が、子の進路に対する意識にも影響を与えているのではないか。
8	家庭	生徒の性別を問わず、家庭での進路に対する相談相手は主として「母」ではないか。

第3章 生徒調査結果の分析

生徒票の総回収数は1,732票であった。このうち女子生徒は858票、男子生徒は864票であり、性別欄無回答のものが10票あった。

なお、各設問には一定数の「無回答」があったが、集計表・集計グラフにおいては無回答を除外して掲載しているため、集計対象数と、各集計表・集計グラフ毎の回答数は一致しない。

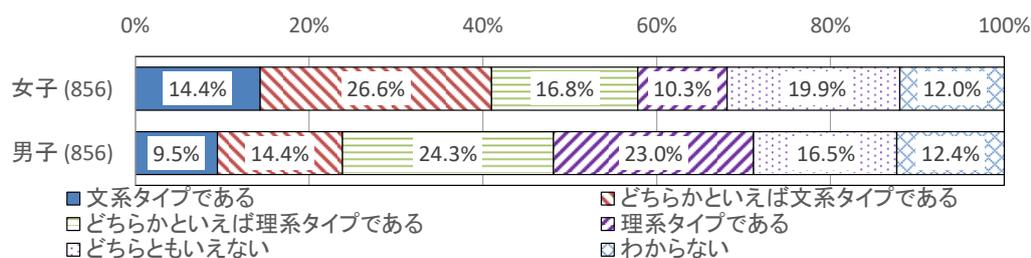
3-1 文系・理系に対する意識

3-1-1 文理のタイプと進路意識

本調査では、まず、対象生徒に対して「現在の自分は、文系タイプだと思うか、理系タイプだと思うか」「将来は文系／理系どちらの進路に進みたいか」の2つの質問をした。なお、文系とは「国語や社会に向いている人」、理系とは「数学や理科に向いている人」とした。

「現在の自分は、文系タイプだと思うか、理系タイプだと思うか」という質問に対する集計結果は以下のとおりである。男子に比べると女子は「文系タイプである」「どちらかといえば文系タイプである」が多い。

図表 3 自身は文系タイプだと思うか、理系タイプだと思うか⁶（男女別）

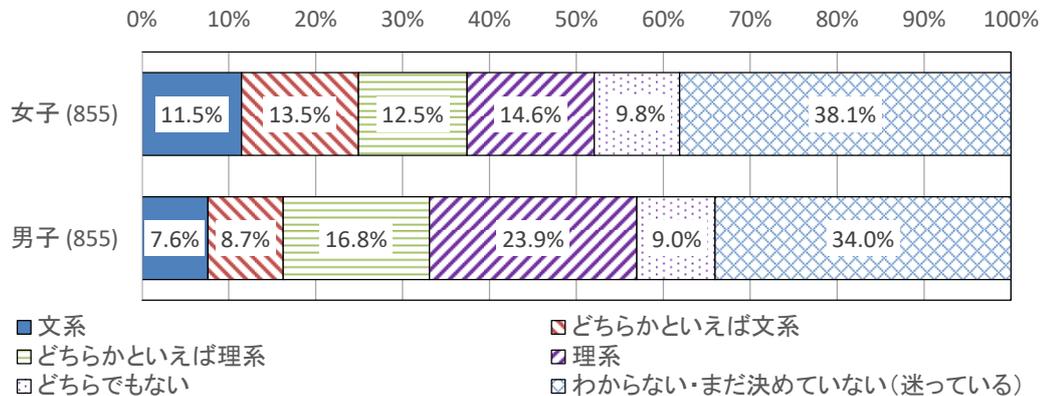


本報告書では、この回答において「文系タイプである」「どちらかといえば文系タイプである」と回答した生徒を文系タイプとして、「理系タイプである」「どちらかといえば理系タイプである」と回答した生徒を理系タイプとしてそれぞれ分析している。なお、「どちらともいえない」「わからない」と回答した生徒はいずれにも区分していない。

⁶ 女子、男子それぞれのあとに記載している括弧書きの数字は、回答数を示す。次頁以降のグラフについても同様である。

次に、「将来は文系／理系どちらの進路に進みたいか」という質問に対する集計結果を以下に示す。男子に比べると女子は「文系」「どちらかといえば文系」が多い。

図表 4 将来は文系／理系どちらの進路に進みたいか（男女別）



本報告書では、この回答において「文系」「どちらかといえば文系」と回答した生徒を文系進路意向者として、「理系」「どちらかといえば理系」と回答した生徒を理系進路意向者としてそれぞれ分析している。なお、「どちらでもない」「わからない・まだ決めていない(迷っている)」と回答した生徒はいずれにも区分していない。

3-1-2 意識の男女差

「文系(理系)のイメージとしてあてはまるもの」を生徒に選んでもらったところ、文系・理系いずれもいくつかの項目で、男女間に差が見られる。

まず文系のイメージについては、女子で「日常生活で役にたつ」が74.6%、「仕事のやりがいがありそう」が39.3%で、それぞれ男子に比べ7.2%、7.4%高い。他方で「コンピューターを使いこなす(13.2%)」「学習するのは難しい(34.0%)」はそれぞれ6.0%、10.9%低い。

一方理系のイメージについては「受験のときの試験が難しそう(71.9%)」「学習するのは難しい(58.2%)」「カッコいい(38.4%)」が、男子よりそれぞれ10.5%、6.2%、10.3%高い。他方で「日常生活で役にたつ(43.3%)」「知識や技能が習得できる(65.0%)」は、男子よりそれぞれ6.7%、7.8%低い。

女子生徒では、理系に対する「難しい」という意識・イメージ、また「日常生活では(文系に比べると)役に立たない」という意識がある。とりわけ「受験のときの試験が難

しそう」という事項については受験時の進路選択に大きく関わる事項であり、調査実施段階（中学2年生）の段階で、理系進路の選択を忌避する意識ができている可能性がある。また、理系について「カッコいい」という意識はあるものの、自身の進路選択に直接結びついていない可能性がある。

図表 5 文系・理系それぞれに対するイメージとしてあてはまるもの

(男女別、上段：文系 下段：理系)

	全体	日常生活で役にたつ	仕事で役にたつ	知識や技能が習得できる	コンピューターを使いこなす	受験のときの試験が難しい	就職のとき、高い給与を得ることができそう	学習するのは難しい	カッコいい	かわいい	仕事のやりがいがありそう	仕事がラクそう
全体	1693 (3.74)	1202 (71.0%)	1123 (66.3%)	934 (55.2%)	274 (16.2%)	766 (45.2%)	283 (16.7%)	667 (39.4%)	168 (9.9%)	97 (5.7%)	603 (35.6%)	214 (12.6%)
女子	853 (3.69)	636 (74.6%)	565 (66.2%)	480 (56.3%)	113 (13.2%)	368 (43.1%)	127 (14.9%)	290 (34.0%)	78 (9.1%)	56 (6.6%)	335 (39.3%)	98 (11.5%)
男子	840 (3.79)	566 (67.4%)	558 (66.4%)	454 (54.0%)	161 (19.2%)	398 (47.4%)	156 (18.6%)	377 (44.9%)	90 (10.7%)	41 (4.9%)	268 (31.9%)	116 (13.8%)

	全体	日常生活で役にたつ	仕事で役にたつ	知識や技能が習得できる	コンピューターを使いこなす	受験のときの試験が難しい	就職のとき、高い給与を得ることができそう	学習するのは難しい	カッコいい	かわいい	仕事のやりがいがありそう	仕事がラクそう
全体	1696 (5.01)	791 (46.6%)	1141 (67.3%)	1168 (68.9%)	1031 (60.8%)	1131 (66.7%)	752 (44.3%)	935 (55.1%)	565 (33.3%)	32 (1.9%)	836 (49.3%)	121 (7.1%)
女子	854 (5.09)	370 (43.3%)	585 (68.5%)	555 (65.0%)	512 (60.0%)	614 (71.9%)	392 (45.9%)	497 (58.2%)	328 (38.4%)	8 (0.9%)	432 (50.6%)	51 (6.0%)
男子	842 (4.94)	421 (50.0%)	556 (66.0%)	613 (72.8%)	519 (61.6%)	517 (61.4%)	360 (42.8%)	438 (52.0%)	237 (28.1%)	24 (2.9%)	404 (48.0%)	70 (8.3%)

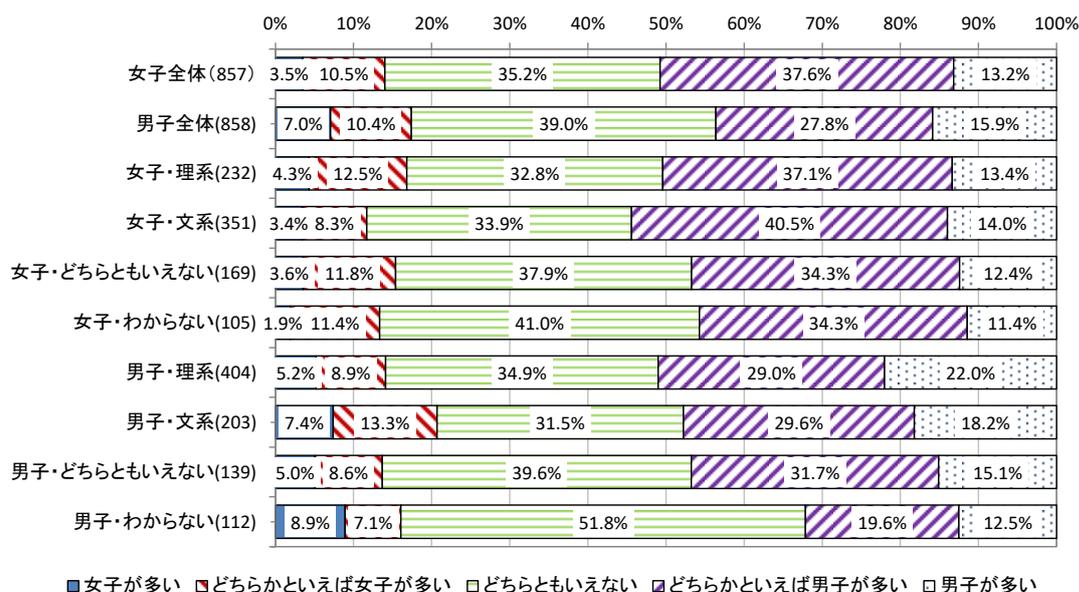
※異性より5%以上値が高い項目に黄色網掛け。

※文系の全体欄にある(3.74)は、1人あたりの回答選択肢数を示す。以降も同様。

3-1-3 文系・理系のイメージと文理タイプ・進路意識

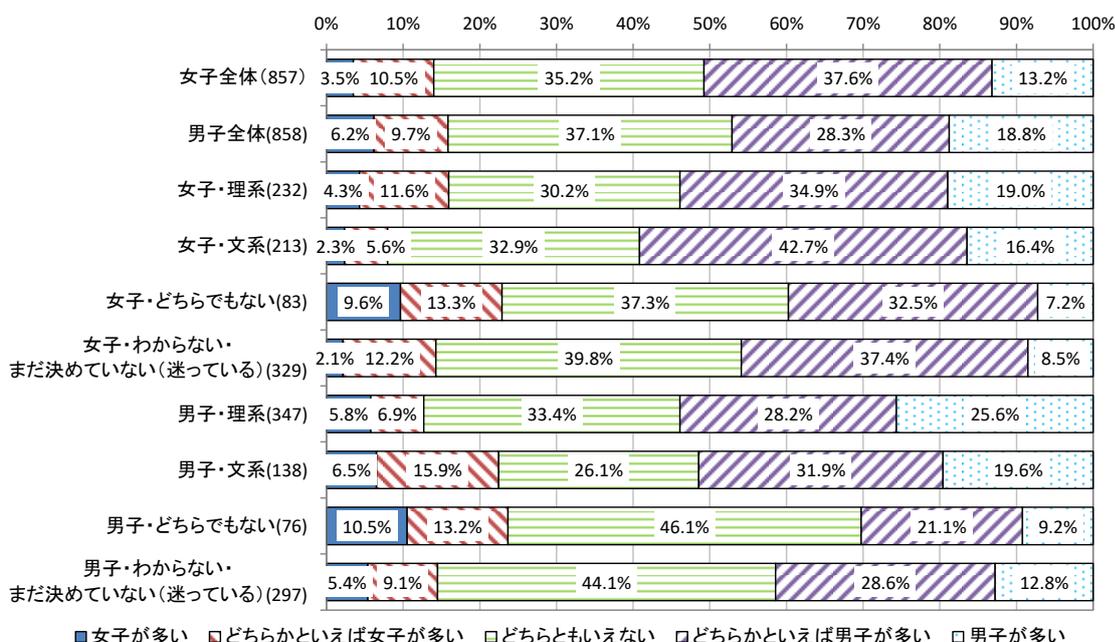
「理科が得意な生徒は男女どちらが多いと思うか」をたずねたところ、性別・文理タイプ別・進路意向別を問わず「(どちらかといえば) 女子が多い」は20%程度かそれ以下に留まっている。

図表 6 理科が得意な生徒は男女どちらが多いと思うか (性別・文理タイプ別、n=1,715)



■女子が多い □どちらかといえば女子が多い □どちらともいえない □どちらかといえば男子が多い □男子が多い

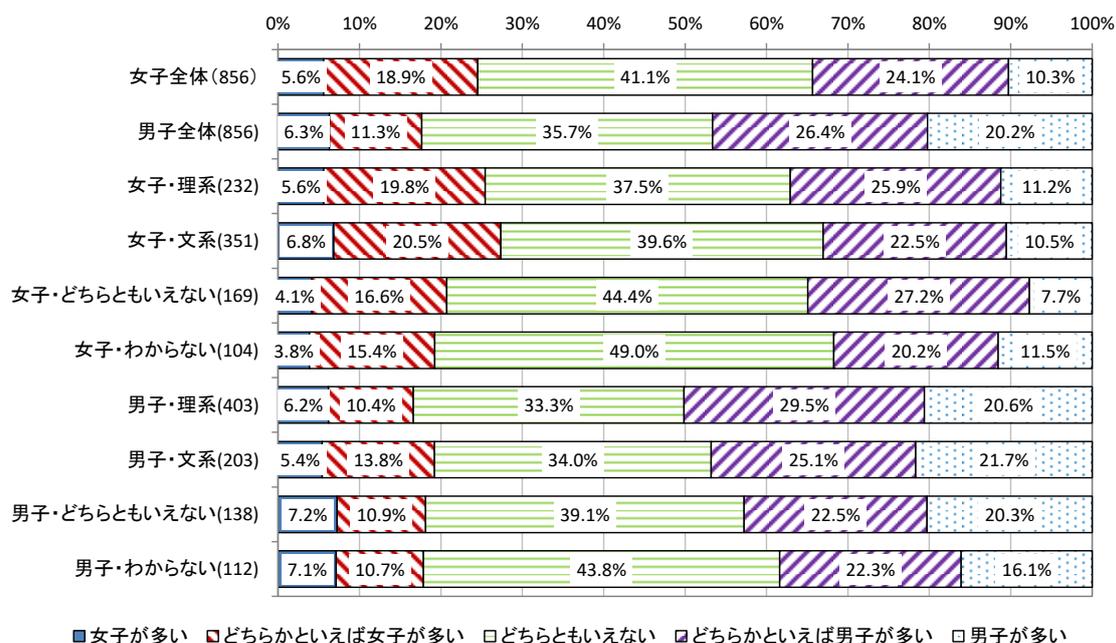
図表 7 理科が得意な生徒は男女どちらが多いと思うか (性別・進路意向別、n=1,715)



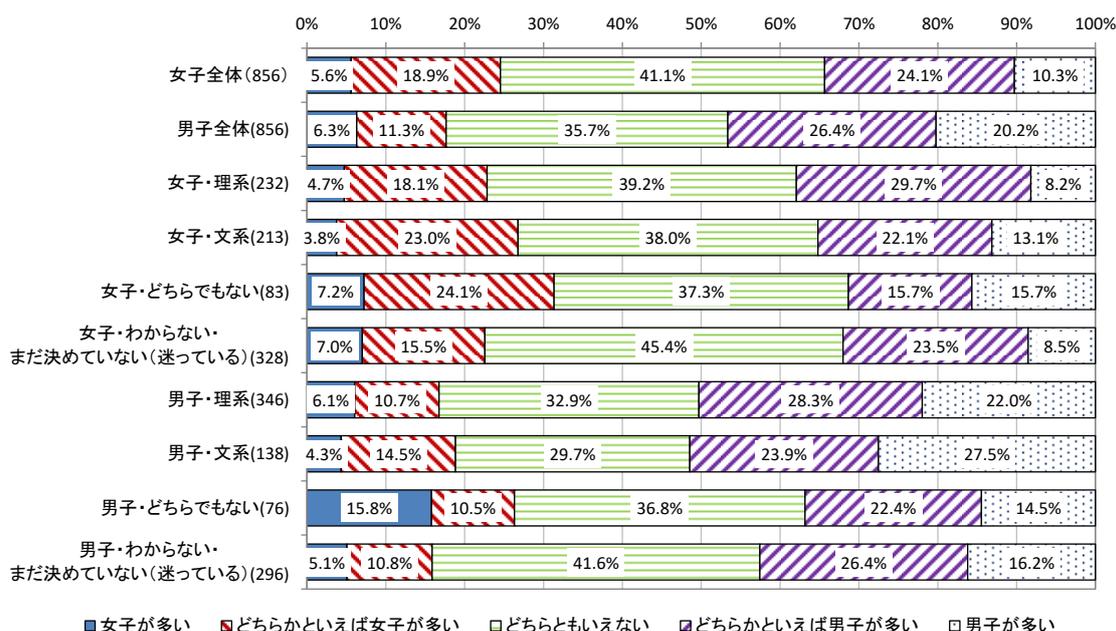
■女子が多い □どちらかといえば女子が多い □どちらともいえない □どちらかといえば男子が多い □男子が多い

「理科の授業で実験の際、中心的な生徒は男女どちらが多いと思うか」をたずねたところ、女子生徒は前問に比べると「(どちらかといえば) 女子が多いという回答の割合が多い。男子生徒の傾向は前問と比べ大きな違いはみられない。

図表 8 理科の授業で実験の際、中心的な生徒は男女どちらが多いと思うか
(性別・文理タイプ別、n=1,712)

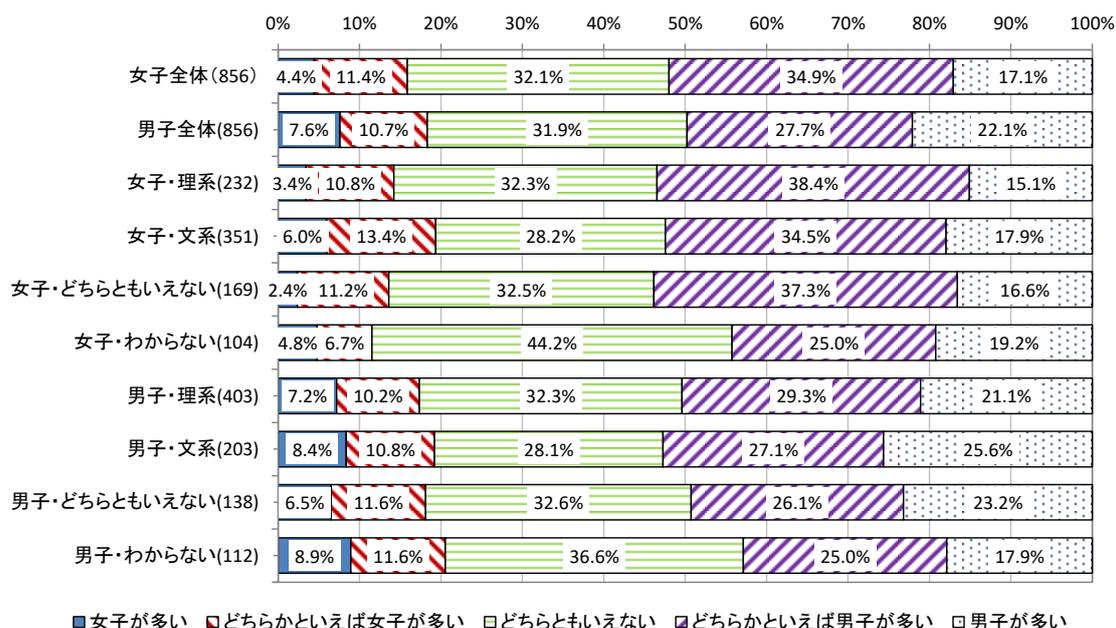


図表 9 理科の授業で実験の際、中心的な生徒は男女どちらが多いと思うか
(性別・進路意向別、n=1,712)

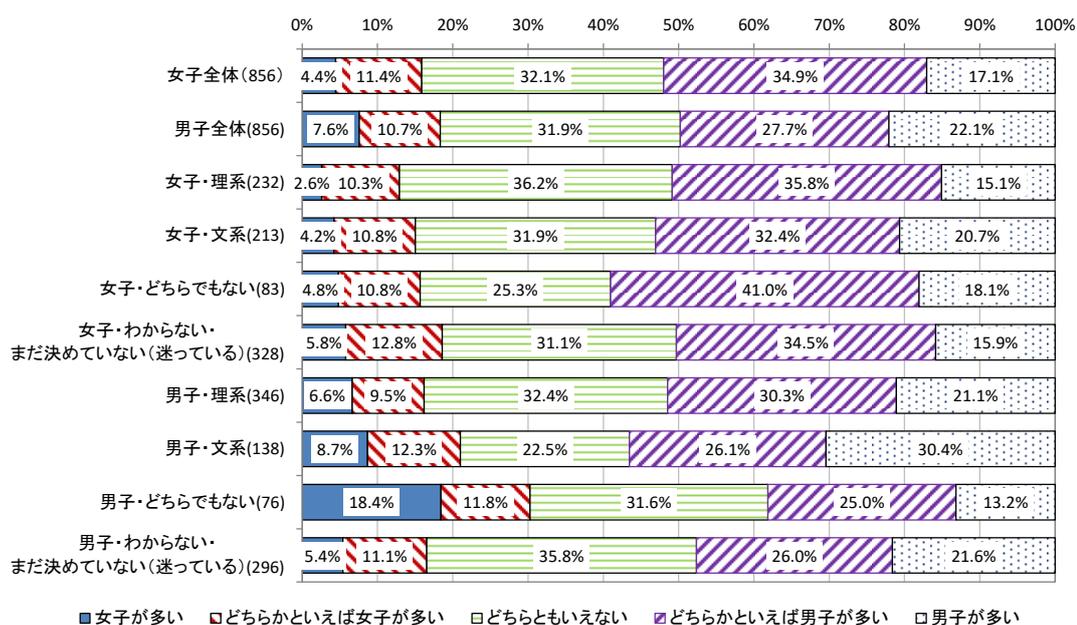


理科の授業への積極的な参加をする生徒の性別についてみると、性別、文理タイプや進路意向の別を問わず、「(どちらかといえば) 男子が多い」の割合が「(どちらかといえば) 女子が多い」を上回っている。

図表 10 普段の理科の授業で、積極的に挙手や発言をする生徒は男女どちらが多いと思うか
(性別・文理タイプ別、n=1,712)

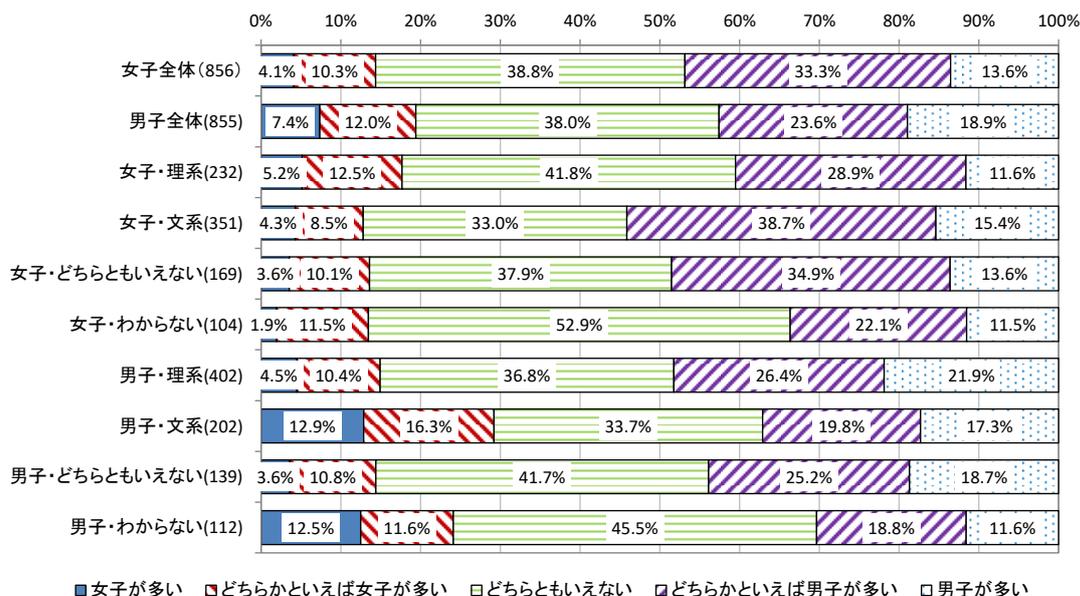


図表 11 普段の理科の授業で、積極的に挙手や発言をする生徒は男女どちらが多いと思うか
(性別・進路意向別、n=1,712)

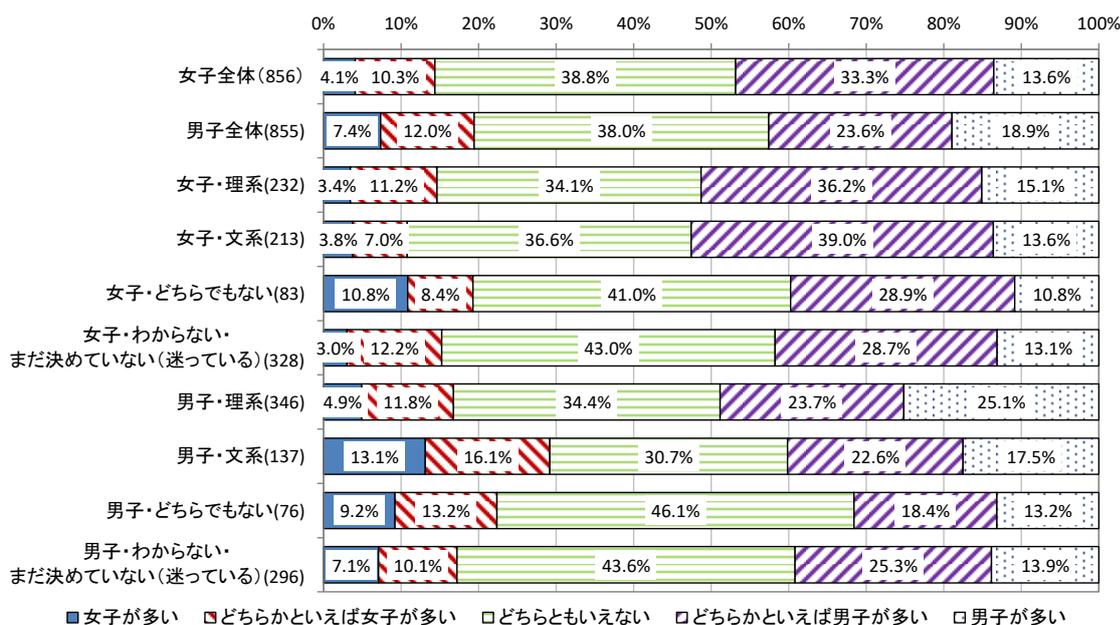


数学が得意な生徒については、特に女子文系タイプで、男子の方が得意とする回答が多い。ただ、女子文系に限らず、他の属性についても男子の方が得意とする回答が多い傾向がみられる。

図表 12 数学が得意な生徒は男女どちらが多いと思うか（性別・文理タイプ別、n=1,711）

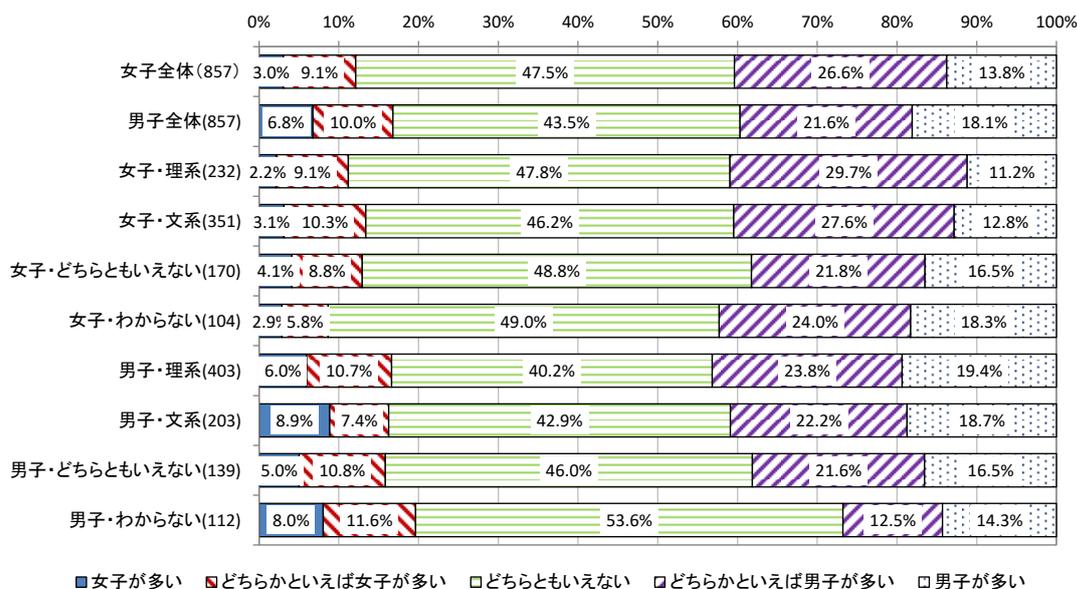


図表 13 数学が得意な生徒は男女どちらが多いと思うか（性別・進路意向別、n=1,711）

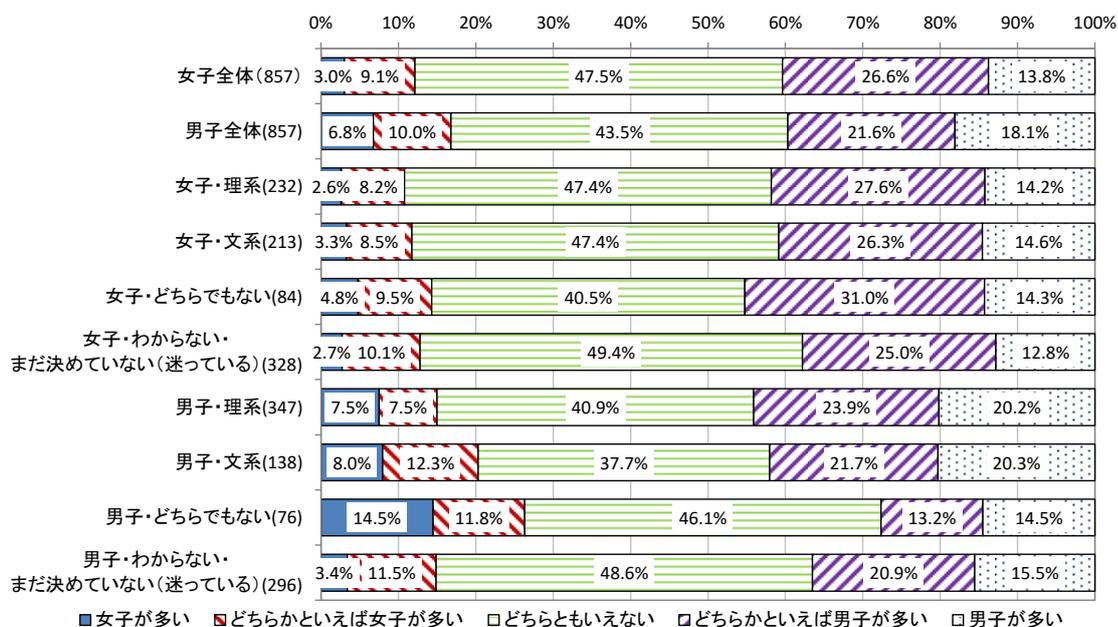


普段の数学の授業で積極的に挙手や発言をする生徒については、特に性別や文理のタイプを問わず、全体的に「男子の方が得意」とする回答が多い。

図表 14 普段の数学の授業で、積極的に挙手や発言をする生徒は男女どちらが多いと思うか
(性別・文理タイプ別、n=1,714)

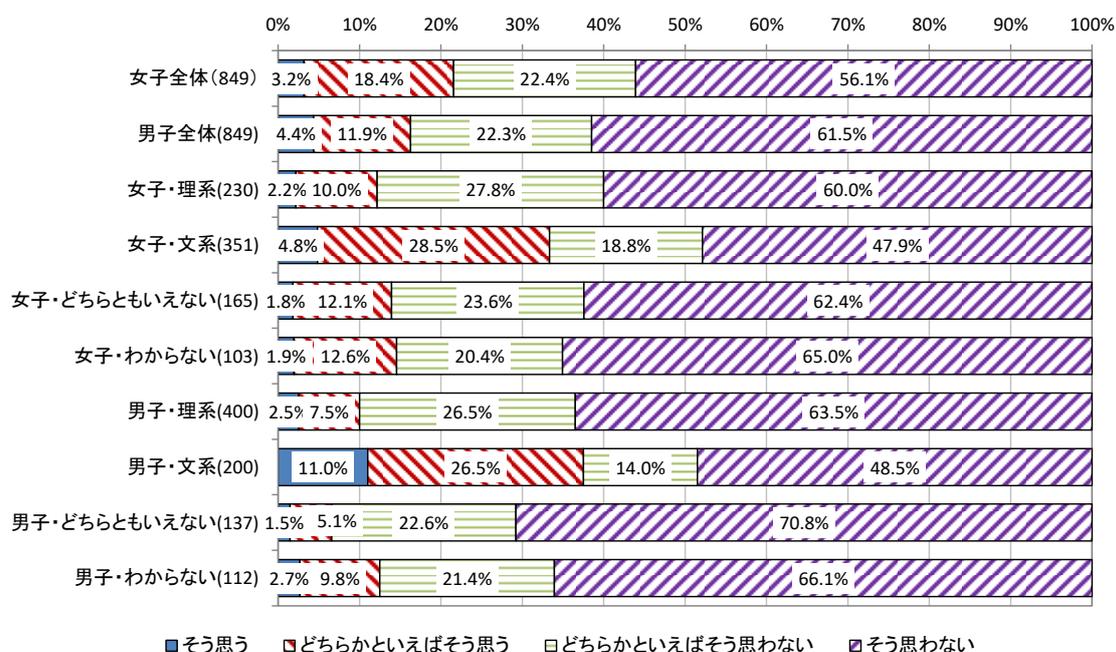


図表 15 普段の数学の授業で、積極的に挙手や発言をする生徒は男女どちらが多いと思うか
(性別・進路意向別、n=1,714)

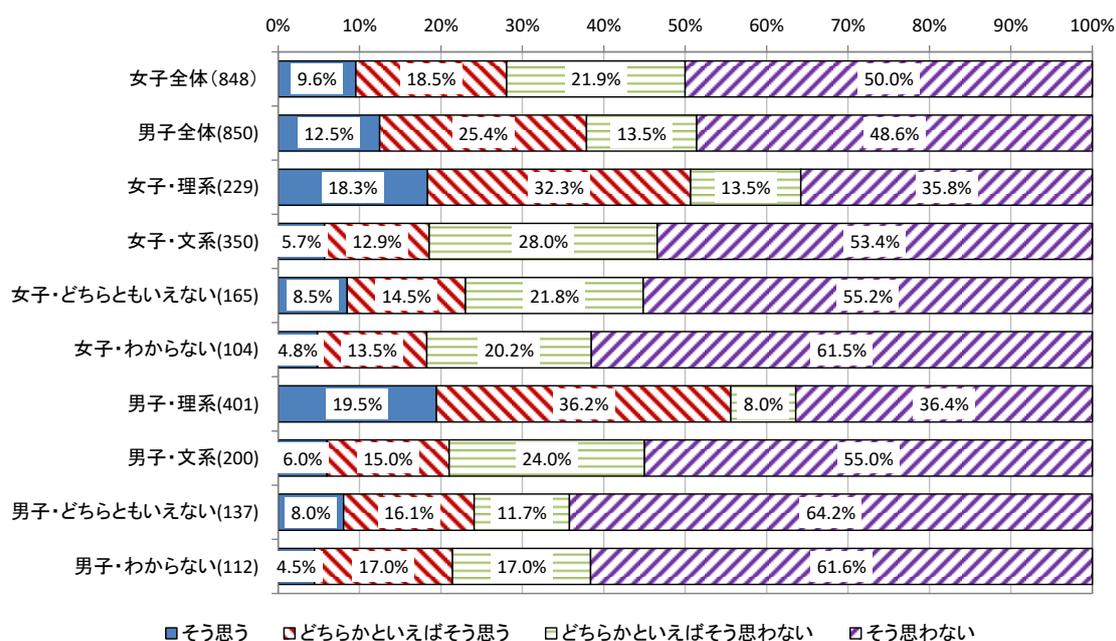


自分の保護者が、文系・理系どちらに進学することを望んでいると思うかをみると、男女ともに文系タイプ生徒が文系に進学することに比べ、理系タイプ生徒が理系に進学することの方が肯定的に捉えられているものと認識されている。

図表 16 自分の保護者は、私が文系に進学することを望んでいると思う（性別・文理タイプ別、n=1,698）

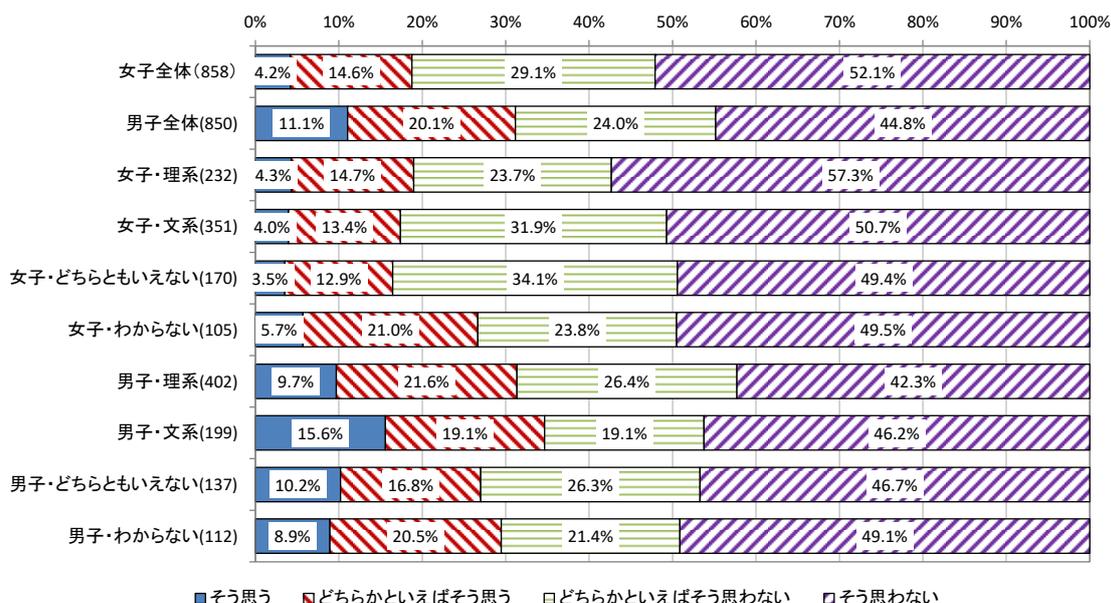


図表 17 自分の保護者は、私が理系に進学することを望んでいると思う（性別・文理タイプ別、n=1,698）

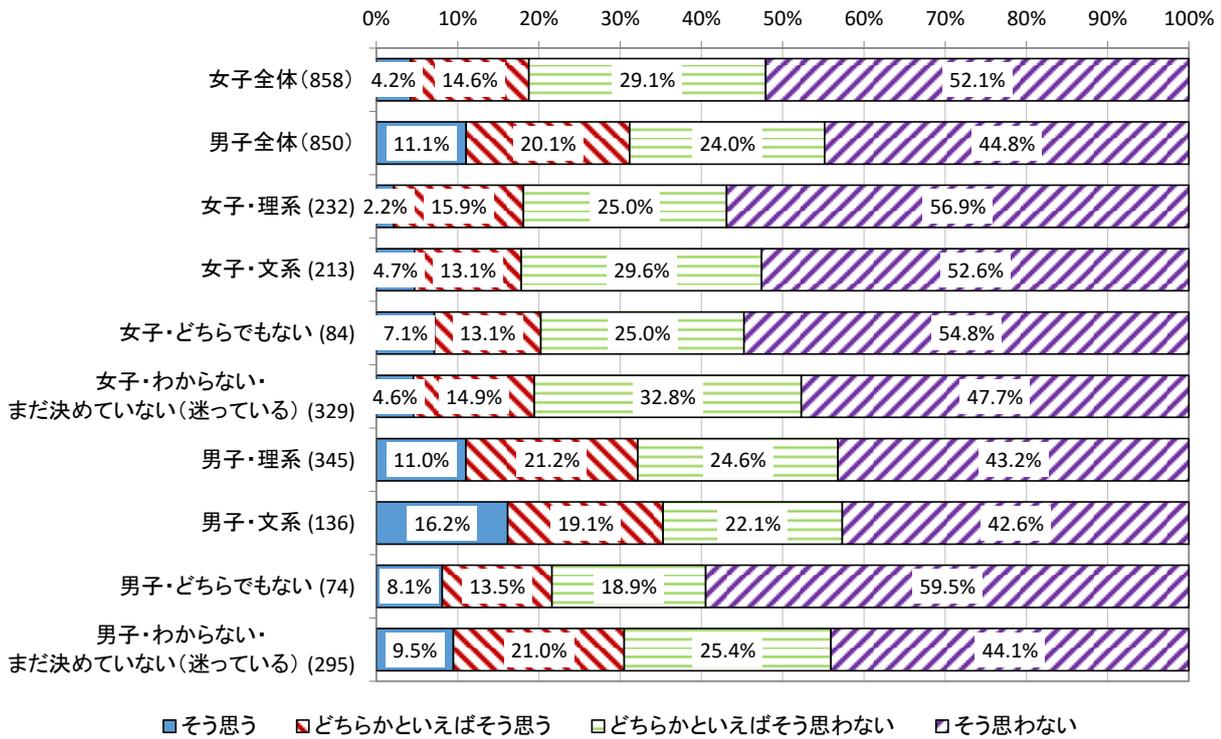


固定的性別役割分担意識に関連する質問についてみると、女子に比べて男子の方が保守的な傾向がある。同性間で比較すると、文理タイプ、進路意向とも女子生徒の「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方と、文系・理系との間に大きな関連はみられない。

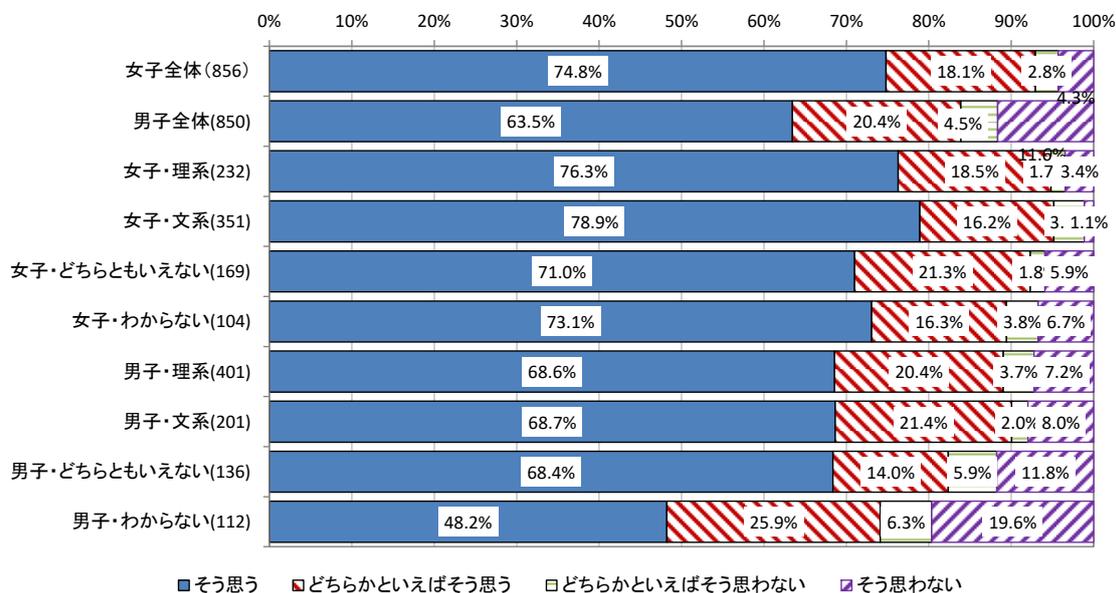
図表 18 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成である
(性別・文理タイプ別、n=1,708)



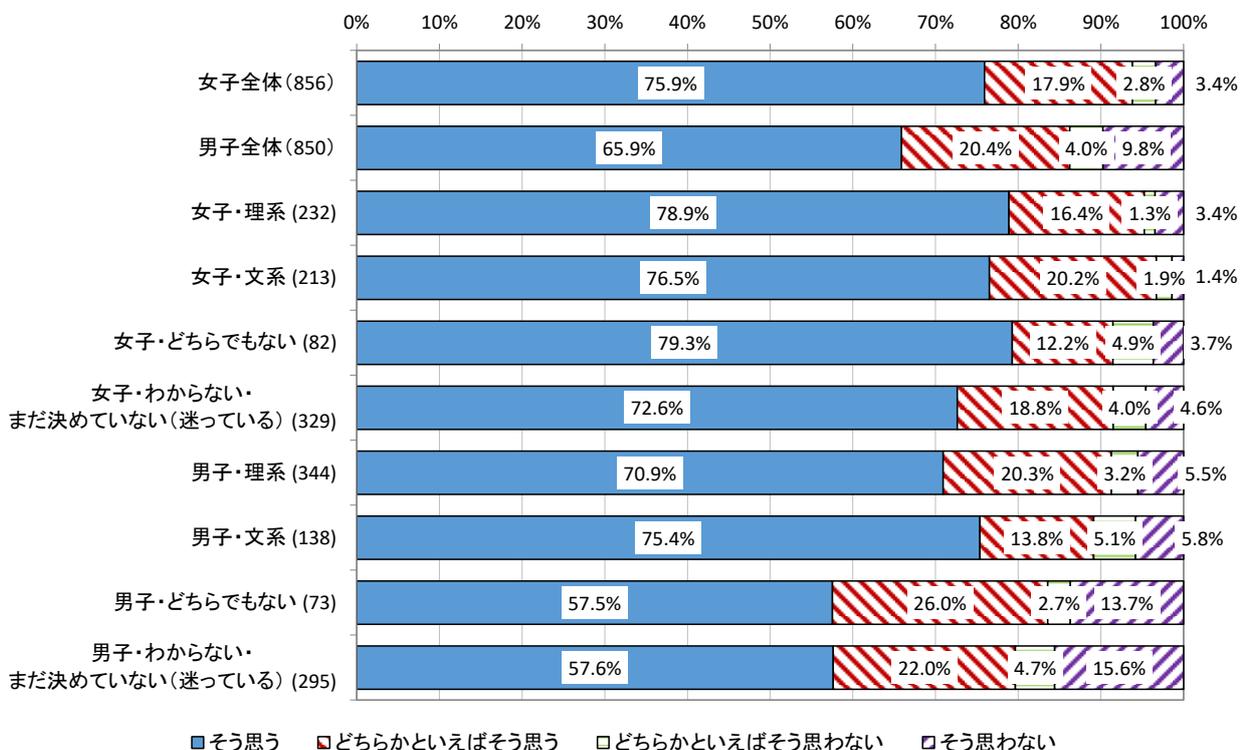
図表 19 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成である
(性別・進路意向別、n=1,708)



図表 20 「男女ともに自分にあつた進路に進むべきである」という考え方に賛成である
(性別・文理タイプ別、n=1,706)



図表 21 「男女ともに自分にあつた進路に進むべきである」という考え方に賛成である
(性別・進路意向別、n=1,706)



3-1-4 イメージする「仕事」

文系の仕事としてイメージするものについて自由回答形式で質問したところ、以下のよう
な回答があった（代表例）。

最も多いのは「先生・教師」、次に「作家・小説家」である。また「士業」についての回
答も多いが、その多くは弁護士である。このほか、言葉を扱う職である「アナウンサー」と
の回答も多くみられた。

図表 22 文系の「仕事」イメージ（主なもの）

回答	生徒 すべて	生徒すべて の回答に占 める割合	女子	女子の回 答に占め る割合	男子	男子の回 答に占め る割合
先生・教師	462	29.5%	254	31.8%	207	26.5%
作家・小説家	333	21.2%	198	24.8%	134	17.2%
士業	210	13.4%	122	15.3%	87	11.2%
政治家・議員	104	6.6%	55	6.9%	49	6.3%
公務員	87	5.5%	37	4.6%	50	6.4%
アナウンサー	79	5.0%	43	5.4%	35	4.5%
サラリーマン・OL	54	3.4%	19	2.4%	37	4.7%
学者	53	3.4%	16	2.0%	37	4.7%
司書	37	2.4%	25	3.1%	12	1.5%
全回答者数	1,568		798		780	

※1人で複数記載のある場合がある（全体で1586名が何かしらの記載をしている）。

※性別無回答の生徒がいるため、女子と男子の数を合計しても回答数に満たない場合が
ある（女子798名、男子780名が回答）。

理系の仕事としてイメージするものについては、以下のような回答があった（代表例）。最も多いのは「学者」、次に多いのは「医師・医者」である。文系で最も多かった「先生・教師」は4番目に多かった。

また、文系と共通した理系進学者の就職先職種として考えられる「サラリーマン」「公務員」は回答が少なく、理系の者の就職先として、例えば技術職公務員等はあまりイメージされていないことがわかる。

図表 23 理系の「仕事」イメージ（主なもの）

回答	生徒 すべて	生徒すべて の回答に占 める割合	女子	女子の回 答に占め る割合	男子	男子の回 答に占め る割合
学者	467	28.8%	237	29.3%	228	28.3%
医師・医者	431	26.6%	280	34.6%	149	18.5%
研究者・研究員・研究職	316	19.5%	163	20.1%	152	18.9%
先生・教師	229	14.1%	113	14.0%	115	14.3%
薬剤師・製薬関係	124	7.6%	92	11.4%	32	4.0%
エンジニア・技師	73	4.5%	35	4.3%	38	4.7%
看護師	63	3.9%	54	6.7%	9	1.1%
建築・設計	61	3.8%	24	3.0%	37	4.6%
IT系	41	2.5%	21	2.6%	18	2.2%
サラリーマン・OL	22	1.4%	8	1.0%	14	1.7%
ゲーム関係	20	1.2%	10	1.2%	10	1.2%
公務員	10	0.6%	5	0.6%	5	0.6%
全回答者数	1,622		809		805	

※1人で複数記載のある場合がある（なお全体で1622名が何かしらの記載をしている）。

※性別無回答の生徒がいるため、女子と男子の数を合計しても回答数に満たない場合がある（女子809名、男子805名が回答）。

3-1-5 小括

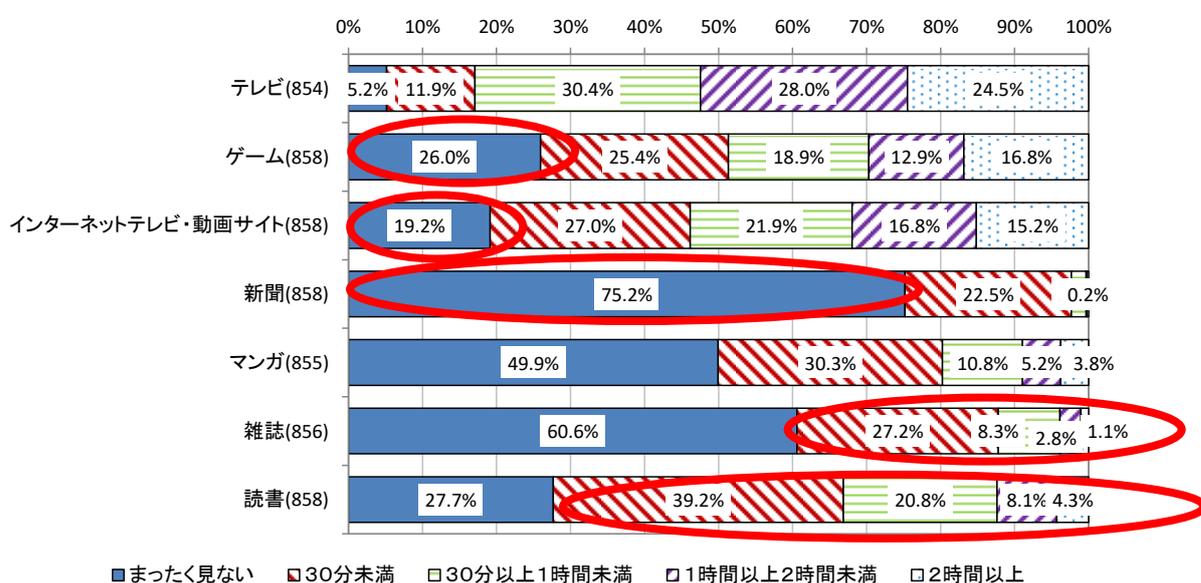
- ・文系・理系の意識という面から、女子生徒は理系を「難しいもの（とりわけ受験勉強という面で）」と捉えがちな傾向にある。他方で「かっこいい」という意識も男子よりは強くもっている。
- ・理科や数学が得意な生徒や授業に積極的な生徒は男子の方が多い、というイメージが、男女ともに強い。
- ・職業のイメージについては、文系・理系共通職である「先生・教員」「サラリーマン」「公務員」につき理系の職業としてはやや少なかった。
- ・文系では「作家・小説家」「弁護士」、理系では「医師」「学者」「研究者」が典型的な職業とイメージしているようである。

3-2 メディアの接触時間

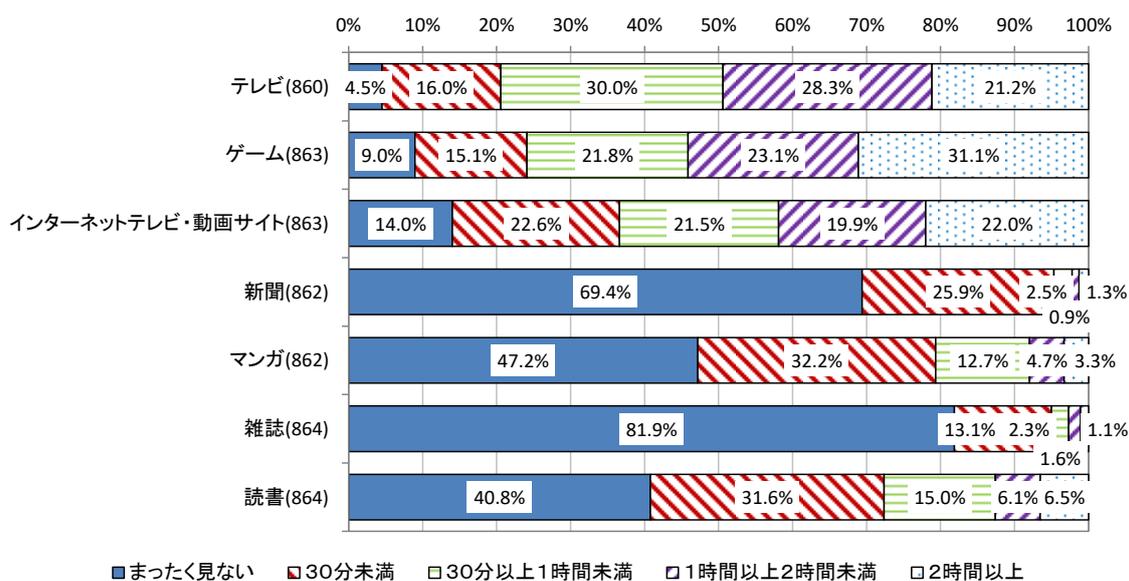
3-2-1 接触時間

メディア接触時間をみると、女子は男子に比べゲーム、インターネットテレビ・動画サイト、新聞の接触率が低い。他方で雑誌や読書については男子より接触率が高く、接触時間が長い。

図表 24 メディアの接触時間（上：女子 下：男子）



■まったく見ない □30分未満 □30分以上1時間未満 □1時間以上2時間未満 □2時間以上



■まったく見ない □30分未満 □30分以上1時間未満 □1時間以上2時間未満 □2時間以上

3-2-2 趣味・嗜好

メディアの種類につき好きなもの（好きだったもの）をたずねたところ、女子が男子に比べ多かったのは「魔法少女もの」「コメディ」「恋愛もの」「ドキュメンタリー」「ミステリー・サスペンス」「J・POP」「洋楽」「演劇」「ファッション」であった。逆に「ロボットもの」や「SF」「スポーツ」などは男子の方が多い。

図表 25 メディアの種類（好きなもの・好きだったもの）

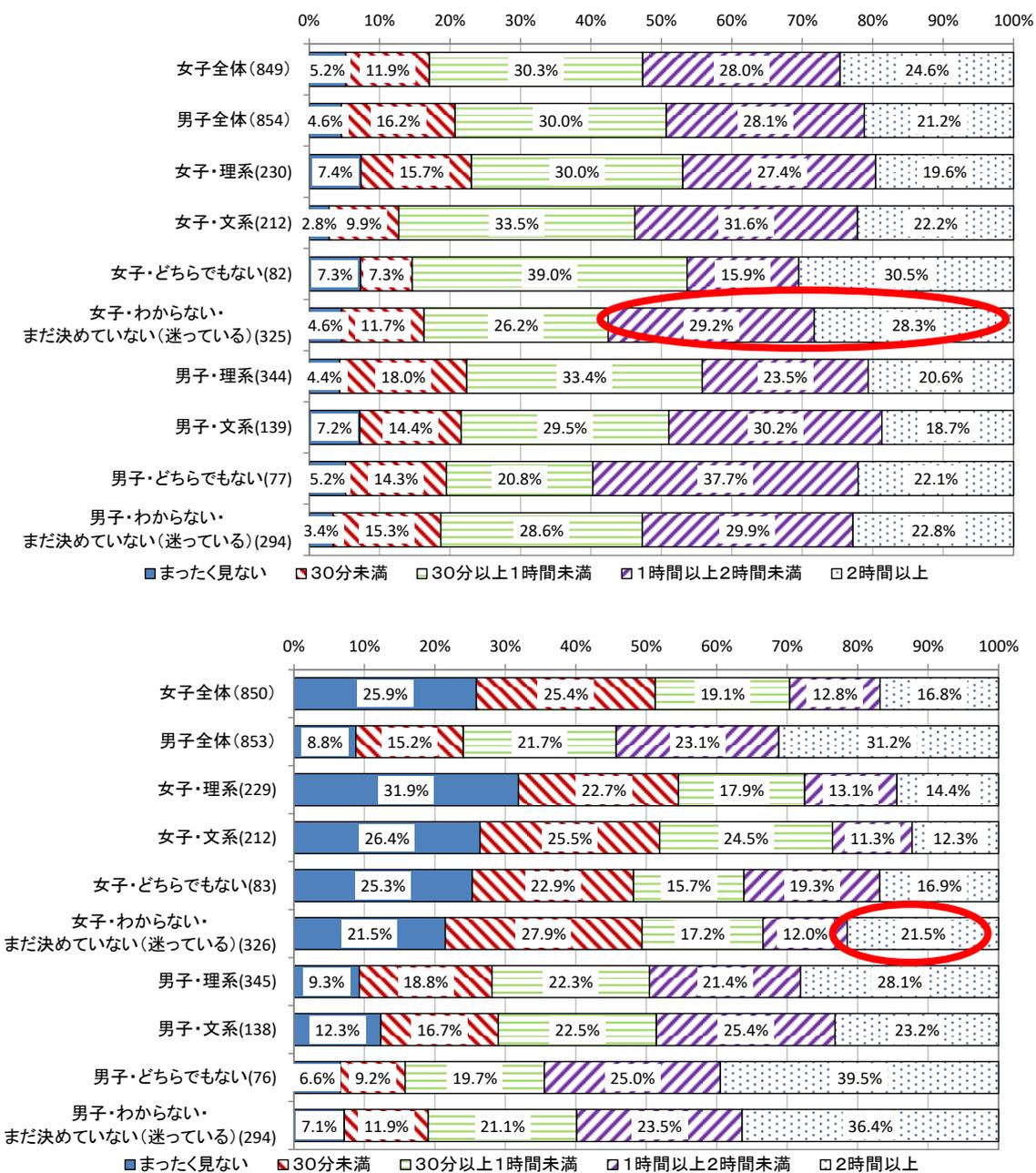
	全体	戦隊シリーズ・ヒーローもの	格闘・アクション	魔法少女もの	ロボットもの	お笑い・バラエティ	コメディ	恋愛もの	ドキュメンタリー	SF	ホラー
全体	1716 (3.19)	493 (28.7%)	614 (35.8%)	281 (16.4%)	165 (9.6%)	1288 (75.1%)	665 (38.8%)	671 (39.1%)	399 (23.3%)	382 (22.3%)	516 (30.1%)
女子	855 (3.25)	157 (18.4%)	174 (20.4%)	229 (26.8%)	34 (4.0%)	652 (76.3%)	379 (44.3%)	553 (64.7%)	221 (25.8%)	138 (16.1%)	240 (28.1%)
男子	861 (3.13)	336 (39.0%)	440 (51.1%)	52 (6.0%)	131 (15.2%)	636 (73.9%)	286 (33.2%)	118 (13.7%)	178 (20.7%)	244 (28.3%)	276 (32.1%)
	全体	ミステリー・サスペンス	男性歌手のJ-POP	女性歌手のJ-POP	洋楽	クラシック音楽	演劇	スポーツ	ファッション	いずれも好きでない(好きでなかった)	
全体	1716 (3.19)	612 (35.7%)	954 (55.6%)	811 (47.3%)	643 (37.5%)	273 (15.9%)	120 (7.0%)	845 (49.2%)	485 (28.3%)	37 (2.2%)	
女子	855 (3.25)	339 (39.6%)	544 (63.6%)	551 (64.4%)	361 (42.2%)	141 (16.5%)	86 (10.1%)	328 (38.4%)	418 (48.9%)	11 (1.3%)	
男子	861 (3.13)	273 (31.7%)	410 (47.6%)	260 (30.2%)	282 (32.8%)	132 (15.3%)	34 (3.9%)	517 (60.0%)	67 (7.8%)	26 (3.0%)	

※異性より5%以上大きい値に黄色網掛け。

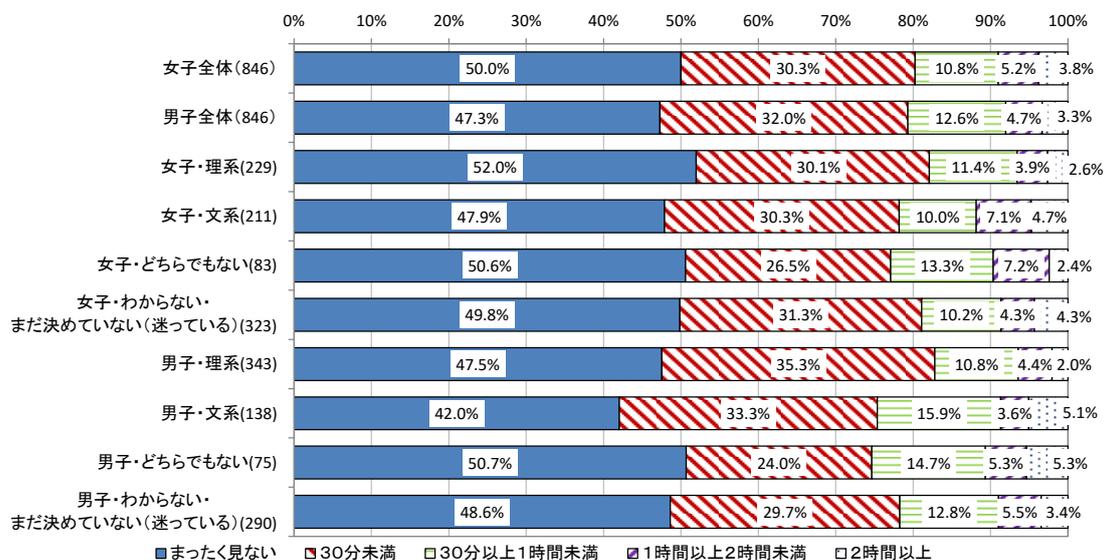
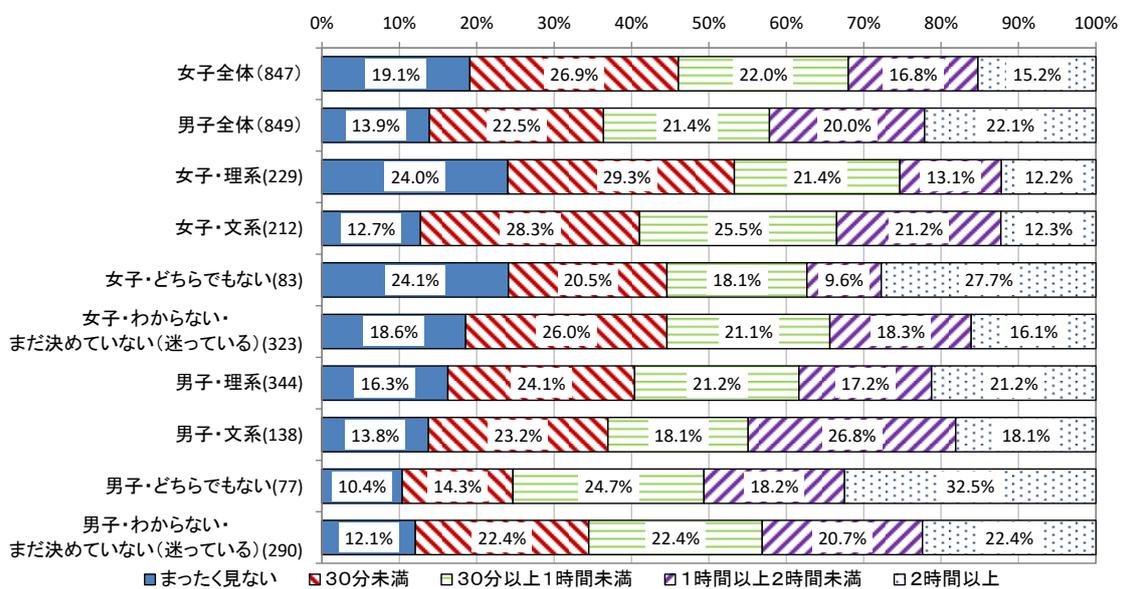
3-2-3 進路意向未決定者のメディア利用状況

進路意向の決定者・未決定者という観点からメディアの利用状況をみると、文理タイプが「わからない・決めていない(迷っている)」とする層で、テレビやゲームの接触時間が長い傾向がみられる。「どちらでもない」とする層は、文系や理系の生徒と比べて大きな差がみられない。

図表 26 メディアの接触時間(性別・進路意向別 上:テレビ n=1,703、下:ゲーム n=1,703)



図表 27 メディアの接触時間（性別・進路意向別）
 上：インターネットテレビ・動画サイト n=1,696、下：マンガ n=1,692



3-2-4 小括

メディアの接触時間を性別にみると、男子はゲームやインターネット、女子は雑誌や読書の接触時間が長い。性別に広報戦略を立てる上では、これら傾向を考慮することも考えられる。

また、進路意向を決定していない生徒については、テレビやゲームの接触時間が長いことが特徴である。文系・理系の決定を促すような広報活動を行う場合は、これらメディアによる情報が対象生徒に到達しやすいと考えられる。

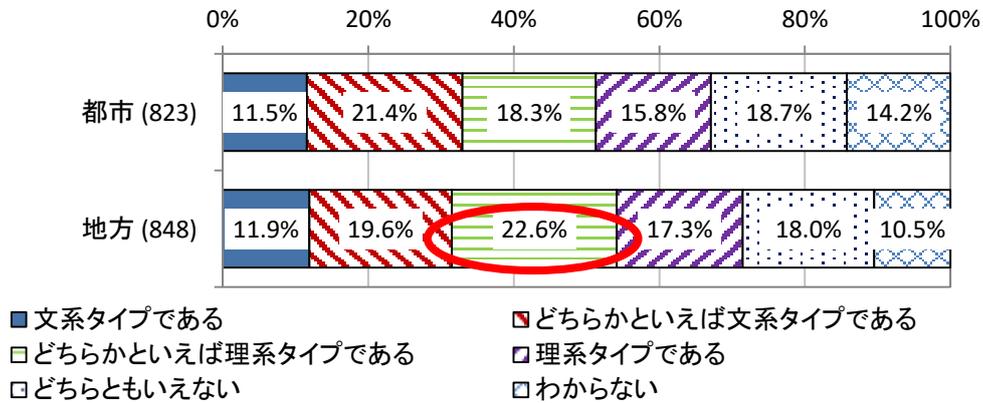
3-3 地域による違い

本集計にあたっては、調査対象となった都道府県のうち、人口の多い都道府県上位 7 都府県（東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、兵庫）を「都市」、それ以外を「地方」として集計している。ただし、本調査が公立中学校のみを対象としていること、また各都道府県内の学校選定にあたって、所在地の人口規模や学校規模を考慮していないため、地域ごとにみた場合の抽出層が異なっていることから、本項の集計・分析結果は参考値とする。

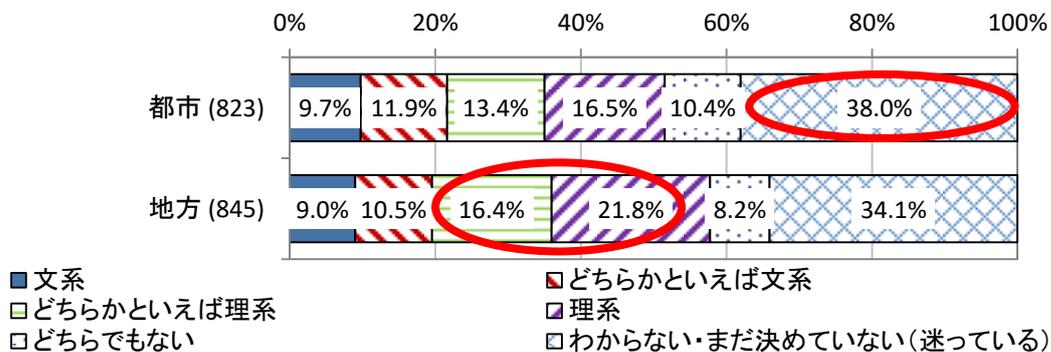
3-3-1 立地別傾向

地域による文理タイプの違いをみると、都市に比べ地方の方が理系タイプの生徒が多い。進路意向についても、都市に比べると地方では理系進路を志向する生徒の割合が高い。また、都市では約 4 割がまだ文理を決めていない。

図表 28 文理タイプ（学校立地別、n=1,671）



図表 29 進路意向（学校立地別、n=1,668）



3-3-2 立地別・性別傾向

文理タイプの傾向を地域別・男女別にみると、都市-女子の理系タイプは24.6%であるのに対し、地方-女子の理系タイプは28.7%である。

男子については、都市-男子の理系タイプが43.0%であるのに対し、地方-男子の理系タイプは52.6%である。男女ともに地方の方が理系タイプの割合が高いが、その傾向は男子の方がより強い。

図表 30 文理タイプ（学校立地別・性別、n=1,668）

学校立地：都市

	小計	文系タイプである	どちらかといえば文系タイプである	どちらかといえば理系タイプである	理系タイプである	どちらともいえない	わからない
小計	820 (100.0%)	94 (11.5%)	176 (21.5%)	151 (18.4%)	129 (15.7%)	154 (18.8%)	116 (14.1%)
女子	395 (100.0%)	55 (13.9%)	110 (27.8%)	60 (15.2%)	37 (9.4%)	74 (18.7%)	59 (14.9%)
男子	425 (100.0%)	39 (9.2%)	66 (15.5%)	91 (21.4%)	92 (21.6%)	80 (18.8%)	57 (13.4%)

学校立地：地方

	小計	文系タイプである	どちらかといえば文系タイプである	どちらかといえば理系タイプである	理系タイプである	どちらともいえない	わからない
小計	848 (99.4%)	101 (11.9%)	166 (19.6%)	191 (22.5%)	147 (17.3%)	149 (17.6%)	89 (10.5%)
女子	442 (100.0%)	64 (14.5%)	115 (26.0%)	80 (18.1%)	47 (10.6%)	95 (21.5%)	41 (9.3%)
男子	401 (100.0%)	37 (9.2%)	51 (12.7%)	111 (27.7%)	100 (24.9%)	54 (13.5%)	48 (12.0%)

※理系タイプ・どちらかといえば理系タイプに黄色網掛け。

一方、希望進路についてみると、都市－女子の理系希望者は 22.1%であるのに対し、地方－女子の理系希望者は 31.7%である。

男子については、都市－男子の理系希望者が 37.1%であるのに対し、地方－男子の理系希望者は 45.4%であり、男女ともに都市よりも地方の方が、理系進路を志している割合が高い。

図表 31 進路意向（学校立地別・性別、n=1,660）

学校立地：都市

	小計	文系	どちらかとい えば文系	どちらかとい えば理系	理系	どちらでもな い	わからない・ まだ決めて いない(迷っ ている)
小計	820 (100.0%)	80 (9.8%)	98 (12.0%)	109 (13.3%)	136 (16.6%)	86 (10.5%)	311 (37.9%)
女子	394 (100.0%)	47 (11.9%)	58 (14.7%)	45 (11.4%)	42 (10.7%)	44 (11.2%)	158 (40.1%)
男子	426 (100.0%)	33 (7.7%)	40 (9.4%)	64 (15.0%)	94 (22.1%)	42 (9.9%)	153 (35.9%)

学校立地：地方

	小計	文系	どちらかとい えば文系	どちらかとい えば理系	理系	どちらでもな い	わからない・ まだ決めて いない(迷っ ている)
小計	840 (100.0%)	76 (9.0%)	89 (10.6%)	137 (16.3%)	184 (21.9%)	67 (8.0%)	287 (34.2%)
女子	442 (100.0%)	48 (10.9%)	56 (12.7%)	60 (13.6%)	80 (18.1%)	37 (8.4%)	161 (36.4%)
男子	398 (100.0%)	28 (7.0%)	33 (8.3%)	77 (19.3%)	104 (26.1%)	30 (7.5%)	126 (31.7%)

※理系・どちらかといえば理系に黄色網掛け。

3-3-3 地域と文系・理系のイメージ

地域による「文系」へのイメージの違いはあまり見られない。「理系」については、都市に比べ地方で5~10%未満であるが「カッコいい」「仕事のやりがいがありそう」「就職のとき、高い給与を得ることができそう」「日常生活で役にたつ」が高くなっており、理系に対する好印象がやや強く出ている。また、「受験の時試験が難しそう」については都市の方が高くなっている。

図表 32 文系・理系それぞれのイメージ（学校立地別、上：文系 下：理系）

	全体	日常生活で役にたつ	仕事で役にたつ	知識や技能が習得できる	コンピューターを使いこなす	受験のときの試験が難しそう	就職のとき、高い給与を得ることができそう	学習するのは難しい	カッコいい	かわいい	仕事のやりがいがありそう	仕事がラクそう
全体	1652 (3.74)	1179 (71.4%)	1094 (66.2%)	907 (54.9%)	264 (16.0%)	752 (45.5%)	278 (16.8%)	654 (39.6%)	161 (9.7%)	94 (5.7%)	587 (35.5%)	209 (12.7%)
都市	810 (3.72)	590 (72.8%)	529 (65.3%)	458 (56.5%)	143 (17.7%)	352 (43.5%)	136 (16.8%)	307 (37.9%)	80 (9.9%)	44 (5.4%)	261 (32.2%)	116 (14.3%)
地方	842 (3.76)	589 (70.0%)	565 (67.1%)	449 (53.3%)	121 (14.4%)	400 (47.5%)	142 (16.9%)	347 (41.2%)	81 (9.6%)	50 (5.9%)	326 (38.7%)	93 (11.0%)

	全体	日常生活で役にたつ	仕事で役にたつ	知識や技能が習得できる	コンピューターを使いこなす	受験のときの試験が難しそう	就職のとき、高い給与を得ることができそう	学習するのは難しい	カッコいい	かわいい	仕事のやりがいがありそう	仕事がラクそう
全体	1655 (5.03)	777 (46.9%)	1116 (67.4%)	1138 (68.8%)	1006 (60.8%)	1106 (66.8%)	736 (44.5%)	916 (55.3%)	555 (33.5%)	30 (1.8%)	823 (49.7%)	119 (7.2%)
都市	810 (4.92)	346 (42.7%)	530 (65.4%)	549 (67.8%)	502 (62.0%)	562 (69.4%)	339 (41.9%)	467 (57.7%)	248 (30.6%)	18 (2.2%)	374 (46.2%)	53 (6.5%)
地方	845 (5.13)	431 (51.0%)	586 (69.3%)	589 (69.7%)	504 (59.6%)	544 (64.4%)	397 (47.0%)	449 (53.1%)	307 (36.3%)	12 (1.4%)	449 (53.1%)	66 (7.8%)

※地域間で5%以上の差があるものに黄色網掛け。

3-3-4 小括

全体として、文系・理系に対する意識（文理タイプ・進路意向）は都市に比べて地方が強くなっており「どちらともいえない」「わからない」の割合は地方の方が低い。また、都市・地方共に文系に比べ理系の方が割合が高い。

男女別にみると、文理のタイプという点では地方の方が理系志向という傾向は男女とも共通しているが、特に男子で顕著である。進路選択については男女ともに地方の方が、理系志向が強い。

3-4 学校による違い

ここでは、生徒が通っている学校の違いとして、学校の男女共同参画状況、教員（理数科目教員）の性別に着目して集計を行っている。

本項における「男女共同参画指数」の内容は、男女を平等に扱っているかどうかという観点から、以下の2項目を合算した値である。

ア. 教師が生徒を呼ぶときの呼び名：

「男女とも呼び捨て」「男女ともさんづけ」=1点、他は0点

イ. 使用している名簿：「混合名簿」=1点、「非混合名簿」=0点

また、「理系教員スコア」の内容は以下の2項目を合算した値である。

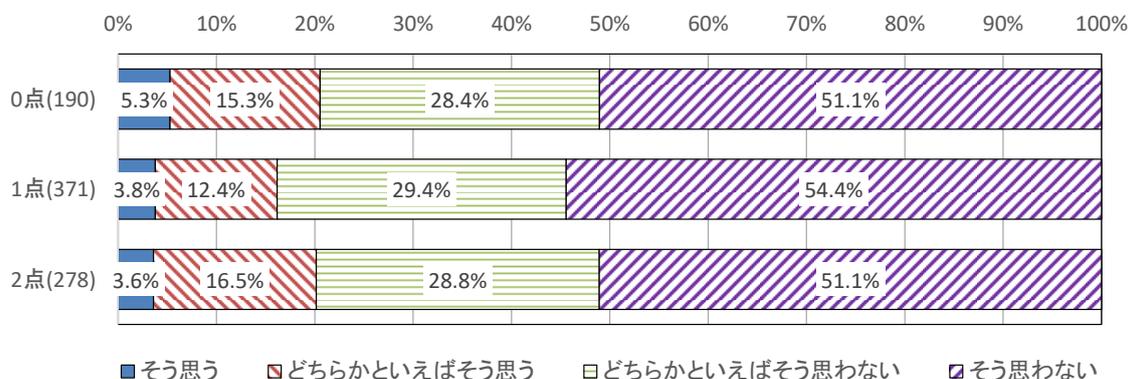
ア. 理科担当教員の性別が女性である場合=1点

イ. 数学担当教員の性別が女性である場合=1点

3-4-1 男女共同参画の状況と固定的性別役割分担意識

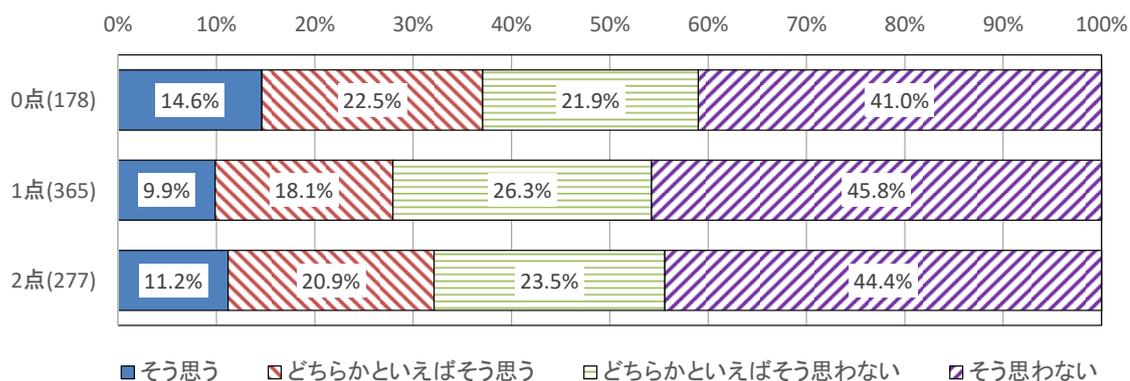
女子については、男女共同参画指数が0点の学校における生徒と2点の学校における生徒との間で「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方への肯定の割合に大きな違いはない。

図表 33 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方
(男女共同参画指数別、女子のみ n=839)



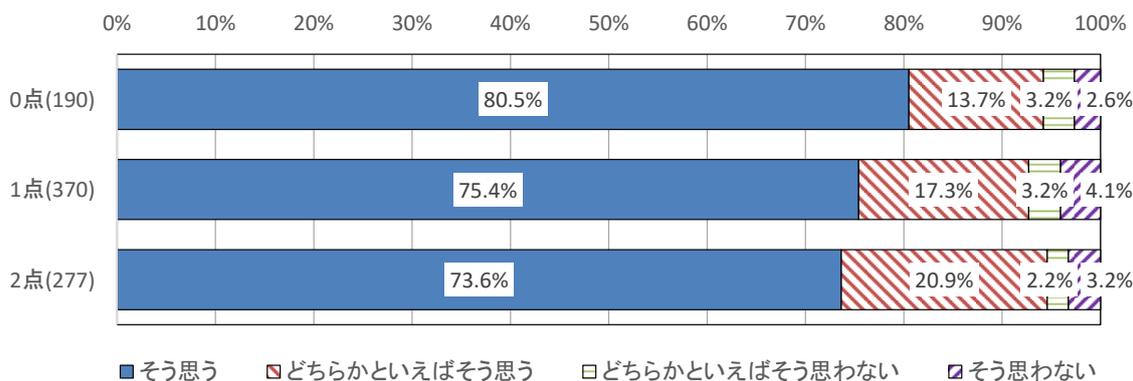
男子については、0点の学校の生徒で「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」に対する肯定的な割合がやや高い。

図表 34 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方
(男女共同参画指数別、男子のみ n=820)

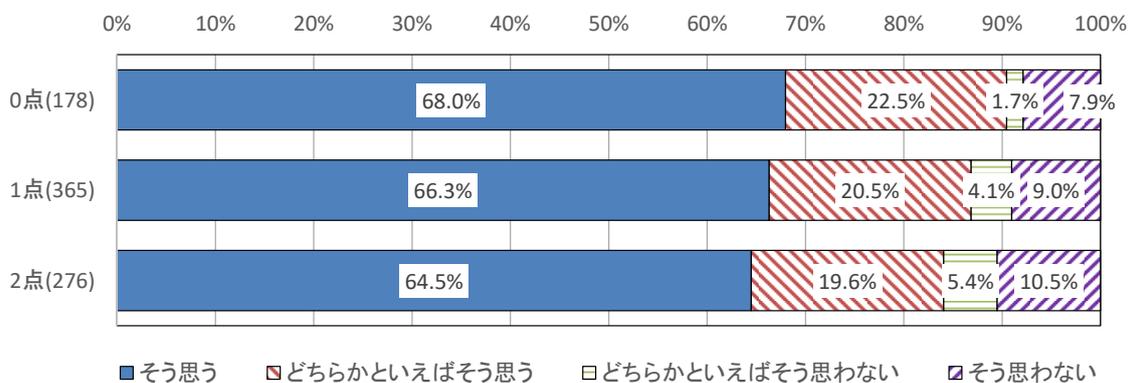


「男女とも自分にあった進路に進むべき」についてはスコアが低いほど「そう思う」の割合が高く、この傾向は男女共通である。ただし、「どちらかといえばそう思う」まで含めると女子はスコア間の差が小さく、肯定的意見がそれぞれ9割を超える。

図表 35 「男女ともに自分にあった進路に進むべきである」という考え方
(男女共同参画指数別、女子のみ n=837)



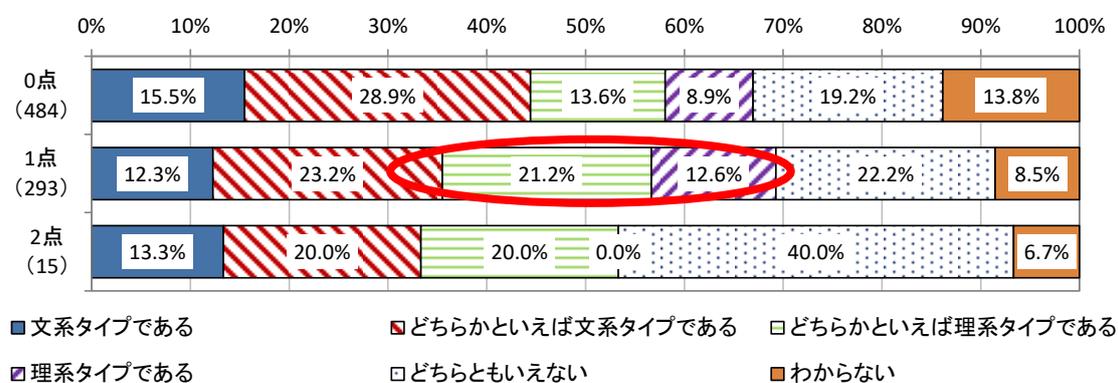
図表 36 「男女ともに自分にあった進路に進むべきである」という考え方
(男女共同参画指数別、男子のみ n=819)



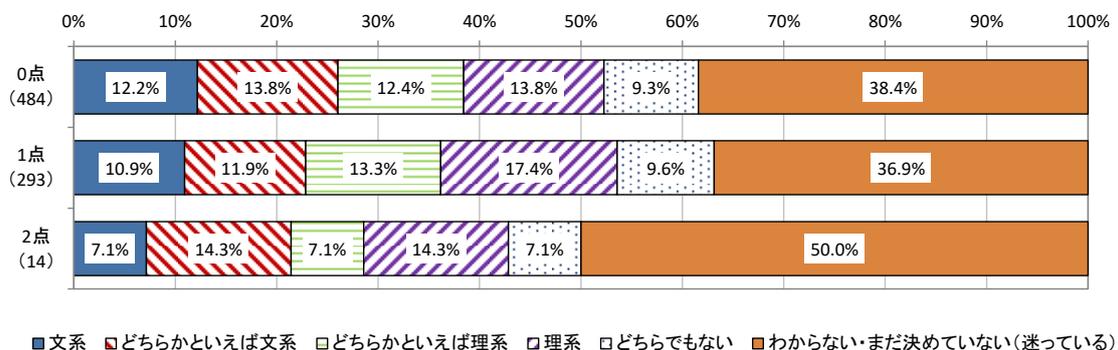
3-4-2 理数教員による教育と生徒の文理傾向

女性の理数科目教員の授業を受けている女子生徒は、そうでない場合に比べて「理系タイプである」とする人が多い。なお、「2点」の場合、文理タイプが「どちらともいえない」「わからない」の割合も多いが、調査対象のうち1学級(33名)しか該当がないため、参考値として考える必要がある。

図表 37 文理タイプ (理系教員スコア別、女子のみ、n=792)



図表 38 進路意向 (理系教員スコア別、女子のみ、n=791)



性別の違いについて詳しくみると、女子ではスコア 0（理数科目いずれも男性教諭）の場合に比べ、スコア 1（理数科目いずれか女性教諭）の場合、理系タイプの割合が 11.6% 高いのに対し、男子ではスコア 0 とスコア 1 の差は 2% 未満と小さい。

生徒からみて理数教員が同性であることは、女子にとっては一種のロールモデルとして機能している可能性があるが、男子ではその影響はほとんどみられない。

図表 39 文理タイプ（理系教員スコア別・性別 上：女子 下：男子）

	小計	文系タイプで ある	どちらかとい えば文系タイ プである	どちらかとい えば理系タイ プである	理系タイプで ある	どちらともい えない	わからない
小計	792 (100.0%)	113 (14.3%)	211 (26.6%)	131 (16.5%)	80 (10.1%)	164 (20.7%)	93 (11.7%)
0点	484 (100.0%)	75 (15.5%)	140 (28.9%)	66 (13.6%)	43 (8.9%)	93 (19.2%)	67 (13.8%)
1点	293 (100.0%)	36 (12.3%)	68 (23.2%)	62 (21.2%)	37 (12.6%)	65 (22.2%)	25 (8.5%)
2点	15 (100.0%)	2 (13.3%)	3 (20.0%)	3 (20.0%)	0 (0.0%)	6 (40.0%)	1 (6.7%)

	小計	文系タイプで ある	どちらかとい えば文系タイ プである	どちらかとい えば理系タイ プである	理系タイプで ある	どちらともい えない	わからない
小計	770 (100.0%)	68 (8.8%)	112 (14.5%)	190 (24.7%)	183 (23.8%)	125 (16.2%)	92 (11.9%)
0点	473 (100.0%)	39 (8.2%)	61 (12.9%)	116 (24.5%)	117 (24.7%)	81 (17.1%)	59 (12.5%)
1点	280 (100.0%)	29 (10.4%)	48 (17.1%)	68 (24.3%)	65 (23.2%)	40 (14.3%)	30 (10.7%)
2点	17 (100.0%)	0 (0.0%)	3 (17.6%)	6 (35.3%)	1 (5.9%)	4 (23.5%)	3 (17.6%)

※本文中に示す、女子生徒の「理系タイプ」（0点、1点）に黄色網掛け。

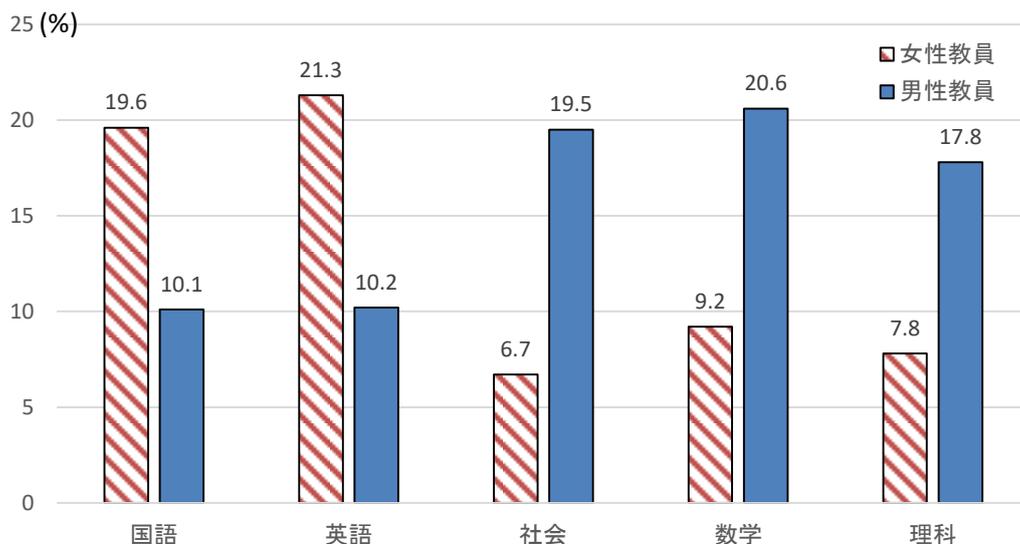
一方で、進路選択という観点からは、男女ともにスコア 0 点、スコア 1 点の間の差は小さい。

図表 40 進路意向（理系教員スコア別・性別 上：女子 下：男子）

	小計	文系	どちらかとい えば文系	どちらかとい えば理系	理系	どちらでもな い	わからない・ まだ決めて いない(迷っ ている)
小計	791 (100.0%)	92 (11.6%)	104 (13.1%)	100 (12.6%)	120 (15.2%)	74 (9.4%)	301 (38.1%)
0点	484 (100.0%)	59 (12.2%)	67 (13.8%)	60 (12.4%)	67 (13.8%)	45 (9.3%)	186 (38.4%)
1点	293 (100.0%)	32 (10.9%)	35 (11.9%)	39 (13.3%)	51 (17.4%)	28 (9.6%)	108 (36.9%)
2点	14 (100.0%)	1 (7.1%)	2 (14.3%)	1 (7.1%)	2 (14.3%)	1 (7.1%)	7 (50.0%)

	小計	文系	どちらかとい えば文系	どちらかとい えば理系	理系	どちらでもな い	わからない・ まだ決めて いない(迷っ ている)
小計	769 (100.0%)	58 (7.5%)	66 (8.6%)	136 (17.7%)	185 (24.1%)	70 (9.1%)	254 (33.0%)
0点	474 (100.0%)	34 (7.2%)	39 (8.2%)	80 (16.9%)	116 (24.5%)	43 (9.1%)	162 (34.2%)
1点	278 (100.0%)	24 (8.6%)	25 (9.0%)	51 (18.3%)	67 (24.1%)	27 (9.7%)	84 (30.2%)
2点	17 (100.0%)	0 (0.0%)	2 (11.8%)	5 (29.4%)	2 (11.8%)	0 (0.0%)	8 (47.1%)

図表 41 参考：中学校に勤務する教員の免許教科の割合（平成 25 年度学校教員統計調査・教員個人調査（文部科学省）、実技教科については省略）



(一種・二種免許保有者の合算値を示し、複数教科の免許保有者は各教科に計上)

3-4-3 小括

学校の環境による生徒の意識差については、特に女性理数教員による教育を受けている場合、女子生徒にとって影響を与えている可能性がある（女性理数教員による教育を受けている方が、女子では理系タイプが多い）。ただし、進路意向については大きな差が見られない。一定の影響はあるとしても、進路決定においては影響力が弱い可能性がある。

第4章 保護者調査結果の分析

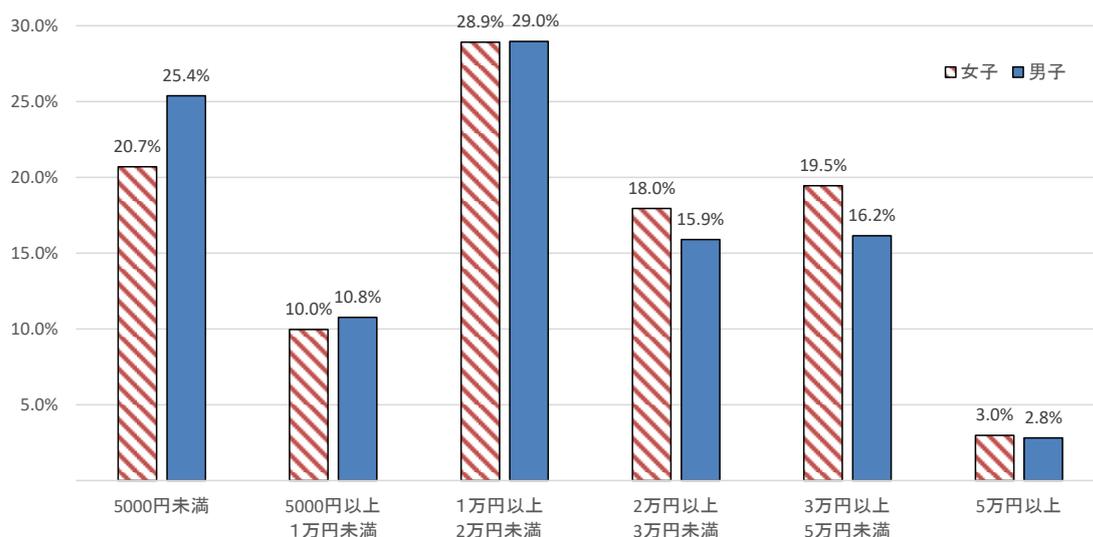
保護者票の総回収数は1,533票であった。このうち、子の回答と紐づけ可能なもの（ただし分析の都合上、性別無回答の票及び、同一世帯で同性の保護者から複数提出されたものは除外した）は、1,291票（女性774票、男性517票）であった。

本章では、生徒と紐づけを行う集計は原則として女性保護者票（774票）を対象とする。ただし保護者性別及び生徒保護者を表側とする特別集計については女性保護者・男性保護者の両方から回答が得られた491票を対象とする。なお、この集計対象数には設問ごとの「無回答」を含むが、集計表・集計グラフにおいては無回答を除外して掲載しているため、集計対象数と、各集計表・集計グラフの回答数は一致しない。

4-1 教育投資

今回の調査対象者（生徒）性別と保護者による「月あたり教育投資額」の状況をみると、男子は女子に比べ「5,000円未満」が約5%多いものの全体として男女の差は小さい。一般に教育投資額には男女差があると言われるものの、今回の調査では必ずしもその傾向はみられなかった。

図表 42 保護者による教育投資額（生徒の性別、n=769）



更に、生徒の進路意向と教育投資額の間係をみると、女子では「どちらかといえは理系」「理系」ともに、25%以上が教育投資額 3 万円以上となっており、他の教育投資額層に比べ、理系を志向する生徒の割合が高い。

図表 43 進路意向（保護者による教育投資額別 上：女子 下：男子）

	小計	5000円未満	5000円以上 1万円未満	1万円以上2 万円未満	2万円以上3 万円未満	3万円以上5 万円未満	5万円以上
小計	387 (100.0%)	78 (20.2%)	40 (10.3%)	111 (28.7%)	71 (18.3%)	76 (19.6%)	11 (2.8%)
文系	42 (100.0%)	7 (16.7%)	4 (9.5%)	11 (26.2%)	13 (31.0%)	7 (16.7%)	0 (0.0%)
どちらかといえは文系	62 (100.0%)	18 (29.0%)	6 (9.7%)	13 (21.0%)	11 (17.7%)	12 (19.4%)	2 (3.2%)
どちらかといえは理系	36 (100.0%)	4 (11.1%)	4 (11.1%)	10 (27.8%)	7 (19.4%)	9 (25.0%)	2 (5.6%)
理系	63 (100.0%)	7 (11.1%)	9 (14.3%)	19 (30.2%)	12 (19.0%)	15 (23.8%)	1 (1.6%)
どちらでもない	36 (100.0%)	5 (13.9%)	3 (8.3%)	15 (41.7%)	3 (8.3%)	8 (22.2%)	2 (5.6%)
わからない・まだ決めていない (迷っている)	148 (100.0%)	37 (25.0%)	14 (9.5%)	43 (29.1%)	25 (16.9%)	25 (16.9%)	4 (2.7%)

	小計	5000円未満	5000円以上 1万円未満	1万円以上2 万円未満	2万円以上3 万円未満	3万円以上5 万円未満	5万円以上
小計	379 (100.0%)	96 (25.3%)	39 (10.3%)	110 (29.0%)	60 (15.8%)	63 (16.6%)	11 (2.9%)
文系	23 (100.0%)	6 (26.1%)	2 (8.7%)	7 (30.4%)	7 (30.4%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)
どちらかといえは文系	36 (100.0%)	7 (19.4%)	5 (13.9%)	11 (30.6%)	7 (19.4%)	5 (13.9%)	1 (2.8%)
どちらかといえは理系	59 (100.0%)	11 (18.6%)	4 (6.8%)	26 (44.1%)	7 (11.9%)	7 (11.9%)	4 (6.8%)
理系	97 (100.0%)	23 (23.7%)	10 (10.3%)	27 (27.8%)	14 (14.4%)	21 (21.6%)	2 (2.1%)
どちらでもない	25 (100.0%)	5 (20.0%)	3 (12.0%)	6 (24.0%)	4 (16.0%)	7 (28.0%)	0 (0.0%)
わからない・まだ決めていない (迷っている)	139 (100.0%)	44 (31.7%)	15 (10.8%)	33 (23.7%)	21 (15.1%)	22 (15.8%)	4 (2.9%)

※女子の「どちらかといえは理系」「理系」で教育投資額 3 万円以上に黄色網掛け。

保護者が初めて子に科学系博物館・科学館等の見学を経験させた時期と、理科の成績の自己評価との関係を見ると、女子生徒を持つ女性保護者では「小学校入学前」の場合、理科の成績（自己評価）について「上のほうだと思う」「真ん中より上だと思う」の回答の割合が46.4%であり、「小学生のとき」に比べて15%以上高い。他方で男子生徒については、「小学校入学前」「小学生のとき」の間で、大きな差はみられない。

図表 44 理科についての成績（自己評価）×

保護者が初めて経験させた時期：科学に関する博物館・科学館の見学別 上：女子 下：男子)

	小計	上のほうだ と思う	真ん中より 上だと思う	真ん中程度 だと思う	真ん中より 下だと思う	下のほうだ と思う
小計	383 (100.0%)	40 (10.4%)	92 (24.0%)	132 (34.5%)	80 (20.9%)	39 (10.2%)
小学校入学前	110 (100.0%)	17 (15.5%)	34 (30.9%)	30 (27.3%)	16 (14.5%)	13 (11.8%)
小学生のとき	178 (100.0%)	17 (9.6%)	39 (21.9%)	69 (38.8%)	37 (20.8%)	16 (9.0%)
中学生になってから	8 (100.0%)	0 (0.0%)	3 (37.5%)	4 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (12.5%)
経験させたことがない	87 (100.0%)	6 (6.9%)	16 (18.4%)	29 (33.3%)	27 (31.0%)	9 (10.3%)

	小計	上のほうだ と思う	真ん中より 上だと思う	真ん中程度 だと思う	真ん中より 下だと思う	下のほうだ と思う
小計	378 (100.0%)	58 (15.3%)	122 (32.3%)	111 (29.4%)	52 (13.8%)	35 (9.3%)
小学校入学前	112 (100.0%)	18 (16.1%)	36 (32.1%)	34 (30.4%)	11 (9.8%)	13 (11.6%)
小学生のとき	193 (100.0%)	32 (16.6%)	69 (35.8%)	53 (27.5%)	24 (12.4%)	15 (7.8%)
中学生になってから	6 (100.0%)	2 (33.3%)	1 (16.7%)	2 (33.3%)	1 (16.7%)	0 (0.0%)
経験させたことがない	67 (100.0%)	6 (9.0%)	16 (23.9%)	22 (32.8%)	16 (23.9%)	7 (10.4%)

※女子の初めての経験が小学校入学前、成績が真ん中より上の箇所を黄色網掛け。

※経験させた時期については複数選択可能な設問であるが、

本表は「初めて経験させた時期」を集計している。

4-2 保護者の最終学歴と子の文理タイプ、進路意向

女性保護者の最終学歴が理系の場合、その子が女子の場合は将来の進路として「理系」、また自身の認識するタイプも「理系」とする割合が高いが、男子生徒についてはあまり影響がみられない。

他方で男性保護者の最終学歴が理系の場合、その子は男女いずれの場合も、将来の進路として「理系」に進むことを希望する割合が高い。ただ、自身のタイプが文系か理系か、という間では保護者の最終学歴による差は、女子生徒においては大きくない。

図表 45 文理タイプ（女性保護者の最終学歴別、上：女子 下：男子 n=604）

女子

	小計	文系タイプである	どちらかといえば文系タイプである	どちらかといえば理系タイプである	理系タイプである	どちらともいえない	わからない
小計	315 (100.0%)	53 (16.8%)	76 (24.1%)	55 (17.5%)	35 (11.1%)	61 (19.4%)	35 (11.1%)
理系	63 (100.0%)	6 (9.5%)	17 (27.0%)	16 (25.4%)	7 (11.1%)	16 (25.4%)	1 (1.6%)
文系	252 (100.0%)	47 (18.7%)	59 (23.4%)	39 (15.5%)	28 (11.1%)	45 (17.9%)	34 (13.5%)

男子

	小計	文系タイプである	どちらかといえば文系タイプである	どちらかといえば理系タイプである	理系タイプである	どちらともいえない	わからない
小計	289 (100.0%)	21 (7.3%)	57 (19.7%)	71 (24.6%)	66 (22.8%)	43 (14.9%)	31 (10.7%)
理系	49 (100.0%)	5 (10.2%)	11 (22.4%)	10 (20.4%)	11 (22.4%)	6 (12.2%)	6 (12.2%)
文系	240 (100.0%)	16 (6.7%)	46 (19.2%)	61 (25.4%)	55 (22.9%)	37 (15.4%)	25 (10.4%)

図表 46 進路意向（女性保護者の最終学歴別、上：女子 下：男子 n=604）

女子

	小計	文系	どちらかとい えば文系	どちらかとい えば理系	理系	どちらでもな い	わからない・ まだ決めて いない(迷っ ている)
小計	315 (100.0%)	35 (11.1%)	44 (14.0%)	29 (9.2%)	54 (17.1%)	31 (9.8%)	122 (38.7%)
理系	63 (100.0%)	6 (9.5%)	7 (11.1%)	9 (14.3%)	18 (28.6%)	1 (1.6%)	22 (34.9%)
文系	252 (100.0%)	29 (11.5%)	37 (14.7%)	20 (7.9%)	36 (14.3%)	30 (11.9%)	100 (39.7%)

男子

	小計	文系	どちらかとい えば文系	どちらかとい えば理系	理系	どちらでもな い	わからない・ まだ決めて いない(迷っ ている)
小計	289 (100.0%)	20 (6.9%)	22 (7.6%)	49 (17.0%)	71 (24.6%)	17 (5.9%)	110 (38.1%)
理系	48 (100.0%)	3 (6.3%)	3 (6.3%)	7 (14.6%)	13 (27.1%)	3 (6.3%)	19 (39.6%)
文系	241 (100.0%)	17 (7.1%)	19 (7.9%)	42 (17.4%)	58 (24.1%)	14 (5.8%)	91 (37.8%)

図表 47 文理タイプ（男性保護者の最終学歴別、上：女子 下：男子 n=421）

女子

	小計	文系タイプ である	どちらかとい えば文系 タイプであ る	どちらかとい えば理系 タイプであ る	理系タイプ である	どちらともい えない	わからない
小計	225 (100.0%)	34 (15.1%)	65 (28.9%)	38 (16.9%)	27 (12.0%)	34 (15.1%)	27 (12.0%)
理系	85 (100.0%)	9 (10.6%)	20 (23.5%)	12 (14.1%)	14 (16.5%)	17 (20.0%)	13 (15.3%)
文系	140 (100.0%)	25 (17.9%)	45 (32.1%)	26 (18.6%)	13 (9.3%)	17 (12.1%)	14 (10.0%)

男子

	小計	文系タイプ である	どちらかとい えば文系 タイプであ る	どちらかとい えば理系 タイプであ る	理系タイプ である	どちらともい えない	わからない
小計	196 (100.0%)	15 (7.7%)	38 (19.4%)	49 (25.0%)	47 (24.0%)	24 (12.2%)	23 (11.7%)
理系	75 (100.0%)	4 (5.3%)	14 (18.7%)	19 (25.3%)	25 (33.3%)	7 (9.3%)	6 (8.0%)
文系	121 (100.0%)	11 (9.1%)	24 (19.8%)	30 (24.8%)	22 (18.2%)	17 (14.0%)	17 (14.0%)

図表 48 進路意向（男性保護者の最終学歴別、上：女子 下：男子 n=421）

女子

	小計	文系	どちらかといえ ば文系	どちらかといえ ば理系	理系	どちらでも ない	わからな い・まだ決 めていない (迷ってい る)
小計	225 (100.0%)	26 (11.6%)	41 (18.2%)	22 (9.8%)	32 (14.2%)	16 (7.1%)	88 (39.1%)
理系	85 (100.0%)	6 (7.1%)	17 (20.0%)	8 (9.4%)	17 (20.0%)	2 (2.4%)	35 (41.2%)
文系	140 (100.0%)	20 (14.3%)	24 (17.1%)	14 (10.0%)	15 (10.7%)	14 (10.0%)	53 (37.9%)

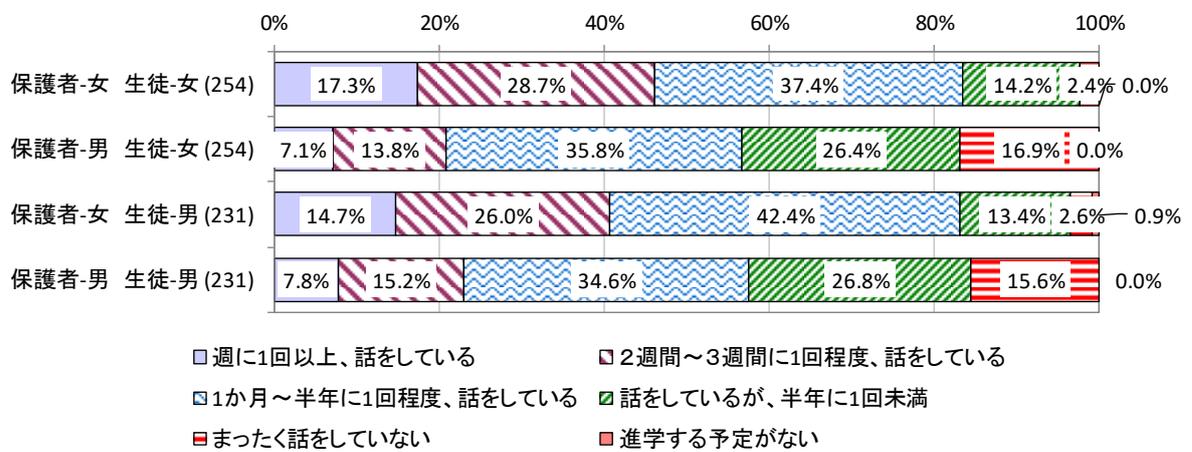
男子

	小計	文系	どちらかといえ ば文系	どちらかといえ ば理系	理系	どちらでも ない	わからな い・まだ決 めていない (迷ってい る)
小計	196 (100.0%)	13 (6.6%)	22 (11.2%)	33 (16.8%)	54 (27.6%)	7 (3.6%)	67 (34.2%)
理系	75 (100.0%)	4 (5.3%)	7 (9.3%)	13 (17.3%)	27 (36.0%)	2 (2.7%)	22 (29.3%)
文系	121 (100.0%)	9 (7.4%)	15 (12.4%)	20 (16.5%)	27 (22.3%)	5 (4.1%)	45 (37.2%)

4-3 保護者による進路へのかかわり

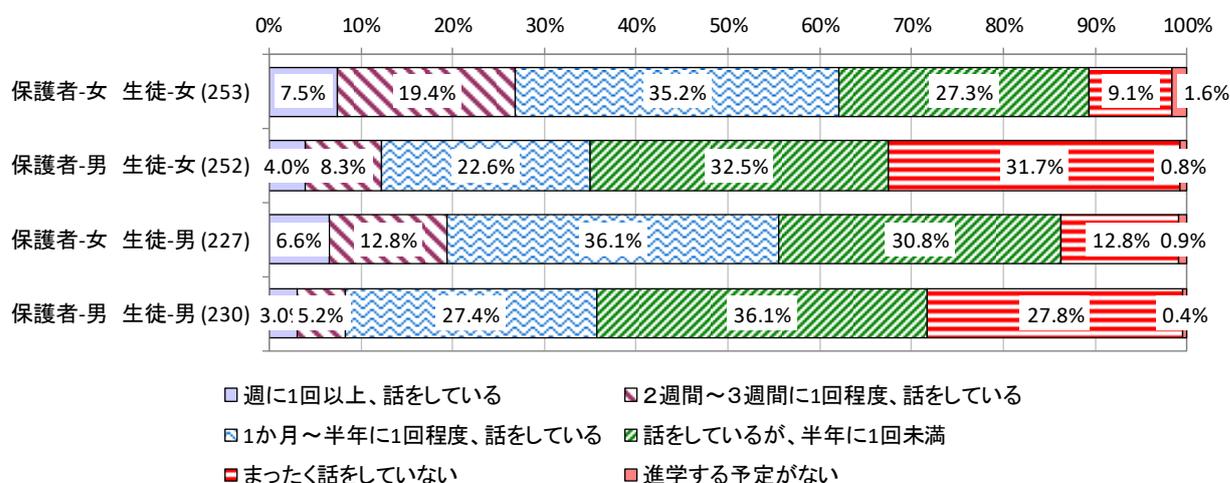
保護者が進学について子と話す機会については、保護者が女性の方が多く、子の性別による差は各項目とも数%程度である。逆に、男性の保護者については「まったく話をしていない」が16.9%（子が女子）、15.6%（子が男子）と、進学について関知していないケースも多い。

図表 49 子と進学について話す機会（保護者・生徒の性別、n=970）

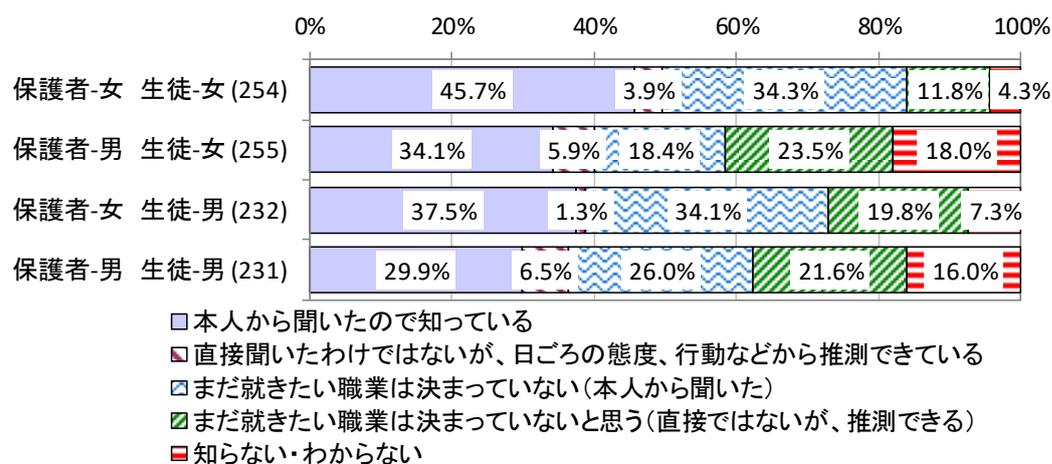


保護者が就職について子と話す機会については、「未来」の話であり、話をする機会は進学に比べるといずれの性別の場合も少ない。傾向としては進学と同様、保護者が女性の方が多。また、子の就きたい職業の認知については、男性保護者は女性保護者に比べ把握している割合が低く、「知らない・わからない」は女子生徒の男性保護者で 18.0%、男子生徒の男性保護者で 16.0%となっている。

図表 50 子と就職について話す機会（保護者・生徒の性別、n=962）



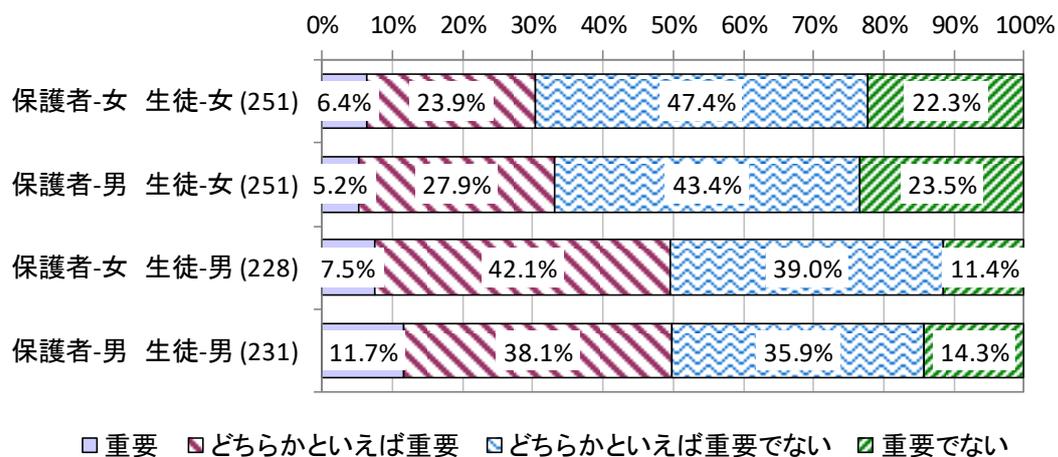
図表 51 子の就きたい職業を知っているか（保護者・生徒の性別、n=972）



「新しい技術を研究・開発する職に就く」ことの重要性については、保護者の性別を問わず子が男子の場合に重要視され、子が女子の場合は「重要でない」「どちらかといえば重要でない」が7割近い。

図表 52 子どもの進路について重要なこと e. 新しい技術を研究・開発する職に就く

(保護者・生徒の性別 n=961)

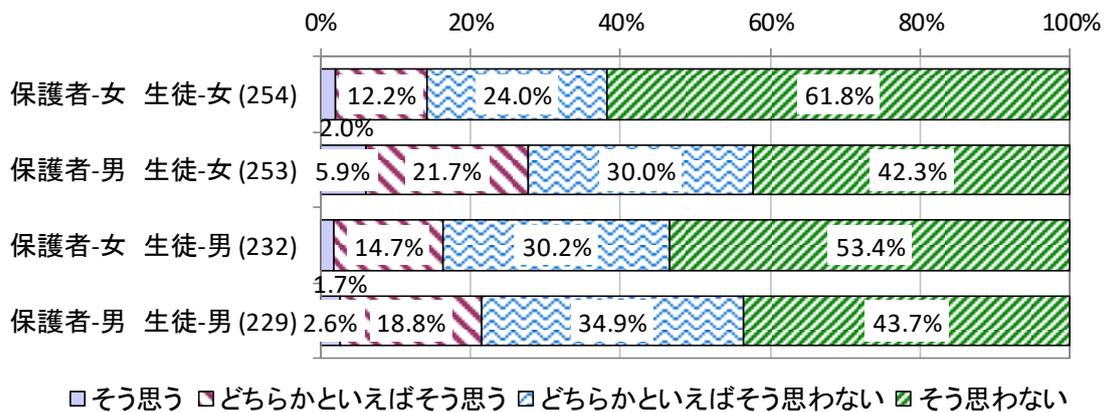


4-4 性差に対する考え方

保護者の「夫は外・妻は家庭」という固定的性別役割分担意識については、保護者・男－生徒・女の組合せで最も「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高い(27.6%)。保護者－生徒ともに男の場合は21.4%、保護者・女－生徒・男の場合は16.4%、保護者－生徒ともに女の場合は14.2%であり、男性保護者の方が、この考え方について比較的肯定する傾向にある。

図表 53 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方

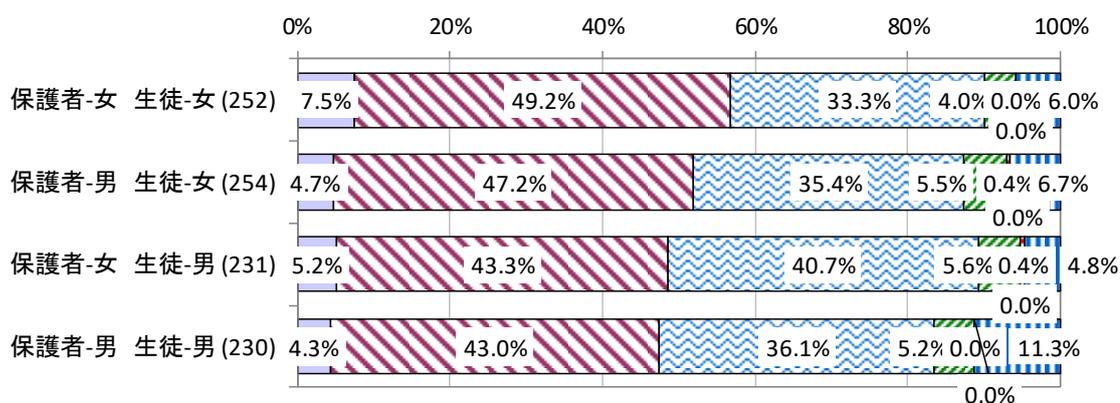
(保護者・生徒の性別、n=961)



女性の働き方については、保護者・女×生徒・女の組合せで、「子どもを持ち仕事を一生続ける」割合が高い（56.7%）が、他の組合せの場合もこの割合が50%以上または50%近くであり、性別による差は小さい。

図表 54 女性の理想的な生き方について、あなたの考えに最も近いもの

(保護者・生徒の性別、n=967)

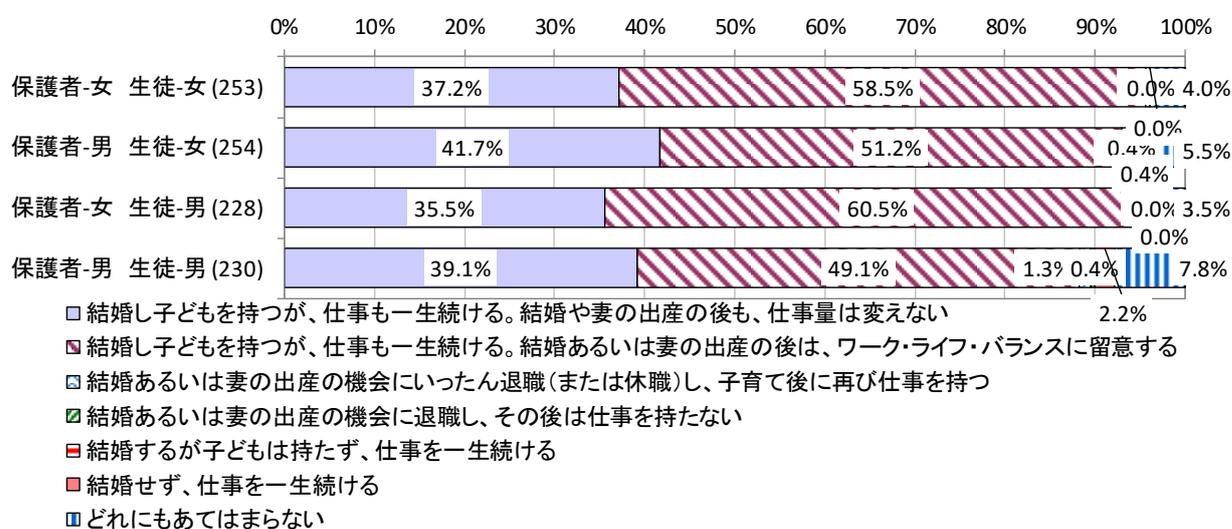


- 結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚や出産の後も、仕事量は変えない
- 結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚あるいは出産の後は、ワーク・ライフ・バランスに留意する
- 結婚あるいは出産の機会にいったん退職(または休職)し、子育て後に再び仕事を持つ
- 結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない
- 結婚するが子どもは持たず、仕事を一生続ける
- 結婚せず、仕事を一生続ける
- どれにもあてはまらない

男性の働き方については性別を問わず、「結婚・妻の出産を機会にいったん退職・休職」は2%未満であり、男性が主として家事・育児を担うことへの意識は低い。また、保護者が男性の方が、「仕事量は変えない」の割合が高い傾向が見られる。

図表 55 男性の理想的な生き方について、あなたの考えに最も近いもの

(保護者・生徒の性別、n=965)



第5章 まとめ

5-1 仮説の検証結果

2-1 に示した、外的要因に関する仮説につき、2-2 以降で示した仮説検証結果は以下のとおり。

	分類	仮説	分析を通じた仮説検証結果
1	全体	生徒が進路（方針）を選択・決定する上では、本人の意識だけではなく、その意識が醸成されるに至る過程や日頃接触する情報源を含む、家庭、学校や地域といった外部要因が影響を与えているのではないか。	下記の仮説 2 以降にあるように、家庭環境や学校環境、また地理的環境についても本人の文理の選択意識、進路選択意識に影響を与えている。
2	メディア	日常的に情報を得るための手段の一つとして、メディアが考えられるが、接触するメディアの種類やコンテンツに男女間に差があるのではないか。また、それにより、理系の進路選択に対する意識やアプローチ方法が異なるのではないか。	<p>女子はメディアのうちゲームや新聞への接触時間が短く（図表 24、<u>接触なしの生徒はゲームにつき女子 26.0%、男子 9.0%、新聞につき女子 75.2%、男子 69.4%</u>）、雑誌や読書への接触時間が長い（図表 24、<u>雑誌に接触有りの生徒は女子 39.4%、男子 18.1%、読書については女子 72.2%、男子 59.8%</u>）。</p> <p>なお、自身の進路意向を「わからない」とする女子についてはテレビやゲームの接触時間が長い（図表 27、<u>テレビにつき接触時間 2 時間以上の生徒は女子理系で 19.6%であるのに対し、女子・わからないでは 28.3%。ゲームについては女子理系で 14.4%であるのに対し、女子・わからないでは 21.5%</u>）。</p>

3	地域	学校所在地や人口規模によって、進路選択や将来に対するイメージに偏りがあるのではないか。	都市に比べ地方の方が、理系タイプ生徒が多い（都市 34.1%、地方 39.9%、ただし参考値である）。この傾向は女子よりも男子で顕著である。 進路意向については男女とも地方の方が理系寄り。
4	学校	学校における教員、とりわけ理数科目担当教員の性別が、進路選択に当たっての意識醸成に影響を与えているのではないか。	女性の教員から理数科目を教わっている場合、女子は自身を理系タイプと認識する割合が高い(図表 37、 <u>女性教員指導なしの場合 22.5%、ありの場合 33.8%</u>)。理系の進路を志向する割合については、大きな差はみられない（図表 38、 <u>女性教員指導なしの場合 26.2%、ありの場合 30.7%</u> ）。タイプ選択という点については、女性教員が一種のロールモデルになっている可能性がある。
5	学校	学校での慣習は、生徒の固定的性別役割分担意識等に影響を与えているのではないか。	女子生徒については、学校における男女共同参画の状況と「夫は外、妻は内」という考え方への肯定の割合に大きな関連はない（図表 33、男女共同参画指数 0 点の学校の生徒で、「（どちらかといえば）そう思う」が 20.6%、1 点の学校の生徒で 16.2%、2 点の学校の生徒で 20.1%）。しかし、全体として理科や数学が得意な生徒や授業に積極的な生徒は男子の方が多い、というイメージが、男女ともに強い。
6	家庭	子に対する教育投資や、自然に触れること・実験の楽しさに接する等の学校以外での理科に	女子における早期の科学体験者につき、理系の進路を志向したり、理系科目についての得意意識を持つ傾向がある（図表 44、 <u>親</u>

		関する経験が、理系進路を選択する意欲を高めているのではないか。	による科学館見学機会を小学校前に経験した女子：成績自己評価「上のほう」が46.4%（全体値は34.4%）。
7	家庭	保護者自身の考え方や経験が、子の進路に対する意識にも影響を与えているのではないか。	女子生徒は男性保護者の最終学歴が理系の場合、理系進路の志向者が多い（、 <u>男性保護者が文系の場合 20.7%に対し、理系の場合 29.4%</u> ）。また、女性保護者の最終学歴が理系の場合は、理系進路の志向者が多く（図表 46、 <u>女性保護者が文系の場合 22.2%に対し、理系の場合 42.9%</u> ）、理系タイプ生徒も多い（図表 45、 <u>女性保護者が文系の場合 26.6%に対し、理系の場合 36.5%</u> ）。
8	家庭	生徒の性別を問わず、家庭での進路に対する相談相手は主として「母」ではないか。	内容（進学／就職）を問わず、また子の性別を問わず女性保護者の方が、子と話をする機会が多い。（例：図表 49、 <u>進学について子と話す機会が「週に1回以上」につき、女性保護者－女子が 17.3%、女性保護者－男子が 14.7%、男性保護者－女子が 7.1%、男性保護者－男子が 7.8%である</u> ）。

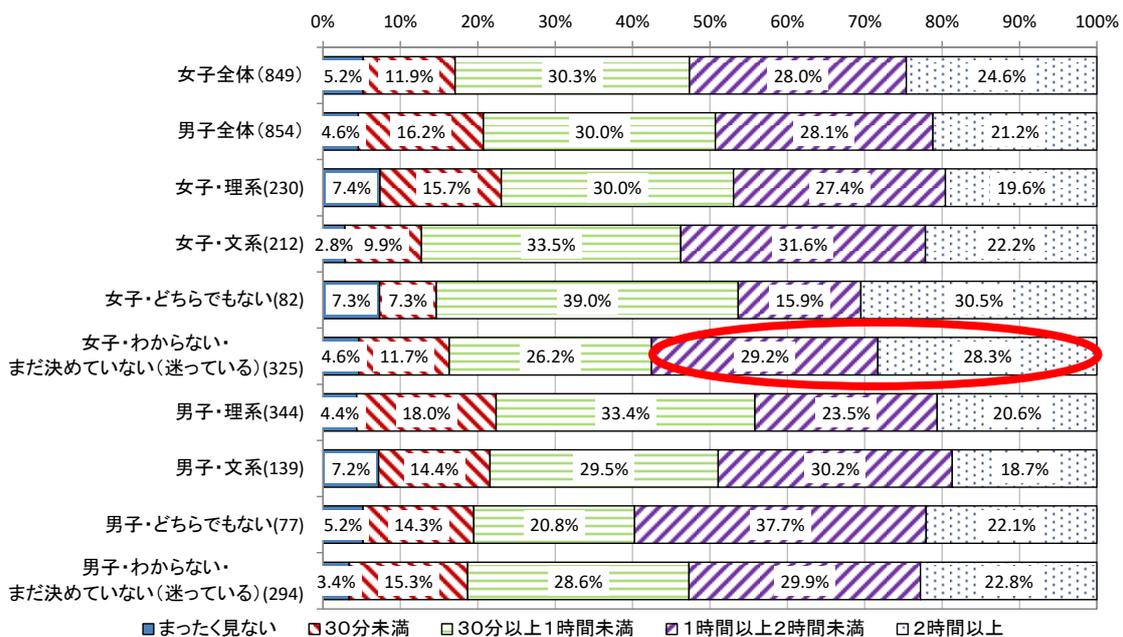
5-2 提言・課題

5-2-1 メディアについて

進路意向について「わからない・まだ決めていない（迷っている）」としている生徒については、インターネットテレビ・動画サイトよりもテレビやゲームへの接触時間が長い。仮に、理系進路選択を促すような情報を発信し、生徒に伝えたいという状況がある場合には、WEB動画等によるアプローチよりも、テレビ番組での取り上げ・ゲームの題材化等の方が、ターゲットとなる生徒に届きやすい可能性がある。

すべてのチャンネルで情報発信をすることができればそれに越したことはないものの、情報発信の効果を高めるという観点からは、発信する内容ごとにチャンネルを選択することが効果的である。例えば進路意向の決まっていない生徒に対して行う情報提供にあたっては、中学生があまり認識していない、理系の「職業」を広く知ってもらう手段として、テレビを活用することで、生徒が自分の方向性を見定める一助とする、といったことも考えられる。また、理系タイプであるものの、進路を決められない生徒向けの情報提供にはインターネット、あるいは大学や研究機関等が開催する実験・観察教室等の機会も用いて、より詳細な情報提供に努めるといったチャンネルの最適化が考えられる。

図表 56 【再掲】メディア（テレビ）の接触時間（性別・進路意向別 n=1,703）



5-2-2 地域について

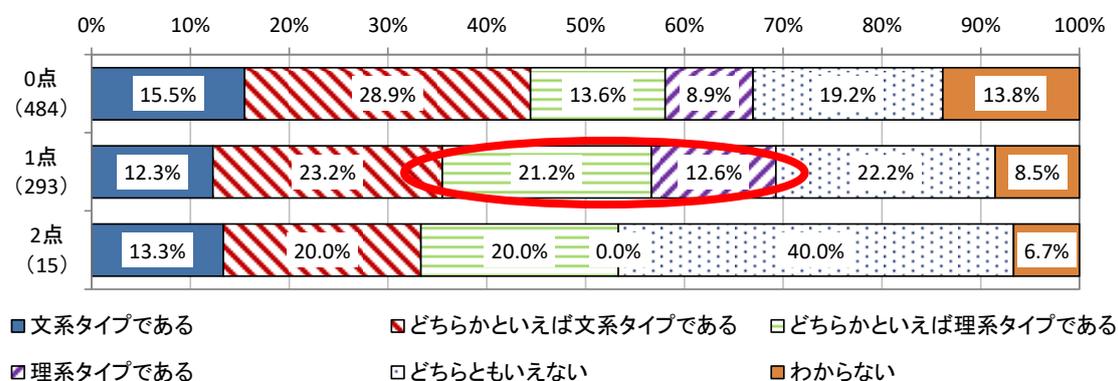
本調査は公立中学校のみを対象としているため、調査結果は必ずしも日本の中学生の縮図そのものとはなっていないものの、本調査では都市と地方を比較した際、理系タイプ生徒は地方（特に男子）で多く、理系進路志向の生徒は性別を問わず地方が多い結果となっており、一定の傾向の違いを見ることができた。但し、本調査での「都市」「地方」の分析は都道府県単位としており、いわゆる「大都市」「郡部」のような比較を行うまでには至らなかった。中学生全体を把握する上では、都市部を中心とした私立中学校、あるいは各都道府県に立地する国立中学校に通学する生徒の意識についても把握を試みる、あるいは都道府県内における学校の立地を踏まえる等を行っただけで、更なる調査研究を行うことが期待される。

5-2-3 学校について

①理系科目を担当する女性教員

理系教員スコア別の、生徒文理タイプに示されるように、理数系科目を女性教員から教わっている女子生徒は、そうでない場合に比べると自身を「理系タイプ」と位置付けている割合が高い。進路意向については必ずしも理系寄りにはなっていないものの、女性教員の存在は、一定のロールモデルとして生徒の目に映っているとも考えられる。この点、公立学校の女性教員の管理職登用等、あるいは大学教員・研究者を対象とした女性研究者研究活動支援事業等については既に文部科学省において取り組んでいるところであるが、小中学校の教員数の確保や増員といったことも重要である。女性が理数系科目の教員を目指すかどうか、という入口問題はあがる（中学校における女性教員につき、保有免許は国語・英語を持つ者が多い）、新規の希望者を積極的に獲得したり、働きながら育児や介護がしやすい環境整備等に取り組む、といったことが考えられる。

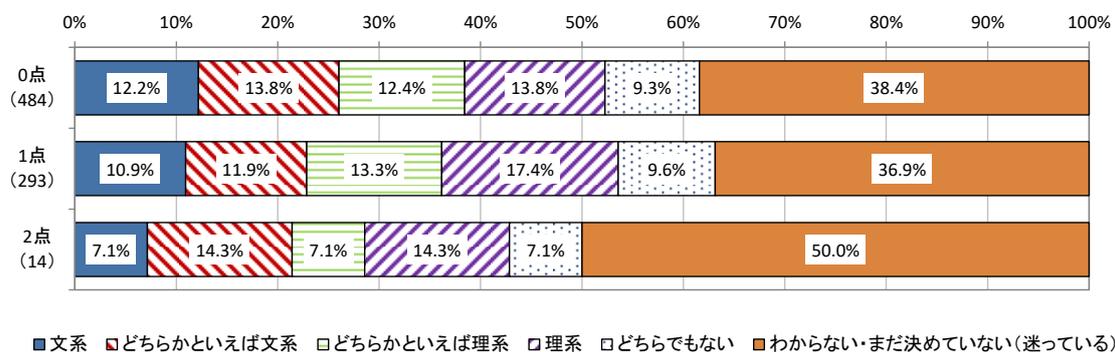
図表 57 【再掲】文理タイプ（理系教員スコア別、女子のみ、n=792）



※2点は1学級しか該当が無いため、参考値

なお、女性教員の存在は、女子中学生にとって一定のロールモデルとして生徒の目に映っていると考えられる一方、必ずしも理系進路選択に結び付いていない可能性がある。せっかく自身を「理系タイプ」と認識しているにもかかわらず、他の要素から文系進路を選択したり、進路を決めきれない生徒が存在していることになるものであり、これら生徒、あるいはその保護者に対する適切な情報提供等について、今後検討する必要があると考えられる。

図表 58 【再掲】進路意向（理系教員スコア別、女子のみ、n=791）



※2点は1学級しか該当が無いため、参考値

②進路についての具体的なイメージの提供

図表 23 に示すように、理系の職業について多様な種類の回答はあるものの、文系と同様に存在する「先生・教員」「公務員」の回答数は、文系に比べて少ない。典型的な理系職種である「医師」「学者」「研究者」等のイメージが強いことも、図表 5 に示されるような「受験の際の試験が難しそう」というイメージに繋がっている可能性がある。また、有力な進路である「技師・エンジニア」「建設・設計」「IT系」といった回答も少なく、こういった職業があまり認知されていない可能性がある。理系進学の前にある理系の進路について、主には学校で、また前述した各種メディアの活用によっても、幅広く知ってもらうことが必要ではないかと考えられる。

7 平成 27 年国勢調査抽出速報集計第 11 表（総務省）によれば、総就業者 5814 万人のうち研究者は 108,700 人であるのに対し、技術者は 2,433,100 人である。

5-2-4 家庭について

①保護者の意識付け

保護者の最終学歴と子の進路意向の関係にみられるように、子の進路意向には一定程度、親の最終学歴が影響している可能性がある。すなわち、家庭での保護者と子の間での接し方や提供する情報等も、子にとっては数少ない「進路」に関する重要な情報である。そうであるとするれば、保護者から子に対し、進路に関する情報をどのように提供するのが適切であるのか、あるいは文系出身の保護者が、子の本来選択したいと思っている進路選択意識を阻害しないためにどうすればよいのかといったことを、学校・企業を含む社会全体から保護者に伝えていく必要があるものと考えられる。

図表 59 【再掲】女子生徒の進路意向

(保護者の最終学歴別、上：女性保護者 n=604 下：男男性保護者 n=421)

	小計	文系	どちらかとい え文系	どちらかとい え理系	理系	どちらでもな い	わからない・ まだ決めて いない(迷っ ている)
小計	315 (100.0%)	35 (11.1%)	44 (14.0%)	29 (9.2%)	54 (17.1%)	31 (9.8%)	122 (38.7%)
理系	63 (100.0%)	6 (9.5%)	7 (11.1%)	9 (14.3%)	18 (28.6%)	1 (1.6%)	22 (34.9%)
文系	252 (100.0%)	29 (11.5%)	37 (14.7%)	20 (7.9%)	36 (14.3%)	30 (11.9%)	100 (39.7%)

	小計	文系	どちらかとい え文系	どちらかとい え理系	理系	どちらでもな い	わからない・ まだ決めて いない(迷っ ている)
小計	225 (100.0%)	26 (11.6%)	41 (18.2%)	22 (9.8%)	32 (14.2%)	16 (7.1%)	88 (39.1%)
理系	85 (100.0%)	6 (7.1%)	17 (20.0%)	8 (9.4%)	17 (20.0%)	2 (2.4%)	35 (41.2%)
文系	140 (100.0%)	20 (14.3%)	24 (17.1%)	14 (10.0%)	15 (10.7%)	14 (10.0%)	53 (37.9%)

②幼年期から科学に触れる機会の創出

生徒の理科学科成績の自己評価と、保護者による科学系博物館の体験機会との関係が示唆するように、幼年期に科学に触れる機会を持つことは、特に女子生徒について、その後の理科への得意意識や学習意欲獲得に繋がっている可能性がある。理科分野への興味を持つ端緒として、国内企業・教育機関等でも様々な取り組みが行われているところである（例えば常磐大学による、系列幼稚園での実践（わくわくチャレンジプログラム⁸）など）が、こういった活動に参加する保護者への公的な後押し、あるいは専門的知見からの効果検証等が望まれる。

図表 60 【再掲】理科についての成績（自己評価）×

保護者が初めて経験させた時期：科学に関する博物館・科学館の見学別 上：女子 下：男子

	小計	上のほうだ と思う	真ん中より 上だと思う	真ん中程度 だと思う	真ん中より 下だと思う	下のほうだ と思う
小計	383 (100.0%)	40 (10.4%)	92 (24.0%)	132 (34.5%)	80 (20.9%)	39 (10.2%)
小学校入学前	110 (100.0%)	17 (15.5%)	34 (30.9%)	30 (27.3%)	16 (14.5%)	13 (11.8%)
小学生のとき	178 (100.0%)	17 (9.6%)	39 (21.9%)	69 (38.8%)	37 (20.8%)	16 (9.0%)
中学生になってから	8 (100.0%)	0 (0.0%)	3 (37.5%)	4 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (12.5%)
経験させたことがない	87 (100.0%)	6 (6.9%)	16 (18.4%)	29 (33.3%)	27 (31.0%)	9 (10.3%)

	小計	上のほうだ と思う	真ん中より 上だと思う	真ん中程度 だと思う	真ん中より 下だと思う	下のほうだ と思う
小計	378 (100.0%)	58 (15.3%)	122 (32.3%)	111 (29.4%)	52 (13.8%)	35 (9.3%)
小学校入学前	112 (100.0%)	18 (16.1%)	36 (32.1%)	34 (30.4%)	11 (9.8%)	13 (11.6%)
小学生のとき	193 (100.0%)	32 (16.6%)	69 (35.8%)	53 (27.5%)	24 (12.4%)	15 (7.8%)
中学生になってから	6 (100.0%)	2 (33.3%)	1 (16.7%)	2 (33.3%)	1 (16.7%)	0 (0.0%)
経験させたことがない	67 (100.0%)	6 (9.0%)	16 (23.9%)	22 (32.8%)	16 (23.9%)	7 (10.4%)

⁸ <https://www.tokiwa.ac.jp/~youchien/style/education/index.html> 2018/2/20 閲覧

第6章 参考資料

6-1 委員会の設置

質問紙調査の企画、調査設計、調査結果の分析にあたり、専門的な知見を持つ者の意見を反映させる目的で、「女子生徒等の理工系進路選択支援に向けた生徒等の意識に関する調査企画委員会」を設置した。

6-1-1 委員名簿

委員名簿は以下のとおり。(敬称略、五十音順、○：座長)

小田沙織	国立教育政策研究所 教育課程研究センター 基礎研究部 研究員
河野銀子	山形大学学術研究院 教授
佐藤香	東京大学社会科学研究所 教授
須藤康介	明星大学教育学部 准教授
○ 渡辺美代子	国立研究開発法人 科学技術振興機構 副理事

6-1-2 委員会の開催履歴

委員会の開催概要は以下のとおり。

開催日	議題
平成 29 年 9 月 13 日	質問紙調査の実施方法、調査票の検討
平成 30 年 1 月 23 日	集計結果の確認、分析方針の検討
平成 30 年 3 月 2 日	報告書案の審議

※会議はいずれも、事務局(株式会社リベルタス・コンサルティング)内会議室にて開催した。

6-2 生徒票集計結果
6-2-1 単純集計集計

図表 61 文系／理系について、それぞれ自分の考えに最も近いもの①文理タイプ (n=1,721)

文系タイプである	205 (11.9%)
どちらかといえば文系タイプである	352 (20.5%)
どちらかといえば理系タイプである	353 (20.5%)
理系タイプである	286 (16.6%)
どちらともいえない	315 (18.3%)
わからない	210 (12.2%)
合計	1721 (100.0%)

図表 62 文系／理系について、それぞれ自分の考えに最も近いもの②進路意向 (n=1,719)

文系	163 (9.5%)
どちらかといえば文系	189 (11.0%)
どちらかといえば理系	254 (14.8%)
理系	329 (19.1%)
どちらでもない	163 (9.5%)
わからない・まだ決めていない(迷っている)	621 (36.1%)
合計	1719 (100.0%)

図表 63 成績の自己評価

	国語	英語	社会	数学	理科
上のほうだと思う	165 (9.5%)	247 (14.3%)	201 (11.6%)	211 (12.2%)	226 (13.1%)
真ん中より上だと思う	411 (23.8%)	369 (21.4%)	392 (22.7%)	433 (25.0%)	445 (25.7%)
真ん中程度だと思う	634 (36.7%)	414 (24.0%)	554 (32.0%)	460 (26.6%)	518 (30.0%)
真ん中より下だと思う	335 (19.4%)	352 (20.4%)	332 (19.2%)	366 (21.2%)	323 (18.7%)
下のほうだと思う	183 (10.6%)	345 (20.0%)	250 (14.5%)	259 (15.0%)	217 (12.6%)
合計	1728 (100.0%)	1727 (100.0%)	1729 (100.0%)	1729 (100.0%)	1729 (100.0%)

図表 64 科目ごとの興味

	国語	英語	社会	数学
興味がある	320 (18.5%)	577 (33.4%)	530 (30.8%)	441 (25.6%)
どちらかといえば興味がある	683 (39.5%)	590 (34.1%)	638 (37.1%)	629 (36.5%)
どちらかといえば興味がない	551 (31.8%)	352 (20.4%)	367 (21.3%)	478 (27.8%)
興味がない	176 (10.2%)	209 (12.1%)	186 (10.8%)	174 (10.1%)
合計	1730 (100.0%)	1728 (100.0%)	1721 (100.0%)	1722 (100.0%)
	理科(化学)	理科(物理)	理科(生物)	理科(地学)
興味がある	412 (23.9%)	335 (19.5%)	534 (31.1%)	328 (19.0%)
どちらかといえば興味がある	497 (28.8%)	595 (34.6%)	587 (34.2%)	574 (33.2%)
どちらかといえば興味がない	538 (31.2%)	562 (32.7%)	411 (23.9%)	577 (33.4%)
興味がない	278 (16.1%)	228 (13.3%)	186 (10.8%)	249 (14.4%)
合計	1725 (100.0%)	1720 (100.0%)	1718 (100.0%)	1728 (100.0%)

図表 65 科目ごとの好き・嫌いの状況

	国語	英語	社会	数学
好き	356 (20.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
どちらかといえば好き	670 (38.7%)	480 (27.8%)	565 (32.7%)	461 (26.7%)
どちらかといえば嫌い	506 (29.2%)	582 (33.7%)	625 (36.2%)	576 (33.4%)
嫌い	198 (11.4%)	414 (24.0%)	334 (19.3%)	448 (26.0%)
合計	1730 (100.0%)	252 (14.6%)	204 (11.8%)	240 (13.9%)
	理科(化学)	理科(物理)	理科(生物)	理科(地学)
興味がある	394 (22.9%)	331 (19.2%)	547 (31.8%)	328 (19.0%)
どちらかといえば興味がある	519 (30.2%)	599 (34.8%)	612 (35.6%)	626 (36.3%)
どちらかといえば興味がない	511 (29.7%)	535 (31.1%)	372 (21.6%)	513 (29.7%)
興味がない	296 (17.2%)	255 (14.8%)	190 (11.0%)	259 (15.0%)
合計	1720 (100.0%)	1720 (100.0%)	1721 (100.0%)	1726 (100.0%)

図表 66 学習の好き・嫌いの変化

	国語	社会	算数・数学	理科
小学校のときのほうが好きだった	351 (20.4%)	275 (16.0%)	421 (24.4%)	279 (16.2%)
どちらかといえば、小学校のときのほうが好きだった	374 (21.7%)	270 (15.7%)	339 (19.7%)	293 (17.0%)
どちらかといえば、今のほうが好きである	561 (32.6%)	533 (31.0%)	445 (25.8%)	520 (30.2%)
今のほうが好きである	437 (25.4%)	641 (37.3%)	518 (30.1%)	632 (36.7%)
合計	1723 (100.0%)	1719 (100.0%)	1723 (100.0%)	1724 (100.0%)

図表 67 各教科（理科については個別の内容）が将来役にたつと思うか

	国語	英語	社会	数学
役にたつと思う	1044 (60.3%)	1135 (65.6%)	496 (28.7%)	733 (42.5%)
どちらかといえば役にたつと思う	522 (30.2%)	397 (22.9%)	668 (38.7%)	644 (37.3%)
どちらかといえば役にたたないと思う	100 (5.8%)	120 (6.9%)	404 (23.4%)	239 (13.9%)
役にたたないと思う	64 (3.7%)	79 (4.6%)	160 (9.3%)	109 (6.3%)
合計	1730 (100.0%)	1731 (100.0%)	1728 (100.0%)	1725 (100.0%)
	理科(化学)	理科(物理)	理科(生物)	理科(地学)
興味がある	236 (13.7%)	337 (19.5%)	361 (20.9%)	478 (27.6%)
どちらかといえば興味がある	478 (27.7%)	607 (35.1%)	580 (33.6%)	627 (36.2%)
どちらかといえば興味がない	641 (37.1%)	500 (28.9%)	513 (29.7%)	397 (22.9%)
興味がない	372 (21.5%)	284 (16.4%)	272 (15.8%)	228 (13.2%)
合計	1727 (100.0%)	1728 (100.0%)	1726 (100.0%)	1730 (100.0%)

図表 68 文系に対するイメージ (n=1,702)

日常生活で役にたつ	1209 (71.0%)
仕事で役にたつ	1128 (66.3%)
知識や技能が習得できる	939 (55.2%)
コンピューターを使いこなす	276 (16.2%)
受験のときの試験が難しそう	772 (45.4%)
就職のとき、高い給与を得ることができそう	285 (16.7%)
学習するのは難しい	673 (39.5%)
かっこいい	169 (9.9%)
かわいい	97 (5.7%)
仕事のやりがいがありそう	604 (35.5%)
仕事がラクそう	214 (12.6%)
回答件数	1702 (3.74)

図表 69 理系に対するイメージ (n=1,705)

日常生活で役にたつ	797 (46.7%)
仕事で役にたつ	1148 (67.3%)
知識や技能が習得できる	1174 (68.9%)
コンピューターを使いこなす	1036 (60.8%)
受験のときの試験が難しそう	1138 (66.7%)
就職のとき、高い給与を得ることができそう	755 (44.3%)
学習するのは難しい	940 (55.1%)
かっこいい	568 (33.3%)
かわいい	32 (1.9%)
仕事のやりがいがありそう	841 (49.3%)
仕事がラクそう	122 (7.2%)
回答件数	1705 (5.02)

図表 70 将来就きたい職業があるか (n=1,715)

ない	662 (38.6%)
ある	1053 (61.4%)
合計	1715 (100.0%)

図表 71 進路についての悩み (n=1,729)

何からはじめたらよいかわからない	813 (47.0%)
進路のイメージができない	780 (45.1%)
行きたい学校がたくさんあって、しぼりこめない	116 (6.7%)
行きたい学校が遠方にある	187 (10.8%)
保護者と、進路についての考えが食い違う	160 (9.3%)
希望の学校に入るために、成績を上げないといけない	978 (56.6%)
その他	112 (6.5%)
悩みは特にない	204 (11.8%)
回答件数	1729 (1.94)

図表 72 進路選択について保護者等の話は重要か (n=1,727)

重要	779 (45.1%)
どちらかといえば重要	747 (43.3%)
どちらかといえば重要でない	131 (7.6%)
重要でない	70 (4.1%)
合計	1727 (100.0%)

図表 73 進路選択について教師・塾講師の話は重要か (n=1,726)

重要	980 (56.8%)
どちらかといえば重要	601 (34.8%)
どちらかといえば重要でない	97 (5.6%)
重要でない	48 (2.8%)
合計	1726 (100.0%)

図表 74 進路選択について友人・先輩の話は重要か (n=1,725)

重要	548 (31.8%)
どちらかといえば重要	856 (49.6%)
どちらかといえば重要でない	251 (14.6%)
重要でない	70 (4.1%)
合計	1725 (100.0%)

図表 75 進路選択について有名企業である事は重要か (n=1,720)

重要	499 (29.0%)
どちらかといえば重要	735 (42.7%)
どちらかといえば重要でない	389 (22.6%)
重要でない	97 (5.6%)
合計	1720 (100.0%)

図表 76 進路選択について景気に左右されづらい、収入の安定した職事である事は重要か (n=1,710)

重要	864 (50.2%)
どちらかといえば重要	631 (36.7%)
どちらかといえば重要でない	165 (9.6%)
重要でない	60 (3.5%)
合計	1720 (100.0%)

図表 77 進路選択について仕事よりプライベートを充実させる事は重要か (n=1,721)

重要	295 (17.1%)
どちらかといえば重要	768 (44.6%)
どちらかといえば重要でない	550 (32.0%)
重要でない	108 (6.3%)
合計	1721 (100.0%)

図表 78 進路選択について世界で活躍できる職に就ける事は重要か (n=1,722)

重要	357 (20.7%)
どちらかといえば重要	588 (34.1%)
どちらかといえば重要でない	601 (34.9%)
重要でない	176 (10.2%)
合計	1722 (100.0%)

図表 79 進路選択について新しい技術を研究・開発する職に就ける事は重要か (n=1,721)

重要	287 (16.7%)
どちらかといえば重要	574 (33.4%)
どちらかといえば重要でない	619 (36.0%)
重要でない	241 (14.0%)
合計	1721 (100.0%)

図表 80 進路選択について人の役にたつ職に就ける事は重要か (n=1,722)

重要	975 (56.6%)
どちらかといえば重要	560 (32.5%)
どちらかといえば重要でない	130 (7.5%)
重要でない	57 (3.3%)
合計	1722 (100.0%)

図表 81 進路選択について仕事で活躍して有名になる事は重要か (n=1,724)

重要	236 (13.7%)
どちらかといえば重要	469 (27.2%)
どちらかといえば重要でない	683 (39.6%)
重要でない	336 (19.5%)
合計	1724 (100.0%)

図表 82 テレビ視聴時間 (n=1,724)

まったく見ない	84 (4.9%)
30分未満	242 (14.0%)
30分以上1時間未満	521 (30.2%)
1時間以上2時間未満	484 (28.1%)
2時間以上	393 (22.8%)
合計	1724 (100.0%)

図表 83 ゲーム(テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯ゲームなど)時間 (n=1,724)

まったく見ない	301 (17.5%)
30分未満	350 (20.3%)
30分以上2時間未満	351 (20.4%)
1時間以上3時間未満	309 (17.9%)
3時間以上	413 (24.0%)
合計	1724 (100.0%)

図表 84 インターネットテレビ、動画サイト視聴時間 (n=1,716)

まったく見ない	285 (16.6%)
30分未満	427 (24.9%)
30分以上3時間未満	372 (21.7%)
1時間以上4時間未満	314 (18.3%)
4時間以上	318 (18.5%)
合計	1716 (100.0%)

図表 85 新聞を読む時間 (n=1,721)

まったく見ない	1245 (72.3%)
30分未満	415 (24.1%)
30分以上4時間未満	39 (2.3%)
1時間以上5時間未満	9 (0.5%)
5時間以上	13 (0.8%)
合計	1721 (100.0%)

図表 86 マンガを読む時間 (n=1,7013)

まったく見ない	833 (48.6%)
30分未満	535 (31.2%)
30分以上5時間未満	200 (11.7%)
1時間以上6時間未満	85 (5.0%)
6時間以上	60 (3.5%)
合計	1713 (100.0%)

図表 87 雑誌 (マンガを除く) を読む時間 (n=1,719)

まったく見ない	1222 (71.1%)
30分未満	349 (20.3%)
30分以上6時間未満	91 (5.3%)
1時間以上7時間未満	39 (2.3%)
7時間以上	18 (1.0%)
合計	1719 (100.0%)

図表 88 読書 (マンガ・雑誌を除く) 時間 (n=1,725)

まったく見ない	589 (34.1%)
30分未満	612 (35.5%)
30分以上7時間未満	308 (17.9%)
1時間以上8時間未満	123 (7.1%)
8時間以上	93 (5.4%)
合計	1725 (100.0%)

図表 89 好きなもの (以前、好きだったもの) (n=1,725)

戦隊シリーズ・ヒーローもの	496 (28.8%)
格闘・アクション	619 (35.9%)
魔法少女もの	285 (16.5%)
ロボットもの	166 (9.6%)
お笑い・バラエティ	1294 (75.0%)
コメディ	670 (38.8%)
恋愛もの	677 (39.2%)
ドキュメンタリー	401 (23.2%)
SF	383 (22.2%)
ホラー	519 (30.1%)
ミステリー・サスペンス	615 (35.7%)
男性歌手のJ-POP	962 (55.8%)
女性歌手のJ-POP	818 (47.4%)
洋楽	646 (37.4%)
クラシック音楽	275 (15.9%)
演劇	120 (7.0%)
スポーツ	850 (49.3%)
ファッション	486 (28.2%)
いずれも好きでない(好きでなかった)	37 (2.1%)
回答件数	1725 (5.98)

図表 90 普段誰から情報を得ているか (n=1,699)

母親	1416 (83.3%)
父親	1010 (59.4%)
きょうだい	761 (44.8%)
上記以外の親族	383 (22.5%)
友人や先輩	1176 (69.2%)
学校の先生	1024 (60.3%)
塾や習い事、学校外のクラブの先生やコーチ	801 (47.1%)
回答件数	1699 (3.87)

図表 91 進路に関する情報を誰から得ているか (n=1,592)

母親	1164 (73.1%)
父親	720 (45.2%)
きょうだい	434 (27.3%)
上記以外の親族	222 (13.9%)
友人や先輩	549 (34.5%)
学校の先生	810 (50.9%)
塾や習い事、学校外のクラブの先生やコーチ	700 (44.0%)
回答件数	1592 (2.89)

図表 92 美術館・絵画館の見学経験の有無 (n=1,674)

小学校入学前に経験	203 (12.1%)
小学生のときに経験	751 (44.9%)
中学生で経験	357 (21.3%)
経験したことがない	593 (35.4%)
回答件数	1674 (1.14)

図表 93 歴史に関する資料館・博物館の見学経験の有無 (n=1,671)

小学校入学前に経験	144 (8.6%)
小学生のときに経験	956 (57.2%)
中学生で経験	293 (17.5%)
経験したことがない	476 (28.5%)
回答件数	1671 (1.12)

図表 94 科学に関する博物館・科学館の見学経験の有無 (n=1,687)

小学校入学前に経験	228 (13.5%)
小学生のときに経験	912 (54.1%)
中学生で経験	224 (13.3%)
経験したことがない	549 (32.5%)
回答件数	1687 (1.13)

図表 95 動物園・水族館・植物園の見学経験の有無 (n=1,699)

小学校入学前に経験	876 (51.6%)
小学生のときに経験	997 (58.7%)
中学生で経験	402 (23.7%)
経験したことがない	96 (5.7%)
回答件数	1699 (1.40)

図表 96 民間企業の職場見学経験の有無 (n=1,660)

小学校入学前に経験	72 (4.3%)
小学生のときに経験	492 (29.6%)
中学生で経験	440 (26.5%)
経験したことがない	767 (46.2%)
回答件数	1660 (1.07)

図表 97 山や川でのキャンプ経験の有無 (n=1,682)

小学校入学前に経験	256 (15.2%)
小学生のときに経験	746 (44.4%)
中学生で経験	229 (13.6%)
経験したことがない	686 (40.8%)
回答件数	1682 (1.14)

図表 98 「理科実験塾」など、実験を扱う講座の経験の有無 (n=1,662)

小学校入学前に経験	26 (1.6%)
小学生のときに経験	353 (21.2%)
中学生で経験	92 (5.5%)
経験したことがない	1221 (73.5%)
回答件数	1662 (1.02)

図表 99 プログラミングの体験や実習の有無 (n=1,662)

小学校入学前に経験	16 (1.0%)
小学生のときに経験	175 (10.5%)
中学生で経験	133 (8.0%)
経験したことがない	1361 (81.9%)
回答件数	1662 (1.01)

図表 100 ロボットの設計や開発体験の有無 (n=1,656)

小学校入学前に経験	18 (1.1%)
小学生のときに経験	148 (8.9%)
中学生で経験	68 (4.1%)
経験したことがない	1438 (86.8%)
回答件数	1656 (1.01)

図表 101 音楽や美術、書道に関する習い事経験の有無 (n=1,670)

小学校入学前に経験	315 (18.9%)
小学生のときに経験	693 (41.5%)
中学生で経験	229 (13.7%)
経験したことがない	753 (45.1%)
回答件数	1670 (1.19)

図表 102 スポーツに関する習い事・スポーツクラブへの参加の有無 (n=1,696)

小学校入学前に経験	436 (25.7%)
小学生のときに経験	1024 (60.4%)
中学生で経験	394 (23.2%)
経験したことがない	304 (17.9%)
回答件数	1696 (1.27)

図表 103 母親は考え方に影響を与えたか (n=1,701)

強く影響を与えた	679 (39.9%)
ある程度影響を与えた	687 (40.4%)
あまり影響を与えなかった	167 (9.8%)
まったく影響を与えなかった	68 (4.0%)
該当する人がいない	100 (5.9%)
合計	1701 (100.0%)

図表 104 父親は考え方に影響を与えたか (n=1,685)

強く影響を与えた	483 (28.7%)
ある程度影響を与えた	623 (37.0%)
あまり影響を与えなかった	274 (16.3%)
まったく影響を与えなかった	131 (7.8%)
該当する人がいない	174 (10.3%)
合計	1685 (100.0%)

図表 105 きょうだいには考え方に影響を与えたか (n=1,667)

強く影響を与えた	308 (18.5%)
ある程度影響を与えた	404 (24.2%)
あまり影響を与えなかった	357 (21.4%)
まったく影響を与えなかった	288 (17.3%)
該当する人がいない	310 (18.6%)
合計	1667 (100.0%)

図表 106 親きょうだい以外の親族は考え方に影響を与えたか (n=1,647)

強く影響を与えた	161 (9.8%)
ある程度影響を与えた	390 (23.7%)
あまり影響を与えなかった	470 (28.5%)
まったく影響を与えなかった	362 (22.0%)
該当する人がいない	264 (16.0%)
合計	1647 (100.0%)

図表 107 友人や先輩は考え方に影響を与えたか (n=1,675)

強く影響を与えた	381 (22.7%)
ある程度影響を与えた	643 (38.4%)
あまり影響を与えなかった	333 (19.9%)
まったく影響を与えなかった	168 (10.0%)
該当する人がいない	150 (9.0%)
合計	1675 (100.0%)

図表 108 学校の先生は考え方に影響を与えたか (n=1,671)

強く影響を与えた	315 (18.9%)
ある程度影響を与えた	630 (37.7%)
あまり影響を与えなかった	373 (22.3%)
まったく影響を与えなかった	196 (11.7%)
該当する人がいない	157 (9.4%)
合計	1671 (100.0%)

図表 109 塾や習い事、学外のクラブの先生やコーチは考え方に影響を与えたか (n=1,670)

強く影響を与えた	359 (21.5%)
ある程度影響を与えた	506 (30.3%)
あまり影響を与えなかった	335 (20.1%)
まったく影響を与えなかった	184 (11.0%)
該当する人がいない	286 (17.1%)
合計	1670 (100.0%)

図表 110 有名人(芸能人・アスリートなど)は考え方に影響を与えたか (n=1,665)

強く影響を与えた	290 (17.4%)
ある程度影響を与えた	331 (19.9%)
あまり影響を与えなかった	318 (19.1%)
まったく影響を与えなかった	325 (19.5%)
該当する人がいない	401 (24.1%)
合計	1665 (100.0%)

図表 111 歴史上の偉人は考え方に影響を与えたか (n=1,651)

強く影響を与えた	113 (6.8%)
ある程度影響を与えた	248 (15.0%)
あまり影響を与えなかった	379 (23.0%)
まったく影響を与えなかった	435 (26.3%)
該当する人がいない	476 (28.8%)
合計	1651 (100.0%)

図表 112 理科が得意な生徒は (n=1,724)

女子が多い	83 (4.8%)
どちらかといえば女子が多い	173 (10.0%)
どちらともいえない	623 (36.1%)
どちらかといえば男子が多い	571 (33.1%)
男子が多い	274 (15.9%)
合計	1724 (100.0%)

図表 113 理科の授業で積極的に挙手や発言をするのは (n=1,721)

女子が多い	103 (6.0%)
どちらかといえば女子が多い	190 (11.0%)
どちらともいえない	549 (31.9%)
どちらかといえば男子が多い	542 (31.5%)
男子が多い	337 (19.6%)
合計	1721 (100.0%)

図表 114 理科の授業で実験を行うときに中心的に行動するのは (n=1,721)

女子が多い	102 (5.9%)
どちらかといえば女子が多い	261 (15.2%)
どちらともいえない	659 (38.3%)
どちらかといえば男子が多い	436 (25.3%)
男子が多い	263 (15.3%)
合計	1721 (100.0%)

図表 115 数学が得意な生徒は (生徒の性別・進路意向別、n=1,720)

女子が多い	99 (5.8%)
どちらかといえば女子が多い	193 (11.2%)
どちらともいえない	659 (38.3%)
どちらかといえば男子が多い	490 (28.5%)
男子が多い	279 (16.2%)
合計	1720 (100.0%)

図表 116 数学の授業で積極的に挙手や発言をするのは (n=1,723)

女子が多い	84 (4.9%)
どちらかといえば女子が多い	164 (9.5%)
どちらともいえない	783 (45.4%)
どちらかといえば男子が多い	416 (24.1%)
男子が多い	276 (16.0%)
合計	1723 (100.0%)

図表 117 保護者は文系に進学することを望んでいると思うか (n=1,707)

そう思う	64 (3.7%)
どちらかといえばそう思う	258 (15.1%)
どちらかといえばそう思わない	382 (22.4%)
そう思わない	1003 (58.8%)
合計	1707 (100.0%)

図表 118 保護者は理系に進学することを望んでいると思うか (n=1,707)

そう思う	188 (11.0%)
どちらかといえばそう思う	377 (22.1%)
どちらかといえばそう思わない	302 (17.7%)
そう思わない	840 (49.2%)
合計	1707 (100.0%)

図表 119 担任教師は文系に進学することを望んでいると思うか (n=1,705)

そう思う	35 (2.1%)
どちらかといえばそう思う	198 (11.6%)
どちらかといえばそう思わない	421 (24.7%)
そう思わない	1051 (61.6%)
合計	1705 (100.0%)

図表 120 担任教師は理系に進学することを望んでいると思うか (n=1,706)

そう思う	69 (4.0%)
どちらかといえばそう思う	263 (15.4%)
どちらかといえばそう思わない	368 (21.6%)
そう思わない	1006 (59.0%)
合計	1706 (100.0%)

図表 121 保護者から家事の手伝いをするよう言われる事が多い (n=1,714)

そう思う	484 (28.2%)
どちらかといえばそう思う	467 (27.2%)
どちらかといえばそう思わない	370 (21.6%)
そう思わない	393 (22.9%)
合計	1714 (100.0%)

図表 122 圧倒的に男子が多い学校には進学したくない (n=1,711)

そう思う	404 (23.6%)
どちらかといえばそう思う	386 (22.6%)
どちらかといえばそう思わない	360 (21.0%)
そう思わない	561 (32.8%)
合計	1711 (100.0%)

図表 123 圧倒的に女子が多い学校には進学したくない (n=1,714)

そう思う	393 (22.9%)
どちらかといえばそう思う	465 (27.1%)
どちらかといえばそう思わない	351 (20.5%)
そう思わない	505 (29.5%)
合計	1714 (100.0%)

図表 124 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成である (n=1,717)

そう思う	131 (7.6%)
どちらかといえばそう思う	299 (17.4%)
どちらかといえばそう思わない	455 (26.5%)
そう思わない	832 (48.5%)
合計	1717 (100.0%)

図表 125 「男女ともに自分にあった進路に進むべきである」という考え方に賛成である (n=1,715)

そう思う	1218 (71.0%)
どちらかといえばそう思う	327 (19.1%)
どちらかといえばそう思わない	58 (3.4%)
そう思わない	112 (6.5%)
合計	1715 (100.0%)

図表 126 男子生徒の進路について考え方の近いもの (n=1,692)

文系に進んだほうがよい	32 (1.9%)
どちらかといえば文系に進んだほうがよい	37 (2.2%)
どちらともいえない	1283 (75.8%)
どちらかといえば理系に進んだほうがよい	235 (13.9%)
理系に進んだほうがよい	105 (6.2%)
合計	1692 (100.0%)

図表 127 女子生徒の進路について考え方の近いもの (n=1,682)

文系に進んだほうがよい	80 (4.8%)
どちらかといえば文系に進んだほうがよい	174 (10.3%)
どちらともいえない	1340 (79.7%)
どちらかといえば理系に進んだほうがよい	53 (3.2%)
理系に進んだほうがよい	35 (2.1%)
合計	1682 (100.0%)

図表 128 小学校 6 年生時の担任教師の性別 (n=1,709)

女性	806 (47.2%)
男性	903 (52.8%)
合計	1709 (100.0%)

図表 129 使用していたランドセルの色で最も近いもの (n=1,716)

赤	449 (26.2%)
黒	593 (34.6%)
ピンク	229 (13.3%)
紫・すみれ色	5 (0.3%)
オレンジ・黄色	8 (0.5%)
水色	109 (6.4%)
青・紺色	166 (9.7%)
緑色	38 (2.2%)
その他	91 (5.3%)
ランドセルは使っていなかった	28 (1.6%)
合計	1716 (100.0%)

図表 130 所属している部活 (n=1,716)

文化系	353 (20.6%)
運動系	1187 (69.2%)
両方	36 (2.1%)
入っていない	140 (8.2%)
合計	1716 (100.0%)

図表 131 きょうだいの有無 (n=1,721)

姉	456 (26.5%)
兄	467 (27.1%)
妹	495 (28.8%)
弟	522 (30.3%)
きょうだいはいない	201 (11.7%)
回答件数	1721 (1.24)

6-2-2 生徒の性別・進路意向クロス集計

図表 132 文系/理系について、それぞれ自分の考えに最も近いもの
(生徒の性別・進路意向別、n=1,712)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1712 (100.0%)	232 (13.6%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	327 (19.1%)	347 (20.3%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	293 (17.1%)
文系タイプである	204 (100.0%)	9 (4.4%)	77 (37.7%)	13 (6.4%)	24 (11.8%)	7 (3.4%)	48 (23.5%)	7 (3.4%)	19 (9.3%)
どちらかといえば文系タイプである	351 (100.0%)	29 (8.3%)	91 (25.9%)	14 (4.0%)	94 (26.8%)	20 (5.7%)	52 (14.8%)	15 (4.3%)	36 (10.3%)
どちらかといえば理系タイプである	352 (100.0%)	77 (21.9%)	10 (2.8%)	9 (2.6%)	48 (13.6%)	128 (36.4%)	8 (2.3%)	10 (2.8%)	62 (17.6%)
理系タイプである	285 (100.0%)	56 (19.6%)	3 (1.1%)	8 (2.8%)	21 (7.4%)	150 (52.6%)	8 (2.8%)	9 (3.2%)	30 (10.5%)
どちらともいえない	311 (100.0%)	44 (14.1%)	19 (6.1%)	34 (10.9%)	73 (23.5%)	31 (10.0%)	14 (4.5%)	31 (10.0%)	65 (20.9%)
わからない	209 (100.0%)	17 (8.1%)	13 (6.2%)	6 (2.9%)	67 (32.1%)	11 (5.3%)	9 (4.3%)	5 (2.4%)	81 (38.8%)

図表 133 国語の成績の自己評価 (生徒の性別・進路意向別、n=1,718)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1718 (100.0%)	231 (13.4%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	348 (20.3%)	138 (8.0%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
上のほうだと思う	165 (100.0%)	25 (15.2%)	30 (18.2%)	9 (5.5%)	38 (23.0%)	27 (16.4%)	14 (8.5%)	4 (2.4%)	18 (10.9%)
真ん中より上だと思う	408 (100.0%)	68 (16.7%)	66 (16.2%)	15 (3.7%)	85 (20.8%)	73 (17.9%)	39 (9.6%)	5 (1.2%)	57 (14.0%)
真ん中程度だと思う	631 (100.0%)	81 (12.8%)	83 (13.2%)	34 (5.4%)	125 (19.8%)	137 (21.7%)	40 (6.3%)	32 (5.1%)	99 (15.7%)
真ん中より下だと思う	332 (100.0%)	41 (12.3%)	22 (6.6%)	15 (4.5%)	53 (16.0%)	77 (23.2%)	32 (9.6%)	18 (5.4%)	74 (22.3%)
下のほうだと思う	182 (100.0%)	16 (8.8%)	12 (6.6%)	11 (6.0%)	27 (14.8%)	34 (18.7%)	13 (7.1%)	18 (9.9%)	51 (28.0%)

図表 134 英語の成績の自己評価 (生徒の性別・進路意向別、n=1,717)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1717 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	348 (20.3%)	136 (7.9%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
上のほうだと思う	246 (100.0%)	44 (17.9%)	32 (13.0%)	9 (3.7%)	43 (17.5%)	57 (23.2%)	20 (8.1%)	5 (2.0%)	36 (14.6%)
真ん中より上だと思う	366 (100.0%)	68 (18.6%)	58 (15.8%)	10 (2.7%)	69 (18.9%)	77 (21.0%)	25 (6.8%)	5 (1.4%)	54 (14.8%)
真ん中程度だと思う	410 (100.0%)	48 (11.7%)	53 (12.9%)	19 (4.6%)	95 (23.2%)	88 (21.5%)	29 (7.1%)	19 (4.6%)	59 (14.4%)
真ん中より下だと思う	351 (100.0%)	44 (12.5%)	50 (14.2%)	21 (6.0%)	61 (17.4%)	67 (19.1%)	30 (8.5%)	19 (5.4%)	59 (16.8%)
下のほうだと思う	344 (100.0%)	28 (8.1%)	20 (5.8%)	25 (7.3%)	60 (17.4%)	59 (17.2%)	32 (9.3%)	29 (8.4%)	91 (26.5%)

図表 135 社会の成績の自己評価（生徒の性別・進路意向別、n=1,719）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1719 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	329 (19.1%)	347 (20.2%)	138 (8.0%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
上のほうだと思う	200 (100.0%)	25 (12.5%)	20 (10.0%)	9 (4.5%)	24 (12.0%)	53 (26.5%)	33 (16.5%)	3 (1.5%)	33 (16.5%)
真ん中より上だと思う	392 (100.0%)	49 (12.5%)	62 (15.8%)	12 (3.1%)	74 (18.9%)	83 (21.2%)	30 (7.7%)	9 (2.3%)	73 (18.6%)
真ん中程度だと思う	549 (100.0%)	80 (14.6%)	68 (12.4%)	22 (4.0%)	111 (20.2%)	127 (23.1%)	30 (5.5%)	25 (4.6%)	86 (15.7%)
真ん中より下だと思う	328 (100.0%)	50 (15.2%)	42 (12.8%)	21 (6.4%)	68 (20.7%)	52 (15.9%)	22 (6.7%)	22 (6.7%)	51 (15.5%)
下のほうだと思う	250 (100.0%)	28 (11.2%)	21 (8.4%)	20 (8.0%)	52 (20.8%)	32 (12.8%)	23 (9.2%)	18 (7.2%)	56 (22.4%)

図表 136 数学の成績の自己評価（生徒の性別・進路意向、n=1,719）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1719 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	329 (19.1%)	348 (20.2%)	137 (8.0%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
上のほうだと思う	211 (100.0%)	46 (21.8%)	7 (3.3%)	9 (4.3%)	21 (10.0%)	84 (39.8%)	9 (4.3%)	5 (2.4%)	30 (14.2%)
真ん中より上だと思う	430 (100.0%)	66 (15.3%)	37 (8.6%)	12 (2.8%)	80 (18.6%)	125 (29.1%)	31 (7.2%)	11 (2.6%)	68 (15.8%)
真ん中程度だと思う	457 (100.0%)	63 (13.8%)	58 (12.7%)	16 (3.5%)	101 (22.1%)	83 (18.2%)	30 (6.6%)	20 (4.4%)	86 (18.8%)
真ん中より下だと思う	363 (100.0%)	41 (11.3%)	62 (17.1%)	29 (8.0%)	72 (19.8%)	39 (10.7%)	35 (9.6%)	21 (5.8%)	64 (17.6%)
下のほうだと思う	258 (100.0%)	16 (6.2%)	49 (19.0%)	18 (7.0%)	55 (21.3%)	17 (6.6%)	32 (12.4%)	20 (7.8%)	51 (19.8%)

図表 137 理科の成績の自己評価（生徒の性別・進路意向別、n=1,719）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1719 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	329 (19.1%)	348 (20.2%)	137 (8.0%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
上のほうだと思う	226 (100.0%)	43 (19.0%)	11 (4.9%)	7 (3.1%)	29 (12.8%)	79 (35.0%)	12 (5.3%)	4 (1.8%)	41 (18.1%)
真ん中より上だと思う	443 (100.0%)	71 (16.0%)	32 (7.2%)	17 (3.8%)	76 (17.2%)	134 (30.2%)	34 (7.7%)	12 (2.7%)	67 (15.1%)
真ん中程度だと思う	514 (100.0%)	74 (14.4%)	77 (15.0%)	20 (3.9%)	107 (20.8%)	88 (17.1%)	37 (7.2%)	27 (5.3%)	84 (16.3%)
真ん中より下だと思う	320 (100.0%)	27 (8.4%)	63 (19.7%)	22 (6.9%)	73 (22.8%)	27 (8.4%)	30 (9.4%)	17 (5.3%)	61 (19.1%)
下のほうだと思う	216 (100.0%)	17 (7.9%)	30 (13.9%)	18 (8.3%)	44 (20.4%)	20 (9.3%)	24 (11.1%)	17 (7.9%)	46 (21.3%)

図表 138 国語への興味（生徒の性別・進路意向別、n=1,720）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1720 (100.0%)	231 (13.4%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	329 (19.1%)	348 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
興味がある	318 (100.0%)	37 (11.6%)	77 (24.2%)	18 (5.7%)	65 (20.4%)	37 (11.6%)	39 (12.3%)	7 (2.2%)	38 (11.9%)
どちらかといえば興味がある	678 (100.0%)	90 (13.3%)	97 (14.3%)	26 (3.8%)	143 (21.1%)	132 (19.5%)	63 (9.3%)	20 (2.9%)	107 (15.8%)
どちらかといえば興味がない	550 (100.0%)	84 (15.3%)	30 (5.5%)	28 (5.1%)	105 (19.1%)	133 (24.2%)	30 (5.5%)	30 (5.5%)	110 (20.0%)
興味がない	174 (100.0%)	20 (11.5%)	9 (5.2%)	12 (6.9%)	16 (9.2%)	46 (26.4%)	7 (4.0%)	20 (11.5%)	44 (25.3%)

図表 139 英語への興味（生徒の性別・進路意向別、n=1,718）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1718 (100.0%)	231 (13.4%)	212 (12.3%)	84 (4.9%)	329 (19.2%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
興味がある	574 (100.0%)	101 (17.6%)	89 (15.5%)	25 (4.4%)	106 (18.5%)	118 (20.6%)	52 (9.1%)	11 (1.9%)	72 (12.5%)
どちらかといえば興味がある	584 (100.0%)	78 (13.4%)	80 (13.7%)	20 (3.4%)	113 (19.3%)	131 (22.4%)	43 (7.4%)	20 (3.4%)	99 (17.0%)
どちらかといえば興味がない	352 (100.0%)	39 (11.1%)	31 (8.8%)	24 (6.8%)	73 (20.7%)	57 (16.2%)	29 (8.2%)	20 (5.7%)	79 (22.4%)
興味がない	208 (100.0%)	13 (6.3%)	12 (5.8%)	15 (7.2%)	37 (17.8%)	41 (19.7%)	15 (7.2%)	26 (12.5%)	49 (23.6%)

図表 140 社会への興味（生徒の性別・進路意向別、n=1,711）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1711 (100.0%)	230 (13.4%)	210 (12.3%)	84 (4.9%)	327 (19.1%)	345 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.5%)
興味がある	528 (100.0%)	56 (10.6%)	87 (16.5%)	19 (3.6%)	75 (14.2%)	105 (19.9%)	74 (14.0%)	19 (3.6%)	93 (17.6%)
どちらかといえば興味がある	633 (100.0%)	91 (14.4%)	82 (13.0%)	26 (4.1%)	128 (20.2%)	140 (22.1%)	39 (6.2%)	21 (3.3%)	106 (16.7%)
どちらかといえば興味がない	365 (100.0%)	61 (16.7%)	30 (8.2%)	24 (6.6%)	85 (23.3%)	67 (18.4%)	16 (4.4%)	19 (5.2%)	63 (17.3%)
興味がない	185 (100.0%)	22 (11.9%)	11 (5.9%)	15 (8.1%)	39 (21.1%)	33 (17.8%)	10 (5.4%)	18 (9.7%)	37 (20.0%)

図表 141 数学への興味（生徒の性別・進路意向別、n=1,712）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1712 (100.0%)	230 (13.4%)	211 (12.3%)	84 (4.9%)	328 (19.2%)	346 (20.2%)	138 (8.1%)	77 (4.5%)	298 (17.4%)
興味がある	439 (100.0%)	98 (22.3%)	25 (5.7%)	15 (3.4%)	51 (11.6%)	160 (36.4%)	25 (5.7%)	8 (1.8%)	57 (13.0%)
どちらかといえば興味がある	627 (100.0%)	90 (14.4%)	75 (12.0%)	21 (3.3%)	120 (19.1%)	132 (21.1%)	42 (6.7%)	23 (3.7%)	124 (19.8%)
どちらかといえば興味がない	473 (100.0%)	33 (7.0%)	80 (16.9%)	30 (6.3%)	120 (25.4%)	46 (9.7%)	51 (10.8%)	24 (5.1%)	89 (18.8%)
興味がない	173 (100.0%)	9 (5.2%)	31 (17.9%)	18 (10.4%)	37 (21.4%)	8 (4.6%)	20 (11.6%)	22 (12.7%)	28 (16.2%)

図表 142 理科（化学系）への興味（生徒の性別・進路意向別、n=1,716）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1716 (100.0%)	231 (13.5%)	212 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	138 (8.0%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
興味がある	410 (100.0%)	82 (20.0%)	23 (5.6%)	6 (1.5%)	50 (12.2%)	149 (36.3%)	33 (8.0%)	9 (2.2%)	58 (14.1%)
どちらかといえば興味がある	496 (100.0%)	70 (14.1%)	56 (11.3%)	20 (4.0%)	80 (16.1%)	116 (23.4%)	47 (9.5%)	16 (3.2%)	91 (18.3%)
どちらかといえば興味がない	533 (100.0%)	60 (11.3%)	91 (17.1%)	32 (6.0%)	134 (25.1%)	65 (12.2%)	33 (6.2%)	30 (5.6%)	88 (16.5%)
興味がない	277 (100.0%)	19 (6.9%)	42 (15.2%)	26 (9.4%)	64 (23.1%)	17 (6.1%)	25 (9.0%)	22 (7.9%)	62 (22.4%)

図表 143 理科（物理系）への興味（生徒の性別・進路意向別、n=1,710）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1710 (100.0%)	230 (13.5%)	209 (12.2%)	84 (4.9%)	327 (19.1%)	346 (20.2%)	138 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.5%)
興味がある	330 (100.0%)	50 (15.2%)	10 (3.0%)	9 (2.7%)	30 (9.1%)	137 (41.5%)	29 (8.8%)	7 (2.1%)	58 (17.6%)
どちらかといえば興味がある	594 (100.0%)	85 (14.3%)	68 (11.4%)	25 (4.2%)	103 (17.3%)	136 (22.9%)	48 (8.1%)	26 (4.4%)	103 (17.3%)
どちらかといえば興味がない	558 (100.0%)	82 (14.7%)	98 (17.6%)	31 (5.6%)	134 (24.0%)	65 (11.6%)	36 (6.5%)	23 (4.1%)	89 (15.9%)
興味がない	228 (100.0%)	13 (5.7%)	33 (14.5%)	19 (8.3%)	60 (26.3%)	8 (3.5%)	25 (11.0%)	21 (9.2%)	49 (21.5%)

図表 144 理科（生物系）への興味（生徒の性別・進路意向別、n=1,708）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1708 (100.0%)	229 (13.4%)	211 (12.4%)	84 (4.9%)	326 (19.1%)	348 (20.4%)	137 (8.0%)	77 (4.5%)	296 (17.3%)
興味がある	528 (100.0%)	110 (20.8%)	53 (10.0%)	20 (3.8%)	87 (16.5%)	135 (25.6%)	42 (8.0%)	12 (2.3%)	69 (13.1%)
どちらかといえば興味がある	586 (100.0%)	75 (12.8%)	83 (14.2%)	29 (4.9%)	111 (18.9%)	116 (19.8%)	44 (7.5%)	25 (4.3%)	103 (17.6%)
どちらかといえば興味がない	408 (100.0%)	33 (8.1%)	53 (13.0%)	23 (5.6%)	89 (21.8%)	75 (18.4%)	30 (7.4%)	22 (5.4%)	83 (20.3%)
興味がない	186 (100.0%)	11 (5.9%)	22 (11.8%)	12 (6.5%)	39 (21.0%)	22 (11.8%)	21 (11.3%)	18 (9.7%)	41 (22.0%)

図表 145 理科（地学系）への興味（生徒の性別・進路意向別、n=1,718）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1718 (100.0%)	231 (13.4%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	327 (19.0%)	348 (20.3%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
興味がある	324 (100.0%)	56 (17.3%)	31 (9.6%)	7 (2.2%)	44 (13.6%)	92 (28.4%)	34 (10.5%)	6 (1.9%)	54 (16.7%)
どちらかといえば興味がある	572 (100.0%)	74 (12.9%)	67 (11.7%)	25 (4.4%)	92 (16.1%)	134 (23.4%)	52 (9.1%)	26 (4.5%)	102 (17.8%)
どちらかといえば興味がない	573 (100.0%)	84 (14.7%)	80 (14.0%)	34 (5.9%)	131 (22.9%)	95 (16.6%)	32 (5.6%)	26 (4.5%)	91 (15.9%)
興味がない	249 (100.0%)	17 (6.8%)	35 (14.1%)	18 (7.2%)	60 (24.1%)	27 (10.8%)	21 (8.4%)	19 (7.6%)	52 (20.9%)

図表 146 国語の学習が好きか嫌い（生徒の性別・進路意向別、n=1,720）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1720 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	329 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
好き	355 (100.0%)	49 (13.8%)	85 (23.9%)	18 (5.1%)	90 (25.4%)	37 (10.4%)	39 (11.0%)	8 (2.3%)	29 (8.2%)
どちらかといえば好き	665 (100.0%)	98 (14.7%)	87 (13.1%)	34 (5.1%)	132 (19.8%)	121 (18.2%)	54 (8.1%)	18 (2.7%)	121 (18.2%)
どちらかといえば嫌い	504 (100.0%)	66 (13.1%)	32 (6.3%)	21 (4.2%)	89 (17.7%)	136 (27.0%)	37 (7.3%)	27 (5.4%)	96 (19.0%)
嫌い	196 (100.0%)	19 (9.7%)	9 (4.6%)	11 (5.6%)	18 (9.2%)	53 (27.0%)	9 (4.6%)	24 (12.2%)	53 (27.0%)

図表 147 英語の学習が好きか嫌いか（生徒の性別・進路意向別、n=1,718）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1718 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	298 (17.3%)
好き	476 (100.0%)	86 (18.1%)	93 (19.5%)	21 (4.4%)	89 (18.7%)	91 (19.1%)	37 (7.8%)	12 (2.5%)	47 (9.9%)
どちらかといえば好き	578 (100.0%)	78 (13.5%)	76 (13.1%)	21 (3.6%)	106 (18.3%)	125 (21.6%)	51 (8.8%)	18 (3.1%)	103 (17.8%)
どちらかといえば嫌い	413 (100.0%)	45 (10.9%)	28 (6.8%)	25 (6.1%)	96 (23.2%)	80 (19.4%)	33 (8.0%)	24 (5.8%)	82 (19.9%)
嫌い	251 (100.0%)	23 (9.2%)	16 (6.4%)	17 (6.8%)	37 (14.7%)	51 (20.3%)	18 (7.2%)	23 (9.2%)	66 (26.3%)

図表 148 社会の学習が好きか嫌いか（生徒の性別・進路意向別、n=1,718）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1718 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	298 (17.3%)
好き	562 (100.0%)	67 (11.9%)	96 (17.1%)	19 (3.4%)	89 (15.8%)	109 (19.4%)	71 (12.6%)	19 (3.4%)	92 (16.4%)
どちらかといえば好き	621 (100.0%)	87 (14.0%)	76 (12.2%)	27 (4.3%)	127 (20.5%)	131 (21.1%)	41 (6.6%)	26 (4.2%)	106 (17.1%)
どちらかといえば嫌い	332 (100.0%)	53 (16.0%)	28 (8.4%)	19 (5.7%)	71 (21.4%)	72 (21.7%)	16 (4.8%)	19 (5.7%)	54 (16.3%)
嫌い	203 (100.0%)	25 (12.3%)	13 (6.4%)	19 (9.4%)	41 (20.2%)	35 (17.2%)	11 (5.4%)	13 (6.4%)	46 (22.7%)

図表 149 数学の学習が好きか嫌いか（生徒の性別・進路意向別、n=1,715）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1715 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.4%)	83 (4.8%)	327 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	76 (4.4%)	299 (17.4%)
好き	459 (100.0%)	101 (22.0%)	33 (7.2%)	16 (3.5%)	60 (13.1%)	153 (33.3%)	26 (5.7%)	8 (1.7%)	62 (13.5%)
どちらかといえば好き	573 (100.0%)	84 (14.7%)	56 (9.8%)	24 (4.2%)	112 (19.5%)	132 (23.0%)	42 (7.3%)	24 (4.2%)	99 (17.3%)
どちらかといえば嫌い	444 (100.0%)	32 (7.2%)	87 (19.6%)	22 (5.0%)	103 (23.2%)	39 (8.8%)	46 (10.4%)	19 (4.3%)	96 (21.6%)
嫌い	239 (100.0%)	14 (5.9%)	37 (15.5%)	21 (8.8%)	52 (21.8%)	23 (9.6%)	25 (10.5%)	25 (10.5%)	42 (17.6%)

図表 150 理科（化学系）の学習が好きか嫌いか（生徒の性別・進路意向別、n=1,710）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1710 (100.0%)	231 (13.5%)	212 (12.4%)	84 (4.9%)	326 (19.1%)	344 (20.1%)	139 (8.1%)	75 (4.4%)	299 (17.5%)
好き	392 (100.0%)	82 (20.9%)	34 (8.7%)	10 (2.6%)	43 (11.0%)	135 (34.4%)	29 (7.4%)	11 (2.8%)	48 (12.2%)
どちらかといえば好き	519 (100.0%)	73 (14.1%)	55 (10.6%)	17 (3.3%)	95 (18.3%)	120 (23.1%)	46 (8.9%)	17 (3.3%)	96 (18.5%)
どちらかといえば嫌い	504 (100.0%)	55 (10.9%)	74 (14.7%)	34 (6.7%)	124 (24.6%)	63 (12.5%)	38 (7.5%)	26 (5.2%)	90 (17.9%)
嫌い	295 (100.0%)	21 (7.1%)	49 (16.6%)	23 (7.8%)	64 (21.7%)	26 (8.8%)	26 (8.8%)	21 (7.1%)	65 (22.0%)

図表 151 理科（物理系）の学習が好きか嫌いか（生徒の性別・進路意向別、n=1,710）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1710 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.5%)	84 (4.9%)	327 (19.1%)	343 (20.1%)	139 (8.1%)	76 (4.4%)	297 (17.4%)
好き	330 (100.0%)	51 (15.5%)	14 (4.2%)	10 (3.0%)	33 (10.0%)	136 (41.2%)	28 (8.5%)	10 (3.0%)	48 (14.5%)
どちらかといえば好き	594 (100.0%)	80 (13.5%)	73 (12.3%)	29 (4.9%)	107 (18.0%)	131 (22.1%)	44 (7.4%)	24 (4.0%)	106 (17.8%)
どちらかといえば嫌い	531 (100.0%)	85 (16.0%)	87 (16.4%)	23 (4.3%)	128 (24.1%)	55 (10.4%)	42 (7.9%)	23 (4.3%)	88 (16.6%)
嫌い	255 (100.0%)	15 (5.9%)	39 (15.3%)	22 (8.6%)	59 (23.1%)	21 (8.2%)	25 (9.8%)	19 (7.5%)	55 (21.6%)

図表 152 理科（生物系）の学習が好きか嫌いか（生徒の性別・進路意向別、n=1,711）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1711 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.4%)	83 (4.9%)	325 (19.0%)	345 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	298 (17.4%)
好き	542 (100.0%)	98 (18.1%)	63 (11.6%)	21 (3.9%)	98 (18.1%)	153 (28.2%)	33 (6.1%)	13 (2.4%)	63 (11.6%)
どちらかといえば好き	608 (100.0%)	88 (14.5%)	86 (14.1%)	27 (4.4%)	115 (18.9%)	111 (18.3%)	51 (8.4%)	21 (3.5%)	109 (17.9%)
どちらかといえば嫌い	371 (100.0%)	37 (10.0%)	39 (10.5%)	21 (5.7%)	80 (21.6%)	57 (15.4%)	36 (9.7%)	25 (6.7%)	76 (20.5%)
嫌い	190 (100.0%)	8 (4.2%)	25 (13.2%)	14 (7.4%)	32 (16.8%)	24 (12.6%)	19 (10.0%)	18 (9.5%)	50 (26.3%)

図表 153 理科（地学系）の学習が好きか嫌いか（生徒の性別・進路意向別、n=1,716）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1716 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	346 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	298 (17.4%)
好き	324 (100.0%)	52 (16.0%)	35 (10.8%)	4 (1.2%)	40 (12.3%)	104 (32.1%)	32 (9.9%)	8 (2.5%)	49 (15.1%)
どちらかといえば好き	624 (100.0%)	90 (14.4%)	76 (12.2%)	32 (5.1%)	112 (17.9%)	134 (21.5%)	48 (7.7%)	23 (3.7%)	109 (17.5%)
どちらかといえば嫌い	509 (100.0%)	71 (13.9%)	66 (13.0%)	28 (5.5%)	117 (23.0%)	76 (14.9%)	39 (7.7%)	26 (5.1%)	86 (16.9%)
嫌い	259 (100.0%)	18 (6.9%)	36 (13.9%)	20 (7.7%)	59 (22.8%)	32 (12.4%)	20 (7.7%)	20 (7.7%)	54 (20.8%)

図表 154 国語の学習の好き嫌いの変化（生徒の性別・進路意向別、n=1,713）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1713 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	83 (4.8%)	327 (19.1%)	347 (20.3%)	137 (8.0%)	75 (4.4%)	299 (17.5%)
小学校のときのほうが好きだった	347 (100.0%)	41 (11.8%)	35 (10.1%)	22 (6.3%)	52 (15.0%)	66 (19.0%)	29 (8.4%)	26 (7.5%)	76 (21.9%)
どちらかといえば、小学校のときのほうが好きだった	372 (100.0%)	56 (15.1%)	41 (11.0%)	20 (5.4%)	72 (19.4%)	84 (22.6%)	18 (4.8%)	16 (4.3%)	65 (17.5%)
どちらかといえば、今のほうが好きである	560 (100.0%)	65 (11.6%)	83 (14.8%)	23 (4.1%)	120 (21.4%)	113 (20.2%)	42 (7.5%)	23 (4.1%)	91 (16.3%)
今のほうが好きである	434 (100.0%)	70 (16.1%)	54 (12.4%)	18 (4.1%)	83 (19.1%)	84 (19.4%)	48 (11.1%)	10 (2.3%)	67 (15.4%)

図表 155 社会の学習の好き嫌いの変化（生徒の性別・進路意向別、n=1,709）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1709 (100.0%)	232 (13.6%)	213 (12.5%)	84 (4.9%)	326 (19.1%)	347 (20.3%)	135 (7.9%)	74 (4.3%)	298 (17.4%)
小学校のときのほうが好きだった	274 (100.0%)	34 (12.4%)	36 (13.1%)	19 (6.9%)	49 (17.9%)	40 (14.6%)	28 (10.2%)	14 (5.1%)	54 (19.7%)
どちらかといえば、小学校のときのほうが好きだった	267 (100.0%)	44 (16.5%)	23 (8.6%)	17 (6.4%)	67 (25.1%)	47 (17.6%)	10 (3.7%)	16 (6.0%)	43 (16.1%)
どちらかといえば、今のほうが好きである	532 (100.0%)	79 (14.8%)	67 (12.6%)	26 (4.9%)	105 (19.7%)	113 (21.2%)	31 (5.8%)	25 (4.7%)	86 (16.2%)
今のほうが好きである	636 (100.0%)	75 (11.8%)	87 (13.7%)	22 (3.5%)	105 (16.5%)	147 (23.1%)	66 (10.4%)	19 (3.0%)	115 (18.1%)

図表 156 数学（算数）の学習の好き嫌いの変化（生徒の性別・進路意向別、n=1,713）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1713 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	327 (19.1%)	348 (20.3%)	137 (8.0%)	74 (4.3%)	298 (17.4%)
小学校のときのほうが好きだった	420 (100.0%)	34 (8.1%)	64 (15.2%)	28 (6.7%)	98 (23.3%)	56 (13.3%)	47 (11.2%)	22 (5.2%)	71 (16.9%)
どちらかといえば、小学校のときのほうが好きだった	337 (100.0%)	38 (11.3%)	58 (17.2%)	23 (6.8%)	66 (19.6%)	48 (14.2%)	25 (7.4%)	22 (6.5%)	57 (16.9%)
どちらかといえば、今のほうが好きである	441 (100.0%)	68 (15.4%)	50 (11.3%)	14 (3.2%)	86 (19.5%)	79 (17.9%)	32 (7.3%)	18 (4.1%)	94 (21.3%)
今のほうが好きである	515 (100.0%)	92 (17.9%)	41 (8.0%)	19 (3.7%)	77 (15.0%)	165 (32.0%)	33 (6.4%)	12 (2.3%)	76 (14.8%)

図表 157 理科の学習の好き嫌いの変化（生徒の性別・進路意向別、n=1,714）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1714 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	348 (20.3%)	137 (8.0%)	75 (4.4%)	298 (17.4%)
小学校のときのほうが好きだった	277 (100.0%)	26 (9.4%)	47 (17.0%)	18 (6.5%)	52 (18.8%)	33 (11.9%)	26 (9.4%)	17 (6.1%)	58 (20.9%)
どちらかといえば、小学校のときのほうが好きだった	290 (100.0%)	42 (14.5%)	49 (16.9%)	20 (6.9%)	63 (21.7%)	29 (10.0%)	24 (8.3%)	17 (5.9%)	46 (15.9%)
どちらかといえば、今のほうが好きである	518 (100.0%)	64 (12.4%)	67 (12.9%)	25 (4.8%)	115 (22.2%)	94 (18.1%)	40 (7.7%)	22 (4.2%)	91 (17.6%)
今のほうが好きである	629 (100.0%)	99 (15.7%)	50 (7.9%)	21 (3.3%)	98 (15.6%)	192 (30.5%)	47 (7.5%)	19 (3.0%)	103 (16.4%)

図表 158 国語が将来役に立つか（生徒の性別・進路意向別、n=1,720）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1720 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	348 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
役にたつと思う	1039 (100.0%)	135 (13.0%)	151 (14.5%)	56 (5.4%)	197 (19.0%)	196 (18.9%)	99 (9.5%)	43 (4.1%)	162 (15.6%)
どちらかといえば役にたつと思う	519 (100.0%)	76 (14.6%)	50 (9.6%)	21 (4.0%)	108 (20.8%)	112 (21.6%)	33 (6.4%)	19 (3.7%)	100 (19.3%)
どちらかといえば役にたたないと思う	99 (100.0%)	15 (15.2%)	9 (9.1%)	3 (3.0%)	15 (15.2%)	29 (29.3%)	2 (2.0%)	4 (4.0%)	22 (22.2%)
役にたたないと思う	63 (100.0%)	6 (9.5%)	3 (4.8%)	4 (6.3%)	8 (12.7%)	11 (17.5%)	5 (7.9%)	11 (17.5%)	15 (23.8%)

図表 159 英語が将来役に立つか（生徒の性別・進路意向別、n=1,721）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1721 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	329 (19.1%)	348 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
役にたつと思う	1129 (100.0%)	181 (16.0%)	156 (13.8%)	49 (4.3%)	201 (17.8%)	242 (21.4%)	89 (7.9%)	33 (2.9%)	178 (15.8%)
どちらかといえば役にたつと思う	394 (100.0%)	32 (8.1%)	45 (11.4%)	18 (4.6%)	91 (23.1%)	74 (18.8%)	33 (8.4%)	23 (5.8%)	78 (19.8%)
どちらかといえば役にたたないと思う	120 (100.0%)	12 (10.0%)	10 (8.3%)	11 (9.2%)	27 (22.5%)	20 (16.7%)	11 (9.2%)	7 (5.8%)	22 (18.3%)
役にたたないと思う	78 (100.0%)	7 (9.0%)	2 (2.6%)	6 (7.7%)	10 (12.8%)	12 (15.4%)	6 (7.7%)	14 (17.9%)	21 (26.9%)

図表 160 社会が将来役に立つか（生徒の性別・進路意向別、n=1,718）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1718 (100.0%)	231 (13.4%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
役にたつと思う	493 (100.0%)	70 (14.2%)	69 (14.0%)	19 (3.9%)	68 (13.8%)	103 (20.9%)	55 (11.2%)	17 (3.4%)	92 (18.7%)
どちらかといえば役にたつと思う	665 (100.0%)	84 (12.6%)	86 (12.9%)	33 (5.0%)	136 (20.5%)	138 (20.8%)	56 (8.4%)	21 (3.2%)	111 (16.7%)
どちらかといえば役にたたないと思う	401 (100.0%)	60 (15.0%)	46 (11.5%)	23 (5.7%)	96 (23.9%)	76 (19.0%)	15 (3.7%)	23 (5.7%)	62 (15.5%)
役にたたないと思う	159 (100.0%)	17 (10.7%)	12 (7.5%)	9 (5.7%)	28 (17.6%)	30 (18.9%)	13 (8.2%)	16 (10.1%)	34 (21.4%)

図表 161 数学が将来役に立つか（生徒の性別・進路意向別、n=1,715）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらともいえない	女子・わからない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらともいえない	男子・わからない
全体	1715 (100.0%)	231 (13.5%)	212 (12.4%)	84 (4.9%)	329 (19.2%)	345 (20.1%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	298 (17.4%)
役にたつと思う	729 (100.0%)	114 (15.6%)	72 (9.9%)	28 (3.8%)	105 (14.4%)	195 (26.7%)	55 (7.5%)	29 (4.0%)	131 (18.0%)
どちらかといえば役にたつと思う	640 (100.0%)	93 (14.5%)	86 (13.4%)	35 (5.5%)	130 (20.3%)	111 (17.3%)	54 (8.4%)	19 (3.0%)	112 (17.5%)
どちらかといえば役にたたないと思う	238 (100.0%)	17 (7.1%)	41 (17.2%)	11 (4.6%)	72 (30.3%)	28 (11.8%)	16 (6.7%)	14 (5.9%)	39 (16.4%)
役にたたないと思う	108 (100.0%)	7 (6.5%)	13 (12.0%)	10 (9.3%)	22 (20.4%)	11 (10.2%)	14 (13.0%)	15 (13.9%)	16 (14.8%)

図表 162 理科（化学系）が将来役に立つか（生徒の性別・進路意向別、n=1,717）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1717 (100.0%)	232 (13.5%)	212 (12.3%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	346 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
役にたつと思う	234 (100.0%)	51 (21.8%)	15 (6.4%)	7 (3.0%)	26 (11.1%)	70 (29.9%)	20 (8.5%)	8 (3.4%)	37 (15.8%)
どちらかといえば役にたつと思う	478 (100.0%)	77 (16.1%)	45 (9.4%)	15 (3.1%)	72 (15.1%)	135 (28.2%)	39 (8.2%)	17 (3.6%)	78 (16.3%)
どちらかといえば役にたたないと思う	636 (100.0%)	72 (11.3%)	97 (15.3%)	35 (5.5%)	147 (23.1%)	99 (15.6%)	51 (8.0%)	23 (3.6%)	112 (17.6%)
役にたたないと思う	369 (100.0%)	32 (8.7%)	55 (14.9%)	27 (7.3%)	83 (22.5%)	42 (11.4%)	29 (7.9%)	29 (7.9%)	72 (19.5%)

図表 163 理科（物理系）が将来役に立つか（生徒の性別・進路意向別、n=1,718）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1718 (100.0%)	232 (13.5%)	212 (12.3%)	84 (4.9%)	329 (19.2%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	298 (17.3%)
役にたつと思う	335 (100.0%)	50 (14.9%)	31 (9.3%)	7 (2.1%)	38 (11.3%)	108 (32.2%)	37 (11.0%)	13 (3.9%)	51 (15.2%)
どちらかといえば役にたつと思う	605 (100.0%)	87 (14.4%)	65 (10.7%)	22 (3.6%)	113 (18.7%)	136 (22.5%)	44 (7.3%)	21 (3.5%)	117 (19.3%)
どちらかといえば役にたたないと思う	495 (100.0%)	71 (14.3%)	74 (14.9%)	30 (6.1%)	110 (22.2%)	79 (16.0%)	37 (7.5%)	16 (3.2%)	78 (15.8%)
役にたたないと思う	283 (100.0%)	24 (8.5%)	42 (14.8%)	25 (8.8%)	68 (24.0%)	24 (8.5%)	21 (7.4%)	27 (9.5%)	52 (18.4%)

図表 164 理科（生物系）が将来役に立つか（生徒の性別・進路意向別、n=1,716）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1716 (100.0%)	231 (13.5%)	212 (12.4%)	84 (4.9%)	329 (19.2%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	297 (17.3%)
役にたつと思う	360 (100.0%)	79 (21.9%)	44 (12.2%)	13 (3.6%)	43 (11.9%)	97 (26.9%)	29 (8.1%)	10 (2.8%)	45 (12.5%)
どちらかといえば役にたつと思う	577 (100.0%)	75 (13.0%)	63 (10.9%)	22 (3.8%)	105 (18.2%)	133 (23.1%)	52 (9.0%)	18 (3.1%)	109 (18.9%)
どちらかといえば役にたたないと思う	509 (100.0%)	54 (10.6%)	71 (13.9%)	25 (4.9%)	128 (25.1%)	89 (17.5%)	34 (6.7%)	21 (4.1%)	87 (17.1%)
役にたたないと思う	270 (100.0%)	23 (8.5%)	34 (12.6%)	24 (8.9%)	53 (19.6%)	28 (10.4%)	24 (8.9%)	28 (10.4%)	56 (20.7%)

図表 165 理科（地学系）が将来役に立つか（生徒の性別・進路意向別、n=1,720）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1720 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	348 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
役にたつと思う	476 (100.0%)	73 (15.3%)	57 (12.0%)	14 (2.9%)	78 (16.4%)	109 (22.9%)	43 (9.0%)	16 (3.4%)	86 (18.1%)
どちらかといえば役にたつと思う	626 (100.0%)	90 (14.4%)	80 (12.8%)	31 (5.0%)	114 (18.2%)	140 (22.4%)	47 (7.5%)	19 (3.0%)	105 (16.8%)
どちらかといえば役にたたないと思う	391 (100.0%)	50 (12.8%)	53 (13.6%)	20 (5.1%)	92 (23.5%)	64 (16.4%)	28 (7.2%)	18 (4.6%)	66 (16.9%)
役にたたないと思う	227 (100.0%)	19 (8.4%)	23 (10.1%)	19 (8.4%)	44 (19.4%)	35 (15.4%)	21 (9.3%)	24 (10.6%)	42 (18.5%)

図表 166 文系に対するイメージ（生徒の性別・進路意向別、n=1,693）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1693 (100.0%)	232 (13.7%)	211 (12.5%)	83 (4.9%)	327 (19.3%)	342 (20.2%)	137 (8.1%)	73 (4.3%)	288 (17.0%)
日常生活で役にたつ	1202 (100.0%)	165 (13.7%)	175 (14.6%)	50 (4.2%)	246 (20.5%)	235 (19.6%)	100 (8.3%)	46 (3.8%)	185 (15.4%)
仕事で役にたつ	1123 (100.0%)	140 (12.5%)	152 (13.5%)	48 (4.3%)	225 (20.0%)	218 (19.4%)	100 (8.9%)	43 (3.8%)	197 (17.5%)
知識や技能が習得できる	934 (100.0%)	124 (13.3%)	124 (13.3%)	43 (4.6%)	189 (20.2%)	172 (18.4%)	82 (8.8%)	42 (4.5%)	158 (16.9%)
コンピューターを使いこなす	274 (100.0%)	32 (11.7%)	29 (10.6%)	12 (4.4%)	40 (14.6%)	58 (21.2%)	25 (9.1%)	19 (6.9%)	59 (21.5%)
受験のときの試験が難しそう	766 (100.0%)	111 (14.5%)	75 (9.8%)	39 (5.1%)	143 (18.7%)	186 (24.3%)	48 (6.3%)	27 (3.5%)	137 (17.9%)
就職のとき、高い給与を得ることができそう	283 (100.0%)	23 (8.1%)	32 (11.3%)	16 (5.7%)	56 (19.8%)	52 (18.4%)	27 (9.5%)	20 (7.1%)	57 (20.1%)
学習するのは難しい	667 (100.0%)	93 (13.9%)	54 (8.1%)	25 (3.7%)	118 (17.7%)	182 (27.3%)	41 (6.1%)	33 (4.9%)	121 (18.1%)
カッコいい	168 (100.0%)	16 (9.5%)	28 (16.7%)	8 (4.8%)	26 (15.5%)	32 (19.0%)	19 (11.3%)	9 (5.4%)	30 (17.9%)
かわいい	97 (100.0%)	22 (22.7%)	13 (13.4%)	8 (8.2%)	13 (13.4%)	19 (19.6%)	9 (9.3%)	3 (3.1%)	10 (10.3%)
仕事のやりがいがありそう	603 (100.0%)	59 (9.8%)	114 (18.9%)	26 (4.3%)	136 (22.6%)	104 (17.2%)	60 (10.0%)	23 (3.8%)	81 (13.4%)
仕事がラクそう	214 (100.0%)	40 (18.7%)	23 (10.7%)	9 (4.2%)	26 (12.1%)	56 (26.2%)	17 (7.9%)	9 (4.2%)	34 (15.9%)

図表 167 理系に対するイメージ（生徒の性別・進路意向別、n=1,696）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1696 (100.0%)	231 (13.6%)	213 (12.6%)	83 (4.9%)	327 (19.3%)	346 (20.4%)	138 (8.1%)	72 (4.2%)	286 (16.9%)
日常生活で役にたつ	791 (100.0%)	115 (14.5%)	86 (10.9%)	36 (4.6%)	133 (16.8%)	207 (26.2%)	57 (7.2%)	25 (3.2%)	132 (16.7%)
仕事で役にたつ	1141 (100.0%)	192 (16.8%)	129 (11.3%)	50 (4.4%)	214 (18.8%)	263 (23.0%)	83 (7.3%)	39 (3.4%)	171 (15.0%)
知識や技能が習得できる	1168 (100.0%)	169 (14.5%)	137 (11.7%)	42 (3.6%)	207 (17.7%)	273 (23.4%)	103 (8.8%)	42 (3.6%)	195 (16.7%)
コンピューターを使いこなす	1031 (100.0%)	144 (14.0%)	137 (13.3%)	42 (4.1%)	189 (18.3%)	235 (22.8%)	86 (8.3%)	40 (3.9%)	158 (15.3%)
受験のときの試験が難しそう	1131 (100.0%)	163 (14.4%)	176 (15.6%)	51 (4.5%)	224 (19.8%)	208 (18.4%)	96 (8.5%)	43 (3.8%)	170 (15.0%)
就職のとき、高い給与を得ることができそう	752 (100.0%)	130 (17.3%)	87 (11.6%)	29 (3.9%)	146 (19.4%)	169 (22.5%)	54 (7.2%)	30 (4.0%)	107 (14.2%)
学習するのは難しい	935 (100.0%)	114 (12.2%)	152 (16.3%)	40 (4.3%)	191 (20.4%)	160 (17.1%)	87 (9.3%)	44 (4.7%)	147 (15.7%)
カッコいい	565 (100.0%)	116 (20.5%)	80 (14.2%)	26 (4.6%)	106 (18.8%)	119 (21.1%)	35 (6.2%)	13 (2.3%)	70 (12.4%)
かわいい	32 (100.0%)	2 (6.3%)	1 (3.1%)	3 (9.4%)	2 (6.3%)	11 (34.4%)	4 (12.5%)	2 (6.3%)	7 (21.9%)
仕事のやりがいがありそう	836 (100.0%)	159 (19.0%)	94 (11.2%)	29 (3.5%)	150 (17.9%)	221 (26.4%)	58 (6.9%)	25 (3.0%)	100 (12.0%)
仕事がラクそう	121 (100.0%)	11 (9.1%)	17 (14.0%)	6 (5.0%)	17 (14.0%)	30 (24.8%)	8 (6.6%)	8 (6.6%)	24 (19.8%)

図表 168 将来就きたい職業があるか（生徒の性別・進路意向別、n=1,705）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1705 (100.0%)	230 (13.5%)	213 (12.5%)	84 (4.9%)	327 (19.2%)	344 (20.2%)	138 (8.1%)	74 (4.3%)	295 (17.3%)
ない	658 (100.0%)	58 (8.8%)	57 (8.7%)	21 (3.2%)	151 (22.9%)	137 (20.8%)	37 (5.6%)	27 (4.1%)	170 (25.8%)
ある	1047 (100.0%)	172 (16.4%)	156 (14.9%)	63 (6.0%)	176 (16.8%)	207 (19.8%)	101 (9.6%)	47 (4.5%)	125 (11.9%)

図表 169 進路についての悩み（生徒の性別・進路意向別、n=1,719）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1719 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
何からはじめたらよいかわからない	807 (100.0%)	111 (13.8%)	91 (11.3%)	36 (4.5%)	181 (22.4%)	141 (17.5%)	69 (8.6%)	37 (4.6%)	141 (17.5%)
進路のイメージができない	774 (100.0%)	92 (11.9%)	82 (10.6%)	35 (4.5%)	183 (23.6%)	128 (16.5%)	65 (8.4%)	34 (4.4%)	155 (20.0%)
行きたい学校がたくさんあって、しぼりこめない	115 (100.0%)	17 (14.8%)	15 (13.0%)	5 (4.3%)	28 (24.3%)	25 (21.7%)	7 (6.1%)	5 (4.3%)	13 (11.3%)
行きたい学校が遠方にある	186 (100.0%)	27 (14.5%)	26 (14.0%)	13 (7.0%)	36 (19.4%)	36 (19.4%)	15 (8.1%)	9 (4.8%)	24 (12.9%)
保護者と、進路についての考えが食い違う	159 (100.0%)	20 (12.6%)	26 (16.4%)	12 (7.5%)	36 (22.6%)	26 (16.4%)	12 (7.5%)	6 (3.8%)	21 (13.2%)
希望の学校に入るために成績を上げないといけない	972 (100.0%)	155 (15.9%)	138 (14.2%)	53 (5.5%)	179 (18.4%)	187 (19.2%)	85 (8.7%)	36 (3.7%)	139 (14.3%)
その他	112 (100.0%)	21 (18.8%)	20 (17.9%)	8 (7.1%)	36 (32.1%)	13 (11.6%)	3 (2.7%)	3 (2.7%)	8 (7.1%)
悩みは特にない	204 (100.0%)	17 (8.3%)	24 (11.8%)	12 (5.9%)	22 (10.8%)	61 (29.9%)	13 (6.4%)	12 (5.9%)	43 (21.1%)

図表 170 進路選択について保護者等の話は重要か（生徒の性別・進路意向別、n=1,717）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1717 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	82 (4.8%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
重要	773 (100.0%)	120 (15.5%)	107 (13.8%)	35 (4.5%)	155 (20.1%)	143 (18.5%)	60 (7.8%)	24 (3.1%)	129 (16.7%)
どちらかといえば重要	744 (100.0%)	98 (13.2%)	86 (11.6%)	37 (5.0%)	146 (19.6%)	154 (20.7%)	58 (7.8%)	37 (5.0%)	128 (17.2%)
どちらかといえば重要でない	130 (100.0%)	13 (10.0%)	17 (13.1%)	4 (3.1%)	22 (16.9%)	32 (24.6%)	11 (8.5%)	7 (5.4%)	24 (18.5%)
重要でない	70 (100.0%)	1 (1.4%)	3 (4.3%)	6 (8.6%)	5 (7.1%)	18 (25.7%)	10 (14.3%)	9 (12.9%)	18 (25.7%)

図表 171 進路選択について教師・塾講師の話は重要か（生徒の性別・進路意向別、n=1,716）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1716 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	82 (4.8%)	327 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
重要	974 (100.0%)	142 (14.6%)	124 (12.7%)	37 (3.8%)	189 (19.4%)	202 (20.7%)	92 (9.4%)	28 (2.9%)	160 (16.4%)
どちらかといえば重要	598 (100.0%)	75 (12.5%)	77 (12.9%)	32 (5.4%)	117 (19.6%)	116 (19.4%)	36 (6.0%)	37 (6.2%)	108 (18.1%)
どちらかといえば重要でない	96 (100.0%)	12 (12.5%)	9 (9.4%)	10 (10.4%)	18 (18.8%)	16 (16.7%)	8 (8.3%)	7 (7.3%)	16 (16.7%)
重要でない	48 (100.0%)	3 (6.3%)	3 (6.3%)	3 (6.3%)	3 (6.3%)	13 (27.1%)	3 (6.3%)	5 (10.4%)	15 (31.3%)

図表 172 進路選択について友人・先輩の話は重要か（生徒の性別・進路意向別、n=1,715）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1715 (100.0%)	230 (13.4%)	213 (12.4%)	82 (4.8%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
重要	546 (100.0%)	86 (15.8%)	68 (12.5%)	21 (3.8%)	111 (20.3%)	108 (19.8%)	54 (9.9%)	14 (2.6%)	84 (15.4%)
どちらかといえば重要	850 (100.0%)	108 (12.7%)	106 (12.5%)	46 (5.4%)	170 (20.0%)	164 (19.3%)	61 (7.2%)	44 (5.2%)	151 (17.8%)
どちらかといえば重要でない	249 (100.0%)	28 (11.2%)	32 (12.9%)	9 (3.6%)	44 (17.7%)	58 (23.3%)	21 (8.4%)	13 (5.2%)	44 (17.7%)
重要でない	70 (100.0%)	8 (11.4%)	7 (10.0%)	6 (8.6%)	3 (4.3%)	17 (24.3%)	3 (4.3%)	6 (8.6%)	20 (28.6%)

図表 173 進路選択について有名企業である事は重要か（生徒の性別・進路意向別、n=1,710）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1710 (100.0%)	230 (13.5%)	212 (12.4%)	82 (4.8%)	328 (19.2%)	345 (20.2%)	139 (8.1%)	76 (4.4%)	298 (17.4%)
重要	494 (100.0%)	56 (11.3%)	58 (11.7%)	20 (4.0%)	70 (14.2%)	127 (25.7%)	47 (9.5%)	18 (3.6%)	98 (19.8%)
どちらかといえば重要	733 (100.0%)	110 (15.0%)	90 (12.3%)	28 (3.8%)	145 (19.8%)	143 (19.5%)	62 (8.5%)	27 (3.7%)	128 (17.5%)
どちらかといえば重要でない	386 (100.0%)	56 (14.5%)	50 (13.0%)	28 (7.3%)	97 (25.1%)	54 (14.0%)	25 (6.5%)	22 (5.7%)	54 (14.0%)
重要でない	97 (100.0%)	8 (8.2%)	14 (14.4%)	6 (6.2%)	16 (16.5%)	21 (21.6%)	5 (5.2%)	9 (9.3%)	18 (18.6%)

図表 174 進路選択について景気に左右されづらい、収入の安定した職事である事は重要か（生徒の性別・進路意向別、n=1,710）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1710 (100.0%)	230 (13.5%)	212 (12.4%)	82 (4.8%)	329 (19.2%)	345 (20.2%)	138 (8.1%)	76 (4.4%)	298 (17.4%)
重要	859 (100.0%)	130 (15.1%)	114 (13.3%)	35 (4.1%)	136 (15.8%)	197 (22.9%)	71 (8.3%)	29 (3.4%)	147 (17.1%)
どちらかといえば重要	627 (100.0%)	86 (13.7%)	68 (10.8%)	31 (4.9%)	141 (22.5%)	109 (17.4%)	55 (8.8%)	26 (4.1%)	111 (17.7%)
どちらかといえば重要でない	164 (100.0%)	12 (7.3%)	22 (13.4%)	11 (6.7%)	42 (25.6%)	23 (14.0%)	9 (5.5%)	15 (9.1%)	30 (18.3%)
重要でない	60 (100.0%)	2 (3.3%)	8 (13.3%)	5 (8.3%)	10 (16.7%)	16 (26.7%)	3 (5.0%)	6 (10.0%)	10 (16.7%)

図表 175 進路選択について仕事よりプライベートを充実させる事は重要か（生徒の性別・進路意向別、n=1,711）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1711 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.4%)	81 (4.7%)	329 (19.2%)	344 (20.1%)	139 (8.1%)	76 (4.4%)	298 (17.4%)
重要	294 (100.0%)	37 (12.6%)	31 (10.5%)	11 (3.7%)	50 (17.0%)	69 (23.5%)	29 (9.9%)	17 (5.8%)	50 (17.0%)
どちらかといえば重要	763 (100.0%)	93 (12.2%)	85 (11.1%)	29 (3.8%)	149 (19.5%)	154 (20.2%)	63 (8.3%)	31 (4.1%)	159 (20.8%)
どちらかといえば重要でない	546 (100.0%)	88 (16.1%)	85 (15.6%)	33 (6.0%)	111 (20.3%)	101 (18.5%)	36 (6.6%)	21 (3.8%)	71 (13.0%)
重要でない	108 (100.0%)	13 (12.0%)	12 (11.1%)	8 (7.4%)	19 (17.6%)	20 (18.5%)	11 (10.2%)	7 (6.5%)	18 (16.7%)

図表 176 進路選択について世界で活躍できる職に就ける事は重要か（生徒の性別・進路意向別、n=1,712）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1712 (100.0%)	232 (13.6%)	212 (12.4%)	82 (4.8%)	327 (19.1%)	347 (20.3%)	137 (8.0%)	76 (4.4%)	299 (17.5%)
重要	354 (100.0%)	40 (11.3%)	43 (12.1%)	14 (4.0%)	41 (11.6%)	97 (27.4%)	43 (12.1%)	20 (5.6%)	56 (15.8%)
どちらかといえば重要	585 (100.0%)	96 (16.4%)	65 (11.1%)	29 (5.0%)	108 (18.5%)	113 (19.3%)	43 (7.4%)	23 (3.9%)	108 (18.5%)
どちらかといえば重要でない	597 (100.0%)	73 (12.2%)	88 (14.7%)	28 (4.7%)	148 (24.8%)	104 (17.4%)	37 (6.2%)	21 (3.5%)	98 (16.4%)
重要でない	176 (100.0%)	23 (13.1%)	16 (9.1%)	11 (6.3%)	30 (17.0%)	33 (18.8%)	14 (8.0%)	12 (6.8%)	37 (21.0%)

図表 177 進路選択について新しい技術を研究・開発する職に就ける事は重要か
(生徒の性別・進路意向別、n=1,711)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1711 (100.0%)	232 (13.6%)	212 (12.4%)	82 (4.8%)	328 (19.2%)	346 (20.2%)	138 (8.1%)	76 (4.4%)	297 (17.4%)
重要	286 (100.0%)	52 (18.2%)	16 (5.6%)	10 (3.5%)	23 (8.0%)	99 (34.6%)	24 (8.4%)	16 (5.6%)	46 (16.1%)
どちらかといえば重要	571 (100.0%)	79 (13.8%)	55 (9.6%)	18 (3.2%)	90 (15.8%)	145 (25.4%)	42 (7.4%)	26 (4.6%)	116 (20.3%)
どちらかといえば重要でない	614 (100.0%)	76 (12.4%)	106 (17.3%)	33 (5.4%)	160 (26.1%)	75 (12.2%)	52 (8.5%)	20 (3.3%)	92 (15.0%)
重要でない	240 (100.0%)	25 (10.4%)	35 (14.6%)	21 (8.8%)	55 (22.9%)	27 (11.3%)	20 (8.3%)	14 (5.8%)	43 (17.9%)

図表 178 進路選択について人の役にたつ職に就ける事は重要か
(生徒の性別・進路意向別、n=1,712)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1712 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.4%)	82 (4.8%)	326 (19.0%)	346 (20.2%)	139 (8.1%)	76 (4.4%)	299 (17.5%)
重要	968 (100.0%)	154 (15.9%)	132 (13.6%)	50 (5.2%)	182 (18.8%)	196 (20.2%)	85 (8.8%)	29 (3.0%)	140 (14.5%)
どちらかといえば重要	558 (100.0%)	64 (11.5%)	67 (12.0%)	23 (4.1%)	110 (19.7%)	110 (19.7%)	38 (6.8%)	32 (5.7%)	114 (20.4%)
どちらかといえば重要でない	129 (100.0%)	10 (7.8%)	10 (7.8%)	6 (4.7%)	28 (21.7%)	25 (19.4%)	8 (6.2%)	11 (8.5%)	31 (24.0%)
重要でない	57 (100.0%)	3 (5.3%)	4 (7.0%)	3 (5.3%)	6 (10.5%)	15 (26.3%)	8 (14.0%)	4 (7.0%)	14 (24.6%)

図表 179 進路選択について仕事で活躍して有名になる事は重要か
(生徒の性別・進路意向別、n=1,715)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1715 (100.0%)	229 (13.4%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	76 (4.4%)	299 (17.4%)
重要	232 (100.0%)	23 (9.9%)	23 (9.9%)	18 (7.8%)	27 (11.6%)	58 (25.0%)	30 (12.9%)	16 (6.9%)	37 (15.9%)
どちらかといえば重要	467 (100.0%)	63 (13.5%)	47 (10.1%)	16 (3.4%)	102 (21.8%)	89 (19.1%)	42 (9.0%)	24 (5.1%)	84 (18.0%)
どちらかといえば重要でない	680 (100.0%)	97 (14.3%)	101 (14.9%)	37 (5.4%)	147 (21.6%)	136 (20.0%)	44 (6.5%)	20 (2.9%)	98 (14.4%)
重要でない	336 (100.0%)	46 (13.7%)	42 (12.5%)	13 (3.9%)	52 (15.5%)	64 (19.0%)	23 (6.8%)	16 (4.8%)	80 (23.8%)

図表 180 テレビ視聴時間 (生徒の性別・進路意向別、n=1,714)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1714 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	82 (4.8%)	327 (19.1%)	345 (20.1%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
まったく見ない	83 (100.0%)	17 (20.5%)	6 (7.2%)	6 (7.2%)	15 (18.1%)	15 (18.1%)	10 (12.0%)	4 (4.8%)	10 (12.0%)
30分未満	240 (100.0%)	37 (15.4%)	21 (8.8%)	6 (2.5%)	38 (15.8%)	62 (25.8%)	20 (8.3%)	11 (4.6%)	45 (18.8%)
30分以上1時間未満	518 (100.0%)	70 (13.5%)	72 (13.9%)	32 (6.2%)	86 (16.6%)	115 (22.2%)	41 (7.9%)	16 (3.1%)	86 (16.6%)
1時間以上2時間未満	482 (100.0%)	63 (13.1%)	67 (13.9%)	13 (2.7%)	96 (19.9%)	82 (17.0%)	42 (8.7%)	29 (6.0%)	90 (18.7%)
2時間以上	391 (100.0%)	45 (11.5%)	47 (12.0%)	25 (6.4%)	92 (23.5%)	71 (18.2%)	26 (6.6%)	17 (4.3%)	68 (17.4%)

図表 181 ゲーム（テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯ゲームなど）時間
（生徒の性別・進路意向別、n=1,714）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちら でもない	女子・決めて いない	男子・理系	男子・文系	男子・どちら でもない	男子・決めて いない
全体	1714 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.4%)	83 (4.8%)	328 (19.1%)	346 (20.2%)	138 (8.1%)	76 (4.4%)	299 (17.4%)
まったく見ない	299 (100.0%)	75 (25.1%)	56 (18.7%)	21 (7.0%)	70 (23.4%)	32 (10.7%)	17 (5.7%)	5 (1.7%)	23 (7.7%)
30分未満	347 (100.0%)	52 (15.0%)	54 (15.6%)	19 (5.5%)	92 (26.5%)	65 (18.7%)	23 (6.6%)	7 (2.0%)	35 (10.1%)
30分以上1時間未満	349 (100.0%)	41 (11.7%)	52 (14.9%)	13 (3.7%)	56 (16.0%)	77 (22.1%)	31 (8.9%)	15 (4.3%)	64 (18.3%)
1時間以上2時間未満	308 (100.0%)	30 (9.7%)	25 (8.1%)	16 (5.2%)	39 (12.7%)	75 (24.4%)	35 (11.4%)	19 (6.2%)	69 (22.4%)
2時間以上	411 (100.0%)	33 (8.0%)	26 (6.3%)	14 (3.4%)	71 (17.3%)	97 (23.6%)	32 (7.8%)	30 (7.3%)	108 (26.3%)

図表 182 インターネットテレビ、動画サイト視聴時間（生徒の性別・進路意向別、n=1,706）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちら でもない	女子・決めて いない	男子・理系	男子・文系	男子・どちら でもない	男子・決めて いない
全体	1706 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.5%)	83 (4.9%)	324 (19.0%)	345 (20.2%)	138 (8.1%)	77 (4.5%)	295 (17.3%)
まったく見ない	283 (100.0%)	56 (19.8%)	27 (9.5%)	20 (7.1%)	60 (21.2%)	56 (19.8%)	19 (6.7%)	8 (2.8%)	37 (13.1%)
30分未満	423 (100.0%)	68 (16.1%)	61 (14.4%)	17 (4.0%)	84 (19.9%)	84 (19.9%)	32 (7.6%)	11 (2.6%)	66 (15.6%)
30分以上1時間未満	370 (100.0%)	49 (13.2%)	54 (14.6%)	15 (4.1%)	68 (18.4%)	73 (19.7%)	25 (6.8%)	19 (5.1%)	67 (18.1%)
1時間以上2時間未満	313 (100.0%)	30 (9.6%)	45 (14.4%)	8 (2.6%)	60 (19.2%)	59 (18.8%)	37 (11.8%)	14 (4.5%)	60 (19.2%)
2時間以上	317 (100.0%)	28 (8.8%)	26 (8.2%)	23 (7.3%)	52 (16.4%)	73 (23.0%)	25 (7.9%)	25 (7.9%)	65 (20.5%)

図表 183 新聞を読む時間（生徒の性別・進路意向別、n=1,711）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちら でもない	女子・決めて いない	男子・理系	男子・文系	男子・どちら でもない	男子・決めて いない
全体	1711 (100.0%)	232 (13.6%)	213 (12.4%)	83 (4.9%)	327 (19.1%)	344 (20.1%)	139 (8.1%)	76 (4.4%)	297 (17.4%)
まったく見ない	1237 (100.0%)	162 (13.1%)	150 (12.1%)	65 (5.3%)	266 (21.5%)	225 (18.2%)	81 (6.5%)	64 (5.2%)	224 (18.1%)
30分未満	414 (100.0%)	65 (15.7%)	55 (13.3%)	17 (4.1%)	55 (13.3%)	104 (25.1%)	45 (10.9%)	10 (2.4%)	63 (15.2%)
30分以上1時間未満	38 (100.0%)	4 (10.5%)	8 (21.1%)	0 (0.0%)	5 (13.2%)	8 (21.1%)	7 (18.4%)	0 (0.0%)	6 (15.8%)
1時間以上2時間未満	9 (100.0%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (33.3%)	4 (44.4%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)
2時間以上	13 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	4 (30.8%)	2 (15.4%)	1 (7.7%)	4 (30.8%)

図表 184 マンガを読む時間（生徒の性別・進路意向別、n=1,703）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1703 (100.0%)	231 (13.6%)	212 (12.4%)	83 (4.9%)	325 (19.1%)	344 (20.2%)	138 (8.1%)	75 (4.4%)	295 (17.3%)
まったく見ない	827 (100.0%)	121 (14.6%)	101 (12.2%)	42 (5.1%)	161 (19.5%)	163 (19.7%)	58 (7.0%)	38 (4.6%)	143 (17.3%)
30分未満	532 (100.0%)	69 (13.0%)	65 (12.2%)	22 (4.1%)	102 (19.2%)	122 (22.9%)	46 (8.6%)	18 (3.4%)	88 (16.5%)
30分以上1時間未満	200 (100.0%)	26 (13.0%)	21 (10.5%)	11 (5.5%)	34 (17.0%)	37 (18.5%)	22 (11.0%)	11 (5.5%)	38 (19.0%)
1時間以上2時間未満	84 (100.0%)	9 (10.7%)	15 (17.9%)	6 (7.1%)	14 (16.7%)	15 (17.9%)	5 (6.0%)	4 (4.8%)	16 (19.0%)
2時間以上	60 (100.0%)	6 (10.0%)	10 (16.7%)	2 (3.3%)	14 (23.3%)	7 (11.7%)	7 (11.7%)	4 (6.7%)	10 (16.7%)

図表 185 雑誌（マンガを除く）を読む時間（生徒の性別・進路意向別、n=1,709）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1709 (100.0%)	231 (13.5%)	213 (12.5%)	84 (4.9%)	325 (19.0%)	345 (20.2%)	139 (8.1%)	76 (4.4%)	296 (17.3%)
まったく見ない	1218 (100.0%)	158 (13.0%)	121 (9.9%)	49 (4.0%)	189 (15.5%)	291 (23.9%)	103 (8.5%)	58 (4.8%)	249 (20.4%)
30分未満	344 (100.0%)	52 (15.1%)	65 (18.9%)	25 (7.3%)	90 (26.2%)	40 (11.6%)	24 (7.0%)	12 (3.5%)	36 (10.5%)
30分以上1時間未満	91 (100.0%)	15 (16.5%)	19 (20.9%)	8 (8.8%)	29 (31.9%)	8 (8.8%)	6 (6.6%)	3 (3.3%)	3 (3.3%)
1時間以上2時間未満	38 (100.0%)	5 (13.2%)	5 (13.2%)	2 (5.3%)	12 (31.6%)	4 (10.5%)	5 (13.2%)	3 (7.9%)	2 (5.3%)
2時間以上	18 (100.0%)	1 (5.6%)	3 (16.7%)	0 (0.0%)	5 (27.8%)	2 (11.1%)	1 (5.6%)	0 (0.0%)	6 (33.3%)

図表 186 読書（マンガ・雑誌を除く）時間（生徒の性別・進路意向別、n=1,715）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1715 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	83 (4.8%)	329 (19.2%)	345 (20.1%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	297 (17.3%)
まったく見ない	587 (100.0%)	45 (7.7%)	52 (8.9%)	30 (5.1%)	110 (18.7%)	111 (18.9%)	50 (8.5%)	44 (7.5%)	145 (24.7%)
30分未満	607 (100.0%)	108 (17.8%)	70 (11.5%)	28 (4.6%)	130 (21.4%)	130 (21.4%)	41 (6.8%)	17 (2.8%)	83 (13.7%)
30分以上1時間未満	307 (100.0%)	52 (16.9%)	58 (18.9%)	18 (5.9%)	50 (16.3%)	66 (21.5%)	23 (7.5%)	8 (2.6%)	32 (10.4%)
1時間以上2時間未満	121 (100.0%)	16 (13.2%)	22 (18.2%)	4 (3.3%)	27 (22.3%)	16 (13.2%)	14 (11.6%)	1 (0.8%)	21 (17.4%)
2時間以上	93 (100.0%)	11 (11.8%)	11 (11.8%)	3 (3.2%)	12 (12.9%)	22 (23.7%)	11 (11.8%)	7 (7.5%)	16 (17.2%)

図表 187 好きなもの（以前、好きだったもの）（生徒の性別・進路意向別、n=1,716）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1716 (100.0%)	232 (13.5%)	212 (12.4%)	82 (4.8%)	329 (19.2%)	346 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
戦隊シリーズ・ヒーローもの	493 (100.0%)	42 (8.5%)	37 (7.5%)	15 (3.0%)	63 (12.8%)	140 (28.4%)	53 (10.8%)	31 (6.3%)	112 (22.7%)
格闘・アクション	614 (100.0%)	50 (8.1%)	52 (8.5%)	13 (2.1%)	59 (9.6%)	180 (29.3%)	67 (10.9%)	48 (7.8%)	145 (23.6%)
魔法少女もの	281 (100.0%)	65 (23.1%)	65 (23.1%)	16 (5.7%)	83 (29.5%)	20 (7.1%)	9 (3.2%)	6 (2.1%)	17 (6.0%)
ロボットもの	165 (100.0%)	11 (6.7%)	6 (3.6%)	4 (2.4%)	13 (7.9%)	50 (30.3%)	25 (15.2%)	9 (5.5%)	47 (28.5%)
お笑い・バラエティ	1288 (100.0%)	172 (13.4%)	161 (12.5%)	60 (4.7%)	259 (20.1%)	251 (19.5%)	101 (7.8%)	61 (4.7%)	223 (17.3%)
コメディ	665 (100.0%)	99 (14.9%)	94 (14.1%)	38 (5.7%)	148 (22.3%)	119 (17.9%)	54 (8.1%)	19 (2.9%)	94 (14.1%)
恋愛もの	671 (100.0%)	145 (21.6%)	136 (20.3%)	52 (7.7%)	220 (32.8%)	33 (4.9%)	31 (4.6%)	14 (2.1%)	40 (6.0%)
ドキュメンタリー	399 (100.0%)	61 (15.3%)	47 (11.8%)	25 (6.3%)	88 (22.1%)	64 (16.0%)	37 (9.3%)	21 (5.3%)	56 (14.0%)
SF	382 (100.0%)	49 (12.8%)	34 (8.9%)	10 (2.6%)	45 (11.8%)	111 (29.1%)	37 (9.7%)	21 (5.5%)	75 (19.6%)
ホラー	516 (100.0%)	62 (12.0%)	61 (11.8%)	29 (5.6%)	88 (17.1%)	93 (18.0%)	56 (10.9%)	30 (5.8%)	97 (18.8%)
ミステリー・サスペンス	612 (100.0%)	104 (17.0%)	99 (16.2%)	25 (4.1%)	111 (18.1%)	119 (19.4%)	52 (8.5%)	19 (3.1%)	83 (13.6%)
男性歌手のJ-POP	954 (100.0%)	133 (13.9%)	143 (15.0%)	46 (4.8%)	222 (23.3%)	177 (18.6%)	83 (8.7%)	30 (3.1%)	120 (12.6%)
女性歌手のJ-POP	811 (100.0%)	155 (19.1%)	148 (18.2%)	38 (4.7%)	210 (25.9%)	113 (13.9%)	51 (6.3%)	23 (2.8%)	73 (9.0%)
洋楽	643 (100.0%)	94 (14.6%)	94 (14.6%)	37 (5.8%)	136 (21.2%)	118 (18.4%)	53 (8.2%)	26 (4.0%)	85 (13.2%)
クラシック音楽	273 (100.0%)	42 (15.4%)	42 (15.4%)	14 (5.1%)	43 (15.8%)	62 (22.7%)	20 (7.3%)	11 (4.0%)	39 (14.3%)
演劇	120 (100.0%)	27 (22.5%)	24 (20.0%)	7 (5.8%)	28 (23.3%)	14 (11.7%)	4 (3.3%)	4 (3.3%)	12 (10.0%)
スポーツ	845 (100.0%)	77 (9.1%)	75 (8.9%)	36 (4.3%)	140 (16.6%)	188 (22.2%)	93 (11.0%)	55 (6.5%)	181 (21.4%)
ファッション	485 (100.0%)	103 (21.2%)	105 (21.6%)	40 (8.2%)	170 (35.1%)	19 (3.9%)	19 (3.9%)	9 (1.9%)	20 (4.1%)
いずれも当てはまらない	37 (100.0%)	3 (8.1%)	4 (10.8%)	0 (0.0%)	4 (10.8%)	10 (27.0%)	5 (13.5%)	1 (2.7%)	10 (27.0%)

図表 188 普段誰から情報を得ているか（生徒の性別・進路意向別、n=1,690）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1690 (100.0%)	231 (13.7%)	213 (12.6%)	83 (4.9%)	328 (19.4%)	344 (20.4%)	134 (7.9%)	69 (4.1%)	288 (17.0%)
母親	1408 (100.0%)	203 (14.4%)	187 (13.3%)	65 (4.6%)	280 (19.9%)	281 (20.0%)	105 (7.5%)	54 (3.8%)	233 (16.5%)
父親	1005 (100.0%)	131 (13.0%)	124 (12.3%)	48 (4.8%)	175 (17.4%)	225 (22.4%)	93 (9.3%)	32 (3.2%)	177 (17.6%)
きょうだい	757 (100.0%)	113 (14.9%)	96 (12.7%)	41 (5.4%)	173 (22.9%)	142 (18.8%)	63 (8.3%)	29 (3.8%)	100 (13.2%)
上記以外の親族	380 (100.0%)	52 (13.7%)	55 (14.5%)	24 (6.3%)	73 (19.2%)	71 (18.7%)	36 (9.5%)	15 (3.9%)	54 (14.2%)
友人や先輩	1171 (100.0%)	168 (14.3%)	157 (13.4%)	58 (5.0%)	247 (21.1%)	230 (19.6%)	91 (7.8%)	34 (2.9%)	186 (15.9%)
学校の先生	1020 (100.0%)	123 (12.1%)	127 (12.5%)	39 (3.8%)	198 (19.4%)	220 (21.6%)	91 (8.9%)	44 (4.3%)	178 (17.5%)
塾や習い事、学外クラブの先生やコーチ	798 (100.0%)	110 (13.8%)	103 (12.9%)	45 (5.6%)	143 (17.9%)	169 (21.2%)	72 (9.0%)	36 (4.5%)	120 (15.0%)

図表 189 進路に関する情報を誰から得ているか（生徒の性別・進路意向別、n=1,583）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらともいえない	女子・わからない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらともいえない	男子・わからない
全体	1583 (100.0%)	224 (14.2%)	204 (12.9%)	79 (5.0%)	314 (19.8%)	313 (19.8%)	129 (8.1%)	60 (3.8%)	260 (16.4%)
母親	1158 (100.0%)	176 (15.2%)	156 (13.5%)	56 (4.8%)	228 (19.7%)	229 (19.8%)	90 (7.8%)	45 (3.9%)	178 (15.4%)
父親	717 (100.0%)	97 (13.5%)	88 (12.3%)	24 (3.3%)	126 (17.6%)	165 (23.0%)	68 (9.5%)	26 (3.6%)	123 (17.2%)
きょうだい	431 (100.0%)	61 (14.2%)	57 (13.2%)	23 (5.3%)	109 (25.3%)	76 (17.6%)	31 (7.2%)	20 (4.6%)	54 (12.5%)
上記以外の親族	222 (100.0%)	30 (13.5%)	38 (17.1%)	9 (4.1%)	40 (18.0%)	44 (19.8%)	25 (11.3%)	6 (2.7%)	30 (13.5%)
友人や先輩	547 (100.0%)	69 (12.6%)	86 (15.7%)	29 (5.3%)	124 (22.7%)	101 (18.5%)	45 (8.2%)	18 (3.3%)	75 (13.7%)
学校の先生	807 (100.0%)	98 (12.1%)	102 (12.6%)	35 (4.3%)	168 (20.8%)	164 (20.3%)	70 (8.7%)	37 (4.6%)	133 (16.5%)
塾や習い事、学外クラブの先生やコーチ	697 (100.0%)	95 (13.6%)	98 (14.1%)	35 (5.0%)	123 (17.6%)	155 (22.2%)	61 (8.8%)	27 (3.9%)	103 (14.8%)

図表 190 美術館・絵画館の見学経験の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,665）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1665 (100.0%)	225 (13.5%)	206 (12.4%)	80 (4.8%)	320 (19.2%)	336 (20.2%)	133 (8.0%)	73 (4.4%)	292 (17.5%)
小学校入学前に経験	201 (100.0%)	28 (13.9%)	23 (11.4%)	8 (4.0%)	35 (17.4%)	49 (24.4%)	17 (8.5%)	7 (3.5%)	34 (16.9%)
小学生のときに経験	747 (100.0%)	120 (16.1%)	99 (13.3%)	28 (3.7%)	149 (19.9%)	153 (20.5%)	62 (8.3%)	22 (2.9%)	114 (15.3%)
中学生で経験	356 (100.0%)	61 (17.1%)	50 (14.0%)	16 (4.5%)	73 (20.5%)	67 (18.8%)	23 (6.5%)	13 (3.7%)	53 (14.9%)
経験したことがない	590 (100.0%)	67 (11.4%)	58 (9.8%)	36 (6.1%)	117 (19.8%)	107 (18.1%)	46 (7.8%)	38 (6.4%)	121 (20.5%)

図表 191 歴史に関する資料館・博物館の見学経験の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,662）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1662 (100.0%)	226 (13.6%)	209 (12.6%)	81 (4.9%)	316 (19.0%)	334 (20.1%)	135 (8.1%)	74 (4.5%)	287 (17.3%)
小学校入学前に経験	144 (100.0%)	14 (9.7%)	20 (13.9%)	2 (1.4%)	24 (16.7%)	44 (30.6%)	16 (11.1%)	7 (4.9%)	17 (11.8%)
小学生のときに経験	951 (100.0%)	141 (14.8%)	115 (12.1%)	40 (4.2%)	180 (18.9%)	186 (19.6%)	84 (8.8%)	32 (3.4%)	173 (18.2%)
中学生で経験	292 (100.0%)	58 (19.9%)	42 (14.4%)	9 (3.1%)	52 (17.8%)	56 (19.2%)	25 (8.6%)	11 (3.8%)	39 (13.4%)
経験したことがない	473 (100.0%)	55 (11.6%)	61 (12.9%)	33 (7.0%)	98 (20.7%)	87 (18.4%)	29 (6.1%)	29 (6.1%)	81 (17.1%)

図表 192 科学に関する博物館・科学館の見学経験の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,678）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1678 (100.0%)	230 (13.7%)	211 (12.6%)	82 (4.9%)	322 (19.2%)	339 (20.2%)	131 (7.8%)	75 (4.5%)	288 (17.2%)
小学校入学前に経験	228 (100.0%)	39 (17.1%)	25 (11.0%)	8 (3.5%)	29 (12.7%)	60 (26.3%)	23 (10.1%)	11 (4.8%)	33 (14.5%)
小学生のときに経験	908 (100.0%)	137 (15.1%)	128 (14.1%)	34 (3.7%)	160 (17.6%)	200 (22.0%)	72 (7.9%)	23 (2.5%)	154 (17.0%)
中学生で経験	222 (100.0%)	39 (17.6%)	23 (10.4%)	7 (3.2%)	41 (18.5%)	56 (25.2%)	12 (5.4%)	7 (3.2%)	37 (16.7%)
経験したことがない	546 (100.0%)	57 (10.4%)	63 (11.5%)	40 (7.3%)	126 (23.1%)	82 (15.0%)	39 (7.1%)	39 (7.1%)	100 (18.3%)

図表 193 動物園・水族館・植物園の見学経験の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,690）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1690 (100.0%)	227 (13.4%)	213 (12.6%)	84 (5.0%)	323 (19.1%)	341 (20.2%)	135 (8.0%)	75 (4.4%)	292 (17.3%)
小学校入学前に経験	874 (100.0%)	136 (15.6%)	125 (14.3%)	42 (4.8%)	177 (20.3%)	170 (19.5%)	67 (7.7%)	33 (3.8%)	124 (14.2%)
小学生のときに経験	991 (100.0%)	139 (14.0%)	118 (11.9%)	48 (4.8%)	201 (20.3%)	200 (20.2%)	76 (7.7%)	38 (3.8%)	171 (17.3%)
中学生で経験	401 (100.0%)	78 (19.5%)	52 (13.0%)	19 (4.7%)	86 (21.4%)	65 (16.2%)	35 (8.7%)	13 (3.2%)	53 (13.2%)
経験したことがない	95 (100.0%)	5 (5.3%)	10 (10.5%)	5 (5.3%)	12 (12.6%)	21 (22.1%)	8 (8.4%)	9 (9.5%)	25 (26.3%)

図表 194 民間企業の職場見学経験の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,651）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1651 (100.0%)	226 (13.7%)	206 (12.5%)	81 (4.9%)	320 (19.4%)	330 (20.0%)	134 (8.1%)	74 (4.5%)	280 (17.0%)
小学校入学前に経験	72 (100.0%)	9 (12.5%)	8 (11.1%)	1 (1.4%)	9 (12.5%)	18 (25.0%)	6 (8.3%)	6 (8.3%)	15 (20.8%)
小学生のときに経験	489 (100.0%)	77 (15.7%)	76 (15.5%)	23 (4.7%)	85 (17.4%)	99 (20.2%)	43 (8.8%)	13 (2.7%)	73 (14.9%)
中学生で経験	436 (100.0%)	64 (14.7%)	42 (9.6%)	17 (3.9%)	77 (17.7%)	106 (24.3%)	41 (9.4%)	18 (4.1%)	71 (16.3%)
経験したことがない	765 (100.0%)	98 (12.8%)	89 (11.6%)	43 (5.6%)	167 (21.8%)	137 (17.9%)	52 (6.8%)	42 (5.5%)	137 (17.9%)

図表 195 山や川でのキャンプ経験の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,673）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1673 (100.0%)	228 (13.6%)	211 (12.6%)	82 (4.9%)	320 (19.1%)	334 (20.0%)	135 (8.1%)	76 (4.5%)	287 (17.2%)
小学校入学前に経験	254 (100.0%)	28 (11.0%)	41 (16.1%)	6 (2.4%)	48 (18.9%)	56 (22.0%)	20 (7.9%)	15 (5.9%)	40 (15.7%)
小学生のときに経験	744 (100.0%)	110 (14.8%)	88 (11.8%)	36 (4.8%)	147 (19.8%)	153 (20.6%)	69 (9.3%)	25 (3.4%)	116 (15.6%)
中学生で経験	228 (100.0%)	28 (12.3%)	27 (11.8%)	9 (3.9%)	49 (21.5%)	51 (22.4%)	19 (8.3%)	10 (4.4%)	35 (15.4%)
経験したことがない	682 (100.0%)	94 (13.8%)	84 (12.3%)	38 (5.6%)	134 (19.6%)	127 (18.6%)	49 (7.2%)	35 (5.1%)	121 (17.7%)

図表 196 「理科実験塾」など、実験を扱う講座の経験の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,653）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1653 (100.0%)	225 (13.6%)	208 (12.6%)	80 (4.8%)	320 (19.4%)	331 (20.0%)	129 (7.8%)	74 (4.5%)	286 (17.3%)
小学校入学前に経験	25 (100.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	2 (8.0%)	4 (16.0%)	11 (44.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	4 (16.0%)
小学生のときに経験	351 (100.0%)	59 (16.8%)	45 (12.8%)	8 (2.3%)	66 (18.8%)	89 (25.4%)	23 (6.6%)	9 (2.6%)	52 (14.8%)
中学生で経験	90 (100.0%)	15 (16.7%)	5 (5.6%)	1 (1.1%)	15 (16.7%)	26 (28.9%)	8 (8.9%)	4 (4.4%)	16 (17.8%)
経験したことがない	1215 (100.0%)	154 (12.7%)	158 (13.0%)	69 (5.7%)	239 (19.7%)	215 (17.7%)	101 (8.3%)	61 (5.0%)	218 (17.9%)

図表 197 プログラミングの体験や実習の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,653）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1653 (100.0%)	226 (13.7%)	208 (12.6%)	81 (4.9%)	319 (19.3%)	329 (19.9%)	129 (7.8%)	75 (4.5%)	286 (17.3%)
小学校入学前に経験	16 (100.0%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)	7 (43.8%)	2 (12.5%)	1 (6.3%)	4 (25.0%)
小学生のときに経験	172 (100.0%)	24 (14.0%)	18 (10.5%)	5 (2.9%)	23 (13.4%)	55 (32.0%)	19 (11.0%)	6 (3.5%)	22 (12.8%)
中学生で経験	132 (100.0%)	23 (17.4%)	13 (9.8%)	5 (3.8%)	14 (10.6%)	35 (26.5%)	11 (8.3%)	7 (5.3%)	24 (18.2%)
経験したことがない	1356 (100.0%)	183 (13.5%)	179 (13.2%)	70 (5.2%)	283 (20.9%)	240 (17.7%)	103 (7.6%)	61 (4.5%)	237 (17.5%)

図表 198 ロボットの設計や開発体験の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,647）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1647 (100.0%)	227 (13.8%)	208 (12.6%)	80 (4.9%)	319 (19.4%)	327 (19.9%)	127 (7.7%)	75 (4.6%)	284 (17.2%)
小学校入学前に経験	18 (100.0%)	2 (11.1%)	3 (16.7%)	0 (0.0%)	1 (5.6%)	6 (33.3%)	3 (16.7%)	2 (11.1%)	1 (5.6%)
小学生のときに経験	146 (100.0%)	18 (12.3%)	12 (8.2%)	2 (1.4%)	24 (16.4%)	41 (28.1%)	15 (10.3%)	5 (3.4%)	29 (19.9%)
中学生で経験	67 (100.0%)	8 (11.9%)	7 (10.4%)	1 (1.5%)	5 (7.5%)	22 (32.8%)	9 (13.4%)	3 (4.5%)	12 (17.9%)
経験したことがない	1432 (100.0%)	199 (13.9%)	187 (13.1%)	77 (5.4%)	291 (20.3%)	264 (18.4%)	104 (7.3%)	66 (4.6%)	244 (17.0%)

図表 199 音楽や美術、書道に関する習い事経験の有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,661）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1661 (100.0%)	228 (13.7%)	210 (12.6%)	81 (4.9%)	323 (19.4%)	330 (19.9%)	131 (7.9%)	74 (4.5%)	284 (17.1%)
小学校入学前に経験	313 (100.0%)	83 (26.5%)	51 (16.3%)	17 (5.4%)	65 (20.8%)	39 (12.5%)	18 (5.8%)	6 (1.9%)	34 (10.9%)
小学生のときに経験	688 (100.0%)	130 (18.9%)	113 (16.4%)	32 (4.7%)	167 (24.3%)	126 (18.3%)	33 (4.8%)	22 (3.2%)	65 (9.4%)
中学生で経験	226 (100.0%)	61 (27.0%)	44 (19.5%)	10 (4.4%)	59 (26.1%)	24 (10.6%)	9 (4.0%)	6 (2.7%)	13 (5.8%)
経験したことがない	751 (100.0%)	52 (6.9%)	55 (7.3%)	37 (4.9%)	113 (15.0%)	173 (23.0%)	84 (11.2%)	46 (6.1%)	191 (25.4%)

図表 200 スポーツに関する習い事・スポーツクラブへの参加の有無
（生徒の性別・進路意向別、n=1,687）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1687 (100.0%)	228 (13.5%)	210 (12.4%)	82 (4.9%)	326 (19.3%)	339 (20.1%)	133 (7.9%)	76 (4.5%)	293 (17.4%)
小学校入学前に経験	433 (100.0%)	61 (14.1%)	71 (16.4%)	15 (3.5%)	73 (16.9%)	102 (23.6%)	27 (6.2%)	19 (4.4%)	65 (15.0%)
小学生のときに経験	1017 (100.0%)	140 (13.8%)	102 (10.0%)	45 (4.4%)	183 (18.0%)	228 (22.4%)	93 (9.1%)	39 (3.8%)	187 (18.4%)
中学生で経験	390 (100.0%)	41 (10.5%)	35 (9.0%)	18 (4.6%)	84 (21.5%)	82 (21.0%)	33 (8.5%)	27 (6.9%)	70 (17.9%)
経験したことがない	303 (100.0%)	48 (15.8%)	49 (16.2%)	18 (5.9%)	73 (24.1%)	39 (12.9%)	19 (6.3%)	11 (3.6%)	46 (15.2%)

図表 201 母親は考え方に影響を与えたか（生徒の性別・進路意向別、n=1,693）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1693 (100.0%)	229 (13.5%)	213 (12.6%)	83 (4.9%)	325 (19.2%)	341 (20.1%)	135 (8.0%)	74 (4.4%)	293 (17.3%)
強く影響を与えた	676 (100.0%)	115 (17.0%)	96 (14.2%)	30 (4.4%)	136 (20.1%)	137 (20.3%)	50 (7.4%)	20 (3.0%)	92 (13.6%)
ある程度影響を与えた	683 (100.0%)	94 (13.8%)	88 (12.9%)	31 (4.5%)	134 (19.6%)	127 (18.6%)	62 (9.1%)	26 (3.8%)	121 (17.7%)
あまり影響を与えなかった	166 (100.0%)	16 (9.6%)	14 (8.4%)	14 (8.4%)	31 (18.7%)	35 (21.1%)	12 (7.2%)	9 (5.4%)	35 (21.1%)
全く影響を与えなかった	68 (100.0%)	2 (2.9%)	8 (11.8%)	0 (0.0%)	6 (8.8%)	17 (25.0%)	8 (11.8%)	8 (11.8%)	19 (27.9%)
該当する人がいない	100 (100.0%)	2 (2.0%)	7 (7.0%)	8 (8.0%)	18 (18.0%)	25 (25.0%)	3 (3.0%)	11 (11.0%)	26 (26.0%)

図表 202 父親は考え方に影響を与えたか（生徒の性別・進路意向別、n=1,677）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1677 (100.0%)	229 (13.7%)	207 (12.3%)	83 (4.9%)	323 (19.3%)	337 (20.1%)	134 (8.0%)	71 (4.2%)	293 (17.5%)
強く影響を与えた	481 (100.0%)	71 (14.8%)	50 (10.4%)	17 (3.5%)	78 (16.2%)	123 (25.6%)	45 (9.4%)	13 (2.7%)	84 (17.5%)
ある程度影響を与えた	621 (100.0%)	87 (14.0%)	88 (14.2%)	33 (5.3%)	134 (21.6%)	107 (17.2%)	57 (9.2%)	20 (3.2%)	95 (15.3%)
あまり影響を与えなかった	270 (100.0%)	46 (17.0%)	25 (9.3%)	15 (5.6%)	65 (24.1%)	43 (15.9%)	17 (6.3%)	11 (4.1%)	48 (17.8%)
全く影響を与えなかった	131 (100.0%)	15 (11.5%)	26 (19.8%)	5 (3.8%)	16 (12.2%)	25 (19.1%)	7 (5.3%)	7 (5.3%)	30 (22.9%)
該当する人がいない	174 (100.0%)	10 (5.7%)	18 (10.3%)	13 (7.5%)	30 (17.2%)	39 (22.4%)	8 (4.6%)	20 (11.5%)	36 (20.7%)

図表 203 きょうだいは考え方に影響を与えたか（生徒の性別・進路意向別、n=1,659）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1659 (100.0%)	224 (13.5%)	206 (12.4%)	80 (4.8%)	318 (19.2%)	336 (20.3%)	132 (8.0%)	71 (4.3%)	292 (17.6%)
強く影響を与えた	307 (100.0%)	51 (16.6%)	45 (14.7%)	14 (4.6%)	73 (23.8%)	56 (18.2%)	19 (6.2%)	13 (4.2%)	36 (11.7%)
ある程度影響を与えた	400 (100.0%)	52 (13.0%)	47 (11.8%)	21 (5.3%)	92 (23.0%)	78 (19.5%)	36 (9.0%)	9 (2.3%)	65 (16.3%)
あまり影響を与えなかった	356 (100.0%)	47 (13.2%)	39 (11.0%)	17 (4.8%)	68 (19.1%)	75 (21.1%)	36 (10.1%)	11 (3.1%)	63 (17.7%)
全く影響を与えなかった	288 (100.0%)	32 (11.1%)	33 (11.5%)	12 (4.2%)	40 (13.9%)	67 (23.3%)	22 (7.6%)	20 (6.9%)	62 (21.5%)
該当する人がいない	308 (100.0%)	42 (13.6%)	42 (13.6%)	16 (5.2%)	45 (14.6%)	60 (19.5%)	19 (6.2%)	18 (5.8%)	66 (21.4%)

図表 204 親きょうだい以外の親族は考え方に影響を与えたか
(生徒の性別・進路意向別、n=1,638)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちら でもない	女子・決めて いない	男子・理系	男子・文系	男子・どちら でもない	男子・決めて いない
全体	1638 (100.0%)	225 (13.7%)	202 (12.3%)	82 (5.0%)	317 (19.4%)	329 (20.1%)	128 (7.8%)	69 (4.2%)	286 (17.5%)
強く影響を与えた	159 (100.0%)	26 (16.4%)	19 (11.9%)	10 (6.3%)	27 (17.0%)	37 (23.3%)	13 (8.2%)	6 (3.8%)	21 (13.2%)
ある程度影響を与えた	387 (100.0%)	50 (12.9%)	62 (16.0%)	22 (5.7%)	79 (20.4%)	75 (19.4%)	31 (8.0%)	9 (2.3%)	59 (15.2%)
あまり影響を与えなかった	469 (100.0%)	64 (13.6%)	55 (11.7%)	20 (4.3%)	93 (19.8%)	94 (20.0%)	46 (9.8%)	12 (2.6%)	85 (18.1%)
全く影響を与えなかった	360 (100.0%)	61 (16.9%)	44 (12.2%)	17 (4.7%)	64 (17.8%)	63 (17.5%)	23 (6.4%)	22 (6.1%)	66 (18.3%)
該当する人がいない	263 (100.0%)	24 (9.1%)	22 (8.4%)	13 (4.9%)	54 (20.5%)	60 (22.8%)	15 (5.7%)	20 (7.6%)	55 (20.9%)

図表 205 友人や先輩は考え方に影響を与えたか (生徒の性別・進路意向別、n=1,667)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちら でもない	女子・決めて いない	男子・理系	男子・文系	男子・どちら でもない	男子・決めて いない
全体	1667 (100.0%)	227 (13.6%)	205 (12.3%)	82 (4.9%)	323 (19.4%)	336 (20.2%)	131 (7.9%)	71 (4.3%)	292 (17.5%)
強く影響を与えた	378 (100.0%)	53 (14.0%)	48 (12.7%)	28 (7.4%)	75 (19.8%)	71 (18.8%)	38 (10.1%)	12 (3.2%)	53 (14.0%)
ある程度影響を与えた	640 (100.0%)	91 (14.2%)	91 (14.2%)	26 (4.1%)	142 (22.2%)	122 (19.1%)	50 (7.8%)	16 (2.5%)	102 (15.9%)
あまり影響を与えなかった	332 (100.0%)	49 (14.8%)	37 (11.1%)	13 (3.9%)	62 (18.7%)	77 (23.2%)	24 (7.2%)	15 (4.5%)	55 (16.6%)
全く影響を与えなかった	167 (100.0%)	21 (12.6%)	18 (10.8%)	7 (4.2%)	22 (13.2%)	31 (18.6%)	11 (6.6%)	13 (7.8%)	44 (26.3%)
該当する人がいない	150 (100.0%)	13 (8.7%)	11 (7.3%)	8 (5.3%)	22 (14.7%)	35 (23.3%)	8 (5.3%)	15 (10.0%)	38 (25.3%)

図表 206 学校の先生は考え方に影響を与えたか (生徒の性別・進路意向別、n=1,663)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちら でもない	女子・決めて いない	男子・理系	男子・文系	男子・どちら でもない	男子・決めて いない
全体	1663 (100.0%)	225 (13.5%)	207 (12.4%)	80 (4.8%)	316 (19.0%)	337 (20.3%)	132 (7.9%)	72 (4.3%)	294 (17.7%)
強く影響を与えた	311 (100.0%)	36 (11.6%)	39 (12.5%)	13 (4.2%)	48 (15.4%)	79 (25.4%)	29 (9.3%)	13 (4.2%)	54 (17.4%)
ある程度影響を与えた	628 (100.0%)	87 (13.9%)	85 (13.5%)	18 (2.9%)	137 (21.8%)	128 (20.4%)	58 (9.2%)	17 (2.7%)	98 (15.6%)
あまり影響を与えなかった	371 (100.0%)	57 (15.4%)	47 (12.7%)	21 (5.7%)	73 (19.7%)	65 (17.5%)	24 (6.5%)	16 (4.3%)	68 (18.3%)
全く影響を与えなかった	196 (100.0%)	36 (18.4%)	25 (12.8%)	17 (8.7%)	32 (16.3%)	28 (14.3%)	12 (6.1%)	10 (5.1%)	36 (18.4%)
該当する人がいない	157 (100.0%)	9 (5.7%)	11 (7.0%)	11 (7.0%)	26 (16.6%)	37 (23.6%)	9 (5.7%)	16 (10.2%)	38 (24.2%)

図表 207 塾や習い事、学外のクラブの先生やコーチは考え方に影響を与えたか
(生徒の性別・進路意向別、n=1,661)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちら でもない	女子・決めて いない	男子・理系	男子・文系	男子・どちら でもない	男子・決めて いない
全体	1661 (100.0%)	226 (13.6%)	208 (12.5%)	83 (5.0%)	319 (19.2%)	336 (20.2%)	130 (7.8%)	70 (4.2%)	289 (17.4%)
強く影響を与えた	356 (100.0%)	49 (13.8%)	47 (13.2%)	17 (4.8%)	67 (18.8%)	77 (21.6%)	29 (8.1%)	8 (2.2%)	62 (17.4%)
ある程度影響を与えた	501 (100.0%)	67 (13.4%)	71 (14.2%)	22 (4.4%)	103 (20.6%)	106 (21.2%)	44 (8.8%)	19 (3.8%)	69 (13.8%)
あまり影響を与えなかった	335 (100.0%)	59 (17.6%)	44 (13.1%)	16 (4.8%)	66 (19.7%)	51 (15.2%)	24 (7.2%)	11 (3.3%)	64 (19.1%)
全く影響を与えなかった	183 (100.0%)	31 (16.9%)	24 (13.1%)	9 (4.9%)	29 (15.8%)	34 (18.6%)	15 (8.2%)	9 (4.9%)	32 (17.5%)
該当する人がいない	286 (100.0%)	20 (7.0%)	22 (7.7%)	19 (6.6%)	54 (18.9%)	68 (23.8%)	18 (6.3%)	23 (8.0%)	62 (21.7%)

図表 208 有名人(芸能人・アスリートなど)は考え方に影響を与えたか
(生徒の性別・進路意向別、n=1,657)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちら でもない	女子・決めて いない	男子・理系	男子・文系	男子・どちら でもない	男子・決めて いない
全体	1657 (100.0%)	224 (13.5%)	205 (12.4%)	80 (4.8%)	319 (19.3%)	338 (20.4%)	131 (7.9%)	69 (4.2%)	291 (17.6%)
強く影響を与えた	287 (100.0%)	30 (10.5%)	48 (16.7%)	22 (7.7%)	64 (22.3%)	52 (18.1%)	27 (9.4%)	9 (3.1%)	35 (12.2%)
ある程度影響を与えた	327 (100.0%)	53 (16.2%)	49 (15.0%)	13 (4.0%)	69 (21.1%)	63 (19.3%)	27 (8.3%)	11 (3.4%)	42 (12.8%)
あまり影響を与えなかった	318 (100.0%)	46 (14.5%)	43 (13.5%)	12 (3.8%)	62 (19.5%)	60 (18.9%)	27 (8.5%)	6 (1.9%)	62 (19.5%)
全く影響を与えなかった	325 (100.0%)	54 (16.6%)	33 (10.2%)	11 (3.4%)	47 (14.5%)	65 (20.0%)	25 (7.7%)	20 (6.2%)	70 (21.5%)
該当する人がいない	400 (100.0%)	41 (10.3%)	32 (8.0%)	22 (5.5%)	77 (19.3%)	98 (24.5%)	25 (6.3%)	23 (5.8%)	82 (20.5%)

図表 209 歴史上の偉人は考え方に影響を与えたか(生徒の性別・進路意向別、n=1,643)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちら でもない	女子・決めて いない	男子・理系	男子・文系	男子・どちら でもない	男子・決めて いない
全体	1643 (100.0%)	223 (13.6%)	204 (12.4%)	81 (4.9%)	318 (19.4%)	331 (20.1%)	130 (7.9%)	69 (4.2%)	287 (17.5%)
強く影響を与えた	112 (100.0%)	14 (12.5%)	18 (16.1%)	9 (8.0%)	9 (8.0%)	25 (22.3%)	19 (17.0%)	6 (5.4%)	12 (10.7%)
ある程度影響を与えた	247 (100.0%)	38 (15.4%)	39 (15.8%)	5 (2.0%)	38 (15.4%)	59 (23.9%)	26 (10.5%)	5 (2.0%)	37 (15.0%)
あまり影響を与えなかった	378 (100.0%)	46 (12.2%)	45 (11.9%)	18 (4.8%)	77 (20.4%)	81 (21.4%)	35 (9.3%)	10 (2.6%)	66 (17.5%)
全く影響を与えなかった	432 (100.0%)	76 (17.6%)	56 (13.0%)	21 (4.9%)	88 (20.4%)	69 (16.0%)	22 (5.1%)	21 (4.9%)	79 (18.3%)
該当する人がいない	474 (100.0%)	49 (10.3%)	46 (9.7%)	28 (5.9%)	106 (22.4%)	97 (20.5%)	28 (5.9%)	27 (5.7%)	93 (19.6%)

図表 210 理科が得意な生徒は（生徒の性別・進路意向別、n=1,715）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1715 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	83 (4.8%)	329 (19.2%)	347 (20.2%)	138 (8.0%)	76 (4.4%)	297 (17.3%)
女子が多い	83 (100.0%)	10 (12.0%)	5 (6.0%)	8 (9.6%)	7 (8.4%)	20 (24.1%)	9 (10.8%)	8 (9.6%)	16 (19.3%)
どちらかといえば女子が多い	173 (100.0%)	27 (15.6%)	12 (6.9%)	11 (6.4%)	40 (23.1%)	24 (13.9%)	22 (12.7%)	10 (5.8%)	27 (15.6%)
どちらともいえない	620 (100.0%)	70 (11.3%)	70 (11.3%)	31 (5.0%)	131 (21.1%)	116 (18.7%)	36 (5.8%)	35 (5.6%)	131 (21.1%)
どちらかといえば男子が多い	565 (100.0%)	81 (14.3%)	91 (16.1%)	27 (4.8%)	123 (21.8%)	98 (17.3%)	44 (7.8%)	16 (2.8%)	85 (15.0%)
男子が多い	274 (100.0%)	44 (16.1%)	35 (12.8%)	6 (2.2%)	28 (10.2%)	89 (32.5%)	27 (9.9%)	7 (2.6%)	38 (13.9%)

図表 211 理科の授業で積極的に挙手や発言をするのは（生徒の性別・進路意向別、n=1,712）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1712 (100.0%)	232 (13.6%)	213 (12.4%)	83 (4.8%)	328 (19.2%)	346 (20.2%)	138 (8.1%)	76 (4.4%)	296 (17.3%)
女子が多い	103 (100.0%)	6 (5.8%)	9 (8.7%)	4 (3.9%)	19 (18.4%)	23 (22.3%)	12 (11.7%)	14 (13.6%)	16 (15.5%)
どちらかといえば女子が多い	190 (100.0%)	24 (12.6%)	23 (12.1%)	9 (4.7%)	42 (22.1%)	33 (17.4%)	17 (8.9%)	9 (4.7%)	33 (17.4%)
どちらともいえない	548 (100.0%)	84 (15.3%)	68 (12.4%)	21 (3.8%)	102 (18.6%)	112 (20.4%)	31 (5.7%)	24 (4.4%)	106 (19.3%)
どちらかといえば男子が多い	536 (100.0%)	83 (15.5%)	69 (12.9%)	34 (6.3%)	113 (21.1%)	105 (19.6%)	36 (6.7%)	19 (3.5%)	77 (14.4%)
男子が多い	335 (100.0%)	35 (10.4%)	44 (13.1%)	15 (4.5%)	52 (15.5%)	73 (21.8%)	42 (12.5%)	10 (3.0%)	64 (19.1%)

図表 212 理科の授業で実験を行うときに中心的に行動するのは（生徒の性別・進路意向別、n=1,712）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1712 (100.0%)	232 (13.6%)	213 (12.4%)	83 (4.8%)	328 (19.2%)	346 (20.2%)	138 (8.1%)	76 (4.4%)	296 (17.3%)
女子が多い	102 (100.0%)	11 (10.8%)	8 (7.8%)	6 (5.9%)	23 (22.5%)	21 (20.6%)	6 (5.9%)	12 (11.8%)	15 (14.7%)
どちらかといえば女子が多い	259 (100.0%)	42 (16.2%)	49 (18.9%)	20 (7.7%)	51 (19.7%)	37 (14.3%)	20 (7.7%)	8 (3.1%)	32 (12.4%)
どちらともいえない	658 (100.0%)	91 (13.8%)	81 (12.3%)	31 (4.7%)	149 (22.6%)	114 (17.3%)	41 (6.2%)	28 (4.3%)	123 (18.7%)
どちらかといえば男子が多い	432 (100.0%)	69 (16.0%)	47 (10.9%)	13 (3.0%)	77 (17.8%)	98 (22.7%)	33 (7.6%)	17 (3.9%)	78 (18.1%)
男子が多い	261 (100.0%)	19 (7.3%)	28 (10.7%)	13 (5.0%)	28 (10.7%)	76 (29.1%)	38 (14.6%)	11 (4.2%)	48 (18.4%)

図表 213 数学が得意な生徒は（生徒の性別・進路意向別、n=1,711）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1711 (100.0%)	232 (13.6%)	213 (12.4%)	83 (4.9%)	328 (19.2%)	346 (20.2%)	137 (8.0%)	76 (4.4%)	296 (17.3%)
女子が多い	98 (100.0%)	8 (8.2%)	8 (8.2%)	9 (9.2%)	10 (10.2%)	17 (17.3%)	18 (18.4%)	7 (7.1%)	21 (21.4%)
どちらかといえば女子が多い	191 (100.0%)	26 (13.6%)	15 (7.9%)	7 (3.7%)	40 (20.9%)	41 (21.5%)	22 (11.5%)	10 (5.2%)	30 (15.7%)
どちらともいえない	657 (100.0%)	79 (12.0%)	78 (11.9%)	34 (5.2%)	141 (21.5%)	119 (18.1%)	42 (6.4%)	35 (5.3%)	129 (19.6%)
どちらかといえば男子が多い	487 (100.0%)	84 (17.2%)	83 (17.0%)	24 (4.9%)	94 (19.3%)	82 (16.8%)	31 (6.4%)	14 (2.9%)	75 (15.4%)
男子が多い	278 (100.0%)	35 (12.6%)	29 (10.4%)	9 (3.2%)	43 (15.5%)	87 (31.3%)	24 (8.6%)	10 (3.6%)	41 (14.7%)

図表 214 数学の授業で積極的に挙手や発言をするのは（生徒の性別・進路意向別、n=1,714）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1714 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	138 (8.1%)	76 (4.4%)	296 (17.3%)
女子が多い	84 (100.0%)	6 (7.1%)	7 (8.3%)	4 (4.8%)	9 (10.7%)	26 (31.0%)	11 (13.1%)	11 (13.1%)	10 (11.9%)
どちらかといえば女子が多い	164 (100.0%)	19 (11.6%)	18 (11.0%)	8 (4.9%)	33 (20.1%)	26 (15.9%)	17 (10.4%)	9 (5.5%)	34 (20.7%)
どちらともいえない	780 (100.0%)	110 (14.1%)	101 (12.9%)	34 (4.4%)	162 (20.8%)	142 (18.2%)	52 (6.7%)	35 (4.5%)	144 (18.5%)
どちらかといえば男子が多い	413 (100.0%)	64 (15.5%)	56 (13.6%)	26 (6.3%)	82 (19.9%)	83 (20.1%)	30 (7.3%)	10 (2.4%)	62 (15.0%)
男子が多い	273 (100.0%)	33 (12.1%)	31 (11.4%)	12 (4.4%)	42 (15.4%)	70 (25.6%)	28 (10.3%)	11 (4.0%)	46 (16.8%)

図表 215 保護者は文系に進学することを望んでいると思うか（生徒の性別・進路意向別、n=1,698）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1698 (100.0%)	230 (13.5%)	212 (12.5%)	82 (4.8%)	325 (19.1%)	344 (20.3%)	136 (8.0%)	74 (4.4%)	295 (17.4%)
そう思う	64 (100.0%)	5 (7.8%)	16 (25.0%)	0 (0.0%)	6 (9.4%)	8 (12.5%)	19 (29.7%)	1 (1.6%)	9 (14.1%)
どちらかといえばそう思う	257 (100.0%)	14 (5.4%)	85 (33.1%)	7 (2.7%)	50 (19.5%)	24 (9.3%)	39 (15.2%)	5 (1.9%)	33 (12.8%)
どちらかといえばそう思わない	379 (100.0%)	73 (19.3%)	33 (8.7%)	14 (3.7%)	70 (18.5%)	109 (28.8%)	15 (4.0%)	11 (2.9%)	54 (14.2%)
そう思わない	998 (100.0%)	138 (13.8%)	78 (7.8%)	61 (6.1%)	199 (19.9%)	203 (20.3%)	63 (6.3%)	57 (5.7%)	199 (19.9%)

図表 216 保護者は理系に進学することを望んでいると思うか（生徒の性別・進路意向別、n=1,698）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1698 (100.0%)	229 (13.5%)	211 (12.4%)	82 (4.8%)	326 (19.2%)	345 (20.3%)	136 (8.0%)	74 (4.4%)	295 (17.4%)
そう思う	187 (100.0%)	62 (33.2%)	2 (1.1%)	4 (2.1%)	13 (7.0%)	80 (42.8%)	8 (4.3%)	4 (2.1%)	14 (7.5%)
どちらかといえばそう思う	373 (100.0%)	75 (20.1%)	23 (6.2%)	8 (2.1%)	51 (13.7%)	135 (36.2%)	20 (5.4%)	10 (2.7%)	51 (13.7%)
どちらかといえばそう思わない	301 (100.0%)	26 (8.6%)	83 (27.6%)	14 (4.7%)	63 (20.9%)	30 (10.0%)	32 (10.6%)	6 (2.0%)	47 (15.6%)
そう思わない	837 (100.0%)	66 (7.9%)	103 (12.3%)	56 (6.7%)	199 (23.8%)	100 (11.9%)	76 (9.1%)	54 (6.5%)	183 (21.9%)

図表 217 担任教師は文系に進学することを望んでいると思うか（生徒の性別・進路意向別、n=1,696）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1696 (100.0%)	228 (13.4%)	212 (12.5%)	82 (4.8%)	326 (19.2%)	344 (20.3%)	136 (8.0%)	74 (4.4%)	294 (17.3%)
そう思う	35 (100.0%)	3 (8.6%)	10 (28.6%)	0 (0.0%)	7 (20.0%)	1 (2.9%)	7 (20.0%)	1 (2.9%)	6 (17.1%)
どちらかといえばそう思う	197 (100.0%)	14 (7.1%)	57 (28.9%)	3 (1.5%)	23 (11.7%)	37 (18.8%)	35 (17.8%)	4 (2.0%)	24 (12.2%)
どちらかといえばそう思わない	418 (100.0%)	83 (19.9%)	38 (9.1%)	15 (3.6%)	69 (16.5%)	126 (30.1%)	23 (5.5%)	10 (2.4%)	54 (12.9%)
そう思わない	1046 (100.0%)	128 (12.2%)	107 (10.2%)	64 (6.1%)	227 (21.7%)	180 (17.2%)	71 (6.8%)	59 (5.6%)	210 (20.1%)

図表 218 担任教師は理系に進学することを望んでいると思うか（生徒の性別・進路意向別、n=1,697）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1697 (100.0%)	230 (13.6%)	212 (12.5%)	82 (4.8%)	326 (19.2%)	344 (20.3%)	136 (8.0%)	74 (4.4%)	293 (17.3%)
そう思う	69 (100.0%)	11 (15.9%)	0 (0.0%)	1 (1.4%)	6 (8.7%)	36 (52.2%)	5 (7.2%)	5 (7.2%)	5 (7.2%)
どちらかといえばそう思う	260 (100.0%)	56 (21.5%)	20 (7.7%)	3 (1.2%)	20 (7.7%)	104 (40.0%)	22 (8.5%)	4 (1.5%)	31 (11.9%)
どちらかといえばそう思わない	367 (100.0%)	55 (15.0%)	70 (19.1%)	14 (3.8%)	70 (19.1%)	67 (18.3%)	33 (9.0%)	8 (2.2%)	50 (13.6%)
そう思わない	1001 (100.0%)	108 (10.8%)	122 (12.2%)	64 (6.4%)	230 (23.0%)	137 (13.7%)	76 (7.6%)	57 (5.7%)	207 (20.7%)

図表 219 保護者から家事の手伝いをするよう言われる事が多い（生徒の性別・進路意向別、n=1,705）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1705 (100.0%)	231 (13.5%)	211 (12.4%)	82 (4.8%)	329 (19.3%)	345 (20.2%)	137 (8.0%)	75 (4.4%)	295 (17.3%)
そう思う	480 (100.0%)	88 (18.3%)	68 (14.2%)	29 (6.0%)	100 (20.8%)	89 (18.5%)	30 (6.3%)	18 (3.8%)	58 (12.1%)
どちらかといえばそう思う	465 (100.0%)	61 (13.1%)	67 (14.4%)	17 (3.7%)	99 (21.3%)	86 (18.5%)	38 (8.2%)	14 (3.0%)	83 (17.8%)
どちらかといえばそう思わない	367 (100.0%)	44 (12.0%)	39 (10.6%)	17 (4.6%)	76 (20.7%)	86 (23.4%)	31 (8.4%)	14 (3.8%)	60 (16.3%)
そう思わない	393 (100.0%)	38 (9.7%)	37 (9.4%)	19 (4.8%)	54 (13.7%)	84 (21.4%)	38 (9.7%)	29 (7.4%)	94 (23.9%)

図表 220 圧倒的に男子が多い学校には進学したくない（生徒の性別・進路意向別、n=1,702）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1702 (100.0%)	232 (13.6%)	212 (12.5%)	82 (4.8%)	329 (19.3%)	344 (20.2%)	136 (8.0%)	73 (4.3%)	294 (17.3%)
そう思う	402 (100.0%)	56 (13.9%)	59 (14.7%)	26 (6.5%)	101 (25.1%)	68 (16.9%)	25 (6.2%)	9 (2.2%)	58 (14.4%)
どちらかといえばそう思う	384 (100.0%)	58 (15.1%)	66 (17.2%)	19 (4.9%)	82 (21.4%)	72 (18.8%)	30 (7.8%)	7 (1.8%)	50 (13.0%)
どちらかといえばそう思わない	357 (100.0%)	56 (15.7%)	42 (11.8%)	16 (4.5%)	59 (16.5%)	73 (20.4%)	32 (9.0%)	17 (4.8%)	62 (17.4%)
そう思わない	559 (100.0%)	62 (11.1%)	45 (8.1%)	21 (3.8%)	87 (15.6%)	131 (23.4%)	49 (8.8%)	40 (7.2%)	124 (22.2%)

図表 221 圧倒的に女子が多い学校には進学したくない（生徒の性別・進路意向別、n=1,705）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1705 (100.0%)	232 (13.6%)	213 (12.5%)	83 (4.9%)	329 (19.3%)	344 (20.2%)	135 (7.9%)	74 (4.3%)	295 (17.3%)
そう思う	391 (100.0%)	47 (12.0%)	50 (12.8%)	29 (7.4%)	70 (17.9%)	76 (19.4%)	31 (7.9%)	16 (4.1%)	72 (18.4%)
どちらかといえばそう思う	463 (100.0%)	62 (13.4%)	58 (12.5%)	14 (3.0%)	77 (16.6%)	112 (24.2%)	43 (9.3%)	11 (2.4%)	86 (18.6%)
どちらかといえばそう思わない	349 (100.0%)	59 (16.9%)	54 (15.5%)	13 (3.7%)	90 (25.8%)	56 (16.0%)	22 (6.3%)	13 (3.7%)	42 (12.0%)
そう思わない	502 (100.0%)	64 (12.7%)	51 (10.2%)	27 (5.4%)	92 (18.3%)	100 (19.9%)	39 (7.8%)	34 (6.8%)	95 (18.9%)

図表 222 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成である
(生徒の性別・進路意向別、n=1,708)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1708 (100.0%)	232 (13.6%)	213 (12.5%)	84 (4.9%)	329 (19.3%)	345 (20.2%)	136 (8.0%)	74 (4.3%)	295 (17.3%)
そう思う	130 (100.0%)	5 (3.8%)	10 (7.7%)	6 (4.6%)	15 (11.5%)	38 (29.2%)	22 (16.9%)	6 (4.6%)	28 (21.5%)
どちらかといえばそう思う	296 (100.0%)	37 (12.5%)	28 (9.5%)	11 (3.7%)	49 (16.6%)	73 (24.7%)	26 (8.8%)	10 (3.4%)	62 (20.9%)
どちらかといえばそう思わない	454 (100.0%)	58 (12.8%)	63 (13.9%)	21 (4.6%)	108 (23.8%)	85 (18.7%)	30 (6.6%)	14 (3.1%)	75 (16.5%)
そう思わない	828 (100.0%)	132 (15.9%)	112 (13.5%)	46 (5.6%)	157 (19.0%)	149 (18.0%)	58 (7.0%)	44 (5.3%)	130 (15.7%)

図表 223 「男女ともに自分にあった進路に進むべきである」という考え方に賛成である
(生徒の性別・進路意向別、n=1,706)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1706 (100.0%)	232 (13.6%)	213 (12.5%)	82 (4.8%)	329 (19.3%)	344 (20.2%)	138 (8.1%)	73 (4.3%)	295 (17.3%)
そう思う	1210 (100.0%)	183 (15.1%)	163 (13.5%)	65 (5.4%)	239 (19.8%)	244 (20.2%)	104 (8.6%)	42 (3.5%)	170 (14.0%)
どちらかといえばそう思う	326 (100.0%)	38 (11.7%)	43 (13.2%)	10 (3.1%)	62 (19.0%)	70 (21.5%)	19 (5.8%)	19 (5.8%)	65 (19.9%)
どちらかといえばそう思わない	58 (100.0%)	3 (5.2%)	4 (6.9%)	4 (6.9%)	13 (22.4%)	11 (19.0%)	7 (12.1%)	2 (3.4%)	14 (24.1%)
そう思わない	112 (100.0%)	8 (7.1%)	3 (2.7%)	3 (2.7%)	15 (13.4%)	19 (17.0%)	8 (7.1%)	10 (8.9%)	46 (41.1%)

図表 224 男子生徒の進路について考え方の近いもの (生徒の性別・進路意向別、n=1,683)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1683 (100.0%)	227 (13.5%)	206 (12.2%)	80 (4.8%)	317 (18.8%)	346 (20.6%)	138 (8.2%)	73 (4.3%)	296 (17.6%)
文系に進んだほうがよい	32 (100.0%)	1 (3.1%)	2 (6.3%)	0 (0.0%)	1 (3.1%)	4 (12.5%)	15 (46.9%)	1 (3.1%)	8 (25.0%)
どちらかといえば文系に進んだほうがよい	37 (100.0%)	5 (13.5%)	3 (8.1%)	2 (5.4%)	5 (13.5%)	4 (10.8%)	10 (27.0%)	3 (8.1%)	5 (13.5%)
どちらともいえない	1277 (100.0%)	167 (13.1%)	149 (11.7%)	67 (5.2%)	268 (21.0%)	218 (17.1%)	88 (6.9%)	64 (5.0%)	256 (20.0%)
どちらかといえば理系に進んだほうがよい	232 (100.0%)	41 (17.7%)	41 (17.7%)	8 (3.4%)	38 (16.4%)	66 (28.4%)	17 (7.3%)	1 (0.4%)	20 (8.6%)
理系に進んだほうがよい	105 (100.0%)	13 (12.4%)	11 (10.5%)	3 (2.9%)	5 (4.8%)	54 (51.4%)	8 (7.6%)	4 (3.8%)	7 (6.7%)

図表 225 女子生徒の進路について考え方の近いもの (生徒の性別・進路意向別、n=1,673)

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1673 (100.0%)	232 (13.9%)	212 (12.7%)	83 (5.0%)	328 (19.6%)	331 (19.8%)	134 (8.0%)	68 (4.1%)	285 (17.0%)
文系に進んだほうがよい	80 (100.0%)	6 (7.5%)	12 (15.0%)	2 (2.5%)	6 (7.5%)	33 (41.3%)	11 (13.8%)	1 (1.3%)	9 (11.3%)
どちらかといえば文系に進んだほうがよい	173 (100.0%)	22 (12.7%)	41 (23.7%)	9 (5.2%)	33 (19.1%)	35 (20.2%)	15 (8.7%)	3 (1.7%)	15 (8.7%)
どちらともいえない	1332 (100.0%)	180 (13.5%)	156 (11.7%)	71 (5.3%)	278 (20.9%)	236 (17.7%)	93 (7.0%)	63 (4.7%)	255 (19.1%)
どちらかといえば理系に進んだほうがよい	53 (100.0%)	15 (28.3%)	1 (1.9%)	1 (1.9%)	10 (18.9%)	14 (26.4%)	10 (18.9%)	1 (1.9%)	1 (1.9%)
理系に進んだほうがよい	35 (100.0%)	9 (25.7%)	2 (5.7%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	13 (37.1%)	5 (14.3%)	0 (0.0%)	5 (14.3%)

図表 226 小学校 6 年生時の担任教師の性別（生徒の性別・進路意向別、n=1,700）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1700 (100.0%)	231 (13.6%)	212 (12.5%)	83 (4.9%)	328 (19.3%)	345 (20.3%)	136 (8.0%)	73 (4.3%)	292 (17.2%)
女性	802 (100.0%)	103 (12.8%)	97 (12.1%)	37 (4.6%)	153 (19.1%)	165 (20.6%)	66 (8.2%)	30 (3.7%)	151 (18.8%)
男性	898 (100.0%)	128 (14.3%)	115 (12.8%)	46 (5.1%)	175 (19.5%)	180 (20.0%)	70 (7.8%)	43 (4.8%)	141 (15.7%)

図表 227 使用していたランドセルの色で最も近いもの（生徒の性別・進路意向別、n=1,714）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1714 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	83 (4.8%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	76 (4.4%)	296 (17.3%)
赤	449 (100.0%)	125 (27.8%)	99 (22.0%)	49 (10.9%)	171 (38.1%)	1 (0.2%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)
黒	593 (100.0%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	2 (0.3%)	1 (0.2%)	236 (39.8%)	91 (15.3%)	52 (8.8%)	209 (35.2%)
ピンク	228 (100.0%)	57 (25.0%)	63 (27.6%)	20 (8.8%)	85 (37.3%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
紫・すみれ色	5 (100.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (60.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
オレンジ・黄色	8 (100.0%)	2 (25.0%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)
水色	108 (100.0%)	27 (25.0%)	31 (28.7%)	8 (7.4%)	41 (38.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)
青・紺色	166 (100.0%)	1 (0.6%)	2 (1.2%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	70 (42.2%)	27 (16.3%)	12 (7.2%)	52 (31.3%)
緑色	38 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (31.6%)	10 (26.3%)	3 (7.9%)	12 (31.6%)
その他	91 (100.0%)	14 (15.4%)	13 (14.3%)	3 (3.3%)	16 (17.6%)	18 (19.8%)	7 (7.7%)	6 (6.6%)	14 (15.4%)
不使用	28 (100.0%)	4 (14.3%)	2 (7.1%)	0 (0.0%)	8 (28.6%)	7 (25.0%)	1 (3.6%)	1 (3.6%)	5 (17.9%)

図表 228 所属している部活（生徒の性別・進路意向別、n=1,714）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1714 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	82 (4.8%)	328 (19.1%)	346 (20.2%)	137 (8.0%)	76 (4.4%)	300 (17.5%)
文化系	353 (100.0%)	83 (23.5%)	75 (21.2%)	22 (6.2%)	94 (26.6%)	42 (11.9%)	12 (3.4%)	3 (0.8%)	22 (6.2%)
運動系	1185 (100.0%)	131 (11.1%)	114 (9.6%)	49 (4.1%)	193 (16.3%)	279 (23.5%)	113 (9.5%)	60 (5.1%)	246 (20.8%)
両方	36 (100.0%)	7 (19.4%)	6 (16.7%)	1 (2.8%)	7 (19.4%)	6 (16.7%)	1 (2.8%)	0 (0.0%)	8 (22.2%)
入っていない	140 (100.0%)	11 (7.9%)	18 (12.9%)	10 (7.1%)	34 (24.3%)	19 (13.6%)	11 (7.9%)	13 (9.3%)	24 (17.1%)

図表 229 きょうだいの有無（生徒の性別・進路意向別、n=1,719）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1719 (100.0%)	232 (13.5%)	213 (12.4%)	84 (4.9%)	328 (19.1%)	347 (20.2%)	139 (8.1%)	77 (4.5%)	299 (17.4%)
姉	456 (100.0%)	59 (12.9%)	51 (11.2%)	28 (6.1%)	101 (22.1%)	87 (19.1%)	32 (7.0%)	29 (6.4%)	69 (15.1%)
兄	466 (100.0%)	61 (13.1%)	48 (10.3%)	21 (4.5%)	99 (21.2%)	95 (20.4%)	41 (8.8%)	31 (6.7%)	70 (15.0%)
妹	495 (100.0%)	60 (12.1%)	59 (11.9%)	20 (4.0%)	81 (16.4%)	114 (23.0%)	45 (9.1%)	25 (5.1%)	91 (18.4%)
弟	522 (100.0%)	63 (12.1%)	64 (12.3%)	32 (6.1%)	102 (19.5%)	96 (18.4%)	47 (9.0%)	18 (3.4%)	100 (19.2%)
いない	200 (100.0%)	40 (20.0%)	35 (17.5%)	8 (4.0%)	32 (16.0%)	34 (17.0%)	16 (8.0%)	3 (1.5%)	32 (16.0%)

図表 230 男女共同参画指数（生徒の性別・進路意向別、n=1,671）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1671 (100.0%)	227 (13.6%)	209 (12.5%)	81 (4.8%)	322 (19.3%)	339 (20.3%)	134 (8.0%)	72 (4.3%)	287 (17.2%)
0点	371 (100.0%)	51 (13.7%)	52 (14.0%)	18 (4.9%)	69 (18.6%)	76 (20.5%)	24 (6.5%)	9 (2.4%)	72 (19.4%)
1点	739 (100.0%)	107 (14.5%)	86 (11.6%)	39 (5.3%)	139 (18.8%)	151 (20.4%)	61 (8.3%)	34 (4.6%)	122 (16.5%)
2点	561 (100.0%)	69 (12.3%)	71 (12.7%)	24 (4.3%)	114 (20.3%)	112 (20.0%)	49 (8.7%)	29 (5.2%)	93 (16.6%)

図表 231 理数教員スコア（生徒の性別・進路意向別、n=1,575）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1575 (100.0%)	220 (14.0%)	196 (12.4%)	74 (4.7%)	304 (19.3%)	322 (20.4%)	124 (7.9%)	70 (4.4%)	265 (16.8%)
0点	968 (100.0%)	127 (13.1%)	126 (13.0%)	45 (4.6%)	188 (19.4%)	197 (20.4%)	73 (7.5%)	43 (4.4%)	169 (17.5%)
1点	575 (100.0%)	90 (15.7%)	67 (11.7%)	28 (4.9%)	108 (18.8%)	118 (20.5%)	49 (8.5%)	27 (4.7%)	88 (15.3%)
2点	32 (100.0%)	3 (9.4%)	3 (9.4%)	1 (3.1%)	8 (25.0%)	7 (21.9%)	2 (6.3%)	0 (0.0%)	8 (25.0%)

図表 232 学校立地（生徒の性別・進路意向別、n=1,671）

	全体	女子・理系	女子・文系	女子・どちらでもない	女子・決めていない	男子・理系	男子・文系	男子・どちらでもない	男子・決めていない
全体	1671 (100.0%)	227 (13.6%)	209 (12.5%)	81 (4.8%)	322 (19.3%)	339 (20.3%)	134 (8.0%)	72 (4.3%)	287 (17.2%)
都市	824 (100.0%)	87 (10.6%)	105 (12.7%)	44 (5.3%)	160 (19.4%)	158 (19.2%)	73 (8.9%)	42 (5.1%)	155 (18.8%)
地方	847 (100.0%)	140 (16.5%)	104 (12.3%)	37 (4.4%)	162 (19.1%)	181 (21.4%)	61 (7.2%)	30 (3.5%)	132 (15.6%)

6-3 保護者票集計結果

図表 233 就業状況（保護者・生徒の性別、n=1,289）

	全体	日常働いている	日常働いていない(専業主婦・専業主夫・年金受給含む)
全体	1289 (100.0%)	1130 (87.7%)	159 (12.3%)
保護者-女 生徒-女	393 (100.0%)	310 (78.9%)	83 (21.1%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	269 (99.3%)	2 (0.7%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	309 (80.9%)	73 (19.1%)
保護者-男 生徒-男	243 (100.0%)	242 (99.6%)	1 (0.4%)

図表 234 職種<業種>（保護者・生徒の性別、n=1,119）

	全体	農林漁業	技術職鉱業・採石業・砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業
全体	1119 (100.0%)	36 (3.2%)	1 (0.1%)	72 (6.4%)	183 (16.4%)	30 (2.7%)	20 (1.8%)	53 (4.7%)	71 (6.3%)	42 (3.8%)
保護者-女 生徒-女	308 (100.0%)	8 (2.6%)	0 (0.0%)	10 (3.2%)	30 (9.7%)	4 (1.3%)	3 (1.0%)	5 (1.6%)	15 (4.9%)	14 (4.5%)
保護者-男 生徒-女	266 (100.0%)	8 (3.0%)	1 (0.4%)	31 (11.7%)	64 (24.1%)	12 (4.5%)	7 (2.6%)	20 (7.5%)	11 (4.1%)	10 (3.8%)
保護者-女 生徒-男	305 (100.0%)	11 (3.6%)	0 (0.0%)	3 (1.0%)	32 (10.5%)	1 (0.3%)	2 (0.7%)	7 (2.3%)	25 (8.2%)	11 (3.6%)
保護者-男 生徒-男	240 (100.0%)	9 (3.8%)	0 (0.0%)	28 (11.7%)	57 (23.8%)	13 (5.4%)	8 (3.3%)	21 (8.8%)	20 (8.3%)	7 (2.9%)
	全体	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	教育・学習支援業	医療、福祉	郵便局・協同組合	サービス業	国家公務	地方公務	その他
全体	1119 (100.0%)	11 (1.0%)	47 (4.2%)	43 (3.8%)	180 (16.1%)	12 (1.1%)	168 (15.0%)	18 (1.6%)	69 (6.2%)	63 (5.6%)
保護者-女 生徒-女	308 (100.0%)	0 (0.0%)	12 (3.9%)	14 (4.5%)	78 (25.3%)	5 (1.6%)	67 (21.8%)	4 (1.3%)	16 (5.2%)	23 (7.5%)
保護者-男 生徒-女	266 (100.0%)	5 (1.9%)	18 (6.8%)	4 (1.5%)	19 (7.1%)	3 (1.1%)	15 (5.6%)	7 (2.6%)	19 (7.1%)	12 (4.5%)
保護者-女 生徒-男	305 (100.0%)	1 (0.3%)	9 (3.0%)	21 (6.9%)	69 (22.6%)	1 (0.3%)	68 (22.3%)	3 (1.0%)	18 (5.9%)	23 (7.5%)
保護者-男 生徒-男	240 (100.0%)	5 (2.1%)	8 (3.3%)	4 (1.7%)	14 (5.8%)	3 (1.3%)	18 (7.5%)	4 (1.7%)	16 (6.7%)	5 (2.1%)

図表 235 職種<職種> (保護者・生徒の性別、n=1,083)

	全体	管理職	専門・技術職	事務職	販売職	サービス職	保安職
全体	1083 (100.0%)	138 (12.7%)	323 (29.8%)	215 (19.9%)	93 (8.6%)	100 (9.2%)	4 (0.4%)
保護者-女 生徒-女	295 (100.0%)	4 (1.4%)	94 (31.9%)	88 (29.8%)	22 (7.5%)	40 (13.6%)	0 (0.0%)
保護者-男 生徒-女	262 (100.0%)	77 (29.4%)	83 (31.7%)	30 (11.5%)	11 (4.2%)	8 (3.1%)	2 (0.8%)
保護者-女 生徒-男	296 (100.0%)	3 (1.0%)	78 (26.4%)	72 (24.3%)	34 (11.5%)	43 (14.5%)	0 (0.0%)
保護者-男 生徒-男	230 (100.0%)	54 (23.5%)	68 (29.6%)	25 (10.9%)	26 (11.3%)	9 (3.9%)	2 (0.9%)
	全体	農林漁業従事	生産職	輸送・機械運 転従事	建設・採掘従 事	運搬・清掃・ 包装従事	その他
全体	1083 (100.0%)	27 (2.5%)	57 (5.3%)	26 (2.4%)	19 (1.8%)	20 (1.8%)	61 (5.6%)
保護者-女 生徒-女	295 (100.0%)	6 (2.0%)	17 (5.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)	20 (6.8%)
保護者-男 生徒-女	262 (100.0%)	7 (2.7%)	13 (5.0%)	11 (4.2%)	9 (3.4%)	5 (1.9%)	6 (2.3%)
保護者-女 生徒-男	296 (100.0%)	7 (2.4%)	16 (5.4%)	4 (1.4%)	1 (0.3%)	7 (2.4%)	31 (10.5%)
保護者-男 生徒-男	230 (100.0%)	7 (3.0%)	11 (4.8%)	11 (4.8%)	9 (3.9%)	4 (1.7%)	4 (1.7%)

図表 236 役職 (保護者・生徒の性別、n=1,114)

	全体	経営層・役員 クラス(企業・ 団体)	経営者(自営 業)	部長クラス	課長クラス	係長・主任ク ラス	一般社員・一 般職員クラス	派遣社員・契 約社員など	パート・アル バイトなど
全体	1114 (100.0%)	42 (3.8%)	97 (8.7%)	36 (3.2%)	116 (10.4%)	199 (17.9%)	258 (23.2%)	62 (5.6%)	304 (27.3%)
保護者-女 生徒-女	304 (100.0%)	10 (3.3%)	17 (5.6%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	34 (11.2%)	76 (25.0%)	29 (9.5%)	136 (44.7%)
保護者-男 生徒-女	267 (100.0%)	17 (6.4%)	30 (11.2%)	19 (7.1%)	60 (22.5%)	70 (26.2%)	69 (25.8%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)
保護者-女 生徒-男	303 (100.0%)	3 (1.0%)	18 (5.9%)	1 (0.3%)	2 (0.7%)	23 (7.6%)	60 (19.8%)	29 (9.6%)	167 (55.1%)
保護者-男 生徒-男	240 (100.0%)	12 (5.0%)	32 (13.3%)	16 (6.7%)	52 (21.7%)	72 (30.0%)	53 (22.1%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)

図表 237 学歴 (卒業したもの全て) (保護者・生徒の性別、n=1,257)

	全体	中学校	高校	専門学校	大学・大学校	短期大学	高等専門学校	大学院
全体	1257 (2.10)	843 (67.1%)	935 (74.4%)	185 (14.7%)	322 (25.6%)	253 (20.1%)	59 (4.7%)	44 (3.5%)
保護者-女 生徒-女	379 (2.18)	260 (68.6%)	281 (74.1%)	70 (18.5%)	86 (22.7%)	98 (25.9%)	23 (6.1%)	9 (2.4%)
保護者-男 生徒-女	262 (2.00)	161 (61.5%)	194 (74.0%)	30 (11.5%)	91 (34.7%)	31 (11.8%)	6 (2.3%)	11 (4.2%)
保護者-女 生徒-男	379 (2.13)	264 (69.7%)	286 (75.5%)	66 (17.4%)	73 (19.3%)	88 (23.2%)	26 (6.9%)	6 (1.6%)
保護者-男 生徒-男	237 (2.03)	158 (66.7%)	174 (73.4%)	19 (8.0%)	72 (30.4%)	36 (15.2%)	4 (1.7%)	18 (7.6%)

図表 238 高校学科（保護者・生徒の性別、n=834）

	全体	普通科	理数科	総合学科	農業学科	工業学科	商業学科	その他
全体	934 (100.0%)	657 (70.3%)	13 (1.4%)	9 (1.0%)	26 (2.8%)	69 (7.4%)	113 (12.1%)	47 (5.0%)
保護者-女 生徒-女	284 (100.0%)	202 (71.1%)	2 (0.7%)	2 (0.7%)	5 (1.8%)	3 (1.1%)	45 (15.8%)	25 (8.8%)
保護者-男 生徒-女	192 (100.0%)	128 (66.7%)	3 (1.6%)	2 (1.0%)	9 (4.7%)	36 (18.8%)	9 (4.7%)	5 (2.6%)
保護者-女 生徒-男	275 (100.0%)	199 (72.4%)	4 (1.5%)	4 (1.5%)	3 (1.1%)	2 (0.7%)	50 (18.2%)	13 (4.7%)
保護者-男 生徒-男	183 (100.0%)	128 (69.9%)	4 (2.2%)	1 (0.5%)	9 (4.9%)	28 (15.3%)	9 (4.9%)	4 (2.2%)

図表 239 専門学校学科（保護者・生徒の性別、n=834）

	全体	文系	理工系	医療系	その他
全体	233 (100.0%)	16 (6.9%)	26 (11.2%)	78 (33.5%)	113 (48.5%)
保護者-女 生徒-女	80 (100.0%)	7 (8.8%)	2 (2.5%)	35 (43.8%)	36 (45.0%)
保護者-男 生徒-女	32 (100.0%)	3 (9.4%)	7 (21.9%)	3 (9.4%)	19 (59.4%)
保護者-女 生徒-男	89 (100.0%)	4 (4.5%)	4 (4.5%)	35 (39.3%)	46 (51.7%)
保護者-男 生徒-男	32 (100.0%)	2 (6.3%)	13 (40.6%)	5 (15.6%)	12 (37.5%)

図表 240 4年制大学学科（保護者・生徒の性別、n=354）

	全体	文系	理工系	医療系	その他
全体	354 (100.0%)	214 (60.5%)	89 (25.1%)	21 (5.9%)	30 (8.5%)
保護者-女 生徒-女	80 (100.0%)	50 (62.5%)	10 (12.5%)	9 (11.3%)	11 (13.8%)
保護者-男 生徒-女	112 (100.0%)	64 (57.1%)	36 (32.1%)	6 (5.4%)	6 (5.4%)
保護者-女 生徒-男	66 (100.0%)	48 (72.7%)	7 (10.6%)	4 (6.1%)	7 (10.6%)
保護者-男 生徒-男	96 (100.0%)	52 (54.2%)	36 (37.5%)	2 (2.1%)	6 (6.3%)

図表 241 短期大学学科（保護者・生徒の性別、n=210）

	全体	文系	理工系	医療系	その他
全体	210 (100.0%)	109 (51.9%)	16 (7.6%)	13 (6.2%)	72 (34.3%)
保護者-女 生徒-女	108 (100.0%)	54 (50.0%)	8 (7.4%)	8 (7.4%)	38 (35.2%)
保護者-男 生徒-女	5 (100.0%)	0 (0.0%)	3 (60.0%)	0 (0.0%)	2 (40.0%)
保護者-女 生徒-男	89 (100.0%)	51 (57.3%)	2 (2.2%)	5 (5.6%)	31 (34.8%)
保護者-男 生徒-男	8 (100.0%)	4 (50.0%)	3 (37.5%)	0 (0.0%)	1 (12.5%)

図表 242 高等専門学校学科（保護者・生徒の性別、n=19）

	全体	文系	理工系	医療系	その他
全体	19 (100.0%)	1 (5.3%)	9 (47.4%)	8 (42.1%)	1 (5.3%)
保護者-女 生徒-女	3 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (100.0%)	0 (0.0%)
保護者-男 生徒-女	5 (100.0%)	0 (0.0%)	4 (80.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)
保護者-女 生徒-男	7 (100.0%)	1 (14.3%)	2 (28.6%)	4 (57.1%)	0 (0.0%)
保護者-男 生徒-男	4 (100.0%)	0 (0.0%)	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)

図表 243 大学院学科（保護者・生徒の性別、n=52）

	全体	文系	理工系	医療系	その他
全体	52 (100.0%)	12 (23.1%)	27 (51.9%)	11 (21.2%)	2 (3.8%)
保護者-女 生徒-女	10 (100.0%)	5 (50.0%)	3 (30.0%)	1 (10.0%)	1 (10.0%)
保護者-男 生徒-女	14 (100.0%)	2 (14.3%)	9 (64.3%)	3 (21.4%)	0 (0.0%)
保護者-女 生徒-男	6 (100.0%)	1 (16.7%)	1 (16.7%)	3 (50.0%)	1 (16.7%)
保護者-男 生徒-男	22 (100.0%)	4 (18.2%)	14 (63.6%)	4 (18.2%)	0 (0.0%)

図表 244 生徒との続柄（保護者・生徒の性別、n=1,279）

	全体	親	祖父・祖母	その他
全体	1279 (100.0%)	1252 (97.9%)	11 (0.9%)	16 (1.3%)
保護者-女 生徒-女	386 (100.0%)	373 (96.6%)	7 (1.8%)	6 (1.6%)
保護者-男 生徒-女	268 (100.0%)	263 (98.1%)	1 (0.4%)	4 (1.5%)
保護者-女 生徒-男	384 (100.0%)	378 (98.4%)	3 (0.8%)	3 (0.8%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	238 (98.8%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)

図表 245 専業主婦・主夫歴（保護者・生徒の性別、n=1,233）

	全体	ほぼずっと専業主婦・専業主夫だった	その期間に専業主婦・専業主夫だったことはない	一定期間は専業主婦・専業主夫だった	その他
全体	1233 (100.0%)	285 (23.1%)	114 (9.2%)	797 (64.6%)	37 (3.0%)
保護者-女 生徒-女	371 (100.0%)	125 (33.7%)	57 (15.4%)	183 (49.3%)	6 (1.6%)
保護者-男 生徒-女	254 (100.0%)	11 (4.3%)	2 (0.8%)	226 (89.0%)	15 (5.9%)
保護者-女 生徒-男	379 (100.0%)	144 (38.0%)	54 (14.2%)	172 (45.4%)	9 (2.4%)
保護者-男 生徒-男	229 (100.0%)	5 (2.2%)	1 (0.4%)	216 (94.3%)	7 (3.1%)

図表 246 生徒に対するひと月あたりの教育費（保護者・生徒の性別、n=1,273）

	全体	5000円未満	1万円以上2万円未満	3万円以上5万円未満	5000円以上1万円未満	2万円以上3万円未満	5万円以上
全体	1273 (100.0%)	293 (23.0%)	123 (9.7%)	366 (28.8%)	219 (17.2%)	230 (18.1%)	42 (3.3%)
保護者-女 生徒-女	387 (100.0%)	78 (20.2%)	40 (10.3%)	111 (28.7%)	71 (18.3%)	76 (19.6%)	11 (2.8%)
保護者-男 生徒-女	266 (100.0%)	57 (21.4%)	24 (9.0%)	72 (27.1%)	48 (18.0%)	54 (20.3%)	11 (4.1%)
保護者-女 生徒-男	383 (100.0%)	97 (25.3%)	41 (10.7%)	110 (28.7%)	61 (15.9%)	63 (16.4%)	11 (2.9%)
保護者-男 生徒-男	237 (100.0%)	61 (25.7%)	18 (7.6%)	73 (30.8%)	39 (16.5%)	37 (15.6%)	9 (3.8%)

図表 247 生徒の国語の成績に対する評価（保護者・生徒の性別、n=1,282）

	全体	上のほうだと思ふ	真ん中より上だと思ふ	真ん中程度だと思ふ	真ん中より下だと思ふ	下のほうだと思ふ	わからない
全体	1282 (100.0%)	201 (15.7%)	296 (23.1%)	420 (32.8%)	177 (13.8%)	169 (13.2%)	19 (1.5%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	73 (18.7%)	88 (22.6%)	139 (35.6%)	48 (12.3%)	41 (10.5%)	1 (0.3%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	53 (19.7%)	60 (22.3%)	99 (36.8%)	23 (8.6%)	23 (8.6%)	11 (4.1%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	42 (11.0%)	90 (23.6%)	112 (29.3%)	68 (17.8%)	69 (18.1%)	1 (0.3%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	33 (13.7%)	58 (24.1%)	70 (29.0%)	38 (15.8%)	36 (14.9%)	6 (2.5%)

図表 248 生徒の英語の成績に対する評価（保護者・生徒の性別、n=1,279）

	全体	上のほうだと思ふ	真ん中より上だと思ふ	真ん中程度だと思ふ	真ん中より下だと思ふ	下のほうだと思ふ	わからない
全体	1279 (100.0%)	253 (19.8%)	265 (20.7%)	325 (25.4%)	185 (14.5%)	232 (18.1%)	19 (1.5%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	78 (20.1%)	85 (21.9%)	100 (25.7%)	66 (17.0%)	58 (14.9%)	2 (0.5%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	63 (23.4%)	51 (19.0%)	82 (30.5%)	34 (12.6%)	28 (10.4%)	11 (4.1%)
保護者-女 生徒-男	381 (100.0%)	64 (16.8%)	83 (21.8%)	86 (22.6%)	49 (12.9%)	98 (25.7%)	1 (0.3%)
保護者-男 生徒-男	240 (100.0%)	48 (20.0%)	46 (19.2%)	57 (23.8%)	36 (15.0%)	48 (20.0%)	5 (2.1%)

図表 249 生徒の社会の成績に対する評価（保護者・生徒の性別、n=1,279）

	全体	上のほうだと思ふ	真ん中より上だと思ふ	真ん中程度だと思ふ	真ん中より下だと思ふ	下のほうだと思ふ	わからない
全体	1279 (100.0%)	230 (18.0%)	269 (21.0%)	373 (29.2%)	200 (15.6%)	188 (14.7%)	19 (1.5%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	61 (15.7%)	76 (19.6%)	117 (30.2%)	68 (17.5%)	64 (16.5%)	2 (0.5%)
保護者-男 生徒-女	268 (100.0%)	44 (16.4%)	61 (22.8%)	91 (34.0%)	36 (13.4%)	26 (9.7%)	10 (3.7%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	71 (18.6%)	85 (22.3%)	97 (25.4%)	63 (16.5%)	65 (17.0%)	1 (0.3%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	54 (22.4%)	47 (19.5%)	68 (28.2%)	33 (13.7%)	33 (13.7%)	6 (2.5%)

図表 250 生徒の数学の成績に対する評価（保護者・生徒の性別、n=1,281）

	全体	上のほうだと思 う	真ん中より上 だと思	真ん中程度 だと思	真ん中より下 だと思	下のほうだと思 う	わからない
全体	1281 (100.0%)	228 (17.8%)	316 (24.7%)	324 (25.3%)	189 (14.8%)	206 (16.1%)	18 (1.4%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	64 (16.5%)	84 (21.6%)	102 (26.2%)	68 (17.5%)	69 (17.7%)	2 (0.5%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	46 (17.1%)	61 (22.7%)	85 (31.6%)	41 (15.2%)	26 (9.7%)	10 (3.7%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	68 (17.8%)	112 (29.3%)	78 (20.4%)	47 (12.3%)	76 (19.9%)	1 (0.3%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	50 (20.7%)	59 (24.5%)	59 (24.5%)	33 (13.7%)	35 (14.5%)	5 (2.1%)

図表 251 生徒の理科の成績に対する評価（保護者・生徒の性別、n=1,281）

	全体	上のほうだと思 う	真ん中より上 だと思	真ん中程度 だと思	真ん中より下 だと思	下のほうだと思 う	わからない
全体	1281 (100.0%)	205 (16.0%)	324 (25.3%)	364 (28.4%)	194 (15.1%)	173 (13.5%)	21 (1.6%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	54 (13.9%)	98 (25.2%)	113 (29.0%)	66 (17.0%)	56 (14.4%)	2 (0.5%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	39 (14.5%)	67 (24.9%)	94 (34.9%)	34 (12.6%)	24 (8.9%)	11 (4.1%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	70 (18.3%)	93 (24.3%)	98 (25.7%)	54 (14.1%)	65 (17.0%)	2 (0.5%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	42 (17.4%)	66 (27.4%)	59 (24.5%)	40 (16.6%)	28 (11.6%)	6 (2.5%)

図表 252 生徒の国語への興味について（保護者・生徒の性別、n=1,286）

	全体	興味がある	どちらかとい えば興味があ る	どちらかとい えば興味があ ない	興味がない	わからない
全体	1286 (100.0%)	147 (11.4%)	441 (34.3%)	427 (33.2%)	162 (12.6%)	109 (8.5%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	65 (16.7%)	156 (40.0%)	125 (32.1%)	31 (7.9%)	13 (3.3%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	42 (15.4%)	108 (39.7%)	70 (25.7%)	21 (7.7%)	31 (11.4%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	24 (6.3%)	108 (28.3%)	150 (39.3%)	72 (18.8%)	28 (7.3%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	16 (6.6%)	69 (28.5%)	82 (33.9%)	38 (15.7%)	37 (15.3%)

図表 253 生徒の英語への興味について（保護者・生徒の性別、n=1,282）

	全体	興味がある	どちらかとい えば興味があ る	どちらかとい えば興味があ ない	興味がない	わからない
全体	1282 (100.0%)	297 (23.2%)	459 (35.8%)	282 (22.0%)	160 (12.5%)	84 (6.6%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	98 (25.1%)	162 (41.5%)	83 (21.3%)	38 (9.7%)	9 (2.3%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	79 (29.2%)	90 (33.2%)	55 (20.3%)	21 (7.7%)	26 (9.6%)
保護者-女 生徒-男	380 (100.0%)	71 (18.7%)	138 (36.3%)	88 (23.2%)	65 (17.1%)	18 (4.7%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	49 (20.3%)	69 (28.6%)	56 (23.2%)	36 (14.9%)	31 (12.9%)

図表 254 生徒の社会への興味について（保護者・生徒の性別、n=1,283）

	全体	興味がある	どちらかとい えば興味があ る	どちらかとい えば興味があ ない	興味がない	わからない
全体	1283 (100.0%)	226 (17.6%)	448 (34.9%)	372 (29.0%)	145 (11.3%)	92 (7.2%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	59 (15.2%)	117 (30.2%)	144 (37.1%)	56 (14.4%)	12 (3.1%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	33 (12.1%)	100 (36.8%)	76 (27.9%)	33 (12.1%)	30 (11.0%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	82 (21.5%)	144 (37.7%)	100 (26.2%)	37 (9.7%)	19 (5.0%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	52 (21.6%)	87 (36.1%)	52 (21.6%)	19 (7.9%)	31 (12.9%)

図表 255 生徒の数学への興味について（保護者・生徒の性別、n=1,278）

	全体	興味がある	どちらかとい えば興味があ る	どちらかとい えば興味があ ない	興味がない	わからない
全体	1278 (100.0%)	223 (17.4%)	436 (34.1%)	363 (28.4%)	158 (12.4%)	98 (7.7%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	68 (17.5%)	121 (31.2%)	126 (32.5%)	58 (14.9%)	15 (3.9%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	42 (15.4%)	82 (30.1%)	85 (31.3%)	32 (11.8%)	31 (11.4%)
保護者-女 生徒-男	377 (100.0%)	69 (18.3%)	141 (37.4%)	95 (25.2%)	51 (13.5%)	21 (5.6%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	44 (18.3%)	92 (38.2%)	57 (23.7%)	17 (7.1%)	31 (12.9%)

図表 256 生徒の理科（化学系）への興味について（保護者・生徒の性別、n=1,277）

	全体	興味がある	どちらかとい えば興味があ る	どちらかとい えば興味があ ない	興味がない	わからない
全体	1277 (100.0%)	156 (12.2%)	353 (27.6%)	369 (28.9%)	178 (13.9%)	221 (17.3%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	50 (12.9%)	84 (21.6%)	123 (31.7%)	74 (19.1%)	57 (14.7%)
保護者-男 生徒-女	265 (100.0%)	21 (7.9%)	70 (26.4%)	86 (32.5%)	39 (14.7%)	49 (18.5%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	54 (14.1%)	126 (33.0%)	103 (27.0%)	38 (9.9%)	61 (16.0%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	31 (12.8%)	73 (30.2%)	57 (23.6%)	27 (11.2%)	54 (22.3%)

図表 257 生徒の理科（物理系）への興味について（保護者・生徒の性別、n=1,279）

	全体	興味がある	どちらかとい えば興味があ る	どちらかとい えば興味があ ない	興味がない	わからない
全体	1279 (100.0%)	129 (10.1%)	358 (28.0%)	394 (30.8%)	177 (13.8%)	221 (17.3%)
保護者-女 生徒-女	387 (100.0%)	39 (10.1%)	84 (21.7%)	129 (33.3%)	78 (20.2%)	57 (14.7%)
保護者-男 生徒-女	267 (100.0%)	15 (5.6%)	69 (25.8%)	95 (35.6%)	37 (13.9%)	51 (19.1%)
保護者-女 生徒-男	383 (100.0%)	47 (12.3%)	121 (31.6%)	119 (31.1%)	38 (9.9%)	58 (15.1%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	28 (11.6%)	84 (34.7%)	51 (21.1%)	24 (9.9%)	55 (22.7%)

図表 258 生徒の理科（生物系）への興味について（保護者・生徒の性別、n=1,282）

	全体	興味がある	どちらかとい えば興味があ る	どちらかとい えば興味があ ない	興味がない	わからない
全体	1282 (100.0%)	187 (14.6%)	422 (32.9%)	333 (26.0%)	132 (10.3%)	208 (16.2%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	67 (17.2%)	117 (30.0%)	108 (27.7%)	49 (12.6%)	49 (12.6%)
保護者-男 生徒-女	268 (100.0%)	32 (11.9%)	89 (33.2%)	72 (26.9%)	27 (10.1%)	48 (17.9%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	57 (14.9%)	132 (34.6%)	102 (26.7%)	35 (9.2%)	56 (14.7%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	31 (12.8%)	84 (34.7%)	51 (21.1%)	21 (8.7%)	55 (22.7%)

図表 259 生徒の理科（地学系）への興味について（保護者・生徒の性別、n=1,282）

	全体	興味がある	どちらかとい えば興味が ある	どちらかとい えば興味が ない	興味がない	わからない
全体	1282 (100.0%)	123 (9.6%)	361 (28.2%)	397 (31.0%)	173 (13.5%)	228 (17.8%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	37 (9.5%)	88 (22.7%)	137 (35.3%)	69 (17.8%)	57 (14.7%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	18 (6.7%)	66 (24.5%)	93 (34.6%)	39 (14.5%)	53 (19.7%)
保護者-女 生徒-男	383 (100.0%)	44 (11.5%)	115 (30.0%)	119 (31.1%)	42 (11.0%)	63 (16.4%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	24 (9.9%)	92 (38.0%)	48 (19.8%)	23 (9.5%)	55 (22.7%)

図表 260 生徒の国語に対する好き嫌いについて（保護者・生徒の性別、n=1,286）

	全体	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い	わからない
全体	1286 (100.0%)	135 (10.5%)	437 (34.0%)	448 (34.8%)	153 (11.9%)	113 (8.8%)
保護者-女 生徒-女	391 (100.0%)	63 (16.1%)	159 (40.7%)	125 (32.0%)	26 (6.6%)	18 (4.6%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	37 (13.7%)	104 (38.4%)	77 (28.4%)	22 (8.1%)	31 (11.4%)
保護者-女 生徒-男	383 (100.0%)	23 (6.0%)	109 (28.5%)	156 (40.7%)	64 (16.7%)	31 (8.1%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	12 (5.0%)	65 (27.0%)	90 (37.3%)	41 (17.0%)	33 (13.7%)

図表 261 生徒の英語に対する好き嫌いについて（保護者・生徒の性別、n=1,286）

	全体	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い	わからない
全体	1286 (100.0%)	258 (20.1%)	415 (32.3%)	337 (26.2%)	193 (15.0%)	83 (6.5%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	88 (22.6%)	146 (37.4%)	102 (26.2%)	43 (11.0%)	11 (2.8%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	62 (22.8%)	99 (36.4%)	59 (21.7%)	29 (10.7%)	23 (8.5%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	75 (19.6%)	101 (26.4%)	109 (28.5%)	77 (20.2%)	20 (5.2%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	33 (13.6%)	69 (28.5%)	67 (27.7%)	44 (18.2%)	29 (12.0%)

図表 262 生徒の社会に対する好き嫌いについて（保護者・生徒の性別、n=1,284）

	全体	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い	わからない
全体	1284 (100.0%)	213 (16.6%)	421 (32.8%)	391 (30.5%)	154 (12.0%)	105 (8.2%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	67 (17.2%)	114 (29.3%)	142 (36.5%)	55 (14.1%)	11 (2.8%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	34 (12.5%)	86 (31.7%)	84 (31.0%)	33 (12.2%)	34 (12.5%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	74 (19.4%)	135 (35.3%)	107 (28.0%)	38 (9.9%)	28 (7.3%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	38 (15.7%)	86 (35.5%)	58 (24.0%)	28 (11.6%)	32 (13.2%)

図表 263 生徒の数学に対する好き嫌いについて（保護者・生徒の性別、n=1,278）

	全体	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い	わからない
全体	1278 (100.0%)	216 (16.9%)	410 (32.1%)	369 (28.9%)	189 (14.8%)	94 (7.4%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	64 (16.4%)	127 (32.6%)	125 (32.1%)	55 (14.1%)	19 (4.9%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	37 (13.8%)	82 (30.5%)	84 (31.2%)	40 (14.9%)	26 (9.7%)
保護者-女 生徒-男	381 (100.0%)	68 (17.8%)	130 (34.1%)	104 (27.3%)	59 (15.5%)	20 (5.2%)
保護者-男 生徒-男	238 (100.0%)	47 (19.7%)	71 (29.8%)	56 (23.5%)	35 (14.7%)	29 (12.2%)

図表 264 生徒の理科（化学系）に対する好き嫌いについて（保護者・生徒の性別、n=1,284）

	全体	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い	わからない
全体	1280 (100.0%)	138 (10.8%)	354 (27.7%)	407 (31.8%)	162 (12.7%)	219 (17.1%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	44 (11.3%)	92 (23.7%)	131 (33.7%)	59 (15.2%)	63 (16.2%)
保護者-男 生徒-女	270 (100.0%)	21 (7.8%)	65 (24.1%)	104 (38.5%)	33 (12.2%)	47 (17.4%)
保護者-女 生徒-男	380 (100.0%)	43 (11.3%)	127 (33.4%)	109 (28.7%)	42 (11.1%)	59 (15.5%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	30 (12.4%)	70 (29.0%)	63 (26.1%)	28 (11.6%)	50 (20.7%)

図表 265 生徒の理科（物理系）に対する好き嫌いについて（保護者・生徒の性別、n=1,280）

	全体	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い	わからない
全体	1280 (100.0%)	124 (9.7%)	354 (27.7%)	423 (33.0%)	158 (12.3%)	221 (17.3%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	38 (9.8%)	88 (22.7%)	141 (36.3%)	60 (15.5%)	61 (15.7%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	15 (5.6%)	71 (26.4%)	106 (39.4%)	27 (10.0%)	50 (18.6%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	39 (10.2%)	124 (32.5%)	116 (30.4%)	43 (11.3%)	60 (15.7%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	32 (13.3%)	71 (29.5%)	60 (24.9%)	28 (11.6%)	50 (20.7%)

図表 266 生徒の理科（生物系）に対する好き嫌いについて（保護者・生徒の性別、n=1,284）

	全体	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い	わからない
全体	1284 (100.0%)	163 (12.7%)	427 (33.3%)	355 (27.6%)	128 (10.0%)	211 (16.4%)
保護者-女 生徒-女	391 (100.0%)	56 (14.3%)	130 (33.2%)	107 (27.4%)	41 (10.5%)	57 (14.6%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	23 (8.6%)	93 (34.6%)	81 (30.1%)	25 (9.3%)	47 (17.5%)
保護者-女 生徒-男	383 (100.0%)	53 (13.8%)	130 (33.9%)	107 (27.9%)	36 (9.4%)	57 (14.9%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	31 (12.9%)	74 (30.7%)	60 (24.9%)	26 (10.8%)	50 (20.7%)

図表 267 生徒の理科（地学系）に対する好き嫌いについて（保護者・生徒の性別、n=1,284）

	全体	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い	わからない
全体	1284 (100.0%)	124 (9.7%)	360 (28.0%)	410 (31.9%)	154 (12.0%)	236 (18.4%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	37 (9.5%)	95 (24.4%)	136 (35.0%)	52 (13.4%)	69 (17.7%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	18 (6.6%)	72 (26.6%)	101 (37.3%)	27 (10.0%)	53 (19.6%)
保護者-女 生徒-男	383 (100.0%)	46 (12.0%)	115 (30.0%)	114 (29.8%)	45 (11.7%)	63 (16.4%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	23 (9.5%)	78 (32.4%)	59 (24.5%)	30 (12.4%)	51 (21.2%)

図表 268 生徒の国語に対する好き嫌いの変化について（保護者・生徒の性別、n=1,286）

	全体	小学校のとき のほうが好き だった	どちらかとい え、小学校 のときのほう が好きだった	どちらかとい え、今のほ うが好きであ る	今のほうが 好きである	わからない
全体	1286 (100.0%)	175 (13.6%)	407 (31.6%)	285 (22.2%)	168 (13.1%)	251 (19.5%)
保護者-女 生徒-女	391 (100.0%)	74 (18.9%)	122 (31.2%)	92 (23.5%)	52 (13.3%)	51 (13.0%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	25 (9.2%)	83 (30.5%)	69 (25.4%)	44 (16.2%)	51 (18.8%)
保護者-女 生徒-男	381 (100.0%)	51 (13.4%)	129 (33.9%)	77 (20.2%)	43 (11.3%)	81 (21.3%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	25 (10.3%)	73 (30.2%)	47 (19.4%)	29 (12.0%)	68 (28.1%)

図表 269 生徒の社会に対する好き嫌いの変化について（保護者・生徒の性別、n=1,285）

	全体	小学校のとき のほうが好き だった	どちらかとい え、小学校 のときのほう が好きだった	どちらかとい え、今のほ うが好きであ る	今のほうが 好きである	わからない
全体	1285 (100.0%)	148 (11.5%)	349 (27.2%)	329 (25.6%)	242 (18.8%)	217 (16.9%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	55 (14.1%)	118 (30.3%)	101 (25.9%)	64 (16.4%)	52 (13.3%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	21 (7.7%)	78 (28.7%)	75 (27.6%)	46 (16.9%)	52 (19.1%)
保護者-女 生徒-男	381 (100.0%)	49 (12.9%)	96 (25.2%)	101 (26.5%)	79 (20.7%)	56 (14.7%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	23 (9.5%)	57 (23.6%)	52 (21.5%)	53 (21.9%)	57 (23.6%)

図表 270 生徒の数学（算数）に対する好き嫌いの変化について（保護者・生徒の性別、n=1,287）

	全体	小学校のとき のほうが好き だった	どちらかとい え、小学校 のときのほう が好きだった	どちらかとい え、今のほ うが好きであ る	今のほうが 好きである	わからない
全体	1287 (100.0%)	170 (13.2%)	390 (30.3%)	297 (23.1%)	233 (18.1%)	197 (15.3%)
保護者-女 生徒-女	391 (100.0%)	60 (15.3%)	125 (32.0%)	93 (23.8%)	66 (16.9%)	47 (12.0%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	27 (9.9%)	85 (31.3%)	64 (23.5%)	51 (18.8%)	45 (16.5%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	59 (15.4%)	112 (29.3%)	95 (24.9%)	66 (17.3%)	50 (13.1%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	24 (9.9%)	68 (28.1%)	45 (18.6%)	50 (20.7%)	55 (22.7%)

図表 271 生徒の理科に対する好き嫌いの変化（保護者・生徒の性別、n=1,288）

	全体	小学校のときのほうが好きだった	どちらかといえば、小学校のときのほうが好きだった	どちらかといえば、今のほうが好きである	今のほうが好きである	わからない
全体	1288 (100.0%)	149 (11.6%)	359 (27.9%)	304 (23.6%)	249 (19.3%)	227 (17.6%)
保護者-女 生徒-女	391 (100.0%)	56 (14.3%)	126 (32.2%)	83 (21.2%)	70 (17.9%)	56 (14.3%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	22 (8.1%)	78 (28.7%)	71 (26.1%)	48 (17.6%)	53 (19.5%)
保護者-女 生徒-男	383 (100.0%)	47 (12.3%)	99 (25.8%)	102 (26.6%)	81 (21.1%)	54 (14.1%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	24 (9.9%)	56 (23.1%)	48 (19.8%)	50 (20.7%)	64 (26.4%)

図表 272 生徒の美術館・絵画館の見学経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,274）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったことがない
全体	1274 (1.16)	260 (20.4%)	541 (42.5%)	173 (13.6%)	508 (39.9%)
保護者-女 生徒-女	386 (1.20)	95 (24.6%)	189 (49.0%)	62 (16.1%)	117 (30.3%)
保護者-男 生徒-女	270 (1.17)	50 (18.5%)	118 (43.7%)	40 (14.8%)	107 (39.6%)
保護者-女 生徒-男	380 (1.15)	78 (20.5%)	141 (37.1%)	49 (12.9%)	170 (44.7%)
保護者-男 生徒-男	238 (1.12)	37 (15.5%)	93 (39.1%)	22 (9.2%)	114 (47.9%)

図表 273 生徒の歴史に関する資料館・博物館の見学経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,274）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったことがない
全体	1274 (1.17)	227 (17.8%)	764 (60.0%)	157 (12.3%)	347 (27.2%)
保護者-女 生徒-女	385 (1.20)	79 (20.5%)	226 (58.7%)	57 (14.8%)	101 (26.2%)
保護者-男 生徒-女	270 (1.12)	35 (13.0%)	147 (54.4%)	30 (11.1%)	91 (33.7%)
保護者-女 生徒-男	381 (1.20)	81 (21.3%)	245 (64.3%)	45 (11.8%)	88 (23.1%)
保護者-男 生徒-男	238 (1.13)	32 (13.4%)	146 (61.3%)	25 (10.5%)	67 (28.2%)

図表 274 生徒の科学に関する博物館・科学館の見学経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,274）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったがない
全体	1274 (1.20)	345 (27.1%)	787 (61.8%)	118 (9.3%)	273 (21.4%)
保護者-女 生徒-女	383 (1.21)	110 (28.7%)	228 (59.5%)	38 (9.9%)	87 (22.7%)
保護者-男 生徒-女	270 (1.17)	58 (21.5%)	158 (58.5%)	29 (10.7%)	71 (26.3%)
保護者-女 生徒-男	381 (1.21)	114 (29.9%)	250 (65.6%)	31 (8.1%)	67 (17.6%)
保護者-男 生徒-男	240 (1.18)	63 (26.3%)	151 (62.9%)	20 (8.3%)	48 (20.0%)

図表 275 生徒の科動物園・水族館・植物園の見学経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,283）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったがない
全体	1283 (1.45)	962 (75.0%)	705 (54.9%)	182 (14.2%)	15 (1.2%)
保護者-女 生徒-女	389 (1.56)	304 (78.1%)	222 (57.1%)	77 (19.8%)	5 (1.3%)
保護者-男 生徒-女	272 (1.41)	181 (66.5%)	155 (57.0%)	42 (15.4%)	5 (1.8%)
保護者-女 生徒-男	382 (1.45)	314 (82.2%)	195 (51.0%)	43 (11.3%)	3 (0.8%)
保護者-男 生徒-男	240 (1.33)	163 (67.9%)	133 (55.4%)	20 (8.3%)	2 (0.8%)

図表 276 生徒の民間企業の職場見学経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,283）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったがない
全体	1267 (1.07)	90 (7.1%)	458 (36.1%)	234 (18.5%)	573 (45.2%)
保護者-女 生徒-女	385 (1.09)	35 (9.1%)	153 (39.7%)	76 (19.7%)	157 (40.8%)
保護者-男 生徒-女	270 (1.07)	8 (3.0%)	96 (35.6%)	51 (18.9%)	133 (49.3%)
保護者-女 生徒-男	375 (1.06)	32 (8.5%)	133 (35.5%)	66 (17.6%)	167 (44.5%)
保護者-男 生徒-男	237 (1.05)	15 (6.3%)	76 (32.1%)	41 (17.3%)	116 (48.9%)

図表 277 生徒の山や川でのキャンプ経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,271）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったことがない
全体	1271 (1.14)	303 (23.8%)	531 (41.8%)	82 (6.5%)	536 (42.2%)
保護者-女 生徒-女	386 (1.13)	87 (22.5%)	158 (40.9%)	21 (5.4%)	171 (44.3%)
保護者-男 生徒-女	268 (1.14)	58 (21.6%)	111 (41.4%)	20 (7.5%)	117 (43.7%)
保護者-女 生徒-男	380 (1.17)	108 (28.4%)	160 (42.1%)	30 (7.9%)	147 (38.7%)
保護者-男 生徒-男	237 (1.11)	50 (21.1%)	102 (43.0%)	11 (4.6%)	101 (42.6%)

図表 278 生徒の民間企業や大学が開く「理科実験塾」など、実験を扱う講座経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,267）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったことがない
全体	1267 (1.02)	45 (3.6%)	307 (24.2%)	42 (3.3%)	899 (71.0%)
保護者-女 生徒-女	385 (1.03)	19 (4.9%)	99 (25.7%)	15 (3.9%)	264 (68.6%)
保護者-男 生徒-女	266 (1.02)	7 (2.6%)	53 (19.9%)	8 (3.0%)	202 (75.9%)
保護者-女 生徒-男	379 (1.01)	11 (2.9%)	96 (25.3%)	13 (3.4%)	264 (69.7%)
保護者-男 生徒-男	237 (1.02)	8 (3.4%)	59 (24.9%)	6 (2.5%)	169 (71.3%)

図表 279 生徒のプログラミングの体験や実習経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,267）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったことがない
全体	1267 (1.01)	9 (0.7%)	81 (6.4%)	47 (3.7%)	1142 (90.1%)
保護者-女 生徒-女	384 (1.01)	2 (0.5%)	18 (4.7%)	13 (3.4%)	353 (91.9%)
保護者-男 生徒-女	269 (1.01)	1 (0.4%)	14 (5.2%)	9 (3.3%)	249 (92.6%)
保護者-女 生徒-男	377 (1.01)	3 (0.8%)	28 (7.4%)	14 (3.7%)	337 (89.4%)
保護者-男 生徒-男	237 (1.00)	3 (1.3%)	21 (8.9%)	11 (4.6%)	203 (85.7%)

図表 280 生徒のロボットの設計や開発経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,263）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったことがない
全体	1263 (1.01)	8 (0.6%)	39 (3.1%)	21 (1.7%)	1202 (95.2%)
保護者-女 生徒-女	383 (1.01)	3 (0.8%)	9 (2.3%)	3 (0.8%)	372 (97.1%)
保護者-男 生徒-女	266 (1.00)	1 (0.4%)	6 (2.3%)	1 (0.4%)	259 (97.4%)
保護者-女 生徒-男	378 (1.01)	3 (0.8%)	17 (4.5%)	7 (1.9%)	353 (93.4%)
保護者-男 生徒-男	236 (1.00)	1 (0.4%)	7 (3.0%)	10 (4.2%)	218 (92.4%)

図表 281 生徒の音楽や美術、書道に関する習い事経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,273）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったことがない
全体	1273 (1.22)	353 (27.7%)	507 (39.8%)	137 (10.8%)	556 (43.7%)
保護者-女 生徒-女	386 (1.33)	151 (39.1%)	187 (48.4%)	64 (16.6%)	110 (28.5%)
保護者-男 生徒-女	271 (1.24)	79 (29.2%)	136 (50.2%)	32 (11.8%)	89 (32.8%)
保護者-女 生徒-男	378 (1.16)	74 (19.6%)	118 (31.2%)	29 (7.7%)	218 (57.7%)
保護者-男 生徒-男	238 (1.12)	49 (20.6%)	66 (27.7%)	12 (5.0%)	139 (58.4%)

図表 282 生徒の音楽や美術、書道に関する習い事経験の有無（保護者・生徒の性別、n=1,281）

	全体	小学校入学前に経験	小学生のときに経験	中学生で経験	経験させなかったことがない
全体	1281 (1.28)	483 (37.7%)	751 (58.6%)	185 (14.4%)	220 (17.2%)
保護者-女 生徒-女	387 (1.29)	160 (41.3%)	210 (54.3%)	56 (14.5%)	72 (18.6%)
保護者-男 生徒-女	271 (1.20)	89 (32.8%)	142 (52.4%)	31 (11.4%)	63 (23.2%)
保護者-女 生徒-男	383 (1.33)	158 (41.3%)	245 (64.0%)	57 (14.9%)	50 (13.1%)
保護者-男 生徒-男	240 (1.28)	76 (31.7%)	154 (64.2%)	41 (17.1%)	35 (14.6%)

図表 283 生徒のスポーツに関する習い事・スポーツクラブへの参加経験の有無
(保護者・生徒の性別、n=1,281)

	全体	小学校入学 前に経験	小学生のとき に経験	中学生で経 験	経験させたこ とがない
全体	1281 (1.28)	483 (37.7%)	751 (58.6%)	185 (14.4%)	220 (17.2%)
保護者-女 生徒-女	387 (1.29)	160 (41.3%)	210 (54.3%)	56 (14.5%)	72 (18.6%)
保護者-男 生徒-女	271 (1.20)	89 (32.8%)	142 (52.4%)	31 (11.4%)	63 (23.2%)
保護者-女 生徒-男	383 (1.33)	158 (41.3%)	245 (64.0%)	57 (14.9%)	50 (13.1%)
保護者-男 生徒-男	240 (1.28)	76 (31.7%)	154 (64.2%)	41 (17.1%)	35 (14.6%)

図表 284 生徒の文理タイプについて (保護者・生徒の性別、n=1,285)

	全体	文系タイプで ある	どちらかとい えば文系タイ プである	どちらともい えない	どちらかとい えば理系タイ プである	理系タイプで ある	わからない
全体	1285 (100.0%)	173 (13.5%)	284 (22.1%)	274 (21.3%)	285 (22.2%)	178 (13.9%)	91 (7.1%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	79 (20.3%)	104 (26.7%)	74 (19.0%)	64 (16.4%)	43 (11.0%)	26 (6.7%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	55 (20.2%)	66 (24.3%)	54 (19.9%)	54 (19.9%)	23 (8.5%)	20 (7.4%)
保護者-女 生徒-男	383 (100.0%)	20 (5.2%)	75 (19.6%)	85 (22.2%)	112 (29.2%)	63 (16.4%)	28 (7.3%)
保護者-男 生徒-男	240 (100.0%)	19 (7.9%)	39 (16.3%)	61 (25.4%)	55 (22.9%)	49 (20.4%)	17 (7.1%)

図表 285 生徒の進路について文理どちらに進んでほしいか (保護者・生徒の性別、n=1,283)

	全体	文系	どちらかとい えば文系	どちらともい えない	どちらかとい えば理系	理系	わからない・ まだ決めて いない(迷っ ている)
全体	1283 (100.0%)	63 (4.9%)	95 (7.4%)	427 (33.3%)	215 (16.8%)	185 (14.4%)	298 (23.2%)
保護者-女 生徒-女	391 (100.0%)	28 (7.2%)	30 (7.7%)	136 (34.8%)	56 (14.3%)	43 (11.0%)	98 (25.1%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	19 (7.0%)	34 (12.5%)	99 (36.5%)	41 (15.1%)	26 (9.6%)	52 (19.2%)
保護者-女 生徒-男	382 (100.0%)	8 (2.1%)	15 (3.9%)	117 (30.6%)	75 (19.6%)	59 (15.4%)	108 (28.3%)
保護者-男 生徒-男	239 (100.0%)	8 (3.3%)	16 (6.7%)	75 (31.4%)	43 (18.0%)	57 (23.8%)	40 (16.7%)

図表 286 文系に対するイメージ（保護者・生徒の性別、n=1,200）

	全体	日常生活で役にたつ	仕事で役にたつ	知識や技能が習得できる	コンピューターを使いこなす	受験のときの試験が難しそう	就職のとき、高い給与を得ることができそう	学習するのは難しい	かっこいい	かわいい	仕事のやりがいがあるそう	仕事がラクそう
全体	1200 (2.30)	860 (71.7%)	646 (53.8%)	429 (35.8%)	145 (12.1%)	118 (9.8%)	63 (5.3%)	146 (12.2%)	22 (1.8%)	39 (3.3%)	192 (16.0%)	97 (8.1%)
保護者-女 生徒-女	369 (2.40)	273 (74.0%)	192 (52.0%)	157 (42.5%)	50 (13.6%)	41 (11.1%)	16 (4.3%)	37 (10.0%)	6 (1.6%)	20 (5.4%)	64 (17.3%)	29 (7.9%)
保護者-男 生徒-女	252 (2.28)	182 (72.2%)	144 (57.1%)	81 (32.1%)	26 (10.3%)	26 (10.3%)	9 (3.6%)	35 (13.9%)	3 (1.2%)	6 (2.4%)	37 (14.7%)	25 (9.9%)
保護者-女 生徒-男	359 (2.23)	256 (71.3%)	187 (52.1%)	124 (34.5%)	45 (12.5%)	32 (8.9%)	19 (5.3%)	47 (13.1%)	4 (1.1%)	7 (1.9%)	59 (16.4%)	20 (5.6%)
保護者-男 生徒-男	220 (2.26)	149 (67.7%)	123 (55.9%)	67 (30.5%)	24 (10.9%)	19 (8.6%)	19 (8.6%)	27 (12.3%)	9 (4.1%)	6 (2.7%)	32 (14.5%)	23 (10.5%)

図表 287 理系に対するイメージ（保護者・生徒の性別、n=1,245）

	全体	日常生活で役にたつ	仕事で役にたつ	知識や技能が習得できる	コンピューターを使いこなす	受験のときの試験が難しそう	就職のとき、高い給与を得ることができそう	学習するのは難しい	かっこいい	かわいい	仕事のやりがいがあるそう	仕事がラクそう
全体	1245 (3.99)	461 (37.0%)	726 (58.3%)	838 (67.3%)	723 (58.1%)	547 (43.9%)	500 (40.2%)	470 (37.8%)	184 (14.8%)	6 (0.5%)	502 (40.3%)	6 (0.5%)
保護者-女 生徒-女	379 (4.23)	142 (37.5%)	202 (53.3%)	269 (71.0%)	223 (58.8%)	191 (50.4%)	176 (46.4%)	169 (44.6%)	69 (18.2%)	3 (0.8%)	159 (42.0%)	2 (0.5%)
保護者-男 生徒-女	263 (3.64)	105 (39.9%)	167 (63.5%)	175 (66.5%)	137 (52.1%)	81 (30.8%)	87 (33.1%)	82 (31.2%)	17 (6.5%)	1 (0.4%)	102 (38.8%)	4 (1.5%)
保護者-女 生徒-男	372 (4.03)	122 (32.8%)	210 (56.5%)	238 (64.0%)	226 (60.8%)	188 (50.5%)	160 (43.0%)	143 (38.4%)	64 (17.2%)	0 (0.0%)	148 (39.8%)	0 (0.0%)
保護者-男 生徒-男	231 (3.90)	92 (39.8%)	147 (63.6%)	156 (67.5%)	137 (59.3%)	87 (37.7%)	77 (33.3%)	76 (32.9%)	34 (14.7%)	2 (0.9%)	93 (40.3%)	0 (0.0%)

図表 288 生徒と進路についてどれくらい話すか（保護者・生徒の性別、n=1,283）

	全体	週に1回以上、話をしている	2週間～3週間に1回程度、話をしている	1か月～半年に1回程度、話をしている	話をしているが、半年に1回未満	まったく話をしていない	進学する予定がない
全体	1283 (100.0%)	161 (12.5%)	282 (22.0%)	472 (36.8%)	265 (20.7%)	100 (7.8%)	3 (0.2%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	71 (18.2%)	109 (27.9%)	139 (35.6%)	63 (16.2%)	8 (2.1%)	0 (0.0%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	20 (7.4%)	38 (14.0%)	96 (35.4%)	72 (26.6%)	45 (16.6%)	0 (0.0%)
保護者-女 生徒-男	379 (100.0%)	51 (13.5%)	97 (25.6%)	150 (39.6%)	67 (17.7%)	11 (2.9%)	3 (0.8%)
保護者-男 生徒-男	243 (100.0%)	19 (7.8%)	38 (15.6%)	87 (35.8%)	63 (25.9%)	36 (14.8%)	0 (0.0%)

図表 289 生徒と就職についてどれくらい話すか（保護者・生徒の性別、n=1,269）

	全体	週に1回以上、話をしている	2週間～3週間に1回程度、話をしている	1か月～半年に1回程度、話をしている	話をしているが、半年に1回未満	まったく話をしていない	進学する予定がない
全体	1269 (100.0%)	77 (6.1%)	143 (11.3%)	388 (30.6%)	407 (32.1%)	241 (19.0%)	13 (1.0%)
保護者-女 生徒-女	386 (100.0%)	37 (9.6%)	66 (17.1%)	135 (35.0%)	104 (26.9%)	39 (10.1%)	5 (1.3%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	12 (4.5%)	21 (7.8%)	63 (23.4%)	87 (32.3%)	84 (31.2%)	2 (0.7%)
保護者-女 生徒-男	372 (100.0%)	21 (5.6%)	43 (11.6%)	123 (33.1%)	129 (34.7%)	53 (14.2%)	3 (0.8%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	7 (2.9%)	13 (5.4%)	67 (27.7%)	87 (36.0%)	65 (26.9%)	3 (1.2%)

図表 290 生徒の希望職種について知っているか（保護者・生徒の性別、n=1,285）

	全体	本人から聞いたので知っている	直接聞いたわけではないが、日ごろの態度、行動などから推測できている	まだ就きたい職業は決まっていない(本人から聞いた)	まだ就きたい職業は決まっていないと思う(直接ではないが、推測できる)	知らない・わからない
全体	1285 (100.0%)	487 (37.9%)	55 (4.3%)	388 (30.2%)	228 (17.7%)	127 (9.9%)
保護者-女 生徒-女	390 (100.0%)	182 (46.7%)	14 (3.6%)	134 (34.4%)	44 (11.3%)	16 (4.1%)
保護者-男 生徒-女	272 (100.0%)	91 (33.5%)	19 (7.0%)	50 (18.4%)	64 (23.5%)	48 (17.6%)
保護者-女 生徒-男	380 (100.0%)	141 (37.1%)	6 (1.6%)	141 (37.1%)	68 (17.9%)	24 (6.3%)
保護者-男 生徒-男	243 (100.0%)	73 (30.0%)	16 (6.6%)	63 (25.9%)	52 (21.4%)	39 (16.0%)

図表 291 生徒の就職について大企業である事を重視するか（保護者・生徒の性別、n=1,272）

	全体	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない
全体	1272 (100.0%)	73 (5.7%)	423 (33.3%)	469 (36.9%)	307 (24.1%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	21 (5.4%)	130 (33.4%)	147 (37.8%)	91 (23.4%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	10 (3.7%)	74 (27.5%)	95 (35.3%)	90 (33.5%)
保護者-女 生徒-男	373 (100.0%)	24 (6.4%)	141 (37.8%)	138 (37.0%)	70 (18.8%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	18 (7.5%)	78 (32.4%)	89 (36.9%)	56 (23.2%)

図表 292 生徒の就職について収入の安定した職に就くことは重要か
(保護者・生徒の性別、n=1,279)

	全体	重要	どちらかといえ ば重要	どちらかといえ ば重要でない	重要でない
全体	1279 (100.0%)	499 (39.0%)	597 (46.7%)	122 (9.5%)	61 (4.8%)
保護者-女 生徒-女	386 (100.0%)	166 (43.0%)	180 (46.6%)	26 (6.7%)	14 (3.6%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	82 (30.3%)	134 (49.4%)	34 (12.5%)	21 (7.7%)
保護者-女 生徒-男	378 (100.0%)	176 (46.6%)	161 (42.6%)	31 (8.2%)	10 (2.6%)
保護者-男 生徒-男	244 (100.0%)	75 (30.7%)	122 (50.0%)	31 (12.7%)	16 (6.6%)

図表 293 生徒の就職について仕事よりプライベートを充実させることは重要か
(保護者・生徒の性別、n=1,269)

	全体	重要	どちらかといえ ば重要	どちらかといえ ば重要でない	重要でない
全体	1269 (100.0%)	95 (7.5%)	628 (49.5%)	457 (36.0%)	89 (7.0%)
保護者-女 生徒-女	386 (100.0%)	18 (4.7%)	205 (53.1%)	139 (36.0%)	24 (6.2%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	31 (11.5%)	139 (51.7%)	69 (25.7%)	30 (11.2%)
保護者-女 生徒-男	373 (100.0%)	23 (6.2%)	178 (47.7%)	158 (42.4%)	14 (3.8%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	23 (9.5%)	106 (44.0%)	91 (37.8%)	21 (8.7%)

図表 294 生徒の就職について世界で活躍できる職に就くことは重要か
(保護者・生徒の性別、n=1,275)

	全体	重要	どちらかといえ ば重要	どちらかといえ ば重要でない	重要でない
全体	1275 (100.0%)	107 (8.4%)	344 (27.0%)	545 (42.7%)	279 (21.9%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	25 (6.4%)	103 (26.5%)	165 (42.5%)	95 (24.5%)
保護者-男 生徒-女	270 (100.0%)	23 (8.5%)	65 (24.1%)	111 (41.1%)	71 (26.3%)
保護者-女 生徒-男	375 (100.0%)	31 (8.3%)	108 (28.8%)	169 (45.1%)	67 (17.9%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	28 (11.6%)	68 (28.1%)	100 (41.3%)	46 (19.0%)

図表 295 生徒の就職について新しい技術を研究・開発する職に就くことは重要か
(保護者・生徒の性別、n=1,269)

	全体	重要	どちらかといえ ば重要	どちらかといえ ば重要でない	重要でない
全体	1269 (100.0%)	93 (7.3%)	413 (32.5%)	531 (41.8%)	232 (18.3%)
保護者-女 生徒-女	387 (100.0%)	23 (5.9%)	94 (24.3%)	181 (46.8%)	89 (23.0%)
保護者-男 生徒-女	268 (100.0%)	13 (4.9%)	76 (28.4%)	116 (43.3%)	63 (23.5%)
保護者-女 生徒-男	371 (100.0%)	27 (7.3%)	149 (40.2%)	148 (39.9%)	47 (12.7%)
保護者-男 生徒-男	243 (100.0%)	30 (12.3%)	94 (38.7%)	86 (35.4%)	33 (13.6%)

図表 296 生徒の就職について人の役にたつ職に就くことは重要か
(保護者・生徒の性別、n=1,276)

	全体	重要	どちらかといえ ば重要	どちらかといえ ば重要でない	重要でない
全体	1276 (100.0%)	479 (37.5%)	609 (47.7%)	127 (10.0%)	61 (4.8%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	159 (41.0%)	180 (46.4%)	34 (8.8%)	15 (3.9%)
保護者-男 生徒-女	270 (100.0%)	93 (34.4%)	130 (48.1%)	29 (10.7%)	18 (6.7%)
保護者-女 生徒-男	374 (100.0%)	137 (36.6%)	184 (49.2%)	42 (11.2%)	11 (2.9%)
保護者-男 生徒-男	244 (100.0%)	90 (36.9%)	115 (47.1%)	22 (9.0%)	17 (7.0%)

図表 297 生徒の就職について仕事で活躍して有名になることは重要か
(保護者・生徒の性別、n=1,275)

	全体	重要	どちらかといえ ば重要	どちらかといえ ば重要でない	重要でない
全体	1275 (100.0%)	40 (3.1%)	157 (12.3%)	601 (47.1%)	477 (37.4%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	8 (2.1%)	41 (10.5%)	188 (48.3%)	152 (39.1%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	7 (2.6%)	28 (10.4%)	121 (45.0%)	113 (42.0%)
保護者-女 生徒-男	374 (100.0%)	14 (3.7%)	55 (14.7%)	177 (47.3%)	128 (34.2%)
保護者-男 生徒-男	243 (100.0%)	11 (4.5%)	33 (13.6%)	115 (47.3%)	84 (34.6%)

図表 298 生徒の進路決定のための行動の有無（保護者・生徒の性別、n=1,136）

	全体	進路に関する情報を新聞・雑誌で得る	進路に関する情報をインターネットで得る	進路に関する情報をテレビ・ラジオで得る	希望する進路となる学校・職場を見学したり、関係者に話を聞いたり	希望する業界の有名な人の講演を聞いたり著作を読んだりする	その他
全体	1136 (1.63)	431 (37.9%)	640 (56.3%)	240 (21.1%)	352 (31.0%)	67 (5.9%)	125 (11.0%)
保護者-女 生徒-女	353 (1.76)	153 (43.3%)	218 (61.8%)	80 (22.7%)	120 (34.0%)	17 (4.8%)	32 (9.1%)
保護者-男 生徒-女	237 (1.51)	83 (35.0%)	127 (53.6%)	46 (19.4%)	52 (21.9%)	19 (8.0%)	32 (13.5%)
保護者-女 生徒-男	334 (1.64)	121 (36.2%)	188 (56.3%)	70 (21.0%)	122 (36.5%)	19 (5.7%)	27 (8.1%)
保護者-男 生徒-男	212 (1.55)	74 (34.9%)	107 (50.5%)	44 (20.8%)	58 (27.4%)	12 (5.7%)	34 (16.0%)

図表 299 理科の得意な生徒は（保護者・生徒の性別、n=1,281）

	全体	女子が多い	どちらかといえば女子が多い	どちらともいえない	どちらかといえば男子が多い	男子が多い
全体	1281 (100.0%)	11 (0.9%)	47 (3.7%)	328 (25.6%)	662 (51.7%)	233 (18.2%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	1 (0.3%)	10 (2.6%)	102 (26.2%)	209 (53.7%)	67 (17.2%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	7 (2.6%)	17 (6.3%)	69 (25.5%)	137 (50.6%)	41 (15.1%)
保護者-女 生徒-男	379 (100.0%)	1 (0.3%)	6 (1.6%)	88 (23.2%)	203 (53.6%)	81 (21.4%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	2 (0.8%)	14 (5.8%)	69 (28.5%)	113 (46.7%)	44 (18.2%)

図表 300 普段の理科の授業で積極的に挙手や発言をする生徒は（保護者・生徒の性別、n=1,278）

	全体	女子が多い	どちらかといえば女子が多い	どちらともいえない	どちらかといえば男子が多い	男子が多い
全体	1278 (100.0%)	22 (1.7%)	133 (10.4%)	641 (50.2%)	400 (31.3%)	82 (6.4%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	6 (1.5%)	35 (9.0%)	202 (52.1%)	128 (33.0%)	17 (4.4%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	11 (4.1%)	27 (10.0%)	126 (46.5%)	85 (31.4%)	22 (8.1%)
保護者-女 生徒-男	378 (100.0%)	3 (0.8%)	39 (10.3%)	186 (49.2%)	124 (32.8%)	26 (6.9%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	2 (0.8%)	32 (13.3%)	127 (52.7%)	63 (26.1%)	17 (7.1%)

図表 301 理科の授業で実験を行うときに、中心的に行動する生徒は
(保護者・生徒の性別、n=1,275)

	全体	女子が多い	どちらかといえ ば女子が多い	どちらともい えない	どちらかといえ ば男子が多い	男子が多い
全体	1275 (100.0%)	16 (1.3%)	106 (8.3%)	557 (43.7%)	480 (37.6%)	116 (9.1%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	5 (1.3%)	49 (12.6%)	177 (45.5%)	135 (34.7%)	23 (5.9%)
保護者-男 生徒-女	268 (100.0%)	6 (2.2%)	15 (5.6%)	112 (41.8%)	103 (38.4%)	32 (11.9%)
保護者-女 生徒-男	376 (100.0%)	3 (0.8%)	27 (7.2%)	159 (42.3%)	151 (40.2%)	36 (9.6%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	2 (0.8%)	15 (6.2%)	109 (45.0%)	91 (37.6%)	25 (10.3%)

図表 302 数学が得意な生徒は (保護者・生徒の性別、n=1,275)

	全体	女子が多い	どちらかといえ ば女子が多い	どちらともい えない	どちらかといえ ば男子が多い	男子が多い
全体	1275 (100.0%)	13 (1.0%)	76 (6.0%)	514 (40.3%)	504 (39.5%)	168 (13.2%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	2 (0.5%)	15 (3.9%)	175 (45.1%)	140 (36.1%)	56 (14.4%)
保護者-男 生徒-女	268 (100.0%)	7 (2.6%)	24 (9.0%)	118 (44.0%)	83 (31.0%)	36 (13.4%)
保護者-女 生徒-男	378 (100.0%)	1 (0.3%)	15 (4.0%)	132 (34.9%)	188 (49.7%)	42 (11.1%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	3 (1.2%)	22 (9.1%)	89 (36.9%)	93 (38.6%)	34 (14.1%)

図表 303 普段の数学の授業で、積極的に挙手や発言をする生徒は
(保護者・生徒の性別、n=1,279)

	全体	女子が多い	どちらかといえ ば女子が多い	どちらともい えない	どちらかといえ ば男子が多い	男子が多い
全体	1279 (100.0%)	22 (1.7%)	145 (11.3%)	751 (58.7%)	282 (22.0%)	79 (6.2%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	3 (0.8%)	39 (10.0%)	244 (62.7%)	79 (20.3%)	24 (6.2%)
保護者-男 生徒-女	270 (100.0%)	10 (3.7%)	39 (14.4%)	143 (53.0%)	60 (22.2%)	18 (6.7%)
保護者-女 生徒-男	378 (100.0%)	7 (1.9%)	37 (9.8%)	224 (59.3%)	92 (24.3%)	18 (4.8%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	2 (0.8%)	30 (12.4%)	140 (57.9%)	51 (21.1%)	19 (7.9%)

図表 304 保護者は男子に比べ女子に対し文系に進学することを望む傾向がある
(保護者・生徒の性別、n=1,275)

	全体	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わ ない
全体	1275 (100.0%)	140 (11.0%)	494 (38.7%)	261 (20.5%)	380 (29.8%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	38 (9.8%)	130 (33.5%)	93 (24.0%)	127 (32.7%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	25 (9.2%)	97 (35.8%)	60 (22.1%)	89 (32.8%)
保護者-女 生徒-男	376 (100.0%)	43 (11.4%)	167 (44.4%)	71 (18.9%)	95 (25.3%)
保護者-男 生徒-男	240 (100.0%)	34 (14.2%)	100 (41.7%)	37 (15.4%)	69 (28.8%)

図表 305 男子に比べ女子は家事の手伝いをするように保護者から言われることが多い
(保護者・生徒の性別、n=1,279)

	全体	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わ ない
全体	1279 (100.0%)	238 (18.6%)	547 (42.8%)	223 (17.4%)	271 (21.2%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	79 (20.3%)	168 (43.2%)	62 (15.9%)	80 (20.6%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	52 (19.2%)	107 (39.5%)	58 (21.4%)	54 (19.9%)
保護者-女 生徒-男	378 (100.0%)	70 (18.5%)	171 (45.2%)	61 (16.1%)	76 (20.1%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	37 (15.4%)	101 (41.9%)	42 (17.4%)	61 (25.3%)

図表 306 進学する場合、異性の学生が多い学問領域は選びづらい (保護者・生徒の性別、n=1,273)

	全体	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わ ない
全体	1273 (100.0%)	40 (3.1%)	325 (25.5%)	460 (36.1%)	448 (35.2%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	14 (3.6%)	93 (23.9%)	138 (35.5%)	144 (37.0%)
保護者-男 生徒-女	269 (100.0%)	10 (3.7%)	71 (26.4%)	93 (34.6%)	95 (35.3%)
保護者-女 生徒-男	375 (100.0%)	12 (3.2%)	106 (28.3%)	143 (38.1%)	114 (30.4%)
保護者-男 生徒-男	240 (100.0%)	4 (1.7%)	55 (22.9%)	86 (35.8%)	95 (39.6%)

図表 307 就職する場合、異性の人が多い職場は働きづらい（保護者・生徒の性別、n=1,275）

	全体	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わ ない
全体	1275 (100.0%)	57 (4.5%)	356 (27.9%)	464 (36.4%)	398 (31.2%)
保護者-女 生徒-女	388 (100.0%)	13 (3.4%)	114 (29.4%)	135 (34.8%)	126 (32.5%)
保護者-男 生徒-女	270 (100.0%)	15 (5.6%)	65 (24.1%)	108 (40.0%)	82 (30.4%)
保護者-女 生徒-男	376 (100.0%)	19 (5.1%)	116 (30.9%)	134 (35.6%)	107 (28.5%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	10 (4.1%)	61 (25.3%)	87 (36.1%)	83 (34.4%)

図表 308 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成である（保護者・生徒の性別、n=1,277）

	全体	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わ ない
全体	1277 (100.0%)	35 (2.7%)	207 (16.2%)	364 (28.5%)	671 (52.5%)
保護者-女 生徒-女	389 (100.0%)	8 (2.1%)	47 (12.1%)	96 (24.7%)	238 (61.2%)
保護者-男 生徒-女	270 (100.0%)	15 (5.6%)	60 (22.2%)	78 (28.9%)	117 (43.3%)
保護者-女 生徒-男	377 (100.0%)	5 (1.3%)	55 (14.6%)	105 (27.9%)	212 (56.2%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	7 (2.9%)	45 (18.7%)	85 (35.3%)	104 (43.2%)

図表 309 女性の理想的な生き方（保護者・生徒の性別、n=1,278）

	全体	結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚や出産の後、仕事量は変えない	結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚あるいは出産の後は、ワークライフ・バランス	結婚あるいは出産の機会にいったん退職（または休職）し、子育て後に再び仕事を持つ	結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない	結婚するが子どもは持たず、仕事を一生続ける	結婚せず、仕事を一生続ける	どれにもあてはまらない
全体	1278 (100.0%)	69 (5.4%)	595 (46.6%)	469 (36.7%)	57 (4.5%)	2 (0.2%)	1 (0.1%)	85 (6.7%)
保護者-女 生徒-女	387 (100.0%)	28 (7.2%)	190 (49.1%)	132 (34.1%)	14 (3.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (5.9%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	12 (4.4%)	128 (47.2%)	96 (35.4%)	14 (5.2%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	20 (7.4%)
保護者-女 生徒-男	379 (100.0%)	18 (4.7%)	173 (45.6%)	155 (40.9%)	16 (4.2%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	15 (4.0%)
保護者-男 生徒-男	241 (100.0%)	11 (4.6%)	104 (43.2%)	86 (35.7%)	13 (5.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	27 (11.2%)

図表 310 男性の理想的な生き方（保護者・生徒の性別、n=1,276）

	全体	結婚子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚や妻の出産の後も、仕事量は変えない	結婚子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚あるいは妻の出産の後は、ワーク・ライフ・バランスに留意	結婚あるいは妻の出産の機会にいったん退職（または休職）し、子育て後に再び仕事を持つ	結婚あるいは妻の出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない	結婚するが子どもは持たず、仕事を一生続ける	結婚せず、仕事を一生続ける	どれもあてはまらない
全体	1276 (100.0%)	475 (37.2%)	723 (56.7%)	10 (0.8%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	7 (0.5%)	59 (4.6%)
保護者-女 生徒-女	387 (100.0%)	134 (34.6%)	237 (61.2%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	13 (3.4%)
保護者-男 生徒-女	271 (100.0%)	114 (42.1%)	138 (50.9%)	2 (0.7%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	15 (5.5%)
保護者-女 生徒-男	376 (100.0%)	133 (35.4%)	228 (60.6%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (3.5%)
保護者-男 生徒-男	242 (100.0%)	94 (38.8%)	120 (49.6%)	4 (1.7%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	5 (2.1%)	18 (7.4%)

6-4 学校確認票集計結果

図表 311 担任の性別 (n=52)

女性	16 (30.8%)
男性	36 (69.2%)
その他	0 (0.0%)
合計	52 (100.0%)

図表 312 担任の年齢 (n=51)

20歳代	12 (23.5%)
30歳代	23 (45.1%)
40歳代	10 (19.6%)
50歳代	6 (11.8%)
60歳以上	0 (0.0%)
合計	51 (100.0%)

図表 313 学校外活動－美術館・絵画館の見学 (n=52)

学年全体で実施	7 (13.5%)
特定のクラスのみ実施	1 (1.9%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	6 (11.5%)
希望者のみ実施	4 (7.7%)
いずれもあてはまらない	34 (65.4%)
合計	52 (100.0%)

図表 314 学校外活動－歴史に関する資料館・博物館の見学 (n=51)

学年全体で実施	11 (21.6%)
特定のクラスのみ実施	1 (2.0%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	1 (2.0%)
希望者のみ実施	6 (11.8%)
いずれもあてはまらない	32 (62.7%)
合計	51 (100.0%)

図表 315 学校外活動－科学に関する博物館・科学館の見学 (n=52)

学年全体で実施	8 (15.4%)
特定のクラスのみ実施	1 (1.9%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	2 (3.8%)
希望者のみ実施	7 (13.5%)
いずれもあてはまらない	34 (65.4%)
合計	52 (100.0%)

図表 316 学校外活動－動物園・水族館・植物園の見学 (n=51)

学年全体で実施	4 (7.8%)
特定のクラスのみ実施	1 (2.0%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	0 (0.0%)
希望者のみ実施	5 (9.8%)
いずれもあてはまらない	41 (80.4%)
合計	51 (100.0%)

図表 317 学校外活動－民間企業の職場見学 (n=52)

学年全体で実施	43 (82.7%)
特定のクラスのみ実施	0 (0.0%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	1 (1.9%)
希望者のみ実施	3 (5.8%)
いずれもあてはまらない	5 (9.6%)
合計	52 (100.0%)

図表 318 学校外活動－山や川などでのキャンプ (n=50)

学年全体で実施	13 (26.0%)
特定のクラスのみ実施	0 (0.0%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	0 (0.0%)
希望者のみ実施	3 (6.0%)
いずれもあてはまらない	34 (68.0%)
合計	50 (100.0%)

図表 319 学校外活動－民間企業や大学が開く「理科実験塾」など、実験を扱う講座 (n=52)

学年全体で実施	2 (3.8%)
特定のクラスのみ実施	0 (0.0%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	2 (3.8%)
希望者のみ実施	12 (23.1%)
いずれもあてはまらない	36 (69.2%)
合計	52 (100.0%)

図表 320 学校外活動－プログラミングの体験や実習 (n=52)

学年全体で実施	2 (3.8%)
特定のクラスのみ実施	0 (0.0%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	3 (5.8%)
希望者のみ実施	11 (21.2%)
いずれもあてはまらない	36 (69.2%)
合計	52 (100.0%)

図表 321 学校外活動－高校・大学や企業による公開授業・出前授業 (数学) (n=52)

学年全体で実施	6 (11.5%)
特定のクラスのみ実施	1 (1.9%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	0 (0.0%)
希望者のみ実施	5 (9.6%)
いずれもあてはまらない	40 (76.9%)
合計	52 (100.0%)

図表 322 学校外活動－高校・大学や企業による公開授業・出前授業 (理科) (n=52)

学年全体で実施	11 (21.2%)
特定のクラスのみ実施	2 (3.8%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	1 (1.9%)
希望者のみ実施	5 (9.6%)
いずれもあてはまらない	33 (63.5%)
合計	52 (100.0%)

図表 323 学校外活動－ロボットの設計や開発体験 (n=52)

学年全体で実施	1 (1.9%)
特定のクラスのみ実施	0 (0.0%)
特定の部活・クラブの生徒のみ実施	7 (13.5%)
希望者のみ実施	2 (3.8%)
いずれもあてはまらない	42 (80.8%)
合計	52 (100.0%)

図表 324 生徒の呼び方 (姓名) (n=50)

苗字	36 (72.0%)
名前	14 (28.0%)
合計	50 (100.0%)

図表 325 くん・さん付け (n=52)

男女とも「さん」付け	15 (28.8%)
男子「くん」女子「さん」付け	23 (44.2%)
男女とも呼び捨て	10 (19.2%)
その他	4 (7.7%)
合計	52 (100.0%)

図表 326 男女混合名簿の採用 (n=52)

男女混合名簿を採用している	35 (67.3%)
男女混合名簿を採用していない	17 (32.7%)
合計	52 (100.0%)

図表 327 教科担任の性別

	国語(n=51)	英語(n=51)	社会(n=51)	数学(=49)	理科(n=51)	音楽(n=51)
女性	34 (66.7%)	32 (64.0%)	12 (23.5%)	5 (10.2%)	18 (35.3%)	40 (78.4%)
男性	15 (29.4%)	16 (32.0%)	39 (76.5%)	43 (87.8%)	33 (64.7%)	11 (21.6%)
その他	2 (3.9%)	2 (4.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	51 (100.0%)	50 (100.0%)	51 (100.0%)	49 (100.0%)	51 (100.0%)	51 (100.0%)
	美術(n=51)	技術(n=51)	家庭(n=51)	保健体育・男子(n=51)	保健体育・女子(n=51)	
女性	29 (56.9%)	3 (5.9%)	45 (88.2%)	4 (7.8%)	28 (54.9%)	
男性	22 (43.1%)	48 (94.1%)	6 (11.8%)	45 (88.2%)	20 (39.2%)	
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.9%)	3 (5.9%)	
合計	51 (100.0%)	51 (100.0%)	51 (100.0%)	51 (100.0%)	51 (100.0%)	

図表 328 授業に占める実験・観察の割合 (理科全体) (n=44)

1割未満	0 (0.0%)
1～3割程度	8 (18.2%)
3～5割程度	19 (43.2%)
5～7割程度	12 (27.3%)
7～9割程度	5 (11.4%)
9割以上	0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)

図表 329 授業に占める実験・観察の割合 (理科1分野:化学) (n=50)

1割未満	0 (0.0%)
1～3割程度	9 (18.0%)
3～5割程度	18 (36.0%)
5～7割程度	12 (24.0%)
7～9割程度	8 (16.0%)
9割以上	3 (6.0%)
合計	50 (100.0%)

図表 330 授業に占める実験・観察の割合 (理科1分野:物理) (n=50)

1割未満	0 (0.0%)
1～3割程度	15 (30.0%)
3～5割程度	13 (26.0%)
5～7割程度	13 (26.0%)
7～9割程度	7 (14.0%)
9割以上	2 (4.0%)
合計	50 (100.0%)

図表 331 授業に占める実験・観察の割合（理科 2 分野：生物）（n=50）

1割未満	1 (2.0%)
1～3割程度	13 (26.0%)
3～5割程度	20 (40.0%)
5～7割程度	13 (26.0%)
7～9割程度	3 (6.0%)
9割以上	0 (0.0%)
合計	50 (100.0%)

図表 332 授業に占める実験・観察の割合（理科 2 分野：地学）（n=50）

1割未満	9 (18.0%)
1～3割程度	19 (38.0%)
3～5割程度	9 (18.0%)
5～7割程度	11 (22.0%)
7～9割程度	2 (4.0%)
9割以上	0 (0.0%)
合計	50 (100.0%)

図表 333 前年度 1 学年理科担当教員性別(n=51)

女性	16 (31.4%)
男性	35 (68.6%)
その他	0 (0.0%)
合計	51 (100.0%)

図表 334 前年度 1 学年理科担当教員年齢(n=51)

20歳代	13 (25.5%)
30歳代	18 (35.3%)
40歳代	12 (23.5%)
50歳代	8 (15.7%)
60歳以上	0 (0.0%)
合計	51 (100.0%)

学習と進路の意識についての調査

○調査の対象となられた皆さまへ

このたびは、調査にご協力いただきましてありがとうございます。

(この調査は内閣府が企画し、文部科学省が協力して実施しています。)

この調査は中学生の皆さんの、進路についての意識や考え方などを把握することを目的に実施するものです。このデータは内閣府、調査の委託先の会社(株式会社リベルタス・コンサルティング)、調査の検討を行う有識者委員会のみが利用し、あなたがどのように答えたかが、他の人に知られるということは決してありません。安心してありのままをお答えください。

調査票は次のページから始まり8ページまであります。8ページの回答が終わりましたら、封筒に入れて先生に提出してください。

また、保護者の方に記入してもらった調査票2部と、返送用の封筒1枚を配布しますので、必ず保護者の方に渡してください。

【問1】 文系／理系についての、あなたの考えをお聞きます。(以下、文系とは「国語や社会に向いている人」、理系とは「数学や理科に向いている人」とします)それぞれ自分の考えに最も近いものをお選びください。(それぞれ1つに○)

(1) 現在の自分は、文系タイプだと思うか、理系タイプだと思うか

1. 文系タイプである
2. どちらかといえば文系タイプである
3. どちらかといえば理系タイプである
4. 理系タイプである
5. どちらともいえない
6. わからない

(2) 将来は文系／理系どちらの進路に進みたいか

1. 文系
2. どちらかといえば文系
3. どちらかといえば理系
4. 理系
5. どちらでもない
6. わからない・まだ決めていない(迷っている)

【問2】 以下の教科それぞれの成績は、学年の中でどれくらいだと思いますか。それぞれ自分の考えに最も近いものをお選びください。(それぞれ1つに○)

	上のほうだ と思う	真ん中より 上だと思う	真ん中程度 だと思う	真ん中より 下だと思う	下のほうだ と思う
a. 国語	1	2	3	4	5
b. 英語	1	2	3	4	5
c. 社会	1	2	3	4	5
d. 数学	1	2	3	4	5
e. 理科	1	2	3	4	5

【問3】 以下の教科それぞれについて、あなたの感じ方や考えに最も近いものをお選びください。(それぞれ1つに○)

(1) いま、それぞれの教科(理科については個別の内容)に興味がありますか。

	興味がある	興味がある といえ ば どちらか	興味がない といえ ば どちらか	興味がない
a. 国語	1	2	3	4
b. 英語	1	2	3	4
c. 社会	1	2	3	4
d. 数学	1	2	3	4
e. 理科のうち化学に関する内容(水溶液、原子・分子など)	1	2	3	4
f. 理科のうち物理に関する内容(力の働き、光と音など)	1	2	3	4
g. 理科のうち生物に関する内容(生物の観察と分類、細胞など)	1	2	3	4
h. 理科のうち地学に関する内容(地形や地層、火山と地震など)	1	2	3	4

(2) いま、それぞれの教科（理科については個別の内容）を勉強することが好きですか。

	好き	好き といえ ば どちら か	嫌い といえ ば どちら か	嫌い
a. 国語	1	2	3	4
b. 英語	1	2	3	4
c. 社会	1	2	3	4
d. 数学	1	2	3	4
e. 理科のうち化学に関する内容（水溶液、原子・分子など）	1	2	3	4
f. 理科のうち物理に関する内容（力の働き、光と音など）	1	2	3	4
g. 理科のうち生物に関する内容（生物の観察と分類、細胞など）	1	2	3	4
h. 理科のうち地学に関する内容（地形や地層、火山と地震など）	1	2	3	4

(3) 小学校時代と現在を比べると、それぞれの教科を勉強することについて、どちらのときのほうが好きです（好きでした）か。

	小学校のとき のほうが 好きだった	どちらか といえ、小 学校のとき のほうが好 きだった	どちらか といえ、今 のほうが好 きである	今のほうが 好きである
a. 国語	1	2	3	4
b. 社会	1	2	3	4
c. 算数・数学	1	2	3	4
d. 理科	1	2	3	4

(4) この教科（理科については個別の内容）を勉強することが、将来役にたつと思いますか。

	役にたつ と思う	どちらか といえ、役 にたつと思 う	どちらか といえ、役 にたない と思う	役にた たない と思う
a. 国語	1	2	3	4
b. 英語	1	2	3	4
c. 社会	1	2	3	4
d. 数学	1	2	3	4
e. 理科のうち化学に関する内容（水溶液、原子・分子など）	1	2	3	4
f. 理科のうち物理に関する内容（力の働き、光と音など）	1	2	3	4
g. 理科のうち生物に関する内容（生物の観察と分類、細胞など）	1	2	3	4
h. 理科のうち地学に関する内容（地形や地層、火山と地震など）	1	2	3	4

【問4】 文系・理系それぞれに対するイメージとしてあてはまるものをすべて選んでください。

① 文系	② 理系
<ol style="list-style-type: none">1. 日常生活で役にたつ2. 仕事で役にたつ3. 知識や技能が習得できる4. コンピューターを使いこなす5. 受験のときの試験が難しそう6. 就職のとき、高い給与を得ることができそう7. 学習するのは難しい8. カッコいい9. かわいい10. 仕事のやりがいがありそう11. 仕事がラクそう	<ol style="list-style-type: none">1. 日常生活で役にたつ2. 仕事で役にたつ3. 知識や技能が習得できる4. コンピューターを使いこなす5. 受験のときの試験が難しそう6. 就職のとき、高い給与を得ることができそう7. 学習するのは難しい8. カッコいい9. かわいい10. 仕事のやりがいがありそう11. 仕事がラクそう

【問5】 将来就きたい職業はありますか。

<ol style="list-style-type: none">1. ない2. ある

【問6】 あなたが「文系の人」「理系の人」が就く仕事としてイメージするものを以下にご記入ください。

<①文系の人が就く仕事>
<②理系の人が就く仕事>

【問7】 いま、進路について悩んでいることをすべて選んでください。

<ol style="list-style-type: none">1. 何からはじめたらよいかわからない2. 進路のイメージができない3. 行きたい学校がたくさんあって、しぼりこめない4. 行きたい学校が遠方にある5. 保護者と、進路についての考えが食い違う6. 希望の学校に入るために、成績を上げないといけない7. その他 ()8. 悩みは特にない
--

【問8】 将来の進路を考えるうえで、以下のことはどの程度重要だと思いますか。

	重要	どちらかと いえば重要	どちらかと いえば重要 でない	重要でない
a. 保護者、きょうだいのお話を参考にする	1	2	3	4
b. 学校や塾の先生の意見・アドバイスを聞く	1	2	3	4
c. 友人や先輩のお話を参考にする	1	2	3	4
d. 有名な企業の就職につながる	1	2	3	4
e. 景気に左右されづらい、収入の安定した職に就ける	1	2	3	4
f. 仕事よりプライベートを充実させる	1	2	3	4
g. 世界で活躍できる職に就ける	1	2	3	4
h. 新しい技術を研究・開発する職に就ける	1	2	3	4
i. 人の役にたつ職に就ける	1	2	3	4
j. 仕事で活躍して有名になる	1	2	3	4

【問9】 あなたは普段、以下のメディアにどれくらい接していますか。平日1日あたりの時間として最も近いものをそれぞれお選びください。

	見ない	まったく	30分未満	1時間未満 30分以上	1時間以上 2時間未満	2時間以上
a. テレビ	1	2	3	4	5	
b. ゲーム（テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯ゲームなど）	1	2	3	4	5	
c. インターネットテレビ、動画サイト	1	2	3	4	5	
d. 新聞	1	2	3	4	5	
e. マンガ	1	2	3	4	5	
f. 雑誌（マンガを除く）	1	2	3	4	5	
g. 読書（マンガ・雑誌を除く）	1	2	3	4	5	

※週刊や月刊等のマンガ雑誌を読む時間は、g.マンガとして回答してください。

【問10】 次の中から、あなたが好きなもの（以前、好きだったもの）をすべて選んでください。

<テレビ番組や映画など> 1. 戦隊シリーズ・ヒーローもの 2. 格闘・アクション 3. 魔法少女もの 4. ロボットもの 5. お笑い・バラエティ 6. コメディ 7. 恋愛もの 8. ドキュメンタリー 9. SF 10. ホラー 11. ミステリー・サスペンス	<音楽や芸術・文化など> 12. 男性歌手のJ-POP 13. 女性歌手のJ-POP 14. 洋楽 15. クラシック音楽 16. 演劇 17. スポーツ 18. ファッション 19. いずれも好きでない（好きでなかった）
---	--

【問11】あなたが普段、情報を得ているのは誰からですか。また、進路に関して情報を得ているのは誰からですか。それぞれあてはまるものをすべてお答えください。

	得る相手 情報を	1に○をしたもののうち、「進路に関する情報を得る相手」にもあてはまる場合、2にも○をつけてください	進路に関する情報を得る相手
a. 母親	1		2
b. 父親	1		2
c. きょうだい	1		2
d. 上記以外の親族	1		2
e. 友人や先輩	1		2
f. 学校の先生	1		2
g. 塾や習い事、学校外のクラブの先生やコーチ	1		2

【問12】あなたは、学校の授業や行事（遠足、林間学校、校外学習）以外で以下の経験をしたことがありますか。それぞれあてはまるものをすべて選んでください。

	小学校入学前 に経験	小学生の ときに経験	中学生で 経験	経験した ことがない
a. 美術館・絵画館の見学	1	2	3	4
b. 歴史に関する資料館・博物館の見学	1	2	3	4
c. 科学に関する博物館・科学館の見学	1	2	3	4
d. 動物園・水族館・植物園の見学	1	2	3	4
e. 民間企業の職場見学	1	2	3	4
f. 山や川でのキャンプ	1	2	3	4
g. 民間企業や大学が開く「理科実験塾」など、実験を扱う講座	1	2	3	4
h. プログラミングの体験や実習	1	2	3	4
i. ロボットの設計や開発体験	1	2	3	4
j. 音楽や美術、書道に関する習い事	1	2	3	4
k. スポーツに関する習い事・スポーツクラブへの参加	1	2	3	4

【問13】以下に示す人たちは、あなたの考え方に影響を与えた人ですか。それぞれお答えください。該当する人がいない（たとえば、塾や習い事をやっていない）場合は5を選んでください。

	強く影響を与えた	ある程度影響を与えた	あまり影響を与えなかった	まったく影響を与えなかった	該当する人がいない
a. 母親	1	2	3	4	5
b. 父親	1	2	3	4	5
c. きょうだい	1	2	3	4	5
d. 上記以外の親族	1	2	3	4	5
e. 友人や先輩	1	2	3	4	5
f. 学校の先生	1	2	3	4	5
g. 塾や習い事、学校外のクラブ活動の先生、コーチ	1	2	3	4	5
h. 有名人（芸能人・アスリートなど）	1	2	3	4	5
i. 歴史上の偉人	1	2	3	4	5

【問14】 以下のそれぞれの文章について、あてはまる生徒は女子と男子、どちらが多いと思いますか。あなたの考えに最も近いものをそれぞれ1つ選んでください。

	女子が多い	どちらかといえば女子が多い	い	どちらかといえば男子が多い	男子が多い
a. 理科が得意な生徒	1	2	3	4	5
b. 普通の理科の授業で、積極的に挙手や発言をする生徒	1	2	3	4	5
c. 理科の授業で実験を行うときに、中心的に行動する生徒	1	2	3	4	5
d. 数学が得意な生徒	1	2	3	4	5
e. 普通の数学の授業で、積極的に挙手や発言をする生徒	1	2	3	4	5

【問15】 以下のそれぞれの文章について、あなたの考えに近いものをそれぞれ1つ1つ選んでください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
a. 自分の保護者は、私が文系に進学することを望んでいる	1	2	3	4
b. 自分の保護者は、私が理系に進学することを望んでいる	1	2	3	4
c. 担任の先生は、私が文系に進学することを望んでいる	1	2	3	4
d. 担任の先生は、私が理系に進学することを望んでいる	1	2	3	4
e. 自分は家事の手伝いをするように保護者から言われることが多い	1	2	3	4
f. 圧倒的に男子が多い学校には進学したくない	1	2	3	4
g. 圧倒的に女子が多い学校には進学したくない	1	2	3	4
h. 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成である	1	2	3	4
i. 「男女ともに自分にあった進路に進むべきである」という考え方に賛成である	1	2	3	4

【問16】 進路について、あなたの考えに近いものをそれぞれ1つ1つ選んでください。

	文系に進んだほうがよい	どちらかといえば文系に進んだほうがよい	いえない	どちらかといえば理系に進んだほうがよい	理系に進んだほうがよい
a. 男子生徒の進路について	1	2	3	4	5
b. 女子生徒の進路について	1	2	3	4	5

【問17】 小学校時代のことについてお聞きします。小学校6年生のときの担任の先生の性別を選んでください。

1.女性
2.男性

【問18】 小学校時代、使っていたランドセルの色で最も近いものを選んでください。なお、ランドセルを買い替えたなど複数のランドセルを使っていた場合は、一番最後に使っていたものについて選んでください。

1. 赤	6. 水色
2. 黒	7. 青・紺色
3. ピンク	8. 緑色
4. 紫・すみれ色	9. その他（ ）
5. オレンジ・黄色	10. ランドセルは使っていなかった

【問19】 最後にあなたのことについてご記入ください。

F1.性別	1.女子	2.男子			
F2.所属している部活	1.文化系	2.運動系	3.両方	4.入っていない	
F3.加入している部活名をご記入ください。					
F4.きょうだいの状況（いる方すべてに○）	1.姉	2.兄	3.妹	4.弟	5.きょうだいはいない

中学生の進路の考え方についての調査

この度は調査にご協力いただき、ありがとうございます。

(この調査は内閣府が企画し、文部科学省が協力して実施しています)

この調査は中学生の進路の考え方について調査を行う「生徒調査」と、その保護者の方など、生計を同一にする方にご記載いただく「家庭調査(生徒1名につき最大2通)」からなる調査で、中学生の進路についての考え方、また保護者など生計を同一にされる方の、進路についての考え方との関係などを分析する目的で実施するものです。このデータは内閣府、調査の委託先企業(株式会社リベルタス・コンサルティング)および、調査の検討を行う有識者委員会のみが利用し、どなたがどのように答えたかが、外に漏れるということは決してありません。安心してありのままをお答えください。

お忙しいところ恐縮でございますが、ぜひともご協力をお願いいたします。

なお、調査は本用紙にご記入いただき、合わせて配布させていただいた封筒による郵送(切手不要)でご回答いただく方法と、WEB調査で回答いただく方法があります。内容は同一ですので、ご都合のよい方でご回答ください。

URLは <https://jp.research.net/r/shinrojh> となります。

【調査委託元】内閣府 男女共同参画局

【調査実施に関するお問合せ先】

○株式会社 リベルタス・コンサルティング

〒102-0085 東京都千代田区六番町2-14 東越六番町ビル2F

担当者: 菊池、八田、傍島

TEL: 0120-575-332(フリーダイヤル)

e-mail: jh-shinro@libertas.co.jp

受付: 平日 10:00~17:00(土・日・祝を除く)

ここにプライバシー

マークを印刷

【問1】あなたご自身の性別・ご職業・卒業した学校についてそれぞれご記入ください。

①性別

1. 女性

2. 男性

3. その他

②お仕事の状況

1. 日常働いている

2. 日常働いていない(専業主婦・専業主夫・年金受給含む) → 3頁⑥に

お進みください。

③職業<業種>

1. 農林漁業

2. 技術職 鉱業・採石業・砂利採取業

3. 建設業

4. 製造業

5. 電気・ガス・熱供給・水道業

6. 情報通信業

7. 運輸業・郵便業

8. 卸売・小売業

9. 金融・保険業

10. 不動産業、物品賃貸業

11. 学術研究、専門・技術サービス業

12. 教育・学習支援業

13. 医療、福祉

14. 郵便局・協同組合

15. サービス業

16. 国家公務

17. 地方公務

18. その他()

(続けて3頁④以降にご回答ください)

④.職業<職種>

1. 管理職	7. 農林漁業従事
2. 専門・技術職	8. 生産職
3. 事務職	9. 輸送・機械運転従事
4. 販売職	10. 建設・採掘従事
5. サービス職	11. 運搬・清掃・包装従事
6. 保安職	12. その他 ()

⑤.職業<役職>

1. 経営層・役員クラス (企業・団体)	5. 係長・主任クラス
2. 経営者 (自営業)	6. 一般社員・一般職員クラス
3. 部長クラス	7. 派遣社員・契約社員など
4. 課長クラス	8. パート・アルバイトなど

⑥卒業した学校 (卒業した学校すべてに○をつけてください。また、学科についても、最も近いものをそれぞれ1つ選んでください)

1. 中学校
2. 高校 (a.普通科 b.理数科 c.総合学科 d.農業学科 e.工業学科 f.商業学科 g.その他 ())
3. 専門学校 (a.文系 b.理工系 c.医療系 d.その他)
4. 大学・大学院 (a.文系 b.理工系 c.医療系 d.その他)
5. 短期大学 (a.文系 b.理工系 c.医療系 d.その他)
6. 高等専門学校 (a.文系 b.理工系 c.医療系 d.その他)
7. 大学院 (a.文系 b.理工系 c.医療系 d.その他)

【問2】本調査票を持ち帰った生徒 (以降では、「お子さま」と表記します) との続柄をご回答ください。

1. 親	2. 祖父・祖母	3. その他 ()
------	----------	------------

【問2-1】(問2で「1. 親」を選んだ方のみ)

お子さまが小学校低学年のとき、あなたは専業主婦・専業主夫でしたか。

1. ほぼずっと専業主婦・専業主夫だった	3. その期間に専業主婦・専業主夫だったことはない
2. 一定期間は専業主婦・専業主夫だった	4. その他 ()

【問3】お子さまの教育に関する1か月あたりの費用 (中学校の学費を除きます) について最も近いものをお選びください。

1. 5000 円未満	3. 1 万円以上 2 万円未満	5. 3 万円以上 5 万円未満
2. 5000 円以上 1 万円未満	4. 2 万円以上 3 万円未満	6. 5 万円以上

【問4】お子さまの成績は、学年の中でどのくらいだと思いますか。教科ごと、それぞれあなたの考えに最も近いものをお選びください。(それぞれ1つに○)

	上 の ほう だ と 思 う	上 だ と 思 う 真 ん 中 よ り	真 ん 中 程 度 だ と 思 う	下 だ と 思 う 真 ん 中 よ り	下 の ほう だ と 思 う	わ か ら な い
a. 国語	1	2	3	4	5	6
b. 英語	1	2	3	4	5	6
c. 社会	1	2	3	4	5	6
d. 数学	1	2	3	4	5	6
e. 理科	1	2	3	4	5	6

【問5】以下のそれぞれの教科について、お子さまの興味の状況を、把握されている範囲で最も近いものをお選びください。(それぞれ1つに○)

(1) 現在の、それぞれの教科(理科については個別の内容)に対する興味

	興味がある	興味がある といえ ば どちらか	興味がない といえ ば どちらか	興味がない	わからない
a. 国語	1	2	3	4	5
b. 英語	1	2	3	4	5
c. 社会	1	2	3	4	5
d. 数学	1	2	3	4	5
e. 理科のうち化学に関する内容(水溶液、原子・分子など)	1	2	3	4	5
f. 理科のうち物理に関する内容(力の働き、光と音など)	1	2	3	4	5
g. 理科のうち生物に関する内容(生物の観察と分類、細胞など)	1	2	3	4	5
h. 理科のうち地学に関する内容(地形や地層、火山と地震など)	1	2	3	4	5

(2) いま、それぞれの教科を勉強することが好きかどうか

	好き	好き といえ ば どちらか	嫌い といえ ば どちらか	嫌い	わからない
a. 国語	1	2	3	4	5
b. 英語	1	2	3	4	5
c. 社会	1	2	3	4	5
d. 数学	1	2	3	4	5
e. 理科のうち化学に関する内容(水溶液、原子・分子など)	1	2	3	4	5
f. 理科のうち物理に関する内容(力の働き、光と音など)	1	2	3	4	5
g. 理科のうち生物に関する内容(生物の観察と分類、細胞など)	1	2	3	4	5
h. 理科のうち地学に関する内容(地形や地層、火山と地震など)	1	2	3	4	5

(3) 小学校時代と現在を比べると、それぞれの科目を勉強することについて、どちらのときのほうが好きである(好きであった)か

	小学校のときのほうが好きだった	どちらかといえば、小学校のときのほうが好きだった	どちらかといえば、今のほうが好きである	今のほうが好きである	わからない
a. 国語	1	2	3	4	5
b. 社会	1	2	3	4	5
c. 数学・算数	1	2	3	4	5
d. 理科	1	2	3	4	5

【問6】あなたは、お子さまに以下の体験をさせたことがありますか。それぞれあてはまるものをすべて選んでください。なお、学校の授業や行事は除いてご回答ください。

	小学校入 学前に経 験	小学生の ときに経 験	中学生で 経験	経験させ たこと がない
a. 美術館・絵画館の見学	1	2	3	4
b. 歴史に関する資料館・博物館の見学	1	2	3	4
c. 科学に関する博物館・科学館の見学	1	2	3	4
d. 動物園・水族館・植物園の見学	1	2	3	4
e. 民間企業の職場見学	1	2	3	4
f. 山や川でのキャンプ	1	2	3	4
g. 民間企業や大学が開く「理科実験塾」など、実験を扱う講座	1	2	3	4
h. プログラミングの体験や実習	1	2	3	4
i. ロボットの設計や開発	1	2	3	4
j. 音楽や美術、書道に関する習い事	1	2	3	4
k. スポーツに関する習い事・スポーツクラブへの参加	1	2	3	4

【問7】以下、文系とは「国語や社会に向いている人」、理系とは「数学や理科に向いている人」とします。あなたの考えに最も近いものをお選びください。（それぞれ1つに○）

(1) 現在、お子さまは文系タイプだと思うか、理系タイプだと思うか

1. 文系タイプである
2. どちらかといえば文系タイプである
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば理系タイプである
5. 理系タイプである
6. わからない

(2) 将来は文系／理系どちらの進路に進んでほしいか

1. 文系
2. どちらかといえば文系
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば理系
5. 理系
6. わからない・まだ決めていない（迷っている）

【問8】文系・理系それぞれの人に対するイメージとしてあてはまるものをすべて選んでください。

① 文系

1. 日常生活で役にたつ
2. 仕事で役にたつ
3. 知識や技能が習得できる
4. コンピューターを使いこなす
5. 受験のときの試験が難しそう
6. 就職のとき、高い給与を得ることができそう
7. 学習するのは難しい
8. かわいい
9. かわい
10. 仕事のやりがいがありそう
11. 仕事がラクそう

② 理系

1. 日常生活で役にたつ
2. 仕事で役にたつ
3. 知識や技能が習得できる
4. コンピューターを使いこなす
5. 受験のときの試験が難しそう
6. 就職のとき、高い給与を得ることができそう
7. 学習するのは難しい
8. かわいい
9. かわい
10. 仕事のやりがいがありそう
11. 仕事がラクそう

【問13】 以下のそれぞれの文章について、一般的に女子と男子、どちらが多いと思いますか。あなたの考えに最も近いものをそれぞれ1つ選んでください。

	女子が多い	どちらかといえば女子が多い	い	どちらかといえば男子が多い	男子が多い
a. 理科が得意な生徒	1	2	3	4	5
b. 普通の理科の授業で、積極的に挙手や発言をする生徒	1	2	3	4	5
c. 理科の授業で実験を行うときに、中心的に行動する生徒	1	2	3	4	5
d. 数学が得意な生徒	1	2	3	4	5
e. 普通の数学の授業で、積極的に挙手や発言をする生徒	1	2	3	4	5

【問14】 以下のそれぞれの文章について、あなたの考えに近いものをそれぞれ1つ選んでください。

	そう思う	思いう	どちらかといえはそう	どちらかと思わない	い	そう思わない
a. 一般的に保護者は、男子に比べ女子に対しては文系に進学することを望む傾向がある	1	2	3	4		
b. 女子は男子に比べ、家事の手伝いをするように保護者から言われることが多い	1	2	3	4		
c. 進学する場合、異性の学生が多い学問領域は選びづらい	1	2	3	4		
d. 就職する場合、異性の人が多い職場は働きづらい	1	2	3	4		
e. 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成である	1	2	3	4		

【問15】 女性の理想的な生き方について、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

1. 結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚や出産の後も、仕事量は変えない
2. 結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚あるいは出産の後には、ワーク・ライフ・バランスに留意する
3. 結婚あるいは出産の機会にいったん退職（または休職）し、子育て後に再び仕事を持つ
4. 結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない
5. 結婚するが子どもは持たず、仕事を一生続ける
6. 結婚せず、仕事を一生続ける
7. どれにもあてはまらない

【問16】 男性の理想的な生き方について、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

1. 結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚や妻の出産の後も、仕事量は変えない
2. 結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける。結婚あるいは妻の出産の後には、ワーク・ライフ・バランスに留意する
3. 結婚あるいは妻の出産の機会にいったん退職（または休職）し、子育て後に再び仕事を持つ
4. 結婚あるいは妻の出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない
5. 結婚するが子どもは持たず、仕事を一生続ける
6. 結婚せず、仕事を一生続ける
7. どれにもあてはまらない

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。調査票は添付の封筒（切手貼付不要）にて調査事務局までお送りください。（複数の調査票を同封いただき差し支えございません）

なお、回答はWEBでも受け付けております。（<https://jp.research.net/r/shinrojh>）

学習と進路の意識についての調査(学校確認票)

生徒に対する標記調査にご協力いただきましてありがとうございます。生徒の回答内容（学習や進路に対する意識）に対し、学校での授業などが影響を与えているかどうかを確認する観点から、以下についてご確認いただき、ご記入の上ご返送をお願いいたします。

なお、ご記入にあたっては、今回の調査対象クラスの担任と、昨年度、第1学年の理科ご担当の方をお願いいたします。該当の方が転任などでいらっしゃらない場合は、ご事情を把握している方にご記入をお願いします。

問1. 調査対象学級の在席生徒数と、今回調査に回答した生徒数をご記入ください。

<以降、問7までは担任の方がご記入ください>

在席生徒数： _____ 名 回答生徒数： _____ 名

問2. 調査対象学級の担任の方の性別・年齢をご記入ください。

①性別	1.女性	2.男性	3.その他
②年齢	1.20歳代	2.30歳代	3.40歳代 4.50歳代 5.60歳以上

問3. 学校外で実施する活動・外部講師を招き学校で行う活動の実施について、それぞれあてはまるものに○をつけてください。(特定の生徒が、学校の管理外で参加したものは含みません)

	学年全体で 実施	特定のクラ スのみ実施	特定の部 活・クラブ の生徒のみ	希望者のみ 実施	い てはまらな い	い ずれもあ りません
a. 美術館・絵画館の見学	1	2	3	4	5	
b. 歴史に関する資料館・博物館の見学	1	2	3	4	5	
c. 科学に関する博物館・科学館の見学	1	2	3	4	5	
d. 動物園・水族館・植物園の見学	1	2	3	4	5	
e. 民間企業の職場見学	1	2	3	4	5	
f. 山や川などでのキャンプ	1	2	3	4	5	
g. 民間企業や大学が開く「理科実験塾」など、実験を扱う講座	1	2	3	4	5	
h. プログラミングの体験や実習	1	2	3	4	5	
i. 高校・大学や企業による公開授業・出前授業（数学）	1	2	3	4	5	
j. 高校・大学や企業による公開授業・出前授業（理科）	1	2	3	4	5	
k. プログラミングの体験や実習	1	2	3	4	5	
L. ロボットの設計や開発体験	1	2	3	4	5	

問4. 貴校における生徒の呼び方の原則について、それぞれあてはまるものをお選びください。貴校で統一的な呼び方についての決め事がない場合は、多くの教員が行っているものをお選びください。

①.苗字か名前か	1.苗字（姓）	2.名前（名）
②.くん付け・さん付けについて	1.男女とも「さん付け」	2.男子を「くん付け」、女子を「さん付け」
	3.男女とも呼び捨て	4.その他（ ）

問5. 貴校では男女混合名簿（生徒を性別に関係なく、生年月日や氏名の五十音順などの順序によって並べた名簿）を採用していますか。

1.男女混合名簿を採用している
2.男女混合名簿を採用していない

(引き続き問7までは担任の方がご回答ください)

問6. 昨年度の第1学年の数学の授業時間は、1年間合計で何時間でしたか。50分授業を「1時間」とします。
(お手数ですが、担当教員の方にご確認のうえご記入ください)

_____時間

問7. 調査対象学級の各教科担任の性別について、ご記入ください。習熟度別指導などで、複数の教科担任がいる場合は、最も多くの生徒を担当している教員について、お答えください。

①国語	②英語	③社会	④数学	⑤理科	⑥音楽
1 女性	1 女性	1 女性	1 女性	1 女性	1 女性
2 男性	2 男性	2 男性	2 男性	2 男性	2 男性
3 その他	3 その他	3 その他	3 その他	3 その他	3 その他
⑦美術	⑧技術	⑨家庭	⑩保健体育(男子)	⑪保健体育(女子)	
1 女性	1 女性	1 女性	1 女性	1 女性	
2 男性	2 男性	2 男性	2 男性	2 男性	
3 その他	3 その他	3 その他	3 その他	3 その他	

-----<問8及び問9は、昨年度、第1学年理科をご担当の方にご記入をお願いします>-----

問8. <昨年度、1学年の理科を担当した方、または昨年度の第1学年の理科教育についてご事情をご存じの方がご記入ください>

昨年度の理科の授業実施について、1年間合計の授業時数と、実験・観察の割合について、それぞれご回答ください。50分授業を「1時間」とします。

	授業時数	左で回答した授業時数に占める、実験・観察の割合	
理科全体	時間	1.1割未満 2.1～3割程度 3.3～5割程度	4.5～7割程度 5.7～9割程度 6.9割以上
a. うち理科1分野：化学に関する内容	時間	1.1割未満 2.1～3割程度 3.3～5割程度	4.5～7割程度 5.7～9割程度 6.9割以上
b. うち理科1分野：物理に関する内容	時間	1.1割未満 2.1～3割程度 3.3～5割程度	4.5～7割程度 5.7～9割程度 6.9割以上
c. うち理科2分野：生物に関する内容	時間	1.1割未満 2.1～3割程度 3.3～5割程度	4.5～7割程度 5.7～9割程度 6.9割以上
d. うち理科2分野：地学に関する内容	時間	1.1割未満 2.1～3割程度 3.3～5割程度	4.5～7割程度 5.7～9割程度 6.9割以上

問9. 上記問8を回答いただいた方の性別と年齢をご記入ください。

①性別	1.女性	2.男性	3.その他
②年齢	1.20歳代	2.30歳代	3.40歳代 4.50歳代 5.60歳以上

ご質問は以上です。本票は、生徒の回答した用紙とあわせてご返送ください。